

EDI方式接続仕様書

EDI方式仕様
Ver. 1. XX (暫定版)

自然にやさしいネットワーク



仕様有効期間：202X年X月X日～

202X/X

公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター
電子マニフェストセンター

はじめに

マニフェスト制度は、産業廃棄物の不法投棄などの不適正処理を未然に防止するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃棄物処理法」という。）に規定された制度です。

産業廃棄物の処理を他人に委託する事業者（以下、「排出事業者」という。）は、委託した産業廃棄物（以下、「委託廃棄物」という。）の収集運搬から中間処理、最終処分までの処理状況について確認する義務があります。

排出事業者は、委託廃棄物の流れを、廃棄物処理法第12条の3に規定された産業廃棄物管理票（以下、「紙マニフェスト」という。）または廃棄物処理法第12条の5に規定された電子マニフェストシステム（以下、「JWNET」という。）のどちらかを使用して確認しなければなりません。

JWNETは平成9年6月の廃棄物処理法の改正に伴い、産業廃棄物の不法投棄防止の強化策及び事業者によるマニフェスト事務の効率化を図ることを目的として創設されました。公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター（以下、「センター」という。）は、廃棄物処理法第13条の2に基づき、平成10年7月1日に、全国でただ1つのJWNETの運営主体である「情報処理センター」として環境大臣から指定を受け、平成10年12月1日よりJWNETの運用を開始し、現在に至っています。

EDI方式（Electronic Data Interchange：電子データ交換）によるJWNETへのアクセス方法は、社内システムなど加入者側が構築するシステムからJWNETを使用することができるように全銀協標準プロトコル（TCP/IP版）拡張Z手順を利用して、平成13年4月より運用を開始しました。

また、従来のマニフェスト登録・報告・照会等機能に加え、平成26年6月からは、ASP事業者がサービスを開始した電子契約事業に対応するため、JWNETでもASP事業者と連携する形態で、電子契約の保管・検索・閲覧機能（以下、「電子契約（保管・検索・閲覧）機能」という。）を追加いたしました。

さらに、同じく平成26年6月から、Web方式と同様にインターネット環境で、ファイルを送受信することによりマニフェスト登録、照会等JWNETを使用することができるような仕組み（以下、「Web-EDI機能」という。）の運用を、開始しております。

EDI方式でJWNETを利用するためには、センターが指定する仕様に合わせてアクセスすることができるシステムを加入者側で準備する必要があります。

本仕様書では、EDI方式の仕様をご理解いただき、EDI事業者（自社利用及びASP事業者）においてシステム開発時に必要となる内容を取りまとめたものです。システムの構築の際は網羅的にご確認ください。

なお、EDIシステムの構築、運用に関しては、認識の齟齬（そご）が生じることを防ぐため、電話での問い合わせには原則対応しておりません。運用管理責任者の方から、「照会票」を用いたお問合せをお願いいたします。

目次

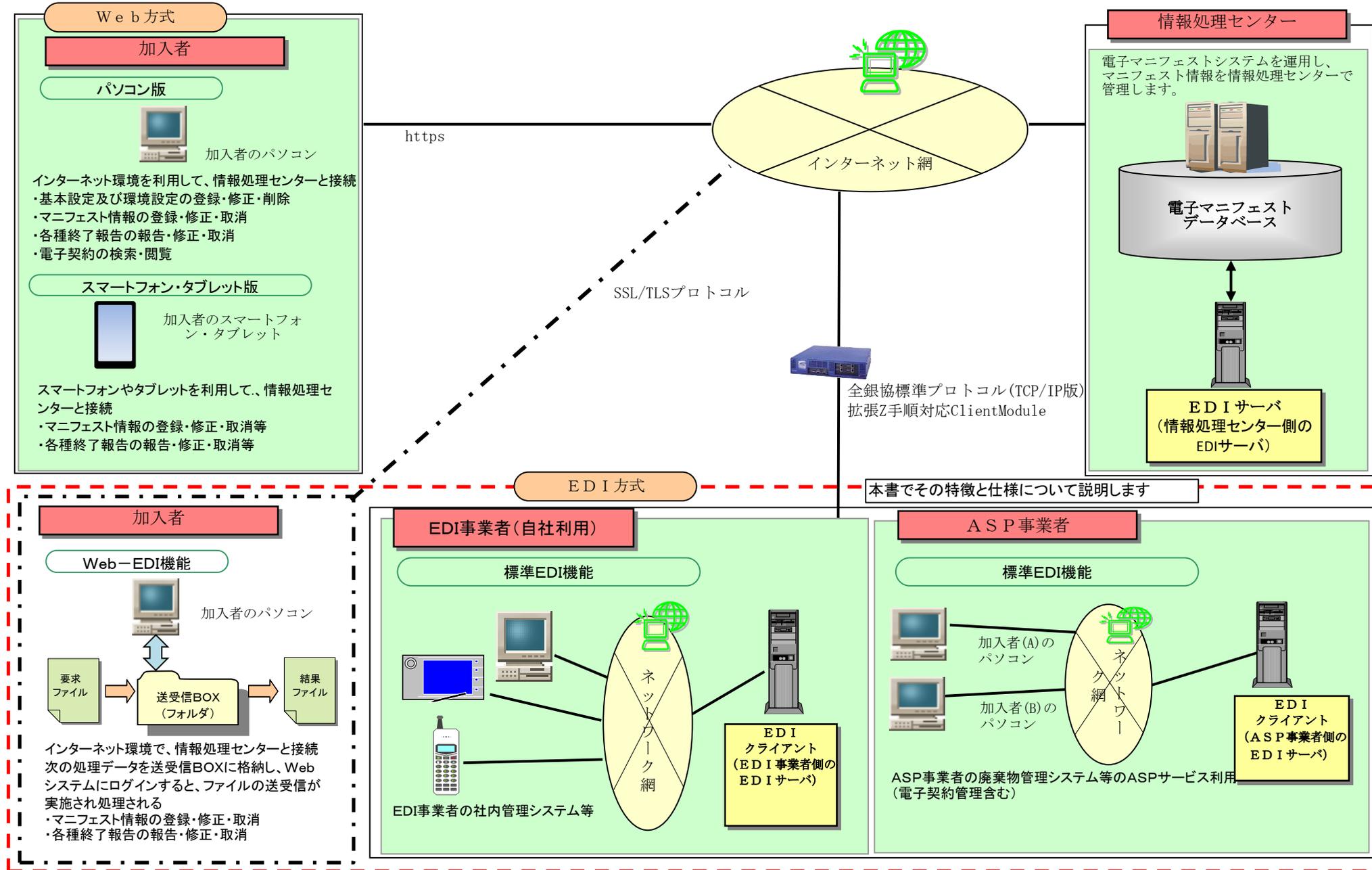
1. EDI方式の概要
 - 1-1. 電子マニフェストシステムの構成
 - 1-2. EDI方式各機能（システム含む）の特徴（概要）
 - 1-3. 標準EDI機能の特徴
 - 1-4. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の特徴
 - 1-5. Web-EDI機能の特徴
2. 機能仕様
 - 2-1. 機能一覧
 - 2-2. 機能概要
 - 2-3. マニフェスト情報の修正・取消ルール詳細
 - 2-4. 電子マニフェストの運用
【EDI方式（電子契約を除く）】
3. 通信仕様
 - 3-1. 通信フロー概要
 - 3-2. 運用仕様
 - 3-3. 通信仕様
4. ファイル仕様
 - 4-1. 機能とファイルレイアウトの対応
 - 4-2. ファイル構成
 - 4-3. ファイル編集仕様
 - 4-4. 要求ファイルに指定可能な処理件数及び結果ファイルの提供可能な照会結果件数
5. ファイルレイアウト仕様
 - 5-1. ファイルレイアウト一覧
 - 5-2. 要求ファイルレイアウトの項目説明
 - 5-3. 要求ファイルレイアウト
 - 5-4. 結果ファイルレイアウトの項目説明
 - 5-5. 結果ファイルレイアウト
 - 5-6. XML様式レイアウト
6. エラーチェック仕様
 - 6-1. リターンコード・エラーコード仕様
 - 6-2. エラーコード一覧
 - 6-3. 情報処理センター側EDIサーバーエラーチェック順
7. その他仕様
 - 7-1. JWNETマニフェスト番号採番仕様
 - 7-2. 情報処理センターのEDI機能
 - 7-3. EDI処理状況の確認
 - 7-4. 通知情報
 - 7-5. コード表
 - 7-6. EDI事業者・加入者について
 - 7-7. JWNET-EDI方式 EDIシステム運用開始までの流れ
 - 7-8. 照会可能件数制限
 - 7-9. 放射性物質情報の仕様
 - 7-10. 行政報告不要機能の仕様
 - 7-11. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の仕様
 - 7-12. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い
 - 7-13. 排出事業場所在地チェックの仕様
 - 7-14. 処分事業場の所在地チェックの仕様
8. よくあるお問い合わせ
9. 付録
 - 9-1. 用語解説

1. E D I 方式の概要

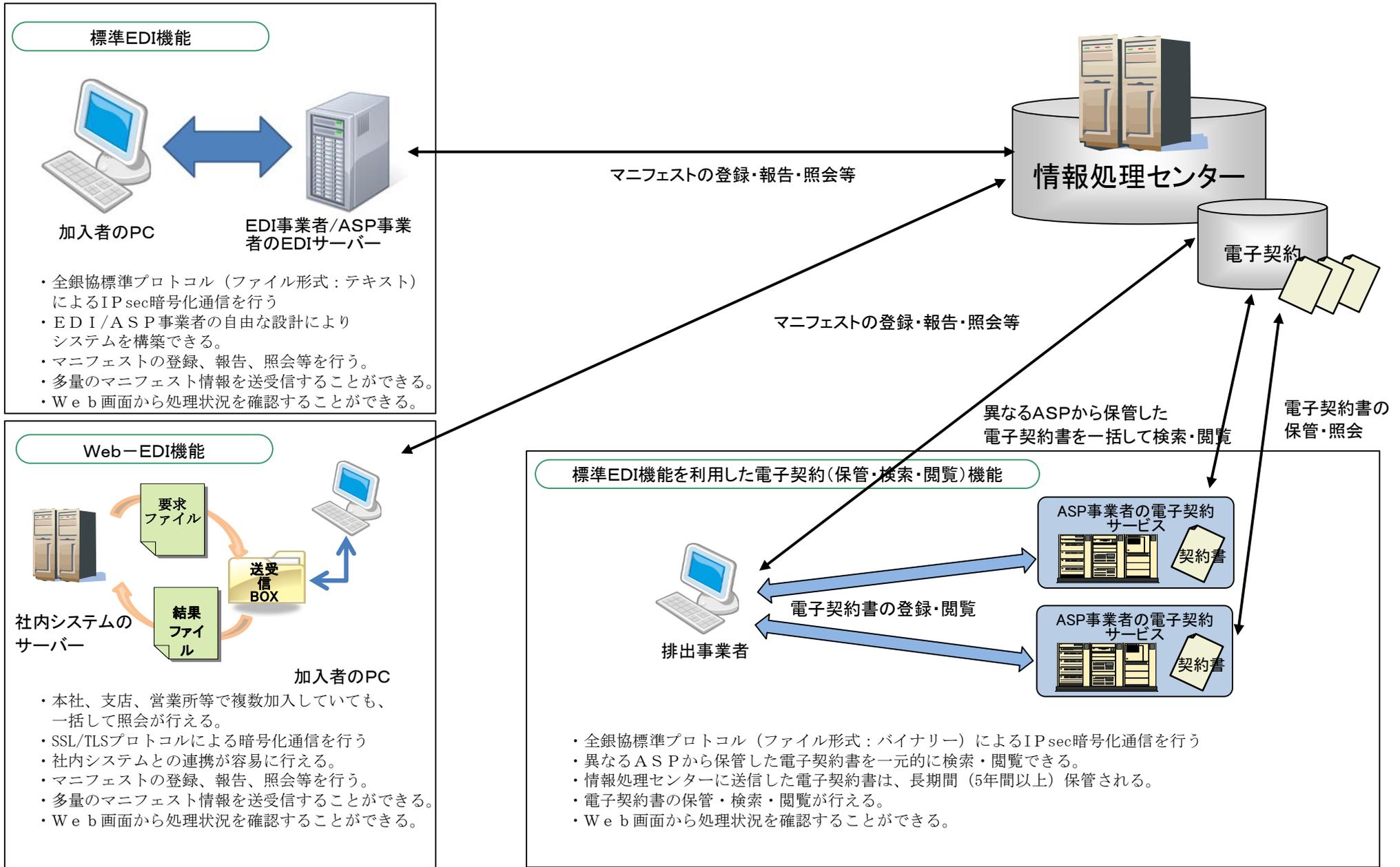
- 1-1. 電子マニフェストシステムの構成
- 1-2. E D I 方式各機能（システム含む）の特徴（概要）
- 1-3. 標準E D I 機能の特徴
- 1-4. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の特徴
- 1-5. W e b - E D I 機能の特徴

1-1. 電子マニフェストシステムの構成

電子マニフェストシステム（JWNET）は、加入者の様々な利用方法を考慮し、Web方式、EDI方式の2つの方式から構成されます。



1-2. EDI方式各機能（システム含む）の特徴（概要）



1-3. 標準EDI機能の特徴

(1) 加入者の自由な設計によりシステムを構築できます

EDI方式では、本仕様書で指定する通信手順、ファイルフォーマットに合わせて、マニフェスト情報の送受信を行う仕組みです。
Web方式のようなマニフェスト情報登録画面やマニフェスト情報照会画面というユーザインターフェースを備えていない為、加入者が自ら必要なインターフェースを開発する必要があります。EDI事業者/ASP事業者が自らシステム開発できるため、加入者がより利用しやすく、独自の機能を備えたシステムを構築できます。

(2) 多量のマニフェスト情報を送受信することができます

EDI方式では、Web方式に比べ、多量のマニフェスト情報を送受信することができます。
マニフェスト情報の取扱数が多い加入者に適した仕組みです。

(3) 複数加入者のマニフェスト情報をまとめて送受信することができます

加入者番号が異なる複数加入者のマニフェスト情報を、まとめて送受信することができます。
例えば、収集運搬業者と処分業者で加入している場合は、運搬終了報告と処分終了報告をまとめて送信することもできます。

(4) 他アクセス方式と併用して利用することができます

マニフェスト情報は、情報処理センターのデータベースで一元管理しているため、Web方式と併用して利用することができます。
例えば、マニフェスト情報の登録処理、報告処理をEDI方式で行い、マニフェスト情報の修正処理、取消処理を、Web方式で利用するなど、それぞれのシステムの特性を活かし、効率良く作業を進めることができます。

(5) 一括処理方式によりマニフェスト情報の登録・報告ができます

Web方式は、マニフェスト情報の登録や、運搬・処分の終了報告など、全ての処理を情報処理センターとインターネットのWeb画面で実施する仕組みとなっていますが、EDI方式は、情報処理センターに送信した要求ファイル（マニフェスト情報の登録、運搬・処分の終了報告などの情報を持つファイル）毎に一括で処理する仕組みとなっています。また、その結果ファイル（登録結果、報告結果などの情報を持つファイル）も一括で受信できます。
情報処理センターへの更新のタイミングを加入者が制御できると共に、一括で処理することができます。

(6) 処理状況を確認することができます

情報処理センターに送付したデータの処理状況をインターネットのWeb画面を利用してご確認することができます。

1-4. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の特徴

(1) ASP事業者で電子契約した情報を保管することができます

標準EDI機能を利用して電子契約ドキュメントを送受信することができます。

(2) 登録内容を確認することができます

情報処理センターに送付した電子契約情報の処理状況をインターネットのWeb画面を利用してご確認することができます。

1-5. Web-EDI機能の特徴

(1) Web方式の環境でファイルの送受信によりマニフェスト情報の登録・報告・参照ができます

Web-EDI機能は、Web方式と同様にPCで利用することができます。

Web-EDI機能は、Web方式のようなマニフェスト情報登録画面やマニフェスト情報照会画面というユーザインターフェースを備えておらず、標準EDI機能に準拠したファイルの送受信によりマニフェストの登録・照会が行えます。

(2) 本社、支店等で多量のマニフェスト情報の集計を行うことができます。

マニフェスト情報照会機能を用いれば、マニフェスト情報を、本社・支店の加入者番号で一括で多量に収集することができます。

(3) 他方式と併用して利用することができます

マニフェスト情報は、情報処理センターのデータベースで一元管理しているため、Web方式・EDI方式と併用して利用することができます。

例えば、マニフェスト情報の登録処理をWeb-EDI機能で行い、マニフェスト情報の修正処理、取消処理を、EDI方式で利用するなど、それぞれの方式の特性を活かし、効率良く作業を進めることができます。

(4) 処理状況を確認することができます

情報処理センターに送付したデータの処理状況をインターネットのWeb画面を利用してご確認することができます。

2. 機能仕様

2-1. 機能一覧

2-2. 機能概要

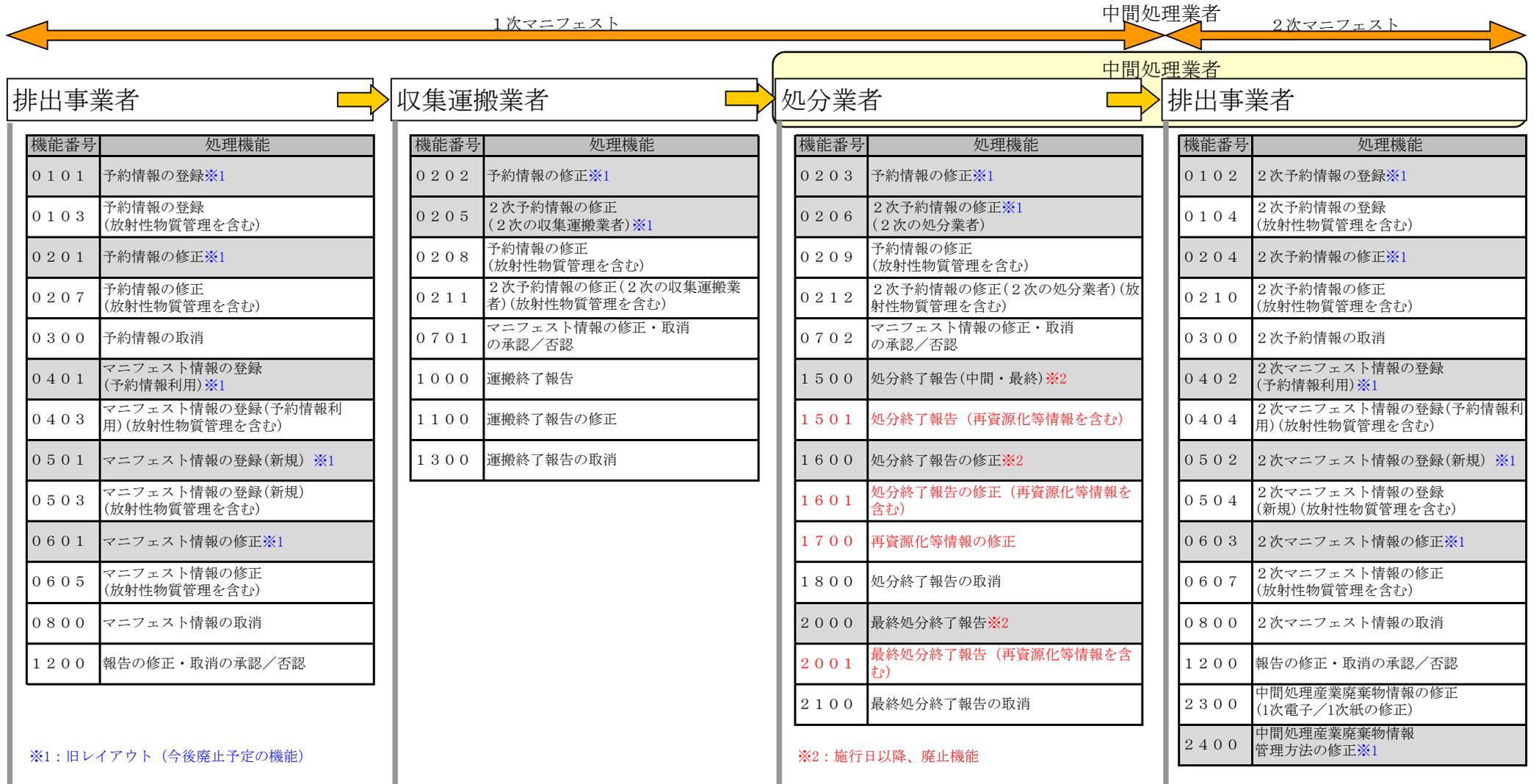
2-3. マニフェスト情報の修正・取消ルール詳細

2-4. 電子マニフェストの運用

【EDI方式（電子契約を除く）】

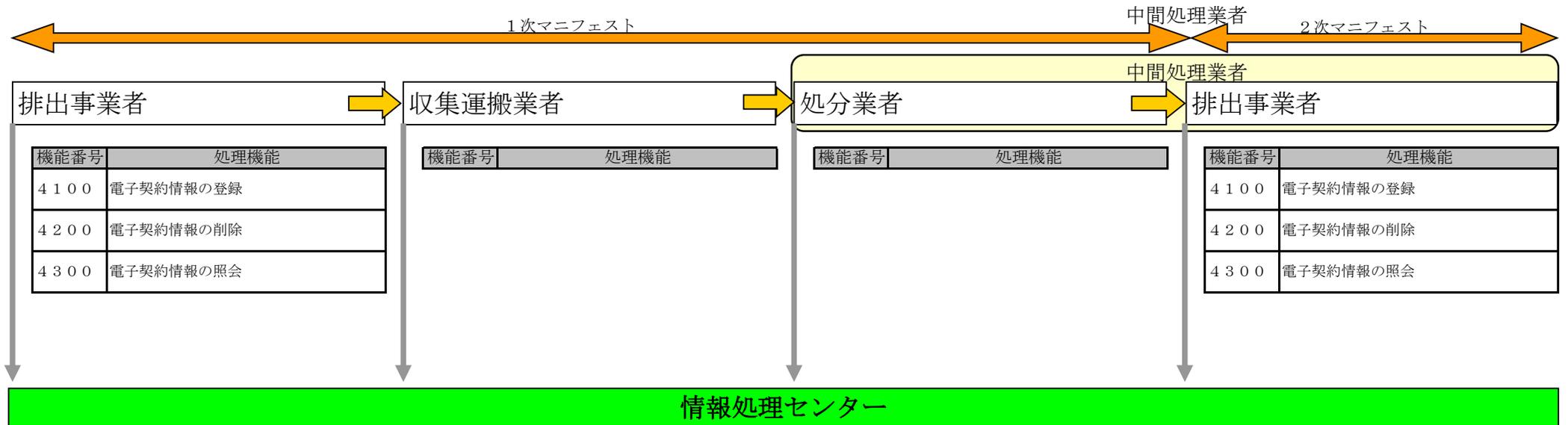
2-1. 機能一覧

(1) 標準EDI機能（マニフェストシステム）で利用できる機能は次のとおりです。





(2) 電子契約（保管・検索・閲覧）機能で利用できる機能は次のとおりです。
 なお、電子契約機能の場合は4100～4300のすべての機能をセットで利用する必要があります。



(3) Web-EDI機能で利用できる機能は次のとおりです。



2-2. 機能概要

1. EDI方式で利用できる機能（電子契約は除く）の概要を説明します。

(1) 排出事業者の機能 ※ 1次マニフェスト情報に関連する機能（1次マニフェスト情報を登録する排出事業者が利用する機能）

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0101	予約情報の登録	情報処理センターに予約情報を登録します。マニフェスト情報の登録前に、マニフェスト番号（予約登録時は予約番号という）を取得します。未確定の情報は指定せずに登録します。未確定情報を含むため、予約情報はマニフェスト情報としては取り扱われません。 （廃棄物処理法に定められた運用はできません） 予約情報の登録は課金の対象となります。	
0103	予約情報の登録 （放射性物質管理を含む）	予約情報の登録【0101】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を登録することができます。	○
0201	予約情報の修正	予約情報の内容を修正します。但し、一度登録した収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に関する情報は修正できません。 予約情報の内容の修正は随時可能で、収集運搬業者、処分業者の承認も不要です。 （予約情報の登録時に、収集運搬業者、処分業者に予約情報の内容を修正する権限を付与した場合は、収集運搬業者、処分業者も「機能番号0202：予約情報の修正」、「機能番号0203：予約情報の修正」を使うことで予約情報を修正することができます。）	
0207	予約情報の修正 （放射性物質管理を含む）	予約情報の修正【0201】と同等の機能です。 （予約情報の登録時に、収集運搬業者、処分業者に予約情報の内容を修正する権限を付与した場合は、収集運搬業者、処分業者も「機能番号0208：予約情報の修正」、「機能番号0209：予約情報の修正」を使うことで予約情報を修正することができます。） 放射性物質管理を含む情報を修正することができます。	○
0300	予約情報の取消	予約情報を取消します。 予約情報を取消する場合は、収集運搬業者、処分業者の承認は不要です。	○
0401	マニフェスト情報の登録 （予約情報利用）	廃棄物処理法第12条の5第1項及び第2項に規定された登録を行います。 予約情報を利用して、必須となる項目を追加登録し、情報処理センターにマニフェスト情報を登録します。	
0403	マニフェスト情報の登録 （予約情報利用） （放射性物質管理を含む）	マニフェスト情報の登録（予約情報利用）【0401】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を登録することができます。	○
0501	マニフェスト情報の登録 （新規）	廃棄物処理法第12条の5第1項及び第2項に規定された登録を行います。 必須となる項目を指定し、情報処理センターにマニフェスト情報を登録します。 マニフェスト情報の登録は課金の対象となります。	
0503	マニフェスト情報の登録 （新規） （放射性物質管理を含む）	マニフェスト情報の登録（新規）【0501】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を登録することができます。	○

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0601	マニフェスト情報の修正	マニフェスト情報の内容を修正します。 マニフェスト情報の修正は随時可能ですが、収集運搬業者の運搬終了報告、もしくは処分業者の処分終了報告が行われている場合は、その業者の承認が必要です。 また、業者の否認や、10日間承認／否認の行為が行われない場合は、マニフェスト情報に対する修正は無効となります。	
0605	マニフェスト情報の修正 (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報の修正【0601】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を修正することができます。	○
0800	マニフェスト情報の取消	マニフェスト情報を取消します。 マニフェスト情報の取消は随時可能ですが、収集運搬業者の運搬終了報告、もしくは処分業者の処分終了報告が行われている場合は、その業者の承認が必要です。 また、業者の否認や、10日間承認／否認の行為が行われない場合は、マニフェスト情報に対する取消は無効となります。	○
1200	報告の修正・取消の 承認／否認	収集運搬業者の運搬終了報告、処分業者の処分終了報告に対する修正・取消が行われた場合、その内容について承認、もしくは否認を行います。	
3000	通知情報の照会	運搬終了報告通知、処分終了報告通知、確認期限切れ通知、修正／取消要請通知などを照会します。	
3100	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。	
3101	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)【3100】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供いたします。	○
3102	再資源化等情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されている再資源化等情報を照会します。	○
3200	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。 引渡日／登録日の期間指定、マニフェスト情報／予約情報、報告の未／済の条件を指定します。	
3201	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)【3200】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供いたします。	○

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
3202	再資源化等情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されている再資源化等情報を照会します。 引渡日／登録日の期間指定の条件を指定します。	○
3400	事業場情報の照会	情報処理センターに登録されている事業場情報を照会します。	

(2) 収集運搬業者の機能

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0202	予約情報の修正	予約情報の登録時に、収集運搬業者に予約情報の内容を修正する権限が付与されている場合、予約情報の内容を修正します。但し、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に関する情報は修正できません。	
0205	2次予約情報の修正	2次予約情報の登録時に、収集運搬業者に2次予約情報の内容を修正する権限が付与されている場合、2次予約情報の内容を修正します。但し、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に関する情報は修正できません。	
0208	予約情報の修正 (放射性物質管理を含む)	予約情報の修正【0202】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を修正することができます。	
0211	2次予約情報の修正 (放射性物質管理を含む)	2次予約情報の修正【0205】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を修正することができます。	
0701	マニフェスト情報の 修正・取消 承認/否認	運搬終了報告後に、排出事業者がマニフェスト情報に対して修正・取消を行った場合、その内容について承認、もしくは否認を行います。	
1000	運搬終了報告	廃棄物処理法第12条の5第2-3項に規定された運搬が終了した旨の報告を行います。 情報処理センターに運搬終了報告を登録します。	○
1100	運搬終了報告の修正	運搬終了報告の内容を修正します。 運搬終了報告の修正は随時可能ですが、排出事業者の承認が必要です。 排出事業者の否認や、10日間承認/否認の行為が行われない場合は、運搬終了報告に対する修正は無効となります。	○
1300	運搬終了報告の取消	運搬終了報告を取消します。 運搬終了報告の取消は随時可能ですが、排出事業者の承認が必要です。 排出事業者の否認や、10日間承認/否認の行為が行われない場合は、運搬終了報告に対する取消は無効となります。	○
3000	通知情報の照会	予約情報登録通知、マニフェスト情報登録通知、修正/取消要請通知などを照会します。	
3100	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。	

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
3101	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会（番号指定）【3100】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供いたします。	○
3200	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。 引渡日／登録日の期間指定、マニフェスト情報／予約情報、報告の未／済の条件を指定します。	
3201	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会（条件検索）【3200】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供いたします。	○

(3) 処分業者（報告機能）の機能

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0203	予約情報の修正	予約情報の登録時に、処分業者に予約情報の内容を修正する権限が付与されている場合、予約情報の内容を修正します。 但し、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に関する情報は修正できません。	
0206	2次予約情報の修正	2次予約情報の登録時に、処分業者に2次予約情報の内容を修正する権限が付与されている場合、2次予約情報の内容を修正します。 但し、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に関する情報は修正できません。	
0209	予約情報の修正 (放射性物質管理を含む)	予約情報の修正【0203】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を修正することができます。	
0212	2次予約情報の修正 (放射性物質管理を含む)	2次予約情報の修正【0206】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を修正することができます。	
0702	マニフェスト情報の修正取消 承認/否認	処分終了報告後に、排出事業者がマニフェスト情報に対して修正取消を行った場合、その内容について承認、もしくは否認を行います。	
1500	処分終了報告	廃棄物処理法第12条の5第2-3項に規定された処分、最終処分が終了した旨の報告を行います。 中間または最終を指定して、情報処理センターに処分終了報告を登録します。	○
1501	処分終了報告 (再資源化等情報を含む)	処分終了報告【1500】と同等の機能です。 再資源化等情報を含む報告ができます。	○
1600	処分終了報告の修正	処分終了報告の内容を修正します。 処分終了報告の修正は、修正条件を満たせば、随時可能ですが、排出事業者の承認が必要です。 排出事業者の否認や、10日間承認/否認の行為が行われない場合は、処分終了報告に対する修正は無効となります。	○
1601	処分終了報告の修正 (再資源化等情報を含む)	処分終了報告の修正【1600】と同等の機能です。 再資源化等情報を含む報告を修正することができます。 但し、再資源化等情報は、処分終了報告（中間）から処分終了報告（最終）へ報告区分の修正を行った場合に、追加のみ可能で、上記以外の再資源化等情報に関する修正は、【1700】で修正します。	○
1700	再資源化等情報の修正	再資源化等情報の内容を修正します。 再資源化等情報の修正は、修正条件を満たせば、随時可能で、排出事業者の承認も不要です。	○

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
1800	処分終了報告の取消	処分終了報告を取消します。 処分終了報告の取消は、取消条件を満たせば、随時可能ですが、排出事業者の承認が必要です。 排出事業者の否認や、10日間承認/否認の行為が行われない場合は、処分終了報告に対する取消は無効となります。	○
2000	最終処分終了報告	廃棄物処理法第12条の5第3-4項に規定された最終処分が終了した旨の報告を行います。 情報処理センターに最終処分終了報告を登録します。	○
2001	最終処分終了報告 (再資源化等情報を含む)	最終処分終了報告【2000】と同等の機能です。 再資源化等情報を含む報告ができます。	○
2100	最終処分終了報告の取消	最終処分終了報告を取消します。 最終処分終了報告の取消は、取消条件を満たせば、随時可能で、排出事業者の承認も不要です。	○
3000	通知情報の照会	予約情報登録通知、マニフェスト情報登録通知、修正/取消要請通知などを照会します。	
3100	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。	
3101	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)【3100】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供します。	○
3102	再資源化等情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されている再資源化等情報を照会します。	○
3200	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。 引渡日/登録日の期間指定、マニフェスト情報/予約情報、報告の未/済の条件を指定します。	
3201	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)【3200】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供します。	○
3202	再資源化等情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されている再資源化等情報を照会します。 引渡日/登録日の期間指定の条件を指定します。	○

(4) 処分業者（登録機能）の機能 ※ 2次マニフェスト情報に関連する機能（2次マニフェスト情報を登録する排出事業者が利用する機能）

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0102	2次予約情報の登録	情報処理センターに予約情報を登録します。マニフェスト情報の登録前に、マニフェスト番号（予約登録時は予約番号という）を取得します。未確定の情報は指定せずに登録します。未確定情報を含むため、マニフェスト情報としては取り扱われません。（廃棄物処理法に定められた運用はできません） 予約情報の登録は課金の対象となります。	
0104	2次予約情報の登録 （放射性物質管理を含む）	2次予約情報の登録【0102】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を登録できます。	○
0204	2次予約情報の修正	予約情報の内容を修正します。但し、一度登録した収集運搬業者、処分業者に関する情報は修正できません。予約情報の内容の修正は随時可能で、収集運搬業者、処分業者の承認も不要です。（予約情報の登録時に、収集運搬業者、処分業者に予約情報の内容を修正する権限を付与した場合は、収集運搬業者、処分業者も「機能番号0205：2次予約情報の修正」、「機能番号0206：2次予約情報の修正」を使うことで予約情報を修正することができます。）	
0210	2次予約情報の修正 （放射性物質管理含む）	2次予約情報の修正【0204】と同等の機能です。（予約情報の登録時に、収集運搬業者、処分業者に予約情報の内容を修正する権限を付与した場合は、収集運搬業者、処分業者も「機能番号0205：2次予約情報の修正」、「機能番号0206：2次予約情報の修正」を使うことで予約情報を修正することができます。） 放射性物質管理を含む情報を修正できます。	○
0300	2次予約情報の取消	予約情報を取消します。 予約情報を取消する場合は、収集運搬業者、処分業者の承認は不要です。	○
0402	2次マニフェスト情報の登録（予約情報利用）	廃棄物処理法第12条の5第4項に規定された登録を行います。 予約情報を利用して、必須となる項目を追加登録し、情報処理センターにマニフェスト情報を登録します。	
0404	2次マニフェスト情報の登録（予約情報利用） （放射性物質管理を含む）	2次マニフェスト情報の登録（予約情報利用）【0402】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を登録できます。	○
0502	2次マニフェスト情報の登録	廃棄物処理法第12条の5第4項に規定された登録を行います。 必須となる項目を指定し、情報処理センターにマニフェスト情報を登録します。 マニフェスト情報の登録は課金の対象となります。	
0504	2次マニフェスト情報の登録（放射性物質管理を含む）	2次マニフェスト情報の登録【0502】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を登録できます。	○
0603	2次マニフェスト情報の修正	マニフェスト情報の内容を修正します。 マニフェスト情報の修正は随時可能ですが、収集運搬業者の運搬終了報告、もしくは処分業者の処分終了報告が行われている場合は、その業者の承認が必要です。 また、業者の否認や、10日間承認／否認の行為が行われない場合は、マニフェスト情報に対する修正は無効となります。	

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0607	2次マニフェスト情報の修正（放射性物質管理を含む）	2次マニフェスト情報の修正【0603】と同等の機能です。 放射性物質管理を含む情報を修正できます。	○
0800	2次マニフェスト情報の取消	マニフェスト情報を取消します。 マニフェスト情報の取消は随時可能ですが、収集運搬業者の運搬終了報告、もしくは処分業者の処分終了報告が行われている場合は、その業者の承認が必要です。 また、業者の否認や、10日間承認／否認の行為が行われない場合は、マニフェスト情報に対する取消は無効となります。	○
1200	報告の修正取消 承認／否認	収集運搬業者の運搬終了報告、処分業者の処分終了報告に対する修正取消が行われた場合、その内容について承認、もしくは否認を行います。	
2300	中間処理産業廃棄物情報の修正	マニフェスト情報（2次）の中間処理産業廃棄物の内容だけを修正します。	
2400	中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正	マニフェスト情報（2次）の中間処理産業廃棄物情報管理方法を修正します。 「帳簿記載のとおり」から「当欄指定のとおり」に変更する場合、当該2次マニフェストの中間処理産業廃棄物情報も合わせて登録します。	
3000	通知情報の照会	運搬終了報告通知、処分終了報告通知、確認期限切れ通知、修正／取消要請通知などを照会します。	
3100	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。	
3101	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (番号指定) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会（番号指定）【3100】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供します。	○
3102	再資源化等情報の照会 (番号指定)	マニフェスト番号を指定して、情報処理センターに登録されている再資源化等情報を照会します。	○
3200	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されているマニフェスト情報、予約情報を照会します。 引渡日／登録日の期間指定、マニフェスト情報／予約情報、報告の未／済の条件を指定します。	

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
3201	マニフェスト情報 ・予約情報の照会 (条件検索) (放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報・予約情報の照会（条件検索）【3200】と同等の機能です。 登録されている放射性物質管理を含む情報を提供します。	○
3202	再資源化等情報の照会 (条件検索)	条件を指定して、情報処理センターに登録されている再資源化等情報を照会します。 引渡日／登録日の期間指定の条件を指定します。	○
3400	事業場情報の照会	情報処理センターに登録されている事業場情報を照会します。	

2. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能で利用できる機能の概要を説明します。

(1) 排出事業者の機能 ※ 1次マニフェスト情報に関連する機能（1次マニフェスト情報を登録する排出事業者が利用する機能）

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
4100	電子契約情報の登録	情報処理センターに電子契約情報を登録します。 排出事業者として、電子契約ドキュメント（電子契約データ、電子契約ファイル）を登録します。 電子契約ファイルは、base64Encodeされた情報をXML形式として保管します。	
4200	電子契約情報の削除	情報処理センターに登録されている電子契約情報を削除します。 接続事業者番号と電子契約キー情報を基に、電子契約情報を削除します。	
4300	電子契約情報の照会	情報処理センターに電子契約情報を照会します。 接続事業者番号と電子契約キー情報を基に、電子契約情報を照会します。 電子契約ファイルは、base64Encodeされた情報をXML形式として取得できます。	

(2) 処分業者（登録機能）の機能 ※ 2次マニフェスト情報に関連する機能（2次マニフェスト情報を登録する排出事業者が利用する機能）

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
4100	電子契約情報の登録	情報処理センターに電子契約情報を登録します。 処分業者（登録）として、電子契約ドキュメント（電子契約データ、電子契約ファイル）を登録します。 電子契約ファイルは、base64Encodeされた情報をXML形式として保管します。	
4200	電子契約情報の削除	情報処理センターに登録されている電子契約情報を削除します。 接続事業者番号と電子契約キー情報を基に、電子契約情報を削除します。	
4300	電子契約情報の照会	情報処理センターに電子契約情報を照会します。 接続事業者番号と電子契約キー情報を基に、電子契約情報を照会します。 電子契約ファイルは、base64Encodeされた情報をXML形式として取得できます。	

3. Web-EDI機能で利用できる固有機能の概要を説明します。

(1) 排出事業者の機能 ※ 1次マニフェスト情報に関連する機能（1次マニフェスト情報を登録する排出事業者が利用する機能）

機能番号	機能	機能説明	Web-EDI
0505	マニフェスト情報の登録 (新規) (CSVフォーマット対応)	マニフェスト情報の登録（新規）（放射性物質管理を含む）【0503】と同等の機能です。 WebシステムのCSVファイルアップロードに準拠したレイアウトになります。	○

4. マニフェスト情報に関する期限について

マニフェスト情報に関する期限について、以下に示します。

NO.	項目	期限	期限経過後のデータ処理
1	予約情報の有効期限	1年間	予約情報の登録日より1年で取消状態になります。 (マニフェスト情報の登録(予約情報利用)に使用できなくなります。)
2	マニフェスト情報の照会期限	5年間	最後の報告日より5年でデータベースから削除されます。 ※1※4
3	通知情報の照会期限	30日間	通知日より30日で通知情報が削除されます。 ※2
4	承認待ち有効期限 ※3	10日間	通知日より10日で修正または取消が無効となります。

※1 運搬終了報告、処分終了報告、最終処分終了報告の全てが済みとなっているマニフェスト情報がデータベースより削除されます。未報告の場合は、削除されません。

※2 修正/取消にかかる承認要請通知については、「承認」または「否認」または有効期限切れにより「無効」となった場合、その時点で情報処理センターのデータベースから通知情報が削除されます。

※3 報告済みマニフェスト情報の修正、取消、報告の修正、取消を行う場合は当該マニフェスト情報に関わる他の加入者の承認が必要です。承認または否認が行われず、10日間放置された場合、修正または取消が無効となり、要請通知は削除されます。

※4 再資源化等情報も「No.2 マニフェスト情報の照会期限」に準ずる。

2-3. マニフェスト情報の修正・取消ルール詳細

排出事業者、収集運搬業者、処分業者(報告機能)、処分業者(登録機能)、処分業者(報告機能・登録機能)のマニフェスト情報の修正・取消ルールについて説明します。

【排出事業者】

修正・取消の内容	修正・取消ルール	修正・取消が成立する条件 および 補足説明
マニフェスト情報の修正・取消		
マニフェスト情報の内容を修正する	運搬終了報告、処分終了報告が未報告のマニフェスト情報は、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報を除き、修正できます。 また、既に運搬終了報告、処分終了報告が済みのマニフェスト情報も修正できますが、報告をした業者の承認を必要とします。	報告済みの業者の承認により、修正が成立します。 報告済みの業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は修正は成立しません。
マニフェスト情報を取消する	運搬終了報告、処分終了報告が未報告のマニフェスト情報は取消できます。 また、既に運搬終了報告、処分終了報告が済みのマニフェスト情報も取消できますが、報告をした業者の承認を必要とします。	報告済みの業者の承認により、取消が成立します。 報告済みの業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は修正は成立しません。
予約情報の修正・取消		
予約情報の内容を修正する	収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報を除き、修正できます。	—
予約情報を取消する	随時、取消できます。	—

【収集運搬業者】

修正・取消の内容	修正・取消ルール	修正・取消が成立する条件 および 補足説明
運搬終了報告の修正・取消		
運搬終了報告の内容を修正する	報告は修正できますが、排出事業者の承認を必要とします。	排出事業者の承認により、修正が成立します。 排出事業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は修正は成立しません。
運搬終了報告を取消する	報告は取消できますが、排出事業者の承認を必要とします。	排出事業者の承認により、取消が成立します。 排出事業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は取消は成立しません。
予約情報の修正		
予約情報の内容を修正する	予約情報の登録時に、排出事業者が収集運搬業者へ修正権限を与えた場合に限り、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報を除き、修正できます。	排出事業者の承認は不要です。

【処分業者(報告機能)】

修正・取消の内容	修正・取消ルール	修正・取消が成立する条件 および 補足説明
処分終了報告(中間)の修正・取消		
処分終了報告(中間)の内容を修正する	報告は修正できますが、排出事業者の承認を必要とします。 最終処分終了報告済みの場合は、処分終了報告(中間)から処分終了報告(最終)に修正できません。 (最終処分終了報告を取消後に処分終了報告(中間)から処分終了報告(最終)の修正を行ってください)	排出事業者の承認により、修正が成立します。 排出事業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は修正は成立しません。 なお、処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む)の場合については、処分終了報告(中間)から処分終了報告(最終)へ修正時、再資源化等情報の登録が必要です。上記以外の再資源化等情報に関する修正は、「再資源化等情報の修正」で修正します。
処分終了報告(中間)を取消する	報告は取消できますが、排出事業者の承認を必要とします。 最終処分終了報告済の場合は取消できません。(最終処分終了報告を取消後に処分終了報告(中間)の取消を行ってください)	排出事業者の承認により、取消が成立します。 排出事業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は取消は成立しません。
処分終了報告(最終)の修正・取消		
処分終了報告(最終)の内容を修正する	報告は修正できますが、排出事業者の承認を必要とします。	排出事業者の承認により、修正が成立します。 排出事業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は修正は成立しません。 処分終了報告(最終)から、処分終了報告(中間)へ修正を行い、排出事業者の承認により取消が成立した際、再資源化等情報が登録されていた場合は、該当の再資源化等情報は削除されます。
処分終了報告(最終)を取消する	報告は取消できますが、排出事業者の承認を必要とします。	排出事業者の承認により、取消が成立します。 排出事業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合(否認扱いとなります)、報告が行われた場合(否認扱いとなります)は取消は成立しません。 排出事業者の承認により取消が成立した際、再資源化等情報が登録されていた場合は、該当の再資源化等情報は削除されます。
最終処分終了報告の取消		
最終処分終了報告を取消する	報告は取消できます。	排出事業者の承認は不要です。 最終処分終了報告の取消時、再資源化等情報が登録されていた場合は、該当の再資源化等情報は削除されます。
予約情報の修正		
予約情報の内容を修正する	予約情報の登録時に、排出事業者が処分業者へ修正権限を与えた場合に限り、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報を除き、修正できます。	排出事業者の承認は不要です。
再資源化等情報の修正		
再資源化等情報を修正する	処分終了報告(最終)時に登録した再資源化等情報を修正できます。 最終処分終了報告済の場合は、再資源化等情報の修正はできないため、最終処分終了報告を取消の上、再度、最終処分終了報告とともに再資源化等情報の登録が必要です。	排出事業者の承認は不要です。

【処分業者(登録機能)】

修正・取消の内容	修正・取消ルール	修正・取消が成立する条件 および 補足説明
2次マニフェスト情報の修正・取消		
マニフェスト情報の内容を修正する	運搬終了報告、処分終了報告が未報告のマニフェスト情報は、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報を除き、修正できます。 また、既に運搬終了報告、処分終了報告が済みのマニフェスト情報も修正できますが、報告をした業者の承認を必要とします。	報告済みの業者の承認により、修正が成立します。 報告済みの業者が否認した場合、一定期間承認・否認が行われなかった場合（否認扱いとなります）、報告が行われた場合（否認扱いとなります）は修正は成立しません。
マニフェスト情報を取消する	運搬終了報告、処分終了報告が未報告のマニフェスト情報は取消できます。 また、既に運搬終了報告、処分終了報告が済みのマニフェスト情報も取消できますが、報告をした業者の承認を必要とします。	運搬終了報告、処分終了報告の両方が行われている場合は、収集運搬業者、処分業者の承認が揃って取消が完了します。どちらか一方の報告が行われている場合は、報告を行った業者の承認により取消が完了します。 否認された場合、あるいは一定期間承認が得られなかった場合は、取消は成立しません。
2次予約情報の修正・取消		
予約情報の内容を修正する	収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報を除き、修正できます。	—
予約情報を取消する	随時、取消できます。	—

※マニフェスト情報が更新できる期間について

一定期間経過したマニフェスト情報について、加入者による更新(修正・取消)ができない状態にすることを「マニフェスト情報のロック」と言います。
以下の条件でマニフェスト情報のロックを行いますので、ご注意ください。

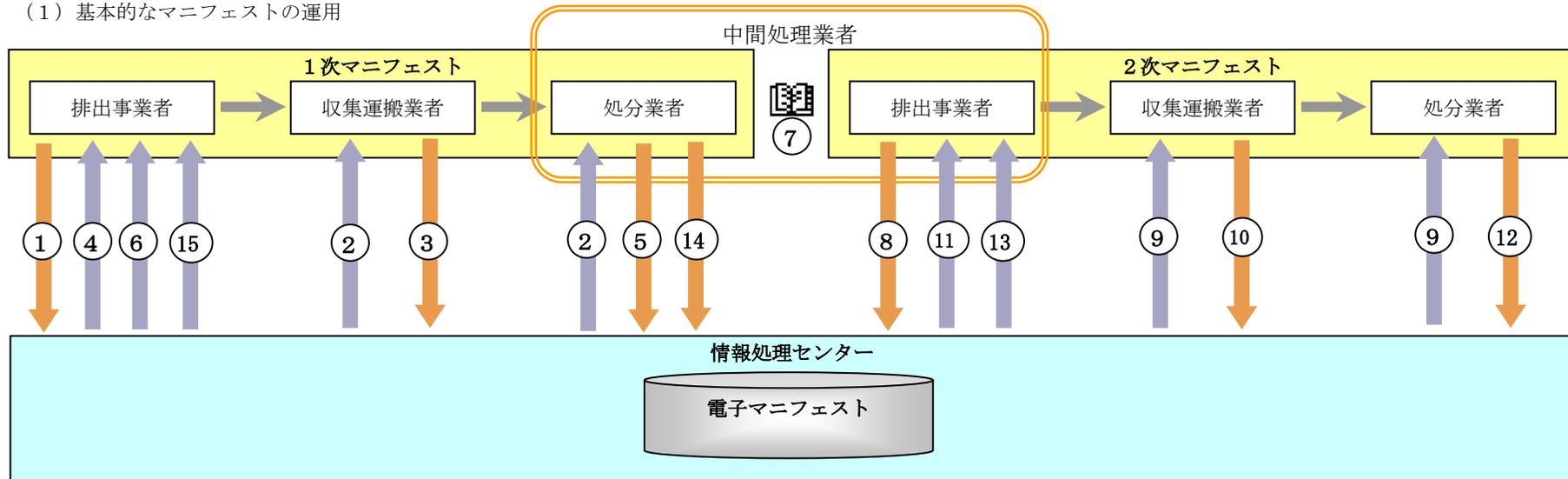
① 正常に運用され、最終処分終了報告の報告期限を経過した情報

以下の条件を全て満たせば、マニフェスト情報のロックを行います。

- ・マニフェスト情報の登録日(排出事業者がマニフェスト情報を登録した日)から180日間経過した情報
- ・運搬終了報告、処分終了報告、最終処分終了報告の全てが「終了」「自己運搬または自己処分」「報告不要」「解約済み」のいずれかである情報
- ・最終更新日より10日間経過した情報
- ・マニフェスト又は報告の修正/取消の承認待ち状態となっていない情報

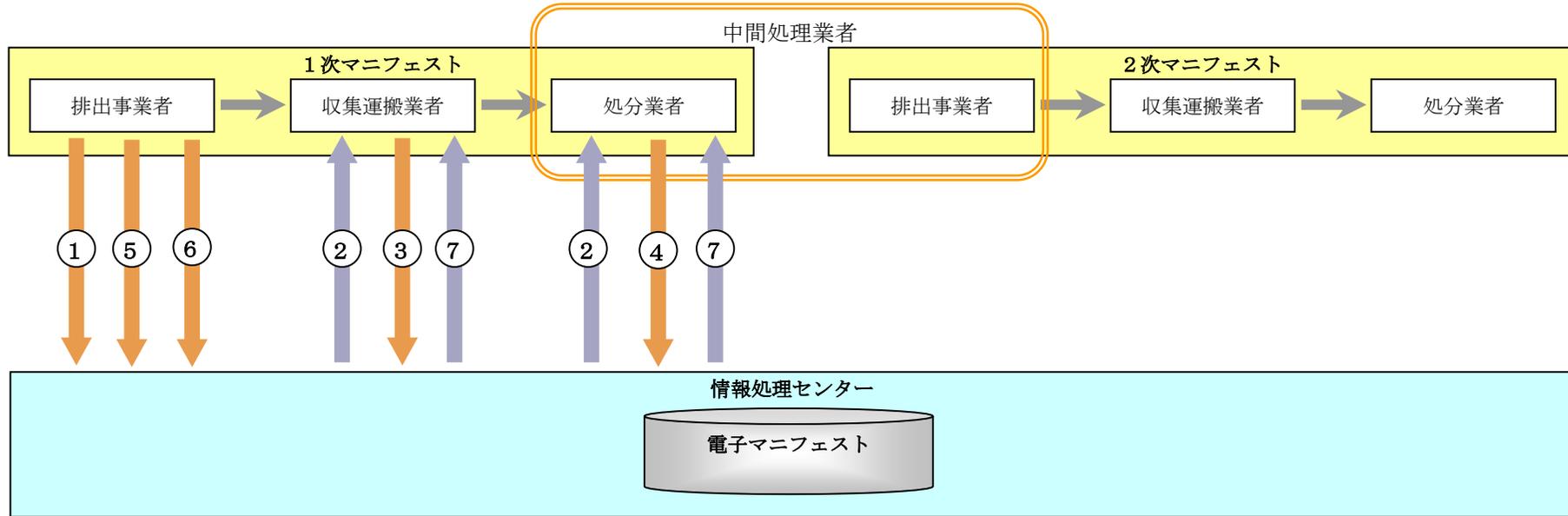
2-4. 電子Manifestの運用【EDI方式（電子契約を除く）】

(1) 基本的なManifestの運用



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	排出事業者	0503	1次Manifest情報の登録	1次Manifest情報の登録（予約情報利用）の場合： 0103予約情報の登録→0403Manifest情報の登録
②	収集運搬業者 中間処理業者	3000	通知情報照会	Manifest情報登録通知の照会
③	収集運搬業者	1000	運搬終了報告	排出事業者へ運搬終了報告を通知します
④	排出事業者	3000	通知情報照会	運搬終了報告通知の照会
⑤	中間処理業者 [処分業者（報告機能）]	1501	処分終了報告（中間）	排出事業者へ処分終了報告（中間）を通知します
⑥	排出事業者	3000	通知情報照会	処分終了報告（中間）通知の照会
⑦	中間処理業者	OffLine	帳簿記入	中間処理が完了した1次Manifestと登録する2次Manifestの関連を帳簿に記載します
⑧	中間処理業者 [処分業者（登録機能）]	0504	2次Manifest情報の登録	2次Manifest情報の登録（予約情報利用）の場合： 0104予約情報の登録→0404Manifest情報の登録
⑨	収集運搬業者 処分業者	3000	通知情報照会	Manifest情報登録通知の照会
⑩	収集運搬業者	1000	運搬終了報告	中間処理業者へ運搬終了報告を通知します
⑪	中間処理業者 [処分業者（登録機能）]	3000	通知情報照会	運搬終了報告通知の照会
⑫	処分業者	1501	処分終了報告（最終）	中間処理業者へ処分終了報告（最終）を通知します
⑬	中間処理業者 [処分業者（登録機能）]	3000	通知情報照会	処分終了報告（最終）通知の照会
⑭	中間処理業者 [処分業者（報告機能）]	2001	最終処分終了報告	排出事業者へ最終処分終了報告を通知します
⑮	排出事業者	3000	通知情報照会	最終処分終了報告通知の照会

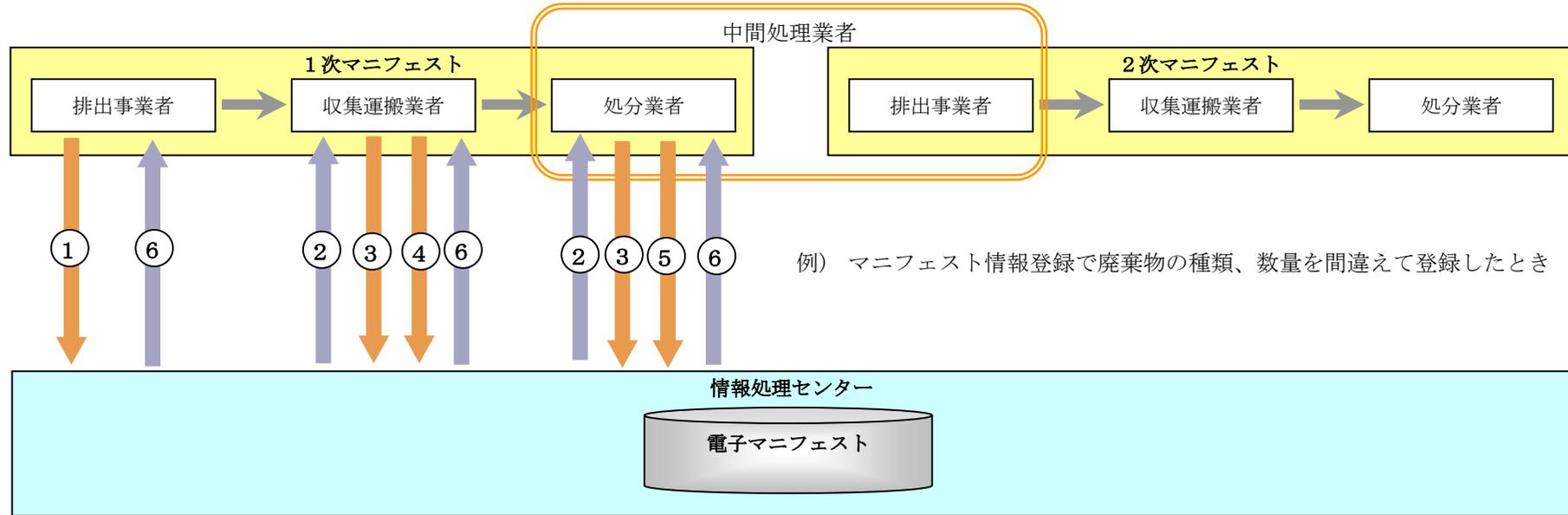
(2) 予約情報の登録～予約情報を活用したマニフェスト情報登録(1次マニフェスト)



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	排出事業者	0103	予約情報の登録	排出事業者は、予約情報の登録を行う際に収集運搬業者、処分業者に対して予約情報の修正権限を付与することができます 情報処理センターは、予約情報に対して予約番号を付番します
②	収集運搬業者 中間処理業者	3000	通知情報照会	予約情報登録通知の照会
③	収集運搬業者	0208	予約情報の修正	修正権限を付与された収集運搬業者は、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報以外の情報を修正することができます
④	中間処理業者 [処分業者(報告機能)]	0209	予約情報の修正	修正権限を付与された中間処理業者は、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報以外の情報を修正することができます
⑤	排出事業者	0207	予約情報の修正	排出事業者は、収集運搬業者、処分業者、運搬先事業場に係る情報以外の情報を修正することができます
⑥	排出事業者	0403	マニフェスト情報の登録 (予約情報利用)	排出事業者は、予約情報を利用してマニフェスト登録が行えます ※予約情報を利用してマニフェスト情報の登録を行った場合、予約番号がそのままマニフェスト番号となります
⑦	収集運搬業者 中間処理業者	3000	通知情報照会	マニフェスト情報登録通知の照会

注) ③、④、⑤の予約情報の修正については、必ずしも上記の順番となるわけではありません。任意の順番となります。また、排出事業者が予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者の片方、又は両方に付与しなかった場合、③、④の業務は行えません。予約情報の登録および予約情報を活用したマニフェスト登録は排出事業者のみの機能です。

(3) マニフェスト情報の修正(1次マニフェスト、運搬終了報告済み、処分終了報告済み)

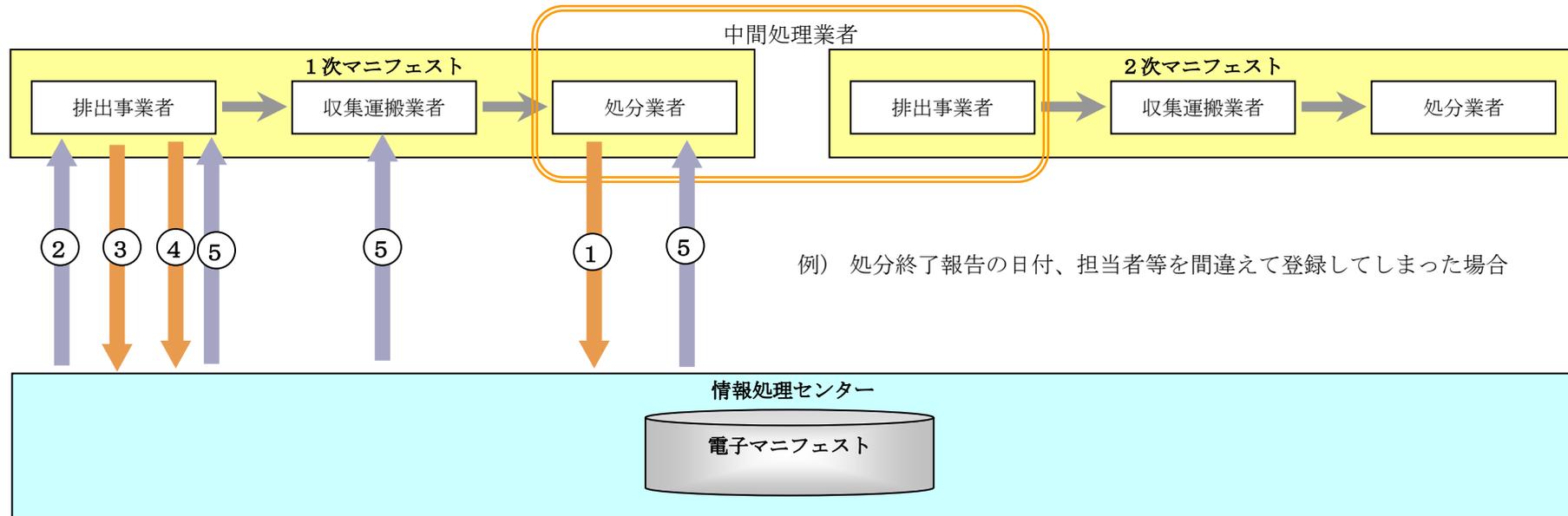


処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	マニフェスト情報の修正	0605	マニフェスト情報の修正	収集運搬業者情報、処分業者情報を除くマニフェスト登録情報の廃棄物の種類・数量の修正を行います
②	収集運搬業者 中間処理業者	3000	通知情報照会	マニフェスト情報修正要請通知の照会
③	収集運搬業者 中間処理業者	3101	マニフェスト情報照会(番号指定)	承認待ち情報フラグに"1":承認待ちデータ取得依頼 をセットして承認待ちの情報を取得します
④	収集運搬業者	0701	マニフェスト情報の修正・取消の承認/否認	承認または否認の情報を情報処理センターに送ります 全ての関係者が承認することで、修正が確定します
⑤	中間処理業者 [処分業者(報告機能)]	0702	マニフェスト情報の修正・取消の承認/否認	一人でも否認、または一定期間放置した場合は、修正は成立せずマニフェストデータはもとの状態に戻ります
⑥	排出事業者 収集運搬業者 中間処理業者 [処分業者(報告機能)]	3000	通知情報照会	マニフェスト情報修正完了通知、又はマニフェスト情報修正無効通知の照会

注) 取消についても同様の操作となります。

承認・否認の為、修正前後の情報を取得する場合は、同一のマニフェスト情報に対して、機能番号3101マニフェスト情報照会(番号指定)のレコードを2件定義し、片方の「承認待ち情報フラグ」に"1":承認待ちデータ取得依頼、他方の「承認待ち情報フラグ」に"0":通常データ取得依頼をセットします。

(4) 報告情報の修正・取消



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	処分業者	1601	処分終了報告の修正	日付、担当者等を修正します
②	排出事業者	3000	通知情報照会	処分終了報告修正要請通知の照会
③	排出事業者	3101	マニフェスト情報照会(番号指定)	承認待ち情報フラグに"1":承認待ちデータ取得依頼 をセットして承認待ちの情報を取得します
④	排出事業者	1200	報告の修正・取消の承認/否認	承認または否認の情報を情報処理センターに送ります 否認した場合又は一定期間放置した場合は修正は無効となります
⑤	処分業者 排出事業者 収集運搬業者	3000	通知情報照会	処分終了報告修正完了通知、又は処分終了報告修正無効通知の照会

注) 本例では、処分業者が報告を間違った場合の修正フローを示しています。取消の場合、収集運搬業者の場合は下記のとおり読み替えてください。

処分業者の処分終了報告取消の場合

① 処分業者 1800 処分終了報告の取消

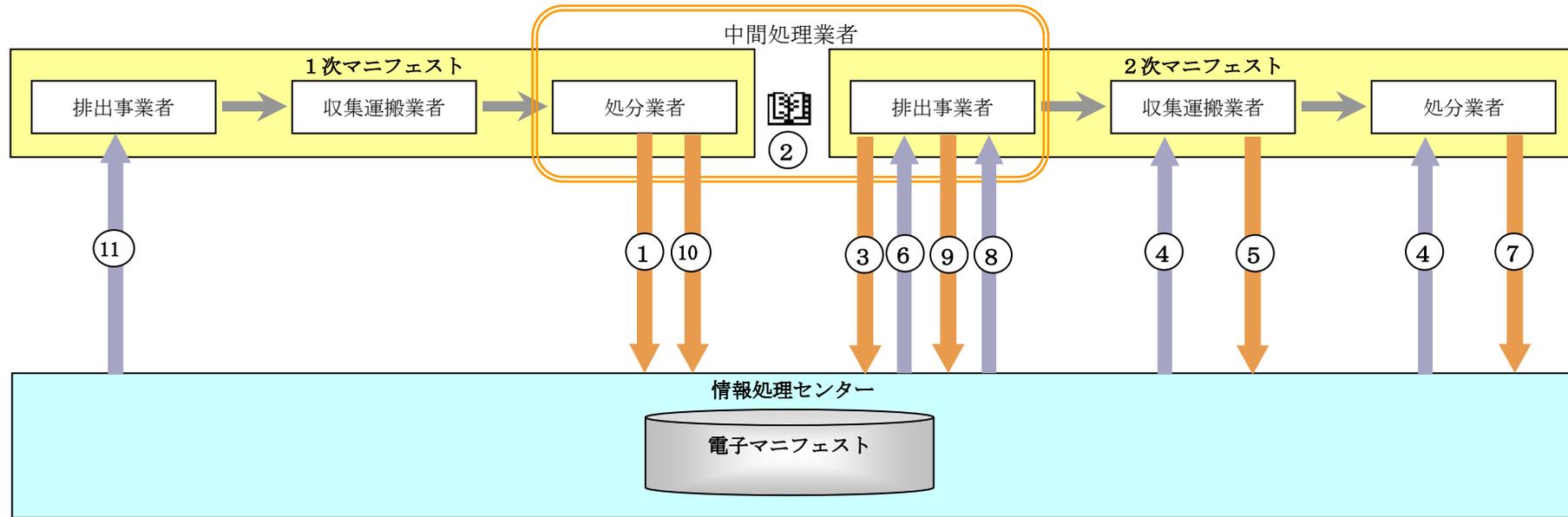
収集運搬業者の運搬終了報告修正

① 収集運搬業者 1100 運搬終了報告の修正

収集運搬業者の運搬終了報告取消

① 収集運搬業者 1300 運搬終了報告の取消

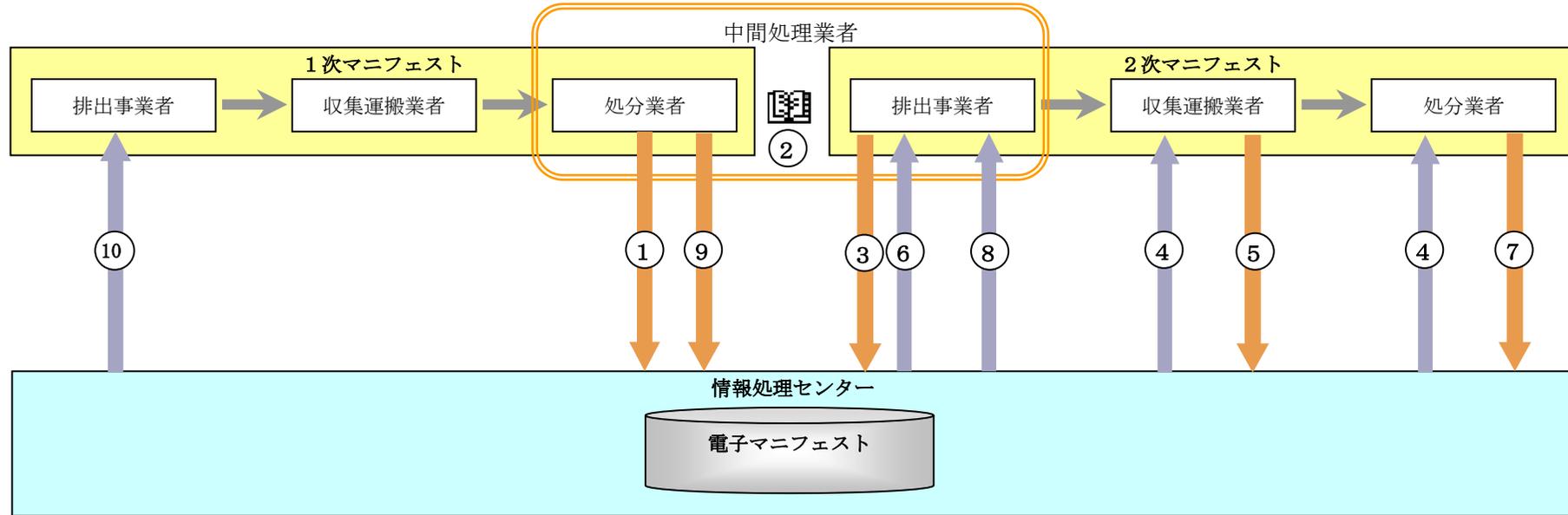
(5) 2次マニフェスト情報の登録（「当欄指定のとおり」）～1次マニフェスト最終処分終了報告



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	1501	処分終了報告(中間)	2次マニフェストの中間処理産業廃棄物となる1次マニフェストの中間処理の終了を報告します
②	中間処理業者	OffLine	帳簿記入	中間処理が完了した1次マニフェストと登録する2次マニフェストの関連を帳簿に記載します
③	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	0504	2次マニフェスト情報の登録(新規)	帳簿から中間処理産業廃棄物を設定して2次マニフェスト情報を登録します
④	収集運搬業者 処分業者	3000	通知情報照会	マニフェスト情報登録通知の照会
⑤	収集運搬業者	1000	運搬終了報告	中間処理業者へ運搬終了報告を通知します
⑥	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	3000	通知情報照会	運搬終了報告通知の照会
⑦	処分業者	1501	処分終了報告(最終)	中間処理業者へ処分終了報告(最終)を通知します
⑧	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	3000	通知情報照会	処分終了報告(最終)通知の照会
⑨	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	2300	中間処理産業廃棄物情報の修正	マニフェスト登録時に過不足のあった中間処理産業廃棄物情報(1次マニフェスト情報)を修正します
⑩	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	2001	最終処分終了報告	排出事業者へ最終処分終了報告を通知します
⑪	排出事業者	3000	通知情報照会	最終処分終了報告通知の照会

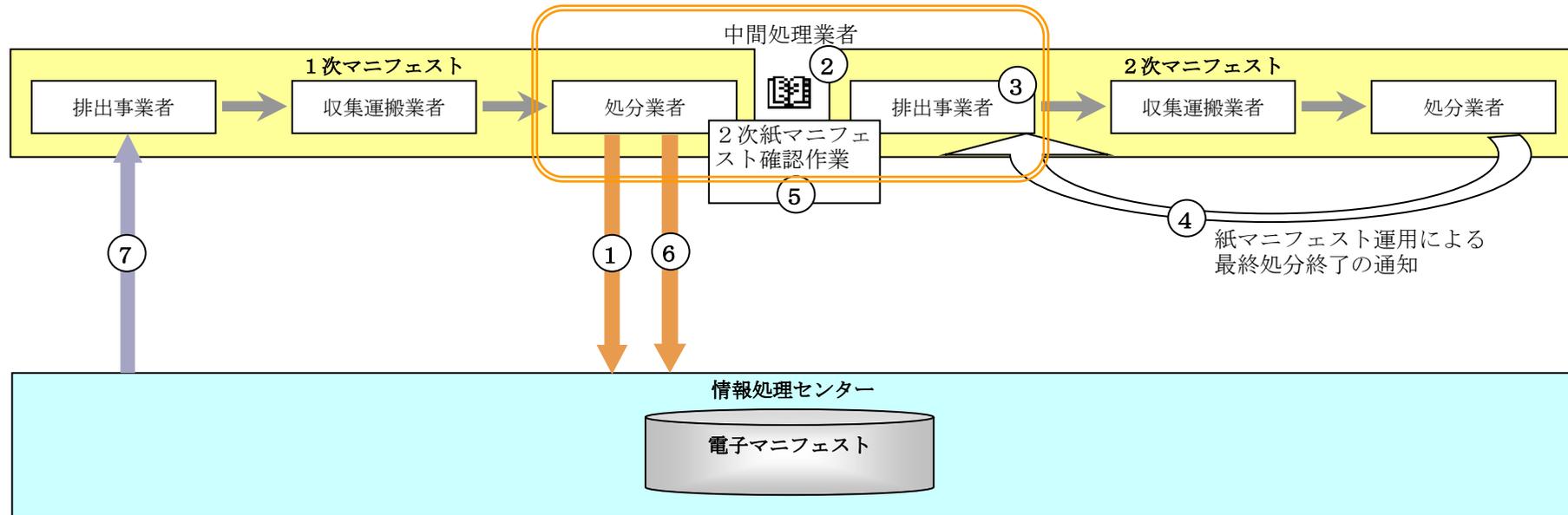
注) ⑧については、⑩の前であれば随時可能です。

(6) 2次マニフェスト情報の登録（「帳簿記載のとおり」）～1次マニフェスト最終処分終了報告



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	1501	処分終了報告(中間)	2次マニフェストの中間処理産業廃棄物となる1次マニフェストの中間処理の終了を報告します
②	中間処理業者	OffLine	帳簿記入	中間処理が完了した1次マニフェストと登録する2次マニフェストの関連を帳簿に記載します
③	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	0504	2次マニフェスト情報の登録(新規)	中間処理産業廃棄物を「帳簿記載のとおり」として2次マニフェストを登録します
④	収集運搬業者 処分業者	3000	通知情報照会	マニフェスト情報登録通知の照会
⑤	収集運搬業者	1000	運搬終了報告	中間処理業者へ運搬終了報告を通知します
⑥	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	3000	通知情報照会	運搬終了報告通知の照会
⑦	処分業者	1501	処分終了報告(最終)	中間処理業者へ処分終了報告(最終)を通知します
⑧	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	3000	通知情報照会	処分終了報告(最終)通知の照会
⑨	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	2001	最終処分終了報告	排出事業者へ最終処分終了報告を通知します
⑩	排出事業者	3000	通知情報照会	最終処分終了報告通知の照会

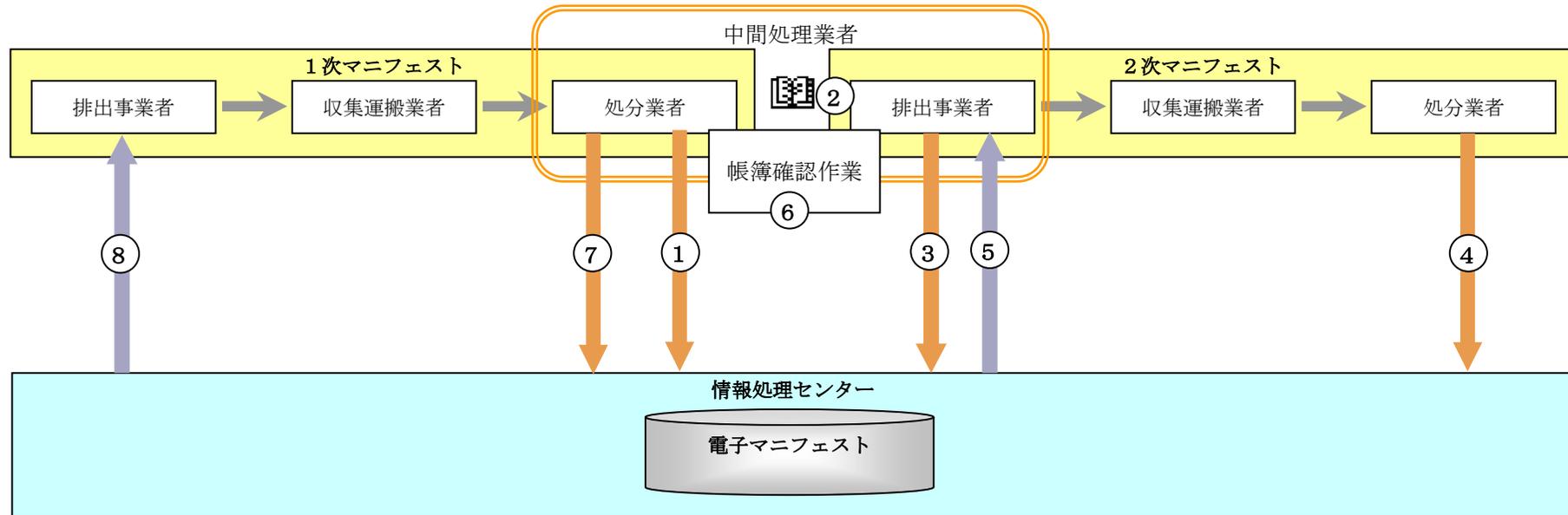
(7) 最終処分終了報告(2次manifestが紙manifestのみ場合)



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	1501	処分終了報告(中間)	2次manifestの中間処理産業廃棄物となる1次manifestの中間処理の終了を報告します
②	中間処理業者	OffLine	帳簿記入	中間処理が完了した1次manifestと交付する2次紙manifestの関連を帳簿に記載します
③	中間処理業者	OffLine	2次紙manifestの交付	2次紙manifestを交付して廃棄物を次のプロセスに渡します
④	2次処分業者	OffLine	D票、又はE票の送付	D票、又はE票による情報連携
⑤	中間処理業者	OffLine	帳簿確認	1次電子manifestの最終処分先の全てから最終処分報告が届いているか確認
⑥	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	2001	最終処分終了報告	④で確認した2次紙manifestの情報を設定して1次manifestの最終処分終了報告を行います
⑦	1次排出事業者	3000	通知情報照会	最終処分終了報告通知の照会

注) 本例は、基本的なmanifest運用の中から、中間処理業者のフローを中心に「最終処分終了報告」部分を抜き出しています。

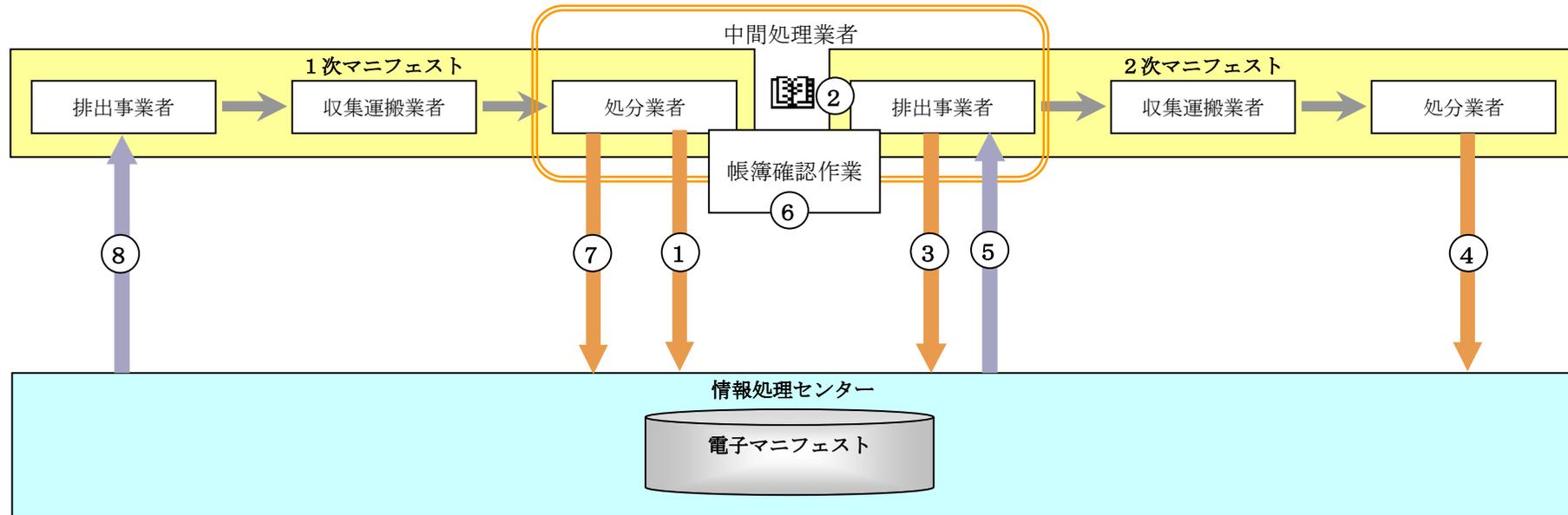
(8) 最終処分終了報告(2次マニフェストが「当欄指定のとおり」として登録された電子マニフェストのみの場合)



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	1 5 0 1	処分終了報告(中間)	2次マニフェストの中間処理産業廃棄物となる1次マニフェストの中間処理の終了を報告します
②	中間処理業者	OffLine	帳簿記入	中間処理が完了した1次マニフェストと登録する2次マニフェストの関連を帳簿に記載します
③	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	0 5 0 4	2次マニフェスト情報の登録(新規)	帳簿から中間処理産業廃棄物を設定して2次マニフェスト情報を登録します
④	2次マニフェスト処分業者	1 5 0 1	処分終了報告(最終)	
⑤	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	3 0 0 0	通知情報照会	処分終了報告(最終)通知の照会
⑥	中間処理業者	OffLine	帳簿確認	1次電子マニフェストの最終処分先の全てから最終処分報告が届いているか確認
⑦	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	2 0 0 1	最終処分終了報告	最終処分終了報告を行います
⑧	1次排出事業者	3 0 0 0	通知情報照会	最終処分終了報告通知の照会

注) 本例は、基本的なマニフェスト運用の中から、中間処理業者のフローを中心に「最終処分終了報告」部分を抜き出しています。

(9) 最終処分終了報告(2次マニフェストが「帳簿記載のとおり」として登録された電子マニフェストのみの場合)



処理番号	業者	機能番号	機能	備考
①	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	1 5 0 1	処分終了報告(中間)	2次マニフェストの中間処理産業廃棄物となる1次マニフェストの中間処理の終了を報告します
②	中間処理業者	OffLine	帳簿記入	中間処理が完了した1次マニフェストと登録する2次マニフェストの関連を帳簿に記載します
③	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	0 5 0 4	2次マニフェスト情報の登録(新規)	中間処理産業廃棄物を「帳簿記載のとおり」として2次マニフェストを登録します
④	2次マニフェスト処分業者	1 5 0 1	処分終了報告(最終)	
⑤	中間処理業者 [処分業者 (登録機能)]	3 0 0 0	通知情報照会	処分終了報告(最終)通知の照会
⑥	中間処理業者	OffLine	帳簿確認	1次電子マニフェストの最終処分先の全てから最終処分報告が届いているか確認
⑦	中間処理業者 [処分業者 (報告機能)]	2 0 0 1	最終処分終了報告	⑥で確認した2次紙マニフェストの情報を設定して1次マニフェストの最終処分終了報告を行います
⑧	1次排出事業者	3 0 0 0	通知情報照会	最終処分終了報告通知の照会

注) 本例は、基本的なマニフェスト運用の中から、中間処理業者のフローを中心に「最終処分終了報告」部分を抜き出しています。

3. 通信仕様

3-1. 通信フロー概要

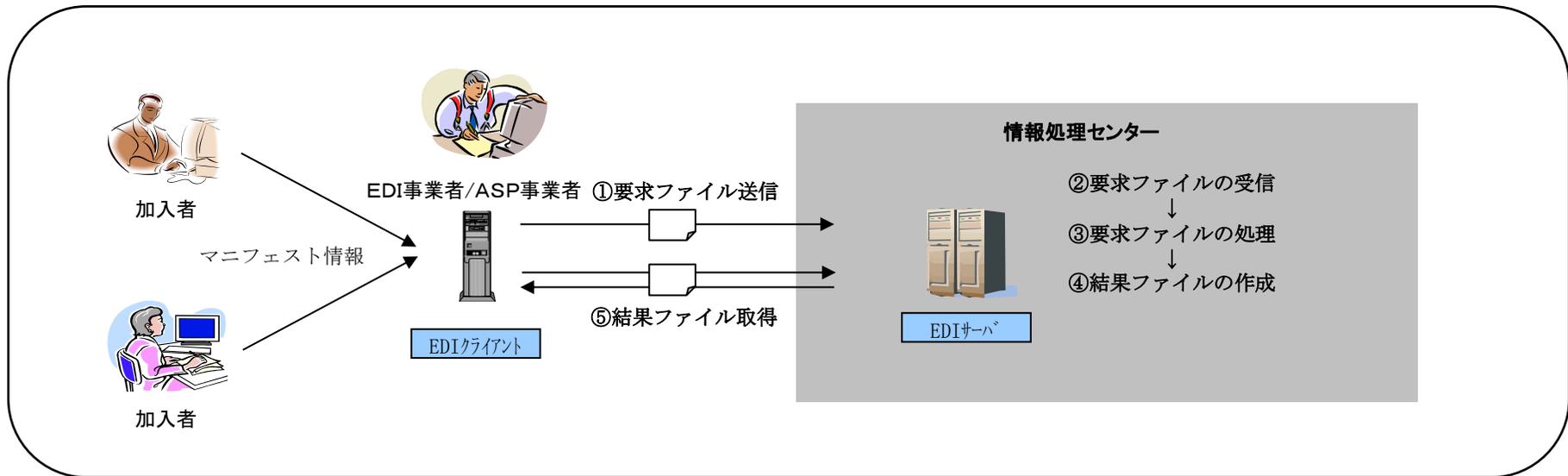
3-2. 運用仕様

3-3. 通信仕様

3-1. 通信フロー概要

1. 標準EDI機能

標準EDI機能では、EDI事業者/ASP事業者より送信された要求ファイルを情報処理センターで受信し、要求ファイルに指定されたデータ処理を行い、その結果を結果ファイルとして作成し、EDI事業者/ASP事業者からの受信要求を受け、結果ファイルを送信します。



(1) ファイル定義

要求ファイル:

情報処理センターに登録する電子マニフェストについて、データとその処理方法が指定されたレコード群からなるファイルで、EDI事業者/ASP事業者から情報処理センターに送信するファイルを示します。

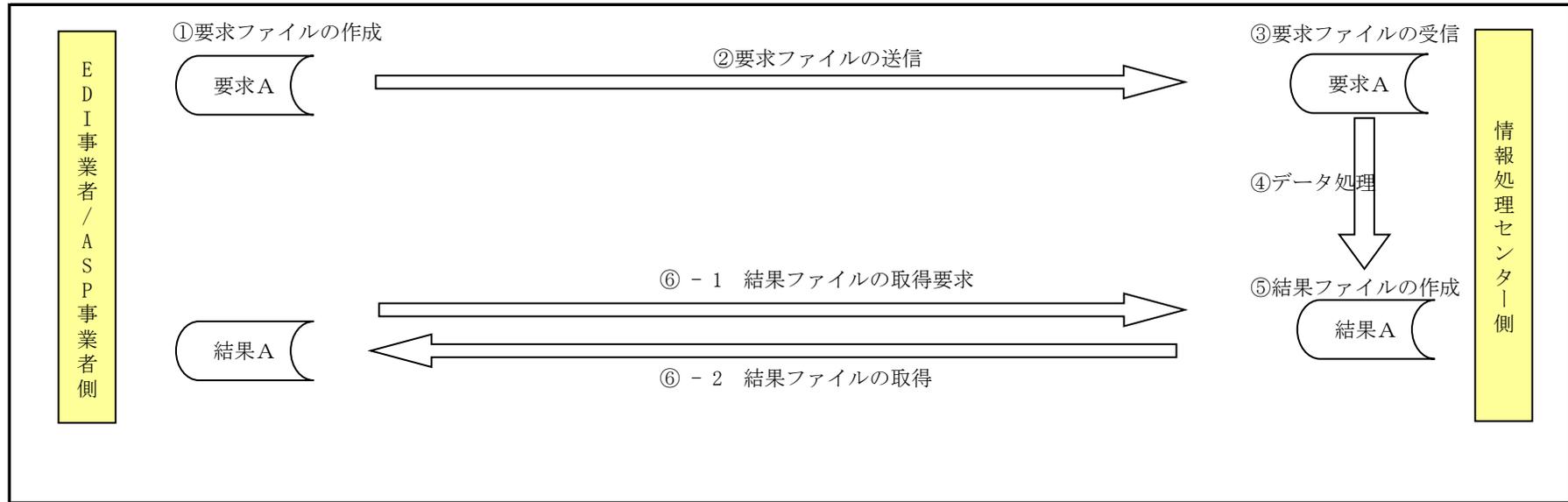
結果ファイル:

EDI事業者/ASP事業者から情報処理センターに送信した要求ファイルに対して、情報処理センターでデータと指定された処理方法に従い、データ処理した結果を示すレコード群からなるファイルで、EDI事業者/ASP事業者が情報処理センターから受信するファイルを示します。

※ その他の言葉の定義

- 加入者 : 加入契約を締結し、電子マニフェストシステムを利用できるもの
- EDI事業者/ASP事業者 : EDI接続テストを完了し、情報処理センターがEDI方式を利用して電子マニフェストシステムに接続することを認めた事業者
- EDIクライアント : EDI事業者/ASP事業者が保有するEDIサーバ
- EDIサーバ : 情報処理センターが保有するEDIサーバ

(2) 基本的な処理の流れ



加入者側
① 要求ファイルの作成 ファイルレイアウト仕様に従って要求ファイルを作成します。
② 要求ファイルの送信 通信仕様に従って要求ファイルを送信します。
<hr/>
⑥-1 結果ファイルの取得要求 通信仕様に従って、情報処理センターが作成した結果ファイルの取得要求を行います。 ※情報処理センターでの結果ファイルの作成完了を調べる場合、「7-3. 処理状況の確認」を参照してください。
⑥-2 結果ファイルの取得 情報処理センターから結果ファイルを受信します。

情報処理センター側
<hr/>
③ 要求ファイルの受信 要求ファイルを受信します。
④ データ処理 要求ファイル受信後、要求ファイルの処理を行います。
⑤ 結果ファイルの作成 要求ファイルの処理が完了すると、結果ファイルを作成します。
<hr/>

(3) 要求ファイルの送信とその処理の順番について

EDI事業者/ASP事業者のEDIクライアントが情報処理センターのEDIサーバに送信する要求ファイルは1ファイルずつに制限されています。複数の要求ファイルを同時に送信することはできませんのでご注意ください。

情報処理センターが受信した要求ファイルは受信した順番に処理します。よって、結果ファイルも要求ファイルの受信順で作成されます。(処理される順番が保障されているのは単一のEDI接続登録番号についての要求ファイルの処理の順番です。複数のEDI接続登録番号についての要求ファイルの処理の順番は保障されません。)

(4) 要求ファイル送信と結果ファイル受信のタイミング

「(2) 基本的な処理の流れ」に記載した「要求ファイルの送信」から「結果ファイルの受信」までを処理の1単位とすることを基本的な方針とします。

したがって要求ファイル送信は、先に送信した要求ファイルに対する結果ファイルを受信した後に行ってください。

また、結果ファイル受信は、定期的に結果ファイルに対する受信要求を行い、結果ファイルの受信を行ってください。

結果ファイルは、1ファイルずつ受信することになります。

追記

- ・要求ファイルの送信完了から結果ファイルの受信処理開始の間に必ず休止処理(概ね5分以上)を組込んでください。理由は、情報処理センター側の機器に負荷がかかり、他のEDI事業者/ASP事業者の処理に影響するためです。

(5) 結果ファイルの保存期間

情報処理センターでは、結果ファイルを作成日から2週間保管していますので、その期間中であれば、未受信の結果ファイルを受信できます。但し、保管期間経過後は、結果ファイルを削除しますので、ご注意ください。

※既に結果ファイルを受信済みの場合、再受信を行うことはできません。

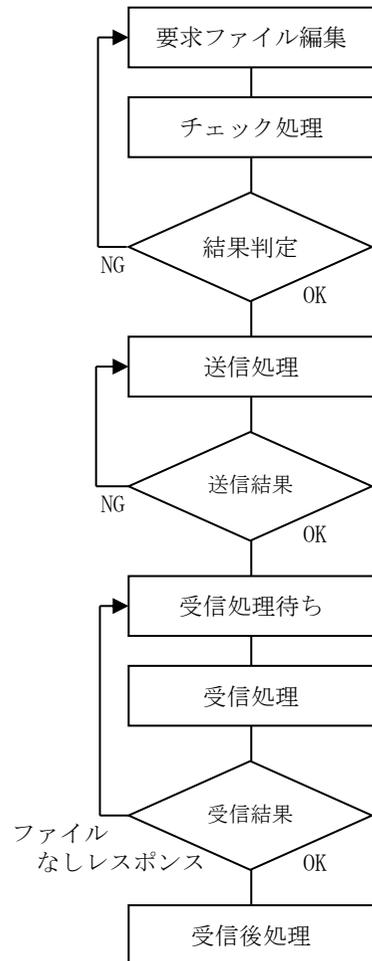
(6) 受信要求ファイルに対する結果の返し方

EDIクライアントからの受信要求をEDIサーバで受けた場合、送信する結果ファイルが存在すれば、結果ファイルを送信します。

もし送信する結果ファイルが存在しなければ、「ファイルなしレスポンス(ファイル制御文:17)」を返します。

(7) 情報処理センターが推奨する送受信フロー

現在のJWNETの仕様、公共のデータベースシステムとして全ての加入者に対する公平性の確保、システムへの負荷等を考慮し、情報処理センターでは下記の送受信フローを推奨します。



(1) 要求ファイル送信前の処理

(1.1) 要求ファイル編集

要求ファイル編集処理において、レイアウト番号“HD1”：接続情報 の項番3「要求コード」に要求ファイルごとのユニークなコードを設定してください。

(1.2) チェック処理

データベースのデータとの関連チェック以外のチェックをできる限り実施してください。これにより正常処理される確率が向上します。

(2) 要求ファイル送信及び結果ファイルの受信処理

(2.1) 送信処理

お手持ちの「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順 (以下 拡張Z手順 と記載)」のソフトウェアで要求ファイルを送信してください。

(2.2) 送信結果判定

拡張Z手順のソフトウェアの送信結果ステータス判定を行ってください。

送信結果が正常処理していない場合

情報処理センターでは正常に受信が完了していない為、要求ファイルの処理は実行できません。

送信結果ステータスを分析しエラーを取り除き、再度送信処理を実行してください。

(2.3) 受信処理待ち

送信完了を基点として5分間処理を休止する。

休止する時間は、センター側の機器に負荷がかかり、他の事業者の処理に影響するため5分以上の休止お願いいたします。

注) 情報処理センターでの要求ファイルの実行時間(概ね 5分) 休止する。

作成した要求ファイルの【加入者情報 HD2】及び照会機能数により実行時間は増加する。

(2.4) 受信処理

拡張Z手順のソフトウェアへ結果ファイルの受信を要求する

(2.5) 受信結果判定

拡張Z手順のソフトウェアの受信結果ステータス判定を行ってください。

①受信結果が「ファイルなしレスポンス」の場合

再度受信処理待ちより実施する

②受信結果が正常処理でない場合

受信結果ステータスを分析しエラーを取り除き、再度受信処理を実行してください。

(3) 結果ファイルの編集

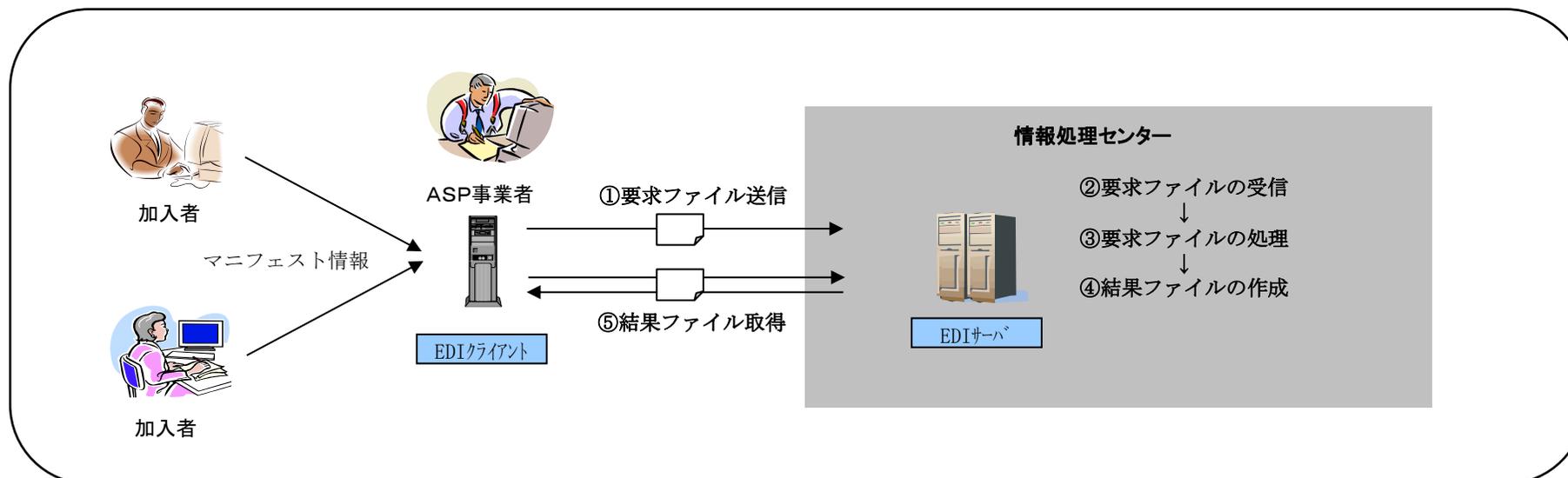
(3.1) 受信後処理

取得した結果ファイルの受信後の処理を実行してください。

注) 送信した要求ファイルに対し、結果ファイルが情報処理センターより取得できているか管理してください。

2. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能

電子契約（保管・検索・閲覧）機能では、ASP事業者より送信された要求ファイルを情報処理センターで受信し、要求ファイルに指定されたデータ処理を行い、その結果を結果ファイルとして作成し、ASP事業者からの受信要求を受け、結果ファイルを送信します。



(1) ファイル定義

要求ファイル:

情報処理センターに保管（登録）する電子契約について、データとその処理方法が指定されたレコード群からなるファイルで、ASP事業者から情報処理センターに送信するファイルを示します。

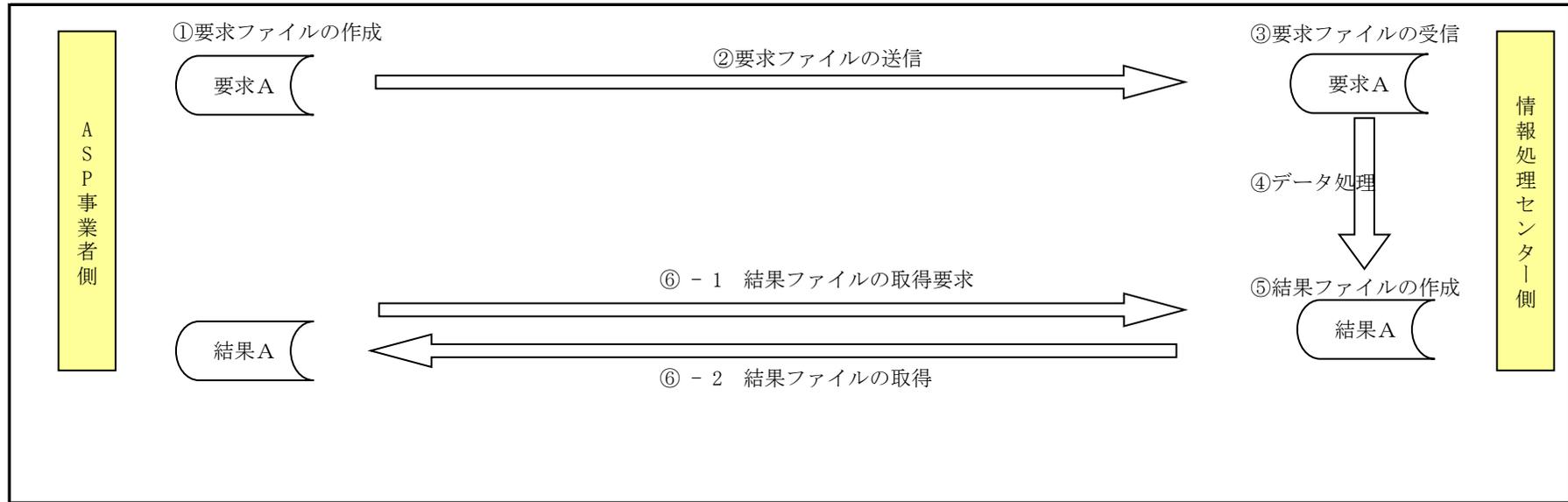
結果ファイル:

ASP事業者から情報処理センターに送信した要求ファイルに対して、情報処理センターでデータと指定された処理方法に従い、データ処理した結果を示すレコード群からなるファイルで、ASP事業者が情報処理センターから受信するファイルを示します。

※ その他の言葉の定義

- 加入者 : 加入契約を締結し、電子マニフェストシステムを利用できるもの
- ASP事業者 : EDI接続テストを完了し、情報処理センターがEDI方式を利用して電子マニフェストシステムに接続することを認めた事業者でありASPサービスを提供している事業者
- EDIクライアント : ASP事業者が保有するEDIサーバ
- EDIサーバ : 情報処理センターが保有するEDIサーバ

(2) 基本的な処理の流れ



加入者側
<p>① 要求ファイルの作成 ファイルレイアウト仕様に従って要求ファイルを作成します。</p> <p>② 要求ファイルの送信 通信仕様に従って要求ファイルを送信します。</p>

<p>⑥-1 結果ファイルの取得要求 通信仕様に従って、情報処理センターが作成した結果ファイルの取得要求を行います。 ※情報処理センターでの結果ファイルの作成完了を調べる場合、「7-3. 処理状況の確認」を参照してください。</p> <p>⑥-2 結果ファイルの取得 情報処理センターから結果ファイルを受信します。</p>

情報処理センター側

<p>③ 要求ファイルの受信 要求ファイルを受信します。</p> <p>④ データ処理 要求ファイル受信後、要求ファイルの処理を行います。</p> <p>⑤ 結果ファイルの作成 要求ファイルの処理が完了すると、結果ファイルを作成します。</p>

(3) 要求ファイルの送信とその処理の順番について

A S P事業者のE D Iクライアントが情報処理センターのE D Iサーバに送信する要求ファイルは1ファイルずつに制限されています。複数の要求ファイルを同時に送信することはできませんのでご注意ください。

情報処理センターが受信した要求ファイルは受信した順番に処理します。よって、結果ファイルも要求ファイルの受信順で作成されます。(処理される順番が保障されているのは単一のEDI接続登録番号についての要求ファイルの処理の順番です。複数のEDI接続登録番号についての要求ファイルの処理の順番は保障されません。)

(4) 要求ファイル送信と結果ファイル受信のタイミング

「(2) 基本的な処理の流れ」に記載した「要求ファイルの送信」から「結果ファイルの受信」までを処理の1単位とすることを基本的な方針とします。

したがって要求ファイル送信は、先に送信した要求ファイルに対する結果ファイルを受信した後に行ってください。

また、結果ファイル受信は、定期的に結果ファイルに対する受信要求を行い、結果ファイルの受信を行ってください。

結果ファイルは、1ファイルずつ受信することになります。

追記

- ・要求ファイルの送信完了から結果ファイルの受信処理開始の間に必ず休止処理(概ね 5分以上)を組込んでください。
理由は、情報処理センター側の機器に負荷がかかり、他のE D I事業者の処理に影響するためです。

(5) 結果ファイルの保存期間

情報処理センターでは、結果ファイルを作成日から2週間保管していますので、その期間中であれば、未受信の結果ファイルを受信できます。但し、保管期間経過後は、結果ファイルを削除しますので、ご注意ください。

※既に結果ファイルを受信済みの場合、再受信を行うことはできません。

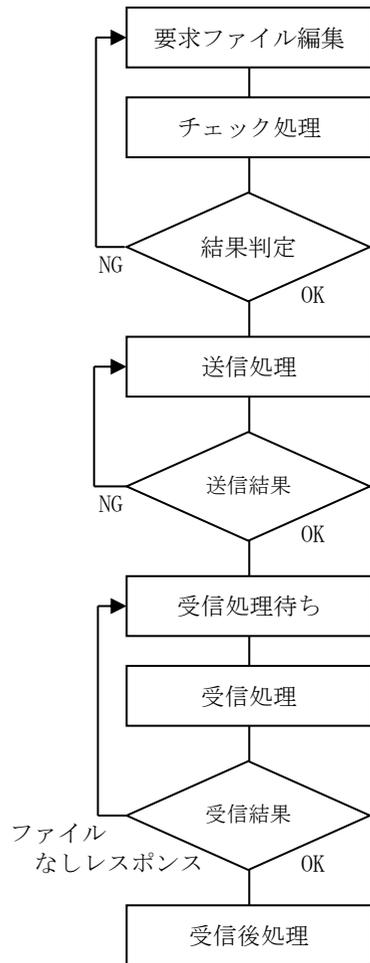
(6) 受信要求ファイルに対する結果の返し方

E D Iクライアントからの受信要求をE D Iサーバで受けた場合、送信する結果ファイルが存在すれば、結果ファイルを送信します。

もし送信する結果ファイルが存在しなければ、「ファイルなしレスポンス(ファイル制御文: 17)」を返します。

(7) 情報処理センターが推奨する送受信フロー

現在のJWNETの仕様、公共のデータベースシステムとして全ての加入者に対する公平性の確保、システムへの負荷等を考慮し、情報処理センターでは下記の送受信フローを推奨します。



(1) 要求ファイル送信前の処理

(1.1) 要求ファイル編集

要求ファイル編集処理において、レイアウト番号“HD1”：接続情報の項番3「要求コード」に要求ファイルごとのユニークなコードを設定してください。

(1.2) チェック処理

データベースのデータとの関連チェック以外のチェックをできる限り実施してください。これにより正常処理される確率が向上します。

(2) 要求ファイル送信及び結果ファイルの受信処理

(2.1) 送信処理

お手持ちの「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順 (以下 拡張Z手順 と記載)」のソフトウェアで要求ファイルを送信してください。

(2.2) 送信結果判定

拡張Z手順のソフトウェアの送信結果ステータス判定を行ってください。

送信結果が正常処理していない場合

情報処理センターでは正常に受信が完了していない為、要求ファイルの処理は実行できません。

送信結果ステータスを分析しエラーを取り除き、再度送信処理を実行してください。

(2.3) 受信処理待ち

送信完了を基点として5分間処理を休止する。

休止する時間は、情報処理センター側の機器に負荷がかかり、他の事業者の処理に影響するため5分以上の休止お願いいたします。

注) 情報処理センターでの要求ファイルの実行時間(概ね 5分) 休止する。

作成した要求ファイルの【加入者情報 HD2】及び照会機能数により実行時間は増加する。

(2.4) 受信処理

拡張Z手順のソフトウェアへ結果ファイルの受信を要求する

(2.5) 受信結果判定

拡張Z手順のソフトウェアの受信結果ステータス判定を行ってください。

①受信結果が「ファイルなしレスポンス」の場合

再度受信処理待ちより実施する

②受信結果が正常処理でない場合

受信結果ステータスを分析しエラーを取り除き、再度受信処理を実行してください。

(3) 結果ファイルの編集

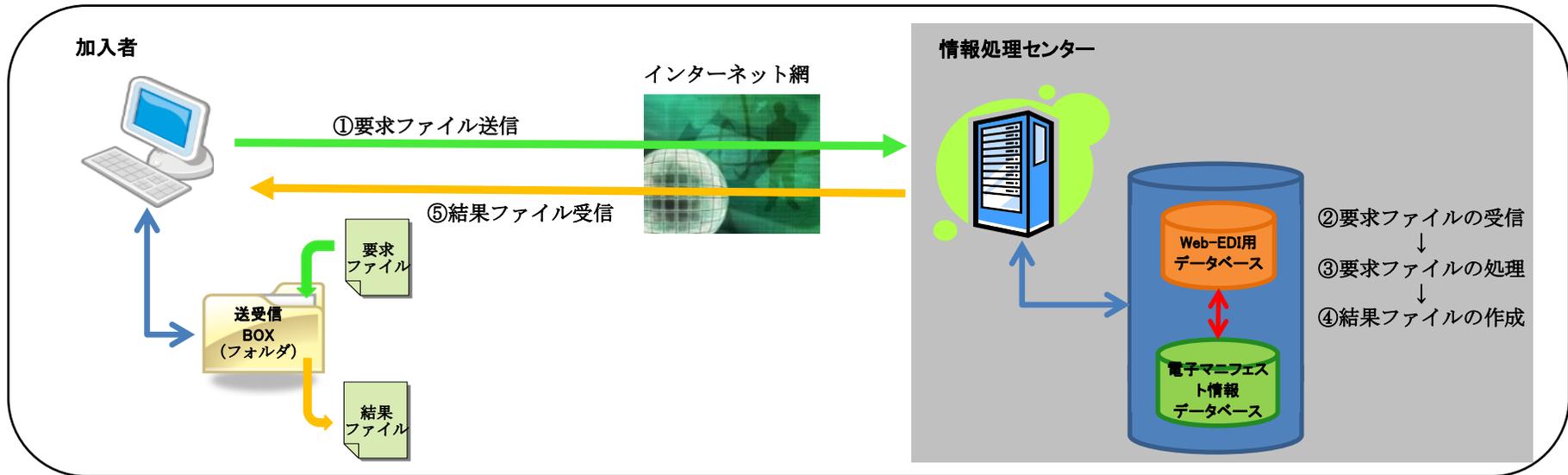
(3.1) 受信後処理

取得した結果ファイルの受信後の処理を実行してください。

注) 送信した要求ファイルに対し、結果ファイルが情報センターより取得できているか管理してください。

3. Web-EDI機能

Web-EDI機能では、加入者が自らのPCの送受信BOXに格納した要求ファイルを情報処理センターで受信し、結果ファイルに指定されたデータ処理を行い、その結果を結果ファイルとして作成し、加入者のPCの送受信BOXに対し結果ファイルを送信します。



(1) ファイル定義

要求ファイル:

情報処理センターに登録する電子マニフェストについて、データとその処理方法が指定されたレコード群からなるファイルで、加入者から情報処理センターに送信するデータを示します。

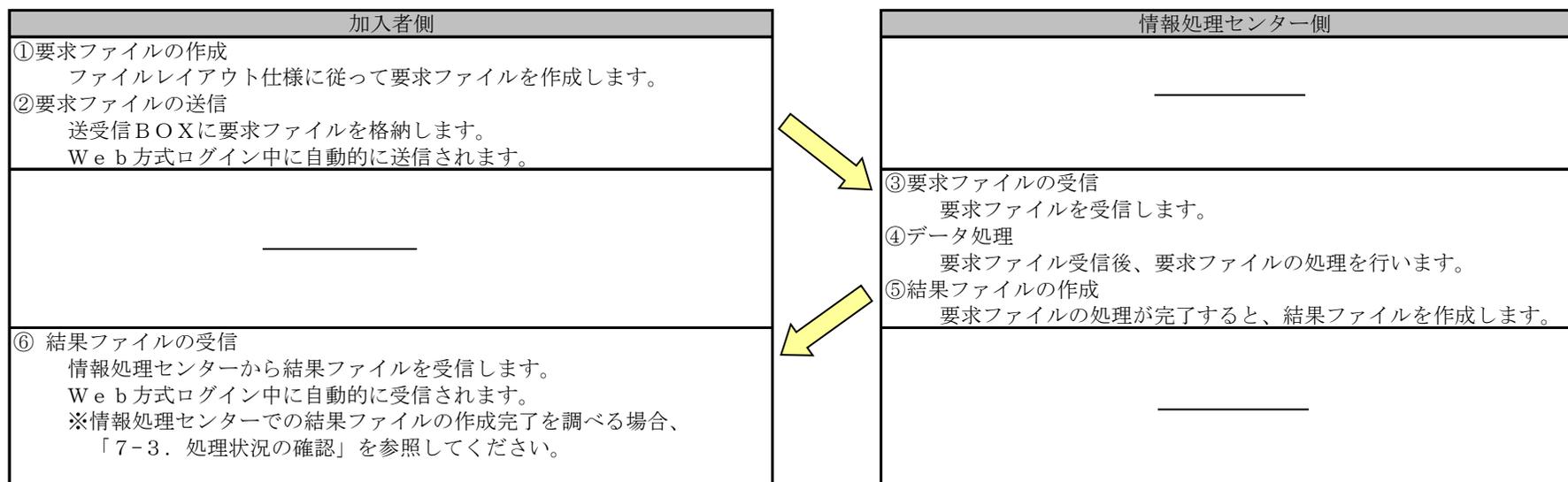
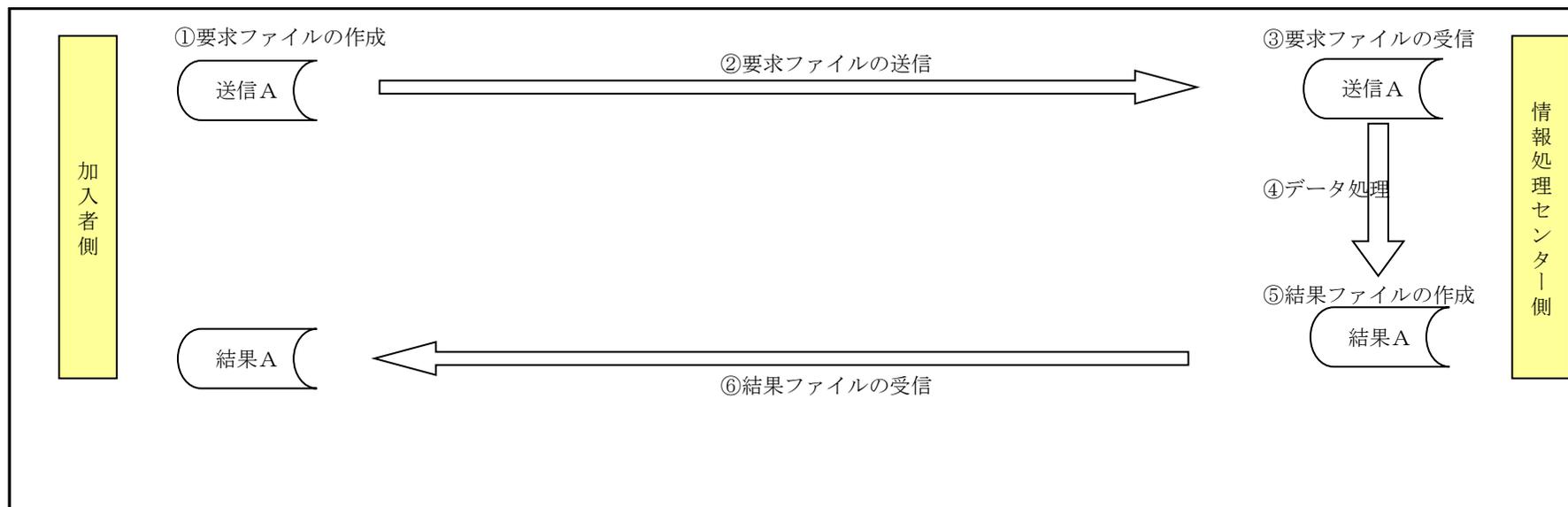
結果ファイル:

加入者から情報処理センターに送信した要求ファイルに対して、情報処理センターでデータに指定された処理方法に従い、データ処理した結果を示すレコード群からなるデータで、加入者が情報処理センターから受信するデータを示します。

※ その他の言葉の定義

- 加入者 : 加入契約を締結し、電子マニフェストシステムを利用できるもの
- 送受信BOX : 加入者が自らのPCに最新のJavaをインストールすることで作成されるフォルダ

(2) 基本的な処理の流れ



(3) 要求ファイルの送信とその処理の順番について

加入者から情報処理センターサーバーに送信する要求ファイルは、複数の要求ファイルを送受信BOXに格納して同時に送信することができます。情報処理センターが受信した要求ファイルは受信した順番に処理します。よって、結果ファイルも要求ファイルの受信順で作成されます。

(4) 要求ファイル送信と結果ファイル受信のタイミング

要求ファイルの送信は、Web方式ログイン中に約30秒間隔で自動実行されます。

結果ファイルの受信は、情報処理センターでの要求ファイルの処理完了後、Web方式ログイン中に約5分間隔で自動実行されます。

(5) 結果ファイルの保存期間

情報処理センターでは、結果ファイルを作成日から2週間保管していますので、その期間中であれば、未受信の結果ファイルを受信できます。但し、保管期間経過後は、結果ファイルを削除しますので、ご注意ください。

※既に結果ファイルを受信済みの場合、再受信を行うことはできません。

3-2. 運用仕様

(1) システム運用スケジュール

EDI方式の各サービスの運用時間を以下に示します。

また、システムメンテナンスを目的として、以下の日についてサービスの停止を行います。

- ・1月1日から1月3日
- ・5月の第1日曜日
- ・8月の第2又は第3の土曜日及び日曜日
- ・10月の第2日曜日
- ・その他センターが定める日

サービス内容	運用時間	備考
標準EDI機能 (本番)	4:00~24:00	
標準EDI機能 デモシステム	月~金(土日・祝日除く) 8:00~18:00	サポート時間は月~金の9:00~17:00
標準EDI機能 接続テスト	月~金(土日・祝日除く) 9:00~17:00	利用期間:2週間
電子契約(保管・検索・閲覧)機能 (本番)	19:00~23:00	大量のデータを取扱うため、運用時間を制限します
電子契約(保管・検索・閲覧)機能 デモシステム	月~金(土日・祝日除く) 9:00~17:00	利用期間:30日間
電子契約(保管・検索・閲覧)機能 接続テスト	月~金(土日・祝日除く) 9:00~17:00	利用期間:2週間 標準EDI機能 接続テストと同様
Web-EDI機能 (本番)	6:00~23:00	大量のデータを取扱うため、運用時間を制限します
Web-EDI機能 デモシステム	月~金(土日・祝日除く) 9:00~17:00	利用期間:利用開始の翌月から3か月

※ 運用開始時間は、電子マニフェストシステム全体の処理負荷により変動することがあります。

※ 電子契約(保管・検索・閲覧)機能は一度に大量のデータを扱うためサービス開始・停止時間を変更することがあります。

(2) 日付の整合性

マニフェスト情報の登録日、処分終了報告日、最終処分終了報告日は情報処理センターで処理が行われた日付が設定されます。EDI方式の場合、要求ファイルの送信完了から処理が行われるまでに時間差がありますので処理が行われた日付が重要な意味を持つ処理については余裕を持って要求ファイルの送信を行ってください。

※ 要求ファイルの処理されるまでの時間は他のEDI事業者/ASP事業者からの処理だけではなく、Web方式の処理を含めた電子マニフェストシステム全体の処理負荷により変動しますのでご注意ください。

以下のような運用をご検討ください。

- ・マニフェスト情報や予約情報の登録、報告、修正、取消、承認・否認などの更新系のデータ処理については、運用停止の1時間前までに要求ファイルを送信する。
- ・運用停止直前は、日付の影響を受けないマニフェスト情報や予約情報の照会系のデータ処理の要求ファイルを送信する。

(3) ファイルのウイルスチェックについて

E D I 方式において、ウイルスチェックを行っていない要求ファイルを送信することは禁止します。送信前に必ずEDI事業者/ASP事業者のEDIクライアント側でウイルスチェックを行ってください。

3-3. 通信仕様

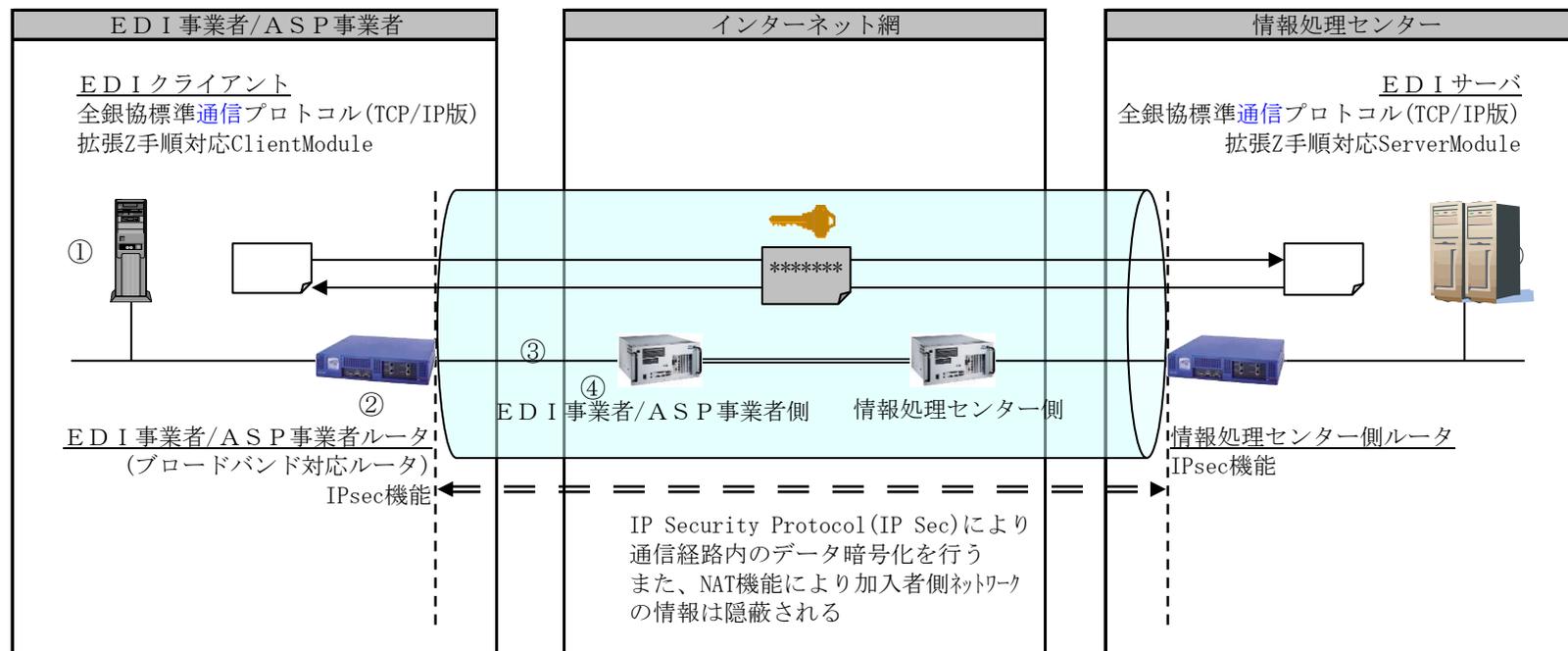
(1) 通信プロトコル

標準EDI機能では、「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP版)」を伝送可能な最大レコード長を32,000byteに拡張した「拡張Z手順」により、要求ファイル、結果ファイルの送受信を行います。

JWセンターのEDI方式で採用しております通信方式は、IPSecの機能により、NW部分の暗号化を実施しており、「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP手順・広域IP網)」に準拠した構成となっております。

(2) 通信環境

標準EDI機能で要求ファイル、結果ファイルの送受信を行うための通信環境は下記の通りです。



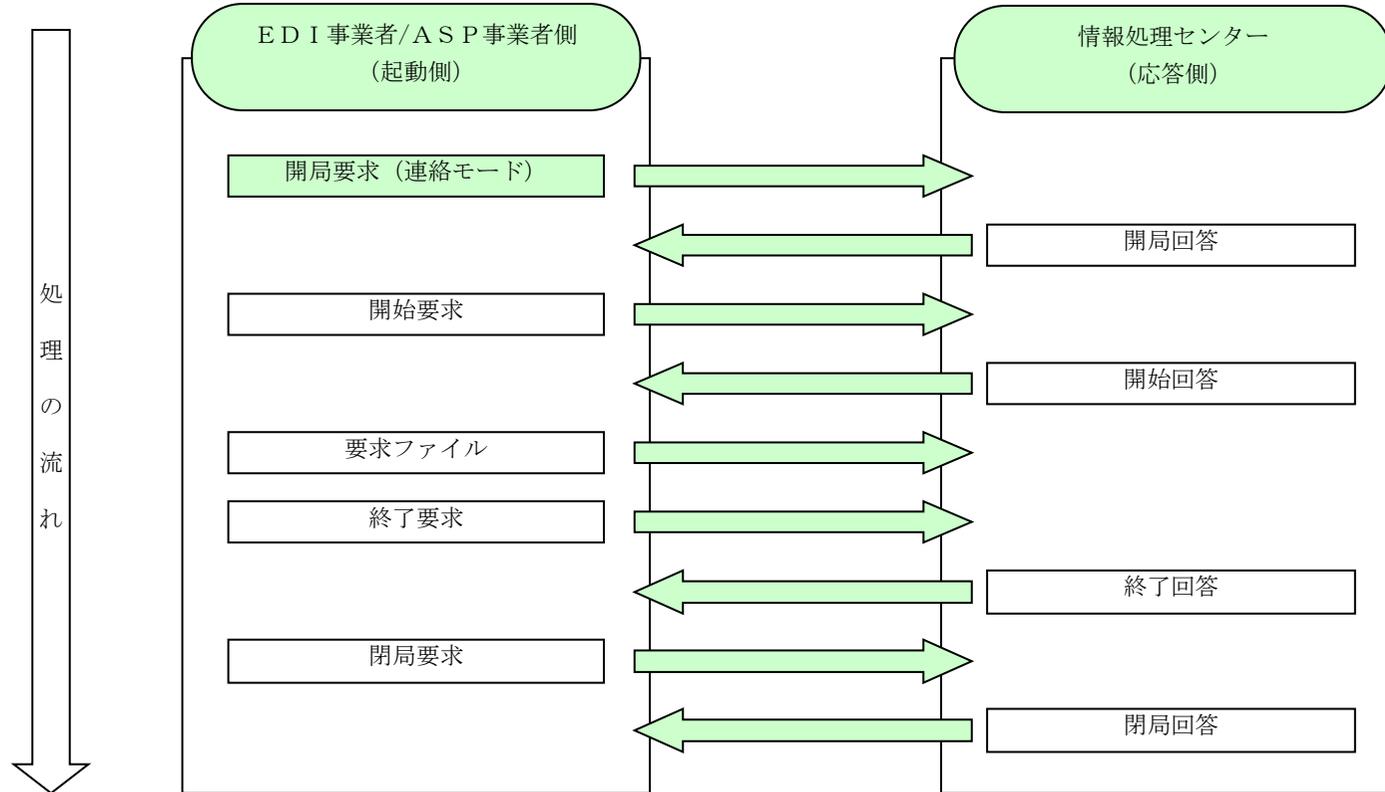
No.	対象	項目	説明
①	E D I 事業者/A S P 事業者	E D I クライアント	「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順」に対応した通信パッケージを利用ください。尚、③インターネットサービスプロバイダ(以降「ISP」という)までの回線、④ISP業者の種別により、OSの通信設定でMTUサイズ等のチューニングが必要となる場合があります。
②	E D I 事業者/A S P 事業者	通信機器	通信機器は、下記の必須機能要件を満たす通信機器を選定してください。また、通信機器は、契約するISPと回線に依存しますので、ご注意ください。 【必須機能要件】 1. ISPとの間の通信（③の部分）が可能な通信機器であること 2. IPsec機能付きの通信機器であること 3. IPsec通信経路上においてNAT(ネットワークアドレス変換)機能が可能な通信機器であること 通信機器の選定に当たっては、E D I 事業者/A S P 事業者側の責任において、メーカー、ベンダー等のサポートを受けてください。
③	E D I 事業者/A S P 事業者	ISPまでの回線	必要とする回線容量や利用頻度に応じて、 ADSL、CATV、FTTH(光ファイバ)、ISDN等回線 を選択してください。尚、 契約するISPと回線に依存しますので、ご注意ください。 また、通信機器は、回線種別に対応したものを選定してください。
④	E D I 事業者/A S P 事業者	ISP業者	ISP業者の選定に関しては、電子マニフェストシステムとしての制約はありません。利用可能な回線（③の部分）への対応状況や通信料を勘案して選定してください。

(3) 通信フロー

ファイル送受信の流れは次の通りです。

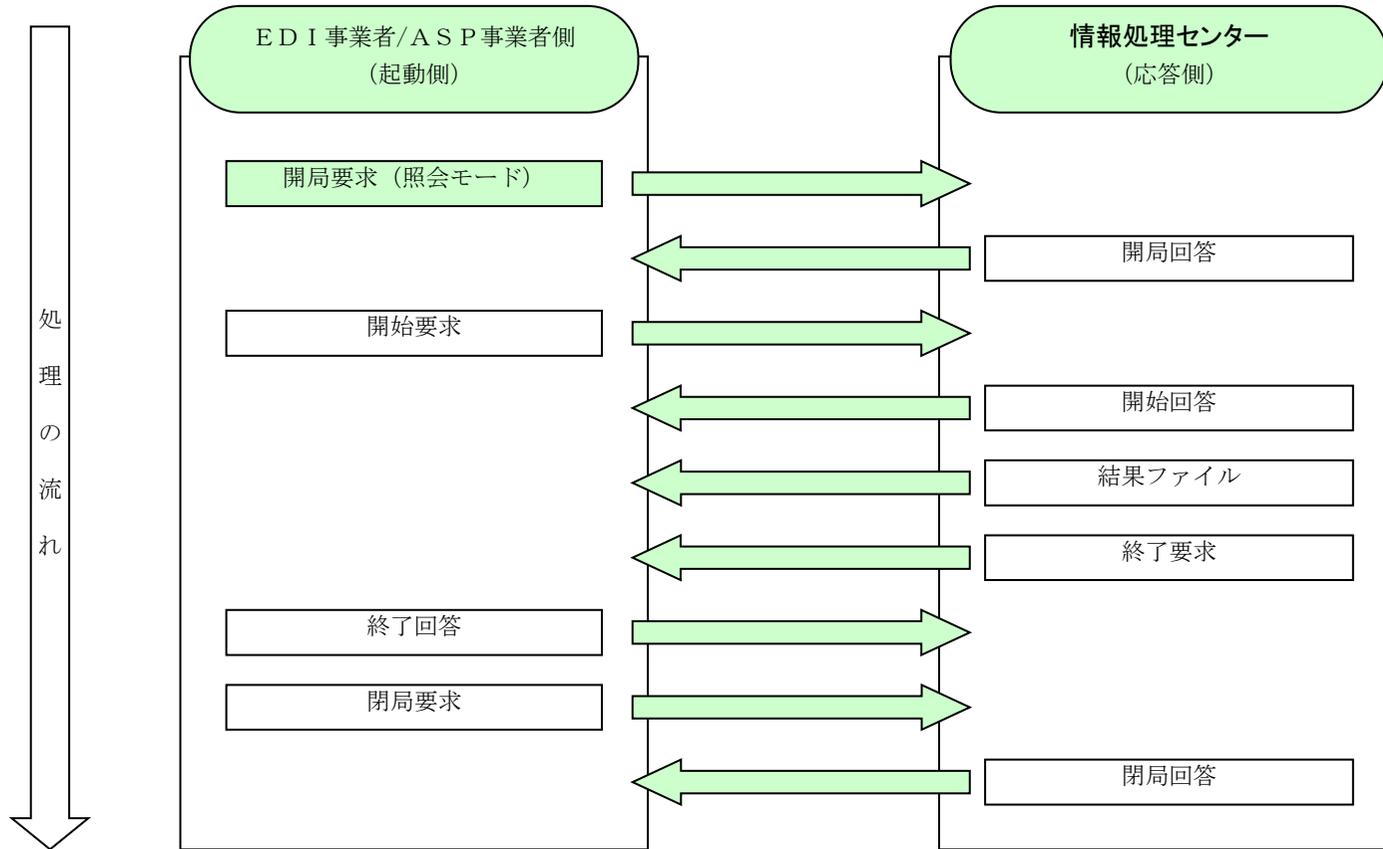
1) 要求ファイル送信処理

EDI事業者/ASP事業者側が要求ファイルの送信処理を行う場合は、「連絡モード」による開局要求を行います。



2) 結果ファイル受信処理

EDI事業者/ASP事業者側が結果ファイルの受信処理を行う場合は、「照会モード」による開局要求を行います。



(4) 通信の基本的な設定の内容

① 「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順」の基本的な設定の内容

「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順」の通信の基本的な設定の内容は下記の通りです。

No.	設定項目	設定内容	備考
1	プロトコル種別	ベーシック手順	「PC手順」への変更は可能です
2	当方センター確認コード	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する (当方=情報処理センター側)
3	相手センター確認コード	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する (相手=E D I 事業者側)
4	パスワード	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する
5	連続受信回数 (要求ファイル)	15回	固定
6	ファイル名	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する
7	ファイルアクセスキー	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する
8	レコード長 (結果ファイル)	可変長	
9	ファイル名	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する
10	ファイルアクセスキー	*****	E D I 接続テスト完了時に発行する
11	レコード長	可変長	
12	通信ポート番号	5020	固定
13	レコードタイプ	不定長	固定
14	最大レコード長	32,000byte	固定 (TTC(5byte)を含め、32,000byteです) ※1
15	データ圧縮ID	あり	「なし」 への変更は可能です
16	マルチファイル転送	なし	固定
17	サイクル転送	なし	固定
18	モード変更	なし	固定
19	再受信方法	新規要求	固定/「再送要求」の設定には対応しません
20	ファイル形式	テキスト	マニフェストシステム利用時
		バイナリ	電子契約 (保管・検索・閲覧) 機能利用時

※1 通信ソフトの種類によっては、32,000byteより大きくする必要があります。

② 通信機器の設定の内容

通信機器に関するIPアドレスやIPsecの設定に関しては、通信環境構築時に情報処理センターより情報提供致します。

(5) 情報処理センターに対する通信状況・ファイル処理状況のお問い合わせについて

ファイルの通信状況について、情報処理センターへEDI照会票による調査依頼を行う場合、事前にEDI事業者/ASP事業者側の通信機器等でエラーが発生していないか十分調査してください。

EDI事業者/ASP事業者側の通信機器による障害のときは、情報処理センター側では調査を行わない場合があります。

また、ファイルの処理状況については「7-3. 処理状況の確認」を参照し、EDI事業者/ASP事業者側で調査するようにしてください。

(6) 標準EDI機能及び電子契約（保管・検索・閲覧）機能の要求ファイルサイズについて

要求ファイルのサイズは4,500byte以下としてください。

ファイルサイズを超過した場合、処理は行われません。

また、ファイルサイズが5,200byteを超過した場合、要求ファイルは破棄されて、結果ファイルの作成は行われません。

この場合、再度正常なサイズの要求ファイルを送り直してください。

(7) その他

1) 通信機器の選定について

通信機器の選定に当たっては、EDI事業者/ASP事業者側の責任において、メーカー、ベンダー等のサポートを受けてください。

情報処理センターでは、通信実績のある機器の照会等のサポートは行えませんので、ご了承ください。

なお、ソフトウェアルータにおける通信実績については、要望に応じて公開しております。照会票にてお問合せください。

2) 少量のデータ（1,000byte以内）の送受信は可能だが、大量のデータ（1,000byte以上）をが送受信できない場合について

EDI事業者/ASP事業者ルータからインターネットサービスプロバイダ(以降「ISP」という)までの回線、及びEDI事業者/ASP事業者側アクセスポイントから情報処理センター側アクセスポイントまでの通信経路上で通信トラブルが発生している可能性があります。

この場合、OSの通信設定でMTUサイズ等のチューニングが必要となる場合があります。

3) IPsec通信におけるセキュリティ要件について

情報処理センターではIPsec通信において、加入者側ネットワーク情報の隠蔽のためNAT機能を利用して、共通鍵暗号方式並びに、公開鍵暗号方式等の仕組みにより、接続を確立しています。

4) 「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順」の通信の再受信方法について

結果ファイル受信時に通信障害が発生しても「新規要求」にて受信してください。

通信障害時に「再送要求」を実施された場合、結果ファイルは正常に受信できなくなります。

4. ファイル仕様

4-1. 機能とファイルレイアウトの対応

4-2. ファイル構成

4-3. ファイル編集仕様

4-4. 要求ファイルに指定可能な処理件数及び
結果ファイルの提供可能な照会結果件数

4-1. 機能とファイルレイアウトの対応

(1) 要求対応表

機能番号	機能名	ファイルレイアウト番号																																			
		HD1	HD2	D01	D02	D03	D04	D05	D06	D07	D08	D09	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D21	D23	D25	D26	D31	D32	D33	D34	D41	D51	D60	D61	D62	D63	D64		
0001	接続要求	1																																			
0002	加入者電文開始		1																																		
0101	予約情報の登録※1			1	2	3	4	5	6																												
0102	2次予約情報の登録※1			1	2	3	4	5	6																												
0201	予約情報の修正(排出)※1			1	2	3	4	5	6																												
0202	予約情報の修正(運搬)※1			1	2	3	4	5	6																												
0203	予約情報の修正(処分)※1			1	2	3	4	5	6																												
0204	2次予約情報の修正(排出)※1			1	2	3	4	5	6																												
0205	2次予約情報の修正(運搬)※1			1	2	3	4	5	6																												
0206	2次予約情報の修正(処分)※1			1	2	3	4	5	6																												
0300	予約情報の取消																1																				
0401	マニフェスト情報の登録(予約情報利用)※1			1	2	3	4	5	6																												
0402	2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)※1			1	2	3	4	5	6	7																											
0501	マニフェスト情報の登録(新規)※1			1	2	3	4	5	6																												
0502	2次マニフェスト情報の登録(新規)※1			1	2	3	4	5	6	7																											
0601	マニフェスト情報の修正※1			1	2	3	4	5	6																												
0603	2次マニフェスト情報の修正※1			1	2	3	4	5	6	7																											
0701	マニフェスト情報の修正・取消の承認/否認(運搬)																	1																			
0702	マニフェスト情報の修正・取消の承認/否認(処分)																	1																			
0800	マニフェスト情報の取消																1																				
1000	運搬終了報告											1																									
1100	運搬終了報告の修正											1																									
1200	報告の修正・取消の承認/否認(排出)																	1																			
1300	運搬終了報告の取消																1																				
1500	処分終了報告※2												1																								
1600	処分終了報告の修正※2												1																								
1800	処分終了報告の取消																1																				
2000	最終処分終了報告※2												1	2	3																						

※1：旧レイアウト（今後廃止予定の機能およびレイアウト）、※2：施行以降、廃止の機能およびレイアウト

(1) 要求対応表-2

	ファイルレイアウト番号	HD1	HD2	D01	D02	D03	D04	D05	D06	D07	D08	D09	D10	D11	D12	D13	D14	D15	D16	D17	D21	D23	D25	D26	D31	D32	D33	D34	D41	D51	D60	D61	D62	D63	D64			
機能番号	機能名	接続情報	加入者情報	マニフェスト情報※1	有害物質情報	収集運搬情報	最終処分事業場(予定)情報	連絡番号情報	備考情報	中間処理産業廃棄物情報件数	1次マニフェスト情報	運搬終了報告情報	処分終了報告情報※2	最終処分終了報告情報※2	2次マニフェスト情報※2	最終処分終了日・事業場情報※2	取消情報	修正・取消の承認/否認	※1 マニフェスト情報照会(番号指定)	※1 マニフェスト情報照会(条件検索)	事業場情報照会	通知情報照会	マニフェスト情報照会(番号複数指定)	マニフェスト情報照会(加入者番号複数指定)	マニフェスト情報(放射性物質管理を含む)	放射性物質情報	マニフェスト情報(放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報照会(条件検索)	マニフェスト情報照会(番号指定)	電子契約情報	処分終了報告情報(再資源化等情報を含む)	最終処分終了報告情報(再資源化等情報を含む)	再資源化等情報	再資源化等情報の照会(番号指定)	再資源化等情報の照会(条件検索)			
2100	最終処分終了報告の取消															1																						
2300	中間処理産業廃棄物情報の修正(1次電子/1次紙の修正)									1	2																											
2400	中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正※1			1							2																											
3000	通知情報の照会																					1																
3100	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)※1																		1				2															
3200	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)※1																			1																		
3400	事業場情報の照会																				1			2														
放射性物質管理を含む追加機能																																						
0103	予約情報の登録				2	3	4	5	6															1	7													
0104	2次予約情報の登録				2	3	4	5	6															1	7													
0207	予約情報の修正(排出)				2	3	4	5	6															1	7													
0208	予約情報の修正(運搬)				2	3	4	5	6															1	7													
0209	予約情報の修正(処分)				2	3	4	5	6															1	7													
0210	2次予約情報の修正(排出)				2	3	4	5	6															1	7													
0211	2次予約情報の修正(運搬)				2	3	4	5	6															1	7													
0212	2次予約情報の修正(処分)				2	3	4	5	6															1	7													
0403	マニフェスト情報の登録(予約情報の利用)				2	3	4	5	6															1	7													
0404	2次マニフェスト情報の登録(予約情報の利用)				2	3	4	5	6		7													1	8													
0503	マニフェスト情報の登録(新規)				2	3	4	5	6															1	7													
0504	2次マニフェスト情報の登録(新規)				2	3	4	5	6		7													1	8													
0605	マニフェスト情報の修正				2	3	4	5	6															1	7													
0607	2次マニフェスト情報の修正				2	3	4	5	6		7													1	8													
3101	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)																						2				1											
3201	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)																											1										
再資源化等情報を含む追加機能																																						
1501	処分終了報告(再資源化等情報を含む)																																	1		2		
1601	処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む)																																	1		2		
1700	再資源化等情報の修正																																	1		2		
2001	最終処分終了報告(再資源化等情報を含む)																																	1		2		
3102	再資源化等情報の照会(番号指定)																						2													1		
3202	再資源化等情報の照会(条件検索)																																				1	

※1:旧レイアウト(今後廃止予定の機能およびレイアウト)、※2:施行以降、廃止の機能およびレイアウト

(2) 結果対応表-2

	ファイルレイアウト番号	HR1	HR2	K01	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R31	R32	R33	R34	R35	R51	R60	R61	R62	R63	R64	R65	E01								
機能番号	機能名	接続情報	加入者情報	簡易結果情報	マニフェスト情報※1	有害物質情報	収集運搬情報	最終処分事業場(予定)情報	連絡番号情報	備考情報	中間処理産業廃棄物情報件数	1次マニフェスト情報	運搬終了報告情報	処分終了報告情報※2	最終処分終了報告情報※2	2次マニフェスト情報※2	最終処分終了日・事業場情報	取消情報	修正・取消の承認/否認	マニフェスト情報照会(番号指定)※1	マニフェスト情報照会(条件検索)※1	マニフェスト情報(照会結果)※1	マニフェスト情報(照会結果)	事業場情報照会	事業場情報照会(照会結果)	事業場情報照会	通知情報照会	通知情報照会(照会結果)	事業場情報照会(加入者番号複数指定)	マニフェスト情報(放射性物質管理を含む)	放射性物質情報	マニフェスト情報(放射性物質管理を含む)	マニフェスト情報照会(条件検索)	マニフェスト情報照会(番号指定)	電子契約情報	マニフェスト情報(再資源化等情報含む)	最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む)	再資源化等情報	再資源化等情報の照会(番号指定)	再資源化等情報の照会(条件検索)	再資源化等情報の照会(照会結果)	エラー情報								
2100	最終処分終了報告の取消																1																																	
2300	中間処理産業廃棄物情報の修正(1次電子/1次紙の修正)			*							1	2																																						
2400	中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正※1			*	1								2																																					
3000	通知情報の照会																									1	2																							
3100	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)※1					4		6	8	9		10								1		3	5						2																					
3200	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)※1					3		5	7	8		9									1	2	4																											
3400	事業場情報の照会																							1	3				2																					
9900	エラー通知																																													1				
放射性物質管理を含む追加機能																																																		
0103	予約情報の登録			*		2	3	4	5	6																																								
0104	2次予約情報の登録			*		2	3	4	5	6																																								
0207	予約情報の修正(排出)			*		2	3	4	5	6																																								
0208	予約情報の修正(運搬)			*		2	3	4	5	6																																								
0209	予約情報の修正(処分)			*		2	3	4	5	6																																								
0210	2次予約情報の修正(排出)			*		2	3	4	5	6																																								
0211	2次予約情報の修正(運搬)			*		2	3	4	5	6																																								
0212	2次予約情報の修正(処分)			*		2	3	4	5	6																																								
0403	マニフェスト情報の登録(予約情報の利用)			*		2	3	4	5	6																																								
0404	2次マニフェスト情報の登録(予約情報の利用)			*		2	3	4	5	6		7																																						
0503	マニフェスト情報の登録(新規)			*		2	3	4	5	6																																								
0504	2次マニフェスト情報の登録(新規)			*		2	3	4	5	6		7																																						
0605	マニフェスト情報の修正			*		2	3	4	5	6																																								
0607	2次マニフェスト情報の修正			*		2	3	4	5	6		7																																						
3101	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)					4		6	8	9		10				7							5					2																						
3201	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)					3		5	7	8		9				6							4																											

※1: 旧レイアウト(今後廃止予定の機能およびレイアウト)、※2: 施行以降、廃止の機能およびレイアウト

4-2. ファイル構成

EDI方式では、加入者、EDI事業者/ASP事業者と情報処理センターの間でやりとりされるファイル形式として、CSVファイルを採用します。読込時のエラーを低減するために、ダブルクォーテーション（"）でデータ要素を囲んだ形式を用いますが、以降の説明においては、特に必要の無い限りダブルクォーテーション記述は省略します。またレコード長の表記に関してもこれを含まない長さとしします。

(1) 基本的なファイルの構成

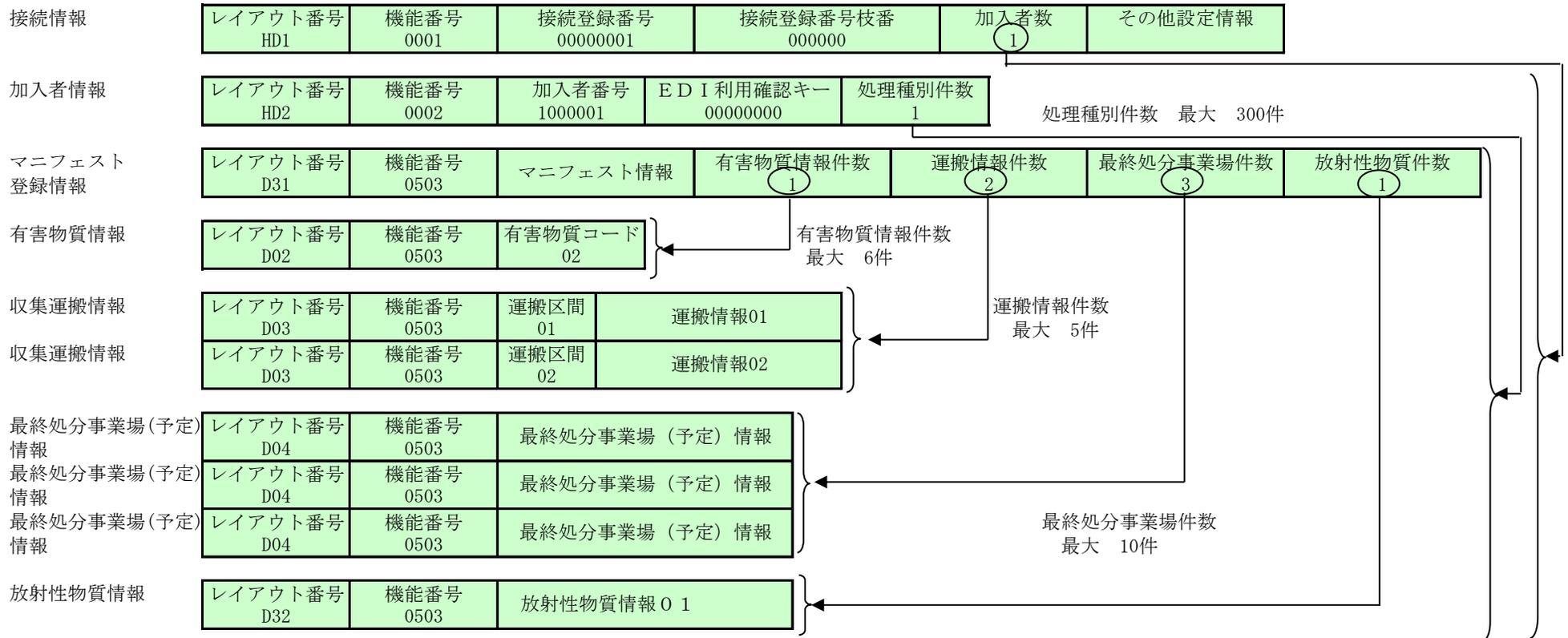
加入者、EDI事業者/ASP事業者側から情報処理センターに送信する要求ファイルは、「接続情報」、「加入者情報」、「明細情報」、「繰返し情報」の組み合わせで利用する機能毎に構成する必要があります。接続情報には接続登録システムの情報を配置しその要求ファイル内に含まれる加入者レコード件数も設定します。

加入者情報ではEDI利用確認キーなど加入者情報を配置し、その加入者情報以降に設定されている明細情報のレコード件数を設定します。

明細情報には利用する機能のレコードを配置し、繰返しのデータが存在する機能の場合その繰返し件数を設定します。

繰返し情報は明細情報に設定されている繰返しデータレコードの内容を配置します。

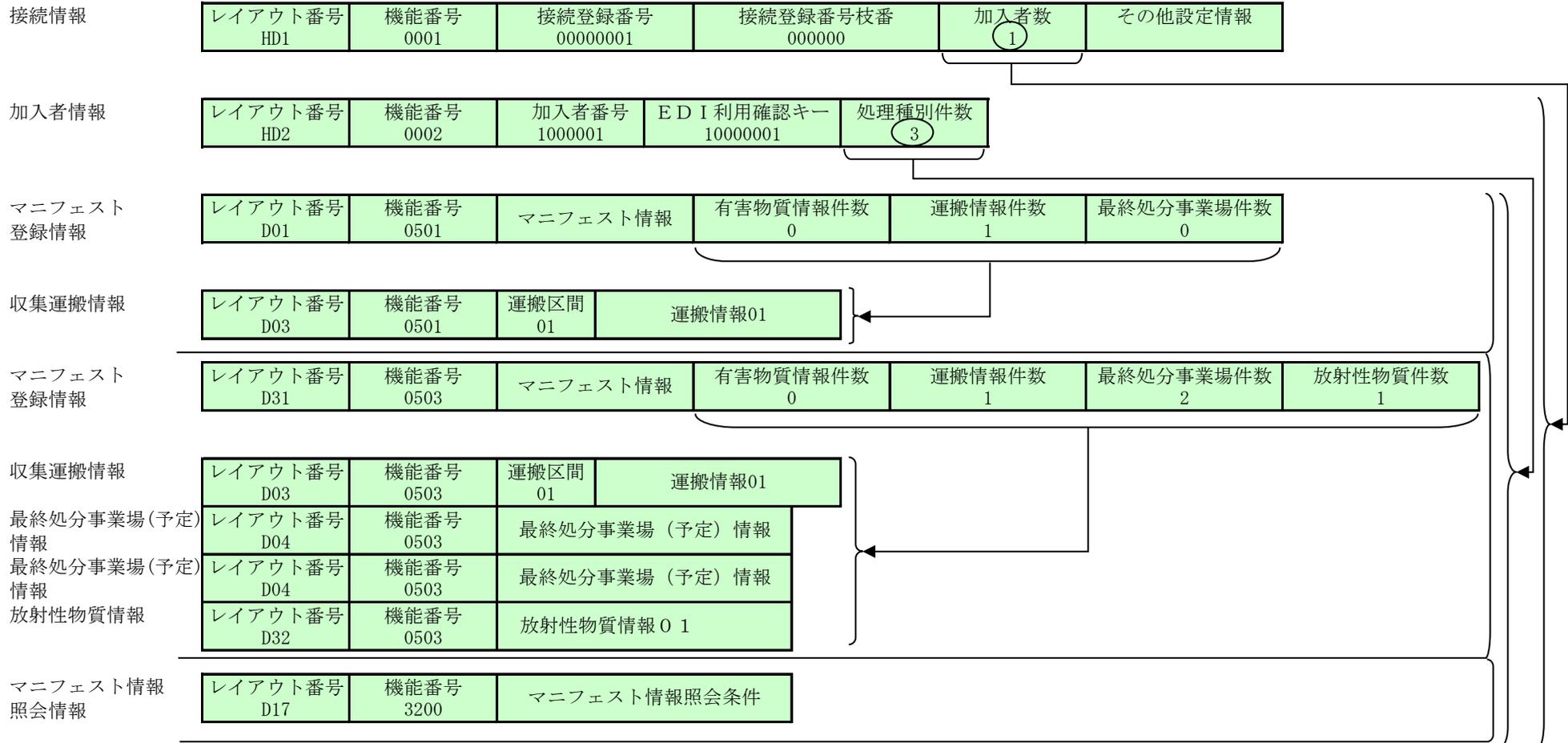
例 基本的なファイルの構成（加入者番号：1000001が1次マニフェスト情報を1件登録する場合）



(2) 複数のレコードを設定する場合の要求ファイルの構成

①同一加入者の同一機能と別機能のレコードを要求ファイルとして構成する場合

例 加入者番号：1000001が1次マニフェスト情報を2件登録し、照会機能も同時に利用する場合



③複数加入者のレコードを要求ファイルとして構成する場合

1つの接続情報の中に複数の加入者情報をもつことができます。加入者情報数に制限はありません。

例 加入者番号：2000001と加入者番号：2000002が運搬終了報告を行う場合

接続情報	レイアウト番号 HD1	機能番号 0001	接続登録番号 00000001	接続登録番号枝番 000000	加入者数 3	その他設定情報
加入者情報	レイアウト番号 HD2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	E D I 利用確認キー 20000001	処理種別件数 1	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 D09	機能番号 1000	マニフェスト情報 1111111111	運搬終了報告情報		
加入者情報	レイアウト番号 HD2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	E D I 利用確認キー 20000002	処理種別件数 2	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 D09	機能番号 1000	マニフェスト情報 2222222222	運搬終了報告情報		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 D09	機能番号 1000	マニフェスト情報 3333333333	運搬終了報告情報		
加入者情報	レイアウト番号 HD2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	E D I 利用確認キー 20000001	処理種別件数 1	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 D09	機能番号 1000	マニフェスト情報 4444444444	運搬終了報告情報		

加入者番号2000001の処理、加入者番号2000002の処理に続いて再び加入者番号2000001の処理が行なわれた場合、接続情報の加入者数は3となります。接続情報の加入者数は、配下の加入者情報レコードの件数を表します。

(3) ファイルの表記例

例として上記③複数加入者レコードを要求ファイルとして構成する場合をCSV形式データで表すと以下のようになります。(具体的な設定項目、運搬終了報告等は省略しています。)

```
"HD1","0001","00000001","000000","3",... (その他設定情報) ...
"HD2","0002","2000001","2000000001","1"
"D09","1000","1111111111",... (運搬終了報告情報) ...
"HD2","0002","2000002","2000000002","2"
"D09","1000","2222222222",... (運搬終了報告情報) ...
"D09","1000","3333333333",... (運搬終了報告情報) ...
"HD2","0002","2000001","2000000001","1"
"D09","1000","4444444444",... (運搬終了報告情報) ...
```

(4) XML形式レイアウト

電子契約（保管・検索・閲覧）機能では、ASPとのアプリケーション間で情報を共有するにあたりXML（Extensible Markup Language）を採用して契約情報を管理する。要求ファイル/結果ファイルとは別に、新たにXML形式レイアウトを定めます。タグは「<」と「>」で区切り、XML形式レイアウトで定められた「タグ名」の後に情報をつけます。

4-3. ファイル編集仕様

I. 前提条件

EDI方式では、下記の制約に従ったファイルが送られてくることを前提に処理を行いません。

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ CSV形式とする・ データ項目はダブルクォーテーション (") で囲む・ 文字コードはSHIFT_JISとする・ 有効文字範囲はJIS第一、第二水準とする・ 半角カタカナは用いない・ 項目をセットしない(Or 初期値)場合の編集は、ダブルクォーテーションを続けて(")編集する | <ul style="list-style-type: none">・ 機種依存文字は用いない・ 外字は用いない |
|---|---|

※ 禁則文字 ダブルクォーテーション(")で囲まれた文字列の中に下記の文字を含めることはできませんので、ご注意ください。

「'」 (シングルクォーテーション)	「%」 (パーセント)	「¥n」 (改行コード)	「"」 (ダブルクォーテーション)
「_」 (アンダースコア)	「¥r」 (改行コード)	「,」 (カンマ)	「<」 (より大きい) 「>」 (より小さい)

※ XML形式では、タグ名の区切り文字として半角の 「<」 (より大きい) 「>」 (より小さい) を使用しますので、XML形式レイアウトを使用するファイルに限って、禁則文字から除外 (利用可能と) します。

II. 有効文字範囲

(1) 1バイト (半角) 文字

ASCIIコードに準じて設定します。半角英数のみ (半角カタカナは不可) とします。

有効文字の文字コード範囲 JISローマ字 (ASCII) 20~7E {0x20, 0x7E} (禁則文字を除く)

有効文字 !#\$%()*+,-./0123456789:; (=) ?@ABCDEFGHIJKLMNQRSTUUVWXYZ[\]^_`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~

※ 上記の有効文字コード範囲外の半角文字が設定されている場合、エラーとなり処理されません。

(2) 2バイト (全角) 文字

SHIFT_JIS (SJIS) に準じて設定します。

有効文字の文字コード範囲

記号文字 (8140~819E, 819F~81AC, 81B8~81BF, 81C8~81CE, 81DA~81E8,
81F0~81F7, 81FC, 839F~83B6, 83BF~83D6, 8440~8460, 8470~8491, 849F~84BE)

全角英数 (824F~8258, 8260~8279, 8281~829A)

かな・カナ文字 (829F~82F1, 8340~8396)

漢字【JIS第1水準 (889F~989E)】

漢字【JIS第2水準 (989F~9FFC, E040~EAA4)】

※ 8740~889Eまでの文字コードに関しては“■” (81A1) に置き換えて処理します。(結果ファイルにも“■”が設定されます)

※ 上記の有効文字コード範囲外の全角文字及び「8740~889E」以外の全角文字が設定されている場合、エラーとなり処理されません。

III. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能 編集ルール

(1) タグ名は定義のタグ名を使用すること

(2) タグごとに改行をつけないこと

正

<電話番号>03-3200-2222<電話番号><FAX番号>03-3322-2223<FAX番号>

誤

<電話番号>03-3200-2222<電話番号>

<FAX番号>03-3322-2223<FAX番号>

(3) タグの並び順は定義に準拠する。タグ内の値がなかったとしても、タグは必ず記述すること

例) 電話番号を未指定にする場合のXML文書の記述

<電話番号>/<電話番号>

(4) XMLのヘッダーは記述しないこと

(5) 廃棄物品目や契約者など、繰返回数がある項目は繰返回数を増やすごとに以下のようにXML文書を作成すること

<廃棄物情報><廃棄物><廃棄物大分類CD>/<廃棄物大分類CD> ~中略~<廃棄物種類名>/<廃棄物種類名>/<廃棄物>

1 番目

<廃棄物><廃棄物大分類CD>/<廃棄物大分類CD> ~中略~ <廃棄物種類名>/<廃棄物種類名>/<廃棄物><廃棄物情報>

2 番目

改行はしない

IV. Web-EDI機能 編集ルール

(1) 要求ファイル名のルール

- ・ファイル名が20byte以下であること
- ・ファイル名が半角英数字またはハイフン(-)のみであること
- ・ファイル名の拡張子が「.csv」（大文字でも可）であること
- ・ファイルサイズが500kbyte以下であること。
- ・ファイルサイズが0byteより大きいこと。
- ・ファイル名の最後が「\$\$」でないこと（拡張子も含めた最後の文字）
- ・ファイル名の最初が「.」でないこと
- ・ファイル名にスペース「 」を使用されていないこと

※ルールに沿わない要求ファイルは、送信BOXに格納しても送信されません。

(2) 結果ファイル名のルール

- ・結果ファイルのファイル名先頭は、作成した要求ファイル名に、9桁+ハイフンのユニーク番号が付与されます。
- ・結果ファイルのファイル名最後は、アンダーハイフン+送信データが処理された日時（_yyyymmddhhmmnn）が付与されます。

例)

利用者が作成した要求ファイル名：XYZ789.csv

結果ファイル名：ABCDE1234-XYZ789_20130930130000.csv

4-4. 要求ファイルに指定可能な処理件数および結果ファイルの提供可能な照会結果件数

(1) 1 要求ファイルに指定可能な明細レコード件数(標準EDI機能、Web-EDI機能)

要求ファイルに指定可能な処理件数は、300件とします。

要求ファイルに300件を超える明細レコードを設定した場合、“HR1”の直下に“E01”:エラー情報が付加されエラーコードに“EE04009”、“HR1”のリターンコードに“1”が設定されます。この場合、全ての明細レコードは処理されず、要求レコード(“D**”)に設定した内容がそのまま結果レコード(“R**”)に設定されて返ります。

標準EDI機能、Web-EDI機能では、機能番号0101:「予約情報の登録」0102:「2次予約情報の登録」でレイアウト番号 D01:「マニフェスト情報」の項番6「予約登録件数」を指定して予約登録する場合を除いて、機能ごとの処理件数制限はありません。

また、機能番号0103:「予約情報の登録(放射性物質管理含む)」0104:「2次予約情報の登録(放射性物質管理含む)」でレイアウト番号 D31もレイアウト番号 D01と同様の機能を搭載している。1 要求ファイルに指定可能な明細レコード件数の制限のカウント方法は下記のとおりです。



300件のカウント方法

下記の①の数値と②の数値の合計が300件以内である必要があります。

- ① ・機能番号0101:「予約情報の登録」0102:「2次予約情報の登録」でレイアウト番号 D01:「マニフェスト情報」の項番6「予約登録件数」を指定して予約登録する場合に係るカウント方法
レイアウト番号 D01:「マニフェスト情報」の項番6「予約登録件数」に設定された数値(最大100件)をカウントします。

②①以外の機能に係るカウント方法

要求ファイルに設定する明細レコードのうち、他のレコードの従属レコードとなるレコードを除くレコードの総数をカウントします。
具体的には以下のレコードの総数をカウントします。

“D01”: マニフェスト情報	“D07”: 中間処理産業廃棄物情報件数	“D09”: 運搬終了報告情報
“D10”: 処分終了報告情報	“D11”: 最終処分終了報告情報	“D60”: 処分終了報告情報(再資源化等情報含む)
“D14”: 取消情報	“D15”: 修正・取消の承認/否認	“D61”: 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む)
“D16”: マニフェスト情報照会(番号指定)	“D17”: マニフェスト情報照会(条件検索)	“D63”: 再資源化等情報の照会(番号指定)
“D21”: 事業場情報照会	“D23”: 通知情報照会	“D64”: 再資源化等情報の照会(条件検索)
“D33”: マニフェスト情報照会(番号指定) (放射性物質管理含む)	“D34”: マニフェスト情報照会(条件検索) (放射性物質管理含む)	

(2) 結果ファイルに設定する照会結果件数(標準EDI機能、Web-EDI機能)

JWNET EDI方式における照会可能件数制限仕様には、下記の2種類の件数制限仕様実装されています。

I. 1レコードの照会条件に対応する照会結果レコード数の制限

指定された照会条件に一致する情報が情報処理センター内のデータベース上に3101件以上存在した場合、結果ファイルには3100件の照会結果を設定し、照会条件の結果レコードの直下にエラー情報レコード“E01”を付加し、エラーコード“CA*****”を設定して返します。

(「機能コード3100および3101:マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)」、「機能コード3102:再資源化等情報の照会(番号指定)」におけるマニフェスト番号範囲指定(From~To)は、最大3000件となります。また、マニフェスト番号複数指定におけるD25で指定できる件数は、最大999件となります。)

結果ファイルの接続情報“HR1”のリターンコードには“3”、加入者情報“HR2”のリターンコードには“1”を設定します。ただし、通知情報照会、事業場情報照会については、1照会条件あたりの件数制限を通知情報照会16000件、事業場照会は一致する全ての結果レコードを“R24”に設定して返します。

なお、再資源化等情報の照会については、上記“CA*****”の制限に加え、1照会条件あたりの検索条件に一致する該当のマニフェスト情報にひもづく再資源化等情報の総件数が3501件以上存在した場合は、結果ファイルには再資源化等情報が3500件以内の照会結果を設定し、照会条件の結果レコードの直下にエラー情報レコード“E01”を付加し、エラーコード“CB*****”を設定して返します。(※詳細は「エラーコード“CB*****”について」を参照ください)

II. 1 結果ファイルに設定する照会結果レコード数の制限

1 要求ファイルに複数の照会条件を設定し、それぞれの照会結果件数の累計が3200件を超えた場合、次の照会を実施せず、照会条件結果レコードの直下にエラー情報レコード"E01"を付加し、エラーコード"EE06001"を設定します。

結果ファイルの接続情報"HR1"のリターンコードには"3"、加入者情報"HR2"のリターンコードには"1"を設定します。この仕様は通知情報照会、事業場情報照会を含む全ての照会条件に適用されますので、照会条件レコードの設定順序に配慮する必要があります。

尚、この制限により照会が実施されなかった照会条件については、再度別の要求ファイルに設定することにより、照会することができます。また、この制限は照会機能にのみ適用される為、照会条件レコードの前後に登録や報告のレコードが設定されている場合は、当該機能の処理は通常どおり実施されます。



エラーコード"CA*****"について

マニフェスト情報照会（条件検索）、再資源化等情報の照会（条件検索）の照会結果が 3100件 を超えた場合、結果ファイルではレイアウト番号 " (R17, R34)" : マニフェスト情報照会（条件検索）およびレイアウト番号 "R64" : 再資源化等情報の照会（条件検索）の直下に"E01" : エラー情報のレコードが付加され、エラーコード"CA*****"が設定されます。"*****"には照会結果件数が設定されます。照会条件に一致するデータがデータベース上に99999件以上存在した場合は、"*****"には"99999"が設定されます。

- 例
- | | |
|----------------------------------|-----------|
| ① データベースに存在する照会結果が3400件であった場合 | "CA03400" |
| ② データベースに存在する照会結果が99999件以上であった場合 | "CA99999" |

※ 照会結果がデータベース上に3101件以上存在した場合の3100件のソート方法

情報処理センターでは、マニフェスト情報照会（条件検索）の照会結果を返す際、マニフェスト情報を「課金日」をKeyとして昇順ソートして返します。「課金日」が同一のマニフェスト情報が複数存在する場合は「マニフェスト番号」をKeyとして昇順ソートします。

再資源化等情報の照会（条件検索）の照会結果を返す際は、「マニフェスト番号」をKeyとして昇順ソートします。

※ 照会結果がデータベース上に3101件以上存在した場合、3100件を超える部分のマニフェスト情報を取得する方法

マニフェスト情報照会（条件検索）、再資源化等情報の照会（条件検索）の照会結果に設定されていたマニフェスト情報のうち、3100件目の情報に設定されたマニフェスト番号を取得し、チェックディジットを除く10桁の数字に1を加算した数字と3000を加算した数字（チェックディジットには双方とも"0"を設定）をレイアウト番号 " (D16, D33)" : マニフェスト情報照会（番号指定）およびレイアウト番号 "D63" : 再資源化等情報の照会（番号指定）の項番5「開始番号(FROM)」と項番6「終了番号(TO)」に設定し、機能番号 " (3100, 3101)"「マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)」、および機能番号 "3102"「再資源化等情報の照会（番号指定）」の機能を利用して照会します。

この結果を取得し、エラーコード"CA*****"が設定されなくなるまで繰り返し照会を行うことで、全ての情報を取得できます。

尚、レイアウト番号 " (D16, D33)" : マニフェスト情報照会（番号指定）およびレイアウト番号 "D63" : 再資源化等情報の照会（番号指定）の項番5「開始番号(FROM)」と項番6「終了番号(TO)」のチェックディジットを除く10桁の数字の差が3000を超えた場合、レイアウト番号 " (R16, R33)" : マニフェスト情報照会（番号指定）およびレイアウト番号 "R63" : 再資源化等情報の照会（番号指定）の直下に"E01" : エラー情報のレコードが付加され、エラーコード"EE04006"を設定して返します。この場合、結果ファイルのレイアウト番号"HR1" : 接続情報 のリターンコードに"3"が設定され、当該エラーを含むブロックのレイアウト番号"HR2" : 加入者情報のリターンコードには"1"が設定されます。この場合、他の加入者の情報も含め、当該要求ファイルに設定された情報は一切処理されず、要求ファイルに設定された内容がそのまま結果ファイルに設定されて返ります。



エラーコード“CB*****”について

再資源化等情報の照会（条件検索）、再資源化等情報の照会（番号指定）の照会結果について、1照会条件あたりの検索条件に一致する該当のマニフェスト情報にひもづく再資源化等情報の総件数が3500件を超えた場合、結果ファイルではレイアウト番号“R63”：再資源化等情報の照会（番号指定）およびレイアウト番号“R64”：再資源化等情報の照会（条件検索）の直下に“E01”：エラー情報のレコードが付加され、エラーコード“CB*****”が設定されます。“*****”には照会結果件数が設定されます。

照会条件に一致するデータがデータベース上に99999件以上存在した場合は、“*****”には“99999”が設定されます。

- 例
- | | |
|----------------------------------|-----------|
| ① データベースに存在する照会結果が3600件であった場合 | “CB03600” |
| ② データベースに存在する照会結果が99999件以上であった場合 | “CB99999” |

※ 照会結果がデータベース上に3501件以上存在した場合、3500件を超える部分の再資源化等情報を取得する方法

再資源化等情報の照会（番号指定）、再資源化等情報の照会（条件検索）の照会結果に設定されていた再資源化等情報のうち、取得結果の最後に設定されたマニフェスト番号を取得し、チェックディジットを除く10桁の数字に1を加算した数字と3000を加算した数字（チェックディジットには双方とも“0”を設定）をレイアウト番号“D63”：再資源化等情報の照会（番号指定）の項番5「開始番号(FROM)」と項番6「終了番号(TO)」に設定し、機能番号“(3102)”「再資源化等情報の照会（番号指定）」の機能を利用して照会します。

この結果を取得し、エラーコード“CB*****”が設定されなくなるまで繰り返し照会を行うことで、全ての情報を取得できます。尚、レイアウト番号“D63”：再資源化等情報の照会（番号指定）の項番5「開始番号(FROM)」と項番6「終了番号(TO)」のチェックディジットを除く10桁の数字の差が3000を超えた場合、レイアウト番号“R63”：再資源化等情報の照会（番号指定）の直下に“E01”：エラー情報のレコードが付加され、エラーコード“EE04006”を設定して返します。

この場合、結果ファイルのレイアウト番号“HR1”：接続情報 のリターンコードに“3”が設定され、当該エラーを含むブロックのレイアウト番号“HR2”加入者情報のリターンコードには“1”が設定されます。

また、他の加入者の情報も含め、当該要求ファイルに設定された情報は一切処理されず、要求ファイルに設定された内容がそのまま結果ファイルに設定されて返ります。

※ 詳細は「7-8. 照会可能件数制限」および「7-1 2. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い」をご参照ください。

(3) 1 要求ファイルに指定可能な明細レコード件数(電子契約(閲覧・検索・照会)機能)

要求ファイルに指定可能な処理件数は、1件とします。

※一度に大量のデータの送受信を行うと、EDI方式全体の処理負荷が増大するため、1要求ファイルには必ず1件の処理データとしてください。

5. ファイルレイアウト仕様

- 5-1. ファイルレイアウト一覧
- 5-2. 要求ファイルレイアウトの項目説明
- 5-3. 要求ファイルレイアウト
- 5-4. 結果ファイルレイアウトの項目説明
- 5-5. 結果ファイルレイアウト
- 5-6. XML 様式レイアウト

5-1. ファイルレイアウト一覧

(1) 要求ファイルのレイアウト一覧

No.	レイアウト番号	レイアウト名称	項目数	機能数	備考
1	HD 1	接続情報	9	1	
2	HD 2	加入者情報	5	1	
3	D 0 1-01 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	57	5	
4	D 0 1-02 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	57	2	
5	D 0 1-03 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)	57	2	
6	D 0 1-04 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)	57	6	
7	D 0 2	有害物質情報	3	28	
8	D 0 3	収集運搬情報	37	28	
9	D 0 4	最終処分事業場 (予定) 情報	9	28	
10	D 0 5	連絡番号情報	4	28	
11	D 0 6	備考情報	4	28	
12	D 0 7	中間処理産業廃棄物情報件数	5	1	
13	D 0 8	1次マニフェスト情報	13	8	
14	D 0 9	運搬終了報告情報	14	2	
15	D 1 0 ※2	処分終了報告情報	14	2	
16	D 1 1 ※2	最終処分終了報告情報	5	1	
17	D 1 2 ※2	2次マニフェスト情報	10	1	
18	D 1 3 ※2	最終処分終了日・事業場情報	10	1	
19	D 1 4	取消情報	4	5	
20	D 1 5	修正・取消の承認/否認	5	3	
21	D 1 6 ※1	マニフェスト情報照会(番号指定)	17	1	
22	D 1 7 ※1	マニフェスト情報照会(条件検索)	17	1	
23	D 2 1	事業場情報照会	3	1	
24	D 2 3	通知情報照会	6	1	
25	D 2 5	マニフェスト情報照会(番号複数指定)	3	2	
26	D 2 6	事業場情報照会(加入者番号複数指定)	4	1	
27	D 3 1-01	マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能) (放射性物質管理を含む)	61	5	
28	D 3 1-02	マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能) (放射性物質管理を含む)	61	2	
29	D 3 1-03	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能) (放射性物質管理を含む)	61	2	
30	D 3 1-04	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)	61	5	
31	D 3 2	放射性物質情報	7	14	
32	D 3 3	マニフェスト情報照会(番号指定) (放射性物質情報等)	18	1	
33	D 3 4	マニフェスト情報照会(条件検索) (放射性物質情報等)	18	1	
34	D 4 1	マニフェスト情報登録 (Web方式CSVフォーマット対応)	78	1	
35	D 5 1	電子契約情報	8	3	
36	D 6 0	処分終了報告情報(再資源化等情報含む)	17	3	
37	D 6 1	最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む)	7	1	
38	D 6 2	再資源化等情報	46	4	
39	D 6 3	再資源化等情報の照会(番号指定)	6	1	
40	D 6 4	再資源化等情報の照会(条件検索)	5	1	

※1：旧レイアウト(今後廃止予定のレイアウト)、※2：施行以降、廃止のレイアウト

注意) 項目数には改行コード(CR/LF)含まず

※要求ファイルレイアウト番号(D41)を送信した場合、結果ファイルはレイアウト番号(R31)、(R02)、(R03)、(R04)、(R05)、(R06)に分割されます。

(2) 結果ファイルのレイアウト一覧

No.	レイアウト番号	レイアウト名称	項目数	備考
1	HR 1	接続情報	13	
2	HR 2	加入者情報	7	
3	K 0 1	簡易結果情報	6	
4	R 0 1-01 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	58	
5	R 0 1-02 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	58	
6	R 0 1-03 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)	58	
7	R 0 1-04 ※1	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)	58	
8	R 0 2	有害物質情報	5	
9	R 0 3	収集運搬情報	38	
10	R 0 4	最終処分事業場(予定)情報	10	
11	R 0 5	連絡番号情報	5	
12	R 0 6	備考情報	5	
13	R 0 7	中間処理産業廃棄物情報件数	6	
14	R 0 8	1次マニフェスト情報	14	
15	R 0 9	運搬終了報告情報	15	
16	R 1 0 ※2	処分終了報告情報	15	
17	R 1 1 ※2	最終処分終了報告情報	6	
18	R 1 2 ※2	2次マニフェスト情報	14	
19	R 1 3	最終処分終了日・事業場情報	11	
20	R 1 4	取消情報	5	
21	R 1 5	修正・取消の承認/否認	6	
22	R 1 6 ※1	マニフェスト情報照会(番号指定)	18	
23	R 1 7 ※1	マニフェスト情報照会(条件検索)	18	
24	R 1 8 ※1	マニフェスト情報/予約情報(照会結果)	98	
25	R 1 9	収集運搬情報(照会結果)	49	
27	R 2 1	事業場情報照会	4	
28	R 2 2	事業場情報(照会結果)	24	
29	R 2 3	通知情報照会	7	
30	R 2 4	通知情報(照会結果)	17	
31	R 2 5	マニフェスト情報照会(番号複数指定)	4	
32	R 2 6	事業場情報照会(加入者番号複数指定)	5	
33	R 3 1-01	マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能) (放射性物質管理を含む)	62	
34	R 3 1-02	マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能) (放射性物質管理を含む)	62	
35	R 3 1-03	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能) (放射性物質管理を含む)	62	
36	R 3 1-04	マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)	62	
37	R 3 2	放射性物質情報	11	
38	R 3 3	マニフェスト情報照会(番号指定) (放射性物質情報等)	19	
39	R 3 4	マニフェスト情報照会(条件検索) (放射性物質情報等)	19	
40	R 3 5	マニフェスト情報/予約情報(照会結果) (放射性物質情報等)	102	
41	R 5 1	電子契約情報	9	
42	R 6 0	処分終了報告情報(再資源化等情報含む)	18	
43	R 6 1	最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む)	8	
44	R 6 2	再資源化等情報	47	
45	R 6 3	再資源化等情報の照会(番号指定)	7	
46	R 6 4	再資源化等情報の照会(条件検索)	6	
47	R 6 5	再資源化等情報(照会結果)	7	
48	E 0 1	エラー情報	3	

(3) XML形式レイアウト一覧

No.	レイアウト番号	レイアウト名称	項目数	機能数	備考
1	X01	電子契約データ	34	3	
2	X02	電子契約ファイル	1	1	

5-2. 要求ファイルレイアウトの項目説明

項番	項目に対する番号を表します。																												
項目名称	項目に対する名称を表します。																												
設定可否	<table border="1"> <tr> <td>◎</td> <td colspan="2">必須設定項目（項目説明を参照し必ず設定。この項目が初期値の場合はエラーとなる）</td> </tr> <tr> <td>◇</td> <td colspan="2">条件必須設定項目（一定の条件下で必須設定項目となる項目）</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td colspan="2">任意設定項目（項目説明を参照し必要な場合のみ設定）</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td colspan="2">初期値設定項目</td> </tr> </table>			◎	必須設定項目（項目説明を参照し必ず設定。この項目が初期値の場合はエラーとなる）		◇	条件必須設定項目（一定の条件下で必須設定項目となる項目）		○	任意設定項目（項目説明を参照し必要な場合のみ設定）		—	初期値設定項目															
◎	必須設定項目（項目説明を参照し必ず設定。この項目が初期値の場合はエラーとなる）																												
◇	条件必須設定項目（一定の条件下で必須設定項目となる項目）																												
○	任意設定項目（項目説明を参照し必要な場合のみ設定）																												
—	初期値設定項目																												
属性	<p>各項目に設定する文字の属性を表します。</p> <table border="1"> <tr> <td>9</td> <td>数字 初期値は"" (NULL)を設定</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>半角英数字（半角カタカナは不可）又は全角文字 初期値は"" (NULL)を設定</td> </tr> <tr> <td>XML形式1</td> <td>レイアウトはXML形式レイアウトに定める</td> </tr> <tr> <td>XML形式2</td> <td>PDFファイルをbase64Encode変換したファイル</td> </tr> </table>			9	数字 初期値は"" (NULL)を設定	C	半角英数字（半角カタカナは不可）又は全角文字 初期値は"" (NULL)を設定	XML形式1	レイアウトはXML形式レイアウトに定める	XML形式2	PDFファイルをbase64Encode変換したファイル																		
9	数字 初期値は"" (NULL)を設定																												
C	半角英数字（半角カタカナは不可）又は全角文字 初期値は"" (NULL)を設定																												
XML形式1	レイアウトはXML形式レイアウトに定める																												
XML形式2	PDFファイルをbase64Encode変換したファイル																												
バイト数	各項目の最大バイト数を表します。必要なバイト数を設定するが、項目によっては規定の文字数を埋める必要があるものがあります。																												
編集	<table border="1"> <thead> <tr> <th>属性</th> <th>表記</th> <th>編集方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">9</td> <td>YYYYMMDD</td> <td>日付項目 西暦年月日</td> </tr> <tr> <td>HHMMSS</td> <td>時刻項目 24時間表記時分秒</td> </tr> <tr> <td>99</td> <td>値の無い桁に0を埋める 例) 8 -> 08</td> </tr> <tr> <td>Z9</td> <td>最大桁数以内の必要な桁数だけセットする 例) 8 -> 8</td> </tr> <tr> <td>Z9.999</td> <td>整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定 例) 50->50.000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">〒</td> <td colspan="2">郵便番号項目 999-9999 “-”は半角</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>電話番号項目 市外局番-局番-加入番号 “-”は半角 （「数字」「()」「-」を使用した2桁以上15桁以下を登録することも可能です。 ただし、「-」を最初及び最後に使用することはできません。）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">C</td> <td>◎</td> <td>半角英数字設定</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>全角設定</td> </tr> <tr> <td>G◎</td> <td>全角（半角英数字可）設定</td> </tr> </tbody> </table>			属性	表記	編集方法	9	YYYYMMDD	日付項目 西暦年月日	HHMMSS	時刻項目 24時間表記時分秒	99	値の無い桁に0を埋める 例) 8 -> 08	Z9	最大桁数以内の必要な桁数だけセットする 例) 8 -> 8	Z9.999	整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定 例) 50->50.000	〒	郵便番号項目 999-9999 “-”は半角		TEL	電話番号項目 市外局番-局番-加入番号 “-”は半角 （「数字」「()」「-」を使用した2桁以上15桁以下を登録することも可能です。 ただし、「-」を最初及び最後に使用することはできません。）	C	◎	半角英数字設定	G	全角設定	G◎	全角（半角英数字可）設定
属性	表記	編集方法																											
9	YYYYMMDD	日付項目 西暦年月日																											
	HHMMSS	時刻項目 24時間表記時分秒																											
	99	値の無い桁に0を埋める 例) 8 -> 08																											
	Z9	最大桁数以内の必要な桁数だけセットする 例) 8 -> 8																											
	Z9.999	整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定 例) 50->50.000																											
〒	郵便番号項目 999-9999 “-”は半角																												
	TEL	電話番号項目 市外局番-局番-加入番号 “-”は半角 （「数字」「()」「-」を使用した2桁以上15桁以下を登録することも可能です。 ただし、「-」を最初及び最後に使用することはできません。）																											
	C	◎	半角英数字設定																										
G		全角設定																											
G◎		全角（半角英数字可）設定																											
項目説明	各項目に設定する内容を説明します。																												

※デモシステム利用時の加入者番号が設定される項目について

本番システムの加入者番号は数字7桁のため、以降のページの加入者番号が設定される項目は属性「9」、編集「99」となっています。ただし、デモシステムの加入者番号（デモシステム用ログインID）は「D」+数字6桁となりますので、デモシステム利用時の加入者番号の欄については、属性「C」、編集「◎」としてご覧ください。

5-3. 要求ファイルレイアウト

HD1 接続情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "HD1"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	送信する機能の機能番号を設定 "0001"固定
3	要求コード	◇	C	10	○	3	加入者側が任意に設定できるコード 情報処理センターは本欄に設定された要求コードを結果情報の要求コード欄にそのまま設定 加入者は、結果ファイル受信時にどの要求ファイルに対するものか判断するために使用することができる Web-EDI機能では加入者単位でユニークとなる値を必ず設定する (JWセンター側はこの「要求コード」を基に重複チェックを行う(二重登録等の防止))
4	接続登録番号	◎	C	8	○	4	接続登録システムに対して情報処理センターが交付する番号 (Web-EDI機能のデモシステム利用時は英数字)
5	接続登録番号枝番	◎	9	6	99	5	接続登録システムに対して情報処理センターが交付する番号
6	利用区分	◎	9	1	99	6	システムの利用区分を設定 "1": 標準EDI機能、電子契約(保管・検索・閲覧)機能、Web-EDI機能 "2": デモシステム "3": 接続テスト
7	加入者情報件数	◎	9	3	Z9	7	要求ファイル内での加入者情報レコードの件数を設定
8	作成日付	◎	9	8	YYYYMMDD	8	要求ファイルを作成した日付を設定
9	作成時間	◎	9	6	HHMMSS	9	要求ファイルを作成した時間を設定
10	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("0D0A":16進)

HD 2 加入者情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "HD2"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 "0002"固定
3	加入者番号	◎	C	7	○	3	接続登録システムに対して情報処理センターが交付する番号 (デモシステム利用時は英数字)
4	E D I 利用確認キー	◎	C	8	○	4	次レコードからの処理を要求する加入者のE D I 利用確認キーを設定
5	処理情報レコード件数	◎	9	5	Z9	5	次レコードからの処理情報レコードの件数を設定 (機能単位の件数を設定する) 電子契約 (保管・検索・閲覧) 機能 (機能番号"4100", "4200", "4300") 利用時は"1"固定 ("D51")
6	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)

D01-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハバ数	編集	CSV位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D01”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0101”：予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正
3	マニフェスト番号	—	◎	◎	—	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定 機能番号が“0101”,“0501”の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	◎	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	EDIレコード識別番号	◇	—	—	◇	—	9	10	29	5	EDIレコード識別番号。加入者側が任意に設定できるコード 簡易情報取得フラグが“2”、かつ、要求にマニフェスト番号が含まれない(機能番号が“0101”,“0501”)の場合に必須となる 情報処理センターは本欄に設定された要求コードを結果情報のEDIレコード識別番号欄にそのまま設定 加入者は、結果ファイル受信時にどの要求レコードに対するものか判断するために使用することができる
6	予約登録発行件数	◎	—	—	—	—	9	3	29	6	予約登録の発行件数を指定。最大100件を設定可能 本項目が設定されている場合、結果レコードは件数分返される。 結果レコードに本項目は含まれない
7	引渡し日	○	○	◎	◎	◎	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報									—	
9	排出事業場名称	○	○	◎	◎	◎	C	120	G○	8	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	〒	9	排出事業場所在地の郵便番号を設定
11	排出事業場所在地1	◇	◇	◎	◎	◎	C	8	G	10	排出事業場所在地の都道府県名を設定
12	排出事業場所在地2	◇	◇	◎	◎	◎	C	40	G	11	排出事業場所在地の市区町村名を設定
13	排出事業場所在地3	○	○	○	○	○	C	80	G	12	排出事業場所在地の町域名を設定
14	排出事業場所在地4	○	○	○	○	○	C	100	G○	13	排出事業場所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
15	排出事業場電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	14	排出事業場の電話番号を設定
16	登録担当者	○	○	○	○	○	C	24	G○	15	登録する担当者を設定
17	引渡し担当者	○	○	◎	◎	◎	C	24	G○	16	産業廃棄物を引渡しした担当者を設定

DO1-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハ 件数	編集	CSV 位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
18	廃棄物情報								-		
19	大分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
23	廃棄物の種類	○	○	◇	◇	◇	C	60	G○	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	○	○	○	C	60	G○	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	◎	◎	◎	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	◎	◎	◎	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須
27	数量確定者コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	25	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量) のうち、どの加入者が 入力した数値を確定数量とするかを設定 “01”：排出事業者 “02”：処分業者 “03”：収集運搬業者 (区間1) “04”：収集運搬業者 (区間2) “05”：収集運搬業者 (区間3) “06”：収集運搬業者 (区間4) “07”：収集運搬業者 (区間5)
28	荷姿コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	26	荷姿を設定 (荷姿コード表)
29	荷姿の数量	○	○	○	○	○	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定 整数部5桁
30	処分業者情報									-	機能番号“0201”、“0401”または“0601”では、処分業者情報が 設定済みの場合には、同じ情報を設定しなければなりません。
31	処分業者加入者番号	○	○	◎	◎	◎	C	7	○	28	処分を委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 処分業者が未定 “0000000”：処分業者が報告不要であることを表す その他 : 処分業者は通常の加入者 (排出事業者の加入者番号と等しい 場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
32	処分報告不要処分業者情報									-	処分業者加入者番号が“0000000”の場合に設定
33	処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	C	260	G○	29	処分業者の名称を設定
34	処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	〒	30	処分業者の連絡先郵便番号を設定
35	処分業者所在地1	◇	◇	◇	◇	◇	C	8	G	31	処分業者の都道府県名を設定
36	処分業者所在地2	◇	◇	◇	◇	◇	C	40	G	32	処分業者の市区町村名を設定

D O 1-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハック数	編集	CSV位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
37	処分業者所在地3	○	○	○	○	○	C	80	G	33	処分業者の町域名を設定
38	処分業者所在地4	○	○	○	○	○	C	100	G	34	処分業者所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
39	処分業者電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	35	処分業者の電話番号を設定
40	処分業者FAX	○	○	○	○	○	9	15	TEL	36	処分業者のFAX番号を設定
41	処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	9	6	99	37	処分業者の統一許可番号を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	○	○	○	○	○	C	7	○	38	処分を再委託する場合、再委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 再委託しない "0000000": 再委託先処分業者が報告不要であることを表す その他 : 再委託先処分業者は通常の加入者(排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
43	処分報告不要再委託処分業者情報									-	再委託先処分業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
44	再委託先処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	C	260	G	39	再委託先処分業者の名称を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	T	40	再委託先処分業者の連絡先郵便番号を設定
46	再委託先処分業者所在地1	◇	◇	◇	◇	◇	C	8	G	41	再委託先処分業者の都道府県名を設定
47	再委託先処分業者所在地2	◇	◇	◇	◇	◇	C	40	G	42	再委託先処分業者の市区町村名を設定
48	再委託先処分業者所在地3	○	○	○	○	○	C	80	G	43	再委託先処分業者の町域名を設定
49	再委託先処分業者所在地4	○	○	○	○	○	C	100	G	44	再委託先処分業者所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
50	再委託先処分業者電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	45	再委託先処分業者の電話番号を設定
51	再委託先処分業者FAX	○	○	○	○	○	9	15	TEL	46	再委託先処分業者のFAX番号を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	9	6	99	47	再委託先処分業者の統一許可番号を設定
53	処分方法コード	○	○	○	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定(処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	◎	◎	-	-	-	9	1	99	49	予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者に付与するか否かを設定 予約情報は必須になる "1": 許可しない、"2": 収集運搬業者に修正許可 "3": 処分業者に修正許可、"4": 収集運搬業者、処分業者に修正許可
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	50	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場(予定)を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	-	-	-	9	1	99	51	排出事業者機能では初期値を設定する
57	有害物質情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	29	52	廃棄物情報(大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード)に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード(D O 2)を登録できる 有害物質情報レコード(D O 2)を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する

D O 1-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハ件数	編集	CSV 位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
58	収集運搬情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	53	収集運搬情報レコード (D O 3) の件数を設定 機能番号が"0501"、"0401"、"0601"の場合は最低1件は設定しなければならない。 予約情報の修正(機能番号"0201")では収集運搬業者を追加することのみ可能。設定済みの収集運搬 業者情報の修正は不可 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	Z9	54	最終処分事業場 (予定) 情報レコード (D O 4) の件数を設定 最終処分事業場記載フラグが1の場合、機能番号が"0501"、"0401"、"0601"のときは1以上を設定 しなければならない "0101"、"0201"で"0"が設定されている場合、データレコードなしの判断となる
60	連絡番号情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード (D O 5) の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード (D O 6) の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	—	—	—	9	4	Z9	57	排出事業者機能では初期値を設定する
63	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)

D O 1-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0202	0205					
1	レイアウト番号	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D01”固定
2	機能番号	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0202” : 予約情報の修正 (運搬) “0205” : 2次予約情報の修正 (運搬)
3	マニフェスト番号 (予約情報では予約番号)	◎	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K O 1)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1” : 通常結果ファイル要求 “2” : 簡易結果ファイル要求
5	E D Iレコード識別番号	—	—	9	10	Z9	5	収集運搬業者機能では初期値を設定
6	予約登録発行件数	—	—	9	3	Z9	6	収集運搬業者機能では初期値を設定
7	引渡し日	○	○	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報						—	
9	排出事業場名称	○	—	C	120	G◎	8	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	○	—	9	8	〒	9	排出事業場所在地の郵便番号を設定
11	排出事業場所在地 1	◇	—	C	8	G	10	排出事業場所在地の都道府県名を設定
12	排出事業場所在地 2	◇	—	C	40	G	11	排出事業場所在地の市区町村名を設定
13	排出事業場所在地 3	○	—	C	80	G	12	排出事業場所在地の町域名を設定
14	排出事業場所在地 4	○	—	C	100	G◎	13	排出事業場所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
15	排出事業場電話番号	○	—	9	15	TEL	14	排出事業場の電話番号を設定
16	登録担当者	○	○	C	24	G◎	15	登録する担当者を設定
17	引渡し担当者	○	○	C	24	G◎	16	産業廃棄物を引渡しした担当者を設定
18	廃棄物情報						—	
19	大分類コード	○	○	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
23	廃棄物の種類	○	○	C	60	G◎	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	C	60	G◎	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部 5 桁 + 小数点 1 桁 + 小数部 3 桁で設定
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須

D O 1-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0202	0205					
27	数量確定者コード	○	○	9	2	99	25	排出事業者(廃棄物の数量)、収集運搬業者(運搬量)、処分業者(受入量)のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定 "01": 排出事業者 "02": 処分業者 "03": 収集運搬業者(区間1) "04": 収集運搬業者(区間2) "05": 収集運搬業者(区間3) "06": 収集運搬業者(区間4) "07": 収集運搬業者(区間5)
28	荷姿コード	○	○	9	2	99	26	荷姿を設定(荷姿コード表)
29	荷姿の数量	○	○	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定 整数部5桁
30	処分業者情報						-	収集運搬業者機能では初期値を設定
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	28	収集運搬業者機能では初期値を設定
32	処分報告不要処分業者情報						-	収集運搬業者機能では初期値を設定
33	処分業者名	-	-	C	260	G○	29	収集運搬業者機能では初期値を設定
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	収集運搬業者機能では初期値を設定
35	処分業者所在地1	-	-	C	8	G	31	収集運搬業者機能では初期値を設定
36	処分業者所在地2	-	-	C	40	G	32	収集運搬業者機能では初期値を設定
37	処分業者所在地3	-	-	C	80	G	33	収集運搬業者機能では初期値を設定
38	処分業者所在地4	-	-	C	100	G○	34	収集運搬業者機能では初期値を設定
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	収集運搬業者機能では初期値を設定
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	収集運搬業者機能では初期値を設定
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	収集運搬業者機能では初期値を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	38	収集運搬業者機能では初期値を設定
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	収集運搬業者機能では初期値を設定
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G○	39	収集運搬業者機能では初期値を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	収集運搬業者機能では初期値を設定
46	再委託先処分業者所在地1	-	-	C	8	G	41	収集運搬業者機能では初期値を設定
47	再委託先処分業者所在地2	-	-	C	40	G	42	収集運搬業者機能では初期値を設定
48	再委託先処分業者所在地3	-	-	C	80	G	43	収集運搬業者機能では初期値を設定
49	再委託先処分業者所在地4	-	-	C	100	G○	44	収集運搬業者機能では初期値を設定
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	収集運搬業者機能では初期値を設定

D O 1-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0202	0205					
51	再委託先処分業者FAX	—	—	9	15	TEL	46	収集運搬業者機能では初期値を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	—	—	9	6	99	47	収集運搬業者機能では初期値を設定
53	処分方法コード	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定 (処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	—	—	9	1	99	49	収集運搬業者機能では初期値を設定
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	9	1	99	50	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場 (予定) を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	—	—	9	1	99	51	収集運搬業者機能では初期値を設定
57	有害物質情報件数	◎	◎	9	2	Z9	52	廃棄物情報 (大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード) に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード (D O 2) を登録できる 有害物質情報レコード (D O 2) を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する
58	収集運搬情報件数	◎	◎	9	2	Z9	53	収集運搬情報レコード (D O 3) の件数を設定 設定済みの収集運搬業者情報の修正は不可 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	◎	◎	9	3	Z9	54	最終処分事業場 (予定) 情報レコード (D O 4) の件数を設定 "0202"で"0"が設定されている場合、データレコードなしの判断となる
60	連絡番号情報件数	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード (D O 5) の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード (D O 6) の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	収集運搬業者機能では初期値を設定
63	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A": 1 6進)

D01-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0203	0206					
1	レイアウト番号	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "D01"固定
2	機能番号	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 "0203" : 予約情報の修正(処分) "0206" : 2次予約情報の修正(処分)
3	マニフェスト番号	◎	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 "1" : 通常結果ファイル要求 "2" : 簡易結果ファイル要求
5	EDIレコード識別番号	—	—	9	10	Z9	5	処分業者[報告]機能では初期値を設定
6	予約登録発行件数	—	—	9	3	Z9	6	処分業者[報告]機能では初期値を設定
7	引渡し日	○	○	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報						-	
9	排出事業場名称	○	—	C	120	G○	8	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	○	—	9	8	〒	9	排出事業場所在地の郵便番号を設定
11	排出事業場所在地1	◇	—	C	8	G	10	排出事業場所在地の都道府県名を設定
12	排出事業場所在地2	◇	—	C	40	G	11	排出事業場所在地の市区町村名を設定
13	排出事業場所在地3	○	—	C	80	G	12	排出事業場所在地の町域名を設定
14	排出事業場所在地4	○	—	C	100	G○	13	排出事業場所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
15	排出事業場電話番号	○	—	9	15	TEL	14	排出事業場の電話番号を設定
16	登録担当者	○	○	C	24	G○	15	登録する担当者を設定
17	引渡し担当者	○	○	C	24	G○	16	産業廃棄物を引渡した担当者を設定
18	廃棄物情報						-	
19	大分類コード	○	○	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、"001"～"999"の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は"000"を設定
23	廃棄物の種類	○	○	C	60	G○	21	項番22の細分類コードを"001"～"999"で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを"000"と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	C	60	G○	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定

D01-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0203	0206					
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須
27	数量確定者コード	○	○	9	2	99	25	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量) のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定 "01": 排出事業者 "02": 処分業者 "03": 収集運搬業者 (区間1) "04": 収集運搬業者 (区間2) "05": 収集運搬業者 (区間3) "06": 収集運搬業者 (区間4) "07": 収集運搬業者 (区間5)
28	荷姿コード	○	○	9	2	99	26	荷姿を設定 (荷姿コード表)
29	荷姿の数量	○	○	9	5	29	27	荷姿の数量を設定 整数部 5 桁
30	処分業者情報						-	処分業者[報告]機能では初期値を設定
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	◎	28	処分業者[報告]機能では初期値を設定
32	処分報告不要処分業者情報						-	処分業者[報告]機能では初期値を設定
33	処分業者名	-	-	C	260	G◎	29	処分業者[報告]機能では初期値を設定
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	処分業者[報告]機能では初期値を設定
35	処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	31	処分業者[報告]機能では初期値を設定
36	処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	32	処分業者[報告]機能では初期値を設定
37	処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	33	処分業者[報告]機能では初期値を設定
38	処分業者所在地 4	-	-	C	100	G◎	34	処分業者[報告]機能では初期値を設定
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	処分業者[報告]機能では初期値を設定
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	処分業者[報告]機能では初期値を設定
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	処分業者[報告]機能では初期値を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	◎	38	処分業者[報告]機能では初期値を設定
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	処分業者[報告]機能では初期値を設定
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G◎	39	処分業者[報告]機能では初期値を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	処分業者[報告]機能では初期値を設定
46	再委託先処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	41	処分業者[報告]機能では初期値を設定
47	再委託先処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	42	処分業者[報告]機能では初期値を設定
48	再委託先処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	43	処分業者[報告]機能では初期値を設定
49	再委託先処分業者所在地 4	-	-	C	100	G◎	44	処分業者[報告]機能では初期値を設定

D01-03 マニフェスト情報/予約情報(処分業者[報告]機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0203	0206					
50	再委託先処分業者電話番号	—	—	9	15	TEL	45	処分業者[報告]機能では初期値を設定
51	再委託先処分業者FAX	—	—	9	15	TEL	46	処分業者[報告]機能では初期値を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	—	—	9	6	99	47	処分業者[報告]機能では初期値を設定
53	処分方法コード	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定(処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	—	—	9	1	99	49	処分業者[報告]機能では初期値を設定
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	9	1	99	50	"0":委託契約書記載のとおり "1":最終処分事業場(予定)を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	—	—	9	1	99	51	処分業者[報告]機能では初期値を設定
57	有害物質情報件数	◎	◎	9	2	Z9	52	廃棄物情報(大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード)に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード(D02)を登録できる有害物質情報レコード(D02)を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する
58	収集運搬情報件数	◎	◎	9	2	Z9	53	収集運搬情報レコード(D03)の件数を設定 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場(予定)情報件数	◎	◎	9	3	Z9	54	最終処分事業場(予定)情報レコード(D04)の件数を設定 最終処分事業場記載フラグが1の場合、機能番号が、"0203"で"0"が設定されている場合、データレコードなしの判断となる
60	連絡番号情報件数	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード(D05)の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード(D06)の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	処分業者[報告]機能では初期値を設定
63	改行コード(CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("0D0A":16進)

D01-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D01”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0102” : 2次予約情報の登録 “0204” : 2次予約情報の修正 (排出) “0402” : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0502” : 2次マニフェスト情報の登録(新規) “0603” : 2次マニフェスト情報の修正 “2400” : 中間処理廃棄物情報管理方法の修正
3	マニフェスト番号	-	◎	◎	-	◎	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定 機能番号が“0102”,“0502”の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1” : 通常結果ファイル要求 “2” : 簡易結果ファイル要求
5	EDIレコード識別番号	◇	-	-	◇	-	-	9	10	Z9	5	EDIレコード識別番号。加入者側が任意に設定できるコード 簡易情報取得フラグが“2”、かつ、要求にマニフェスト番号が含まれない(機能番号が“0102”,“0502”)の場合に必須となる 情報処理センターは本欄に設定された要求コードを結果情報のEDIレコード識別番号欄にそのまま設定 加入者は、結果ファイル受信時にどの要求レコードに対するものか判断するために使用することができる
6	予約登録発行件数	◎	-	-	-	-	-	9	3	Z9	6	予約登録の発行件数を指定。最大100件を設定可能。 本項目が設定されている場合、結果レコードは件数分返される。結果レコードに本項目は含まれない
7	引渡し日	○	○	◎	◎	◎	-	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報										-	処分業者[登録]機能では初期値を設定
9	排出事業場名称	-	-	-	-	-	-	C	120	G○	8	処分業者[登録]機能では初期値を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	-	-	-	-	-	-	9	8	〒	9	処分業者[登録]機能では初期値を設定
11	排出事業場所在地1	-	-	-	-	-	-	C	8	G	10	処分業者[登録]機能では初期値を設定
12	排出事業場所在地2	-	-	-	-	-	-	C	40	G	11	処分業者[登録]機能では初期値を設定
13	排出事業場所在地3	-	-	-	-	-	-	C	80	G	12	処分業者[登録]機能では初期値を設定
14	排出事業場所在地4	-	-	-	-	-	-	C	100	G○	13	処分業者[登録]機能では初期値を設定
15	排出事業場電話番号	-	-	-	-	-	-	9	15	TEL	14	処分業者[登録]機能では初期値を設定
16	登録担当者	○	○	○	○	○	-	C	24	G○	15	登録する担当者を設定

D O 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)

項番	項目名称	設定可否						属性	バト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
17	引渡し担当者	○	○	◎	◎	◎	—	C	24	G◎	16	産業廃棄物を引渡しした担当者を設定
18	廃棄物情報										-	
19	大分類コード	○	○	◎	◎	◎	—	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	◎	◎	◎	—	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	◎	◎	◎	—	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	◎	◎	◎	—	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
23	廃棄物の種類	○	○	◇	◇	◇	—	C	60	G◎	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	○	○	○	—	C	60	G◎	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	◎	◎	◎	—	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部 5桁+小数点 1桁+小数部 3桁で設定
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	◎	◎	◎	—	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須
27	数量確定者コード	○	○	◎	◎	◎	—	9	2	99	25	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量)のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定。 “01”：排出事業者 “02”：処分業者 “03”：収集運搬業者 (区間1) “04”：収集運搬業者 (区間2) “05”：収集運搬業者 (区間3) “06”：収集運搬業者 (区間4) “07”：収集運搬業者 (区間5)
28	荷姿コード	○	○	◎	◎	◎	—	9	2	99	26	荷姿を設定 (荷姿コード表)
29	荷姿の数量	○	○	○	○	○	—	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定 整数部 5桁
30	処分業者情報										-	機能番号“0204”、“0402”または“0603”では、処分業者情報が設定済みの場合には、同じ情報を設定しなければなりません
31	処分業者加入者番号	○	○	◎	◎	◎	—	C	7	◎	28	処分を委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値：処分業者が未定 “0000000”：処分業者が報告不要であることを表す その他：処分業者は通常の加入者 (排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)

D O 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
32	処分報告不要処分業者情報										-	処分業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
33	処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	-	C	260	G◎	29	処分業者の名称を設定
34	処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	-	9	8	〒	30	処分業者の連絡先郵便番号を設定
35	処分業者所在地 1	◇	◇	◇	◇	◇	-	C	8	G	31	処分業者の都道府県名を設定
36	処分業者所在地 2	◇	◇	◇	◇	◇	-	C	40	G	32	処分業者の市区町村名を設定
37	処分業者所在地 3	○	○	○	○	○	-	C	80	G	33	処分業者の町域名を設定
38	処分業者所在地 4	○	○	○	○	○	-	C	100	G◎	34	処分業者所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
39	処分業者電話番号	○	○	○	○	○	-	9	15	TEL	35	処分業者の電話番号を設定
40	処分業者FAX	○	○	○	○	○	-	9	15	TEL	36	処分業者のFAX番号を設定
41	処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	-	9	6	99	37	処分業者の統一許可番号を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	○	○	○	○	○	-	C	7	◎	38	処分を再委託する場合、再委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 再委託しない "0000000" : 再委託先処分業者が報告不要であることを表す その他 : 再委託先処分業者は通常の加入者 (排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
43	処分報告不要再委託処分業者情報										-	再委託先処分業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
44	再委託先処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	-	C	260	G◎	39	再委託先処分業者の名称を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	-	9	8	〒	40	再委託先処分業者の連絡先郵便番号を設定
46	再委託先処分業者所在地 1	◇	◇	◇	◇	◇	-	C	8	G	41	再委託先処分業者の都道府県名を設定
47	再委託先処分業者所在地 2	◇	◇	◇	◇	◇	-	C	40	G	42	再委託先処分業者の市区町村名を設定
48	再委託先処分業者所在地 3	○	○	○	○	○	-	C	80	G	43	再委託先処分業者の町域名を設定
49	再委託先処分業者所在地 4	○	○	○	○	○	-	C	100	G◎	44	再委託先処分業者所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
50	再委託先処分業者電話番号	○	○	○	○	○	-	9	15	TEL	45	再委託先処分業者の電話番号を設定
51	再委託先処分業者FAX	○	○	○	○	○	-	9	15	TEL	46	再委託先処分業者のFAX番号を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	-	9	6	99	47	再委託先処分業者の統一許可番号を設定
53	処分方法コード	○	○	○	○	○	-	9	3	99	48	処分方法を設定 (処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	◎	◎	-	-	-	-	9	1	99	49	予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者に付与するか否かを設定 予約情報は必須になる "1" : 許可しない、"2" : 収集運搬業者に修正許可 "3" : 処分業者に修正許可、"4" : 収集運搬業者、処分業者に修正許可
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	◎	◎	◎	-	9	1	99	50	"0" : 委託契約書記載のとおり "1" : 最終処分事業場 (予定) を記載する

D O 1-04 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[登録]機能）

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	1	99	51	<p>中間処理産業廃棄物情報の管理方法を設定 機能番号が“2400”の場合、修正後の状態を設定</p> <p>“1”：当欄指定のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を情報処理センターのデータベースに登録する場合（従来の「1”：通常運用」と同じ）</p> <p>“2”：1次不要 1次マニフェストが不要である場合（法律等で規定する条件を充たしている必要があります）</p> <p>“3”：帳簿記載のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を加入者が管理する帳簿のみで管理し、情報処理センターのデータベースに登録しない場合</p> <p>機能番号が“0102”、“0204”、“2400”の場合、「2”：1次不要」は選択不可</p>
57	有害物質情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	2	Z9	52	<p>廃棄物情報（大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード）に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード（D O 2）に登録できる 有害物質情報レコード（D O 2）を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する</p>
58	収集運搬情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	2	Z9	53	<p>収集運搬情報レコード（D O 3）の件数を設定 機能番号が“0502”、“0402”、“0603”の場合は最低1件は設定しなければならない。</p> <p>予約情報の修正（機能番号“0204”）では収集運搬業者を追加することのみ可能。設定済みの収集運搬業者情報の修正は不可 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は“0”を設定する</p>
59	最終処分事業場（予定）情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	3	Z9	54	<p>最終処分事業場（予定）情報レコード（D O 4）の件数を設定 最終処分事業場記載フラグが1の場合、機能番号が“0402”、“0502”、“0603”のときは1以上を設定しなければならない。“0102”、“0204”で“0”が設定されている場合、データレコードなしの判断となる</p>
60	連絡番号情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	2	Z9	55	<p>連絡番号情報レコード（D O 5）の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は“0”を設定する</p>
61	備考情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	2	Z9	56	<p>備考情報レコード（D O 6）の件数を設定 備考情報を使用しない場合は“0”を設定する</p>

D 0 1-04 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[登録]機能）

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	◇	◇	◇	◇	9	4	Z9	57	1次マニフェスト情報レコード（D 0 8）の件数を設定 当該マニフェストが2次マニフェストである場合、 中間処理産業廃棄物情報管理フラグにより下記のとおり設定 "1"：当欄指定のとおり 1以上を設定しなければならない "2"：1次不要 初期値以外設定不可 "3"：帳簿記載のとおり 初期値以外設定不可
63	改行コード（CR/LF）	◎	◎	◎	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（"0D0A"：1 6進）

D02 有害物質情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "D02"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 "0101" : 予約情報の登録 "0102" : 2次予約情報の登録 "0201" : 予約情報の修正(排出) "0202" : 予約情報の修正(運搬) "0203" : 予約情報の修正(処分) "0204" : 2次予約情報の修正(排出) "0205" : 2次予約情報の修正(運搬) "0206" : 2次予約情報の修正(処分) "0401" : マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0402" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0501" : マニフェスト情報の登録(新規) "0502" : 2次マニフェスト情報の登録(新規) "0601" : マニフェスト情報の修正 "0603" : 2次マニフェスト情報の修正 放射性物質管理を含む追加機能 "0103" : 予約情報の登録(放射性物質管理を含む) "0104" : 2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) "0207" : 予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) "0208" : 予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) "0209" : 予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) "0210" : 2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) "0211" : 2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) "0212" : 2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) "0403" : マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) "0404" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) "0503" : マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) "0504" : 2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) "0605" : マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) "0607" : 2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	有害物質コード	◎	9	2	99	3	有害物質コード表参照
4	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6 進)

D03 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0401 0402 0403 0404 0501 0502 0503 0504 0601 0603 0605 0607	0101 0102 0103 0104 0201 0204 0207 0210	0202 0203 0205 0206 0208 0209 0211 0212					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D03”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0101”：予約情報の登録 “0102”：2次予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0202”：予約情報の修正(運搬) “0203”：予約情報の修正(処分) “0204”：2次予約情報の修正(排出) “0205”：2次予約情報の修正(運搬) “0206”：2次予約情報の修正(処分) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0502”：2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正 “0603”：2次マニフェスト情報の修正 放射性物質管理を含む追加機能 “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	区間番号	◎	◎	◎	9	2	Z9	3	区間を区切った運搬の委託を行う場合、最大5区間まで設定することができる

D 0 3 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0401 0402 0403 0404 0501 0502 0503 0504 0601 0603 0605 0607	0101 0102 0103 0104 0201 0204 0207 0210	0202 0203 0205 0206 0208 0209 0211 0212					
4	収集運搬業者加入者番号	◎	○	—	C	7	○	4	運搬を委託する収集運搬業者の加入者番号を設定 初期値 : 収集運搬業者が未定 "0000000" : 収集運搬業者が報告不要であることを表す その他 : 収集運搬業者は通常の加入者（排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己運搬） (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
5	運搬終了報告不要収集運搬業者情報							-	収集運搬業者加入者番号が"0000000"の場合に場合に設定
6	収集運搬業者名	◇	◇	—	C	260	G◎	5	収集運搬業者の名称を設定
7	収集運搬業者の郵便番号	○	○	—	9	8	〒	6	収集運搬業者の連絡先郵便番号を設定
8	収集運搬業者所在地 1	◇	◇	—	C	8	G	7	収集運搬業者の都道府県名を設定
9	収集運搬業者所在地 2	◇	◇	—	C	40	G	8	収集運搬業者の市区町村名を設定
10	収集運搬業者所在地 3	○	○	—	C	80	G	9	収集運搬業者の町域名を設定
11	収集運搬業者所在地 4	○	○	—	C	100	G◎	10	収集運搬業者所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
12	収集運搬業者電話番号	○	○	—	9	15	TEL	11	収集運搬業者の電話番号を設定

D03 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0401 0402 0403 0404 0501 0502 0503 0504 0601 0603 0605 0607	0101 0102 0103 0104 0201 0204 0207 0210	0202 0203 0205 0206 0208 0209 0211 0212					
13	収集運搬業者FAX	○	○	—	9	15	TEL	12	収集運搬業者のFAX番号を設定
14	収集運搬業者統一許可番号	○	○	—	9	6	99	13	収集運搬業者の統一許可番号を設定
15	再委託先収集運搬業者加入者番号	○	○	—	C	7	○	14	運搬を再委託する場合、再委託先収集運搬業者の加入者番号を設定 初期値 : 再委託しない "0000000": 再委託先収集運搬業者が報告不要であることを表す その他 : 再委託先収集運搬業者は通常の加入者（排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己運搬） (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
16	運搬終了報告不要再委託処分業者情報							-	再委託先収集運搬業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
17	再委託先収集運搬業者名	◇	◇	—	C	260	G○	15	再委託先収集運搬業者の名称を設定
18	再委託先収集運搬業者の郵便番号	○	○	—	9	8	〒	16	再委託先収集運搬業者の連絡先郵便番号を設定
19	再委託先収集運搬業者所在地1	◇	◇	—	C	8	G	17	再委託先収集運搬業者の都道府県名を設定
20	再委託先収集運搬業者所在地2	◇	◇	—	C	40	G	18	再委託先収集運搬業者の市区町村名を設定
21	再委託先収集運搬業者所在地3	○	○	—	C	80	G	19	再委託先収集運搬業者の町域名を設定
22	再委託先収集運搬業者所在地4	○	○	—	C	100	G○	20	再委託先収集運搬業者所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
23	再委託先収集運搬業者電話番号	○	○	—	9	15	TEL	21	再委託先収集運搬業者の電話番号を設定
24	再委託先収集運搬業者FAX	○	○	—	9	15	TEL	22	再委託先収集運搬業者のFAX番号を設定
25	再委託先収集運搬業者統一許可番号	○	○	—	9	6	99	23	再委託先収集運搬業者の統一許可番号を設定
26	運搬方法コード	○	○	○	9	1	99	24	運搬方法を設定（運搬方法コード表）
27	運搬担当者	○	○	○	C	24	G○	25	廃棄物を搬出した運搬担当者の氏名を設定
28	車両番号	○	○	○	C	30	G○	26	廃棄物を搬出した車両の車両番号を設定

D 0 3 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0401 0402 0403 0404 0501 0502 0503 0504 0601 0603 0605 0607	0101 0102 0103 0104 0201 0204 0207 0210	0202 0203 0205 0206 0208 0209 0211 0212					
29	運搬先加入者番号	◎	○	—	C	7	○	27	運搬先事業場（積替・保管施設、処分事業場）を所有する加入者の加入者番号を設定、途中区間の場合は、積替・保管施設を所有する収集運搬業者の加入者番号、最終区間の場合は、処分事業場を所有する処分業者の加入者番号を設定 初期値：運搬先事業者が未定 "0000000"：運搬先事業者が報告不要であることを表す その他：運搬先事業者は通常の加入者（排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己の所有する事業場） (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
30	運搬先事業場番号	◇	○	—	9	3	99	28	運搬先加入者番号が"0000000"または排出事業者以外の加入者番号の場合に必須となる。途中区間の場合は積替・保管施設、最終区間の場合は処分事業場の事業場番号を設定運搬先加入者番号に設定した加入者が所有する事業場番号を設定 ※「8. よくあるお問い合わせ (1)」参照
31	報告不要運搬先情報							-	運搬先加入者番号が"0000000"または排出事業者加入者番号の場合に設定
32	運搬先事業者名	◇	◇	—	C	260	G◎	29	運搬先事業場（積替・保管施設、処分事業場）を所有する事業者の名称を設定途中区間の場合は、積替・保管施設を所有する収集運搬業者名、最終区間の場合は、処分事業場を所有する処分業者名を設定 初期値：運搬先事業者名は通常の加入者 その他：自己または通常の加入者以外が保有する事業場の場合は、運搬先事業者名を設定
33	運搬先事業場区分	◇	◇	—	9	1	99	30	"1"：積替・保管施設、"2"：処分（中間）、 "3"：処分（最終）、"4"：処分（中間+最終）
34	運搬先事業場名	◇	◇	—	C	120	G◎	31	運搬先事業場の名称を設定
35	運搬先事業場の郵便番号	○	○	—	9	8	T	32	運搬先事業場の連絡先郵便番号を設定
36	運搬先事業場所在地 1	◇	◇	—	C	8	G	33	運搬先事業場の都道府県名を設定
37	運搬先事業場所在地 2	◇	◇	—	C	40	G	34	運搬先事業場の市区町村名を設定
38	運搬先事業場所在地 3	○	○	—	C	80	G	35	運搬先事業場の町域名を設定

D 0 3 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0401 0402 0403 0404 0501 0502 0503 0504 0601 0603 0605 0607	0101 0102 0103 0104 0201 0204 0207 0210	0202 0203 0205 0206 0208 0209 0211 0212					
39	運搬先事業場所在地 4	○	○	—	C	100	G○	36	運搬先事業場所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
40	運搬先事業場電話番号	○	○	—	9	15	TEL	37	運搬先事業場の電話番号を設定
41	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6 進)

D04 最終処分事業場（予定）情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D04”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0101”：予約情報の登録 “0102”：2次予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0202”：予約情報の修正(運搬) “0203”：予約情報の修正(処分) “0204”：2次予約情報の修正(排出) “0205”：2次予約情報の修正(運搬) “0206”：2次予約情報の修正(処分) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0502”：2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正 “0603”：2次マニフェスト情報の修正 放射性物質管理を含む追加機能 “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	最終処分事業場名称	◎	C	120	G◎	3	最終処分事業場の名称を設定
4	最終処分事業場所在地の郵便番号	○	9	8	T	4	最終処分事業場所在地の郵便番号を設定
5	最終処分事業場所在地1	◎	C	8	G	5	最終処分事業場所在地の都道府県名を設定
6	最終処分事業場所在地2	◎	C	40	G	6	最終処分事業場所在地の市区町村名を設定
7	最終処分事業場所在地3	○	C	80	G	7	最終処分事業場所在地の町域名を設定
8	最終処分事業場所在地4	○	C	100	G◎	8	最終処分事業場所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
9	最終処分事業場電話番号	○	9	15	TEL	9	最終処分事業場の電話番号を設定
10	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

D05 連絡番号情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D05”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0101”：予約情報の登録 “0102”：2次予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0202”：予約情報の修正(運搬) “0203”：予約情報の修正(処分) “0204”：2次予約情報の修正(排出) “0205”：2次予約情報の修正(運搬) “0206”：2次予約情報の修正(処分) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0502”：2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正 “0603”：2次マニフェスト情報の修正 放射性物質管理を含む追加機能 “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	連絡番号No	◎	9	2	Z9	3	連絡番号のマニフェスト内での表示順を設定
4	連絡番号	◎	C	20	○	4	登録するマニフェスト情報を特定するキーとして加入者が自由に 付与できる番号(半角英数のみ可)を設定する ※行政報告不要とする場合、項番3(連絡番号No)に“3”を設定し、当項目に、999を先頭を含む数 値を設定(詳細は、7-10. 行政報告不要機能の仕様を参照)
5	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

D06 備考情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D06”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0101”：予約情報の登録 “0102”：2次予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0202”：予約情報の修正(運搬) “0203”：予約情報の修正(処分) “0204”：2次予約情報の修正(排出) “0205”：2次予約情報の修正(運搬) “0206”：2次予約情報の修正(処分) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0502”：2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正 “0603”：2次マニフェスト情報の修正 放射線物質管理を含む追加機能 “0103”：予約情報の登録(放射線物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射線物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射線物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射線物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射線物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射線物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射線物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射線物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射線物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射線物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射線物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射線物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射線物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射線物質管理を含む)
3	備考No	◎	9	2	Z9	3	備考のマニフェスト内での表示順を設定
4	備考	◎	C	50	G○	4	収集運搬業者、処分業者に連絡する内容などを自由に設定
5	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0DOA”：16進)

D07 中間処理産業廃棄物情報件数

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D07”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “2300”固定
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	2次マニフェストの番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	中間処理産業廃棄物情報件数	◎	9	4	Z9	5	1次マニフェスト情報レコード(D08)の件数を設定。最低1以上 を設定しなければならない
6	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

D08 1次マニフェスト情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1: 電子	2: 紙					
1	レイアウト番号	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D08”固定
2	機能番号	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0402” : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0502” : 2次マニフェスト情報の登録(新規) “0603” : 2次マニフェスト情報の修正 “2300” : 中間処理産業廃棄物情報の修正 “2400” : 中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正 放射性物質管理を含む追加機能 “0404” : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0504” : 2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0607” : 2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	電子/紙区分	◎	◎	9	1	99	3	中間処理産業廃棄物として設定するマニフェストの区分を設定 “1” : 電子 “2” : 紙
4	マニフェスト番号	◎	—	9	11	99	4	項番3 「電子/紙区分」が“1”の場合に中間処理産業廃棄物となる電子マニフェストのマニフェスト番号を設定
5	交付番号	—	◎	9	11	Z9	5	項番3 「電子/紙区分」が“2”の場合に中間処理産業廃棄物となる紙マニフェストの交付番号を設定
6	連絡番号	—	○	C	20	○	6	加入者が自由に付与できる番号(半角英数のみ可)を設定する
7	交付年月日	—	○	9	8	YYYYMMDD	7	紙マニフェストの交付年月日を設定
8	処分終了日	—	○	9	8	YYYYMMDD	8	紙マニフェストの処分終了日を設定
9	排出事業者名称	—	◎	C	260	G○	9	紙マニフェストの排出事業者の名称
10	排出事業場名称	—	○	C	120	G○	10	処分業者の立場で運用した紙マニフェストの排出事業場の名称
11	廃棄物の種類	—	○	C	60	G○	11	廃棄物の種類を設定
12	廃棄物の数量	—	○	9	9	Z9.999	12	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
13	廃棄物の数量単位コード	—	◇	9	1	99	13	廃棄物の単位を設定(数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須
14	改行コード(CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

D09 運搬終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D09”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “1000” : 運搬終了報告 “1100” : 運搬終了報告の修正
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	運搬終了報告、運搬終了報告の修正を行うマニフェスト番号を設定
4	区間番号	◎	9	2	Z9	4	運搬終了報告、運搬終了報告の修正を行う運搬区間を設定
5	簡易情報取得フラグ	◎	9	1	99	5	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1” : 通常結果ファイル要求 “2” : 簡易結果ファイル要求
6	運搬終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	6	運搬が終了した日付を設定
7	車両番号	○	C	30	G○	7	運搬に使用した車両の車両番号を設定
8	運搬量	○	9	9	Z9.999	8	運搬量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
9	運搬量の単位コード	◇	9	1	99	9	運搬量の単位を設定(数量単位コード表) 運搬量を設定した場合に必須
10	有価物拾集量	○	9	9	Z9.999	10	有価物拾集量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
11	有価物拾集量の単位コード	◇	9	1	99	11	有価物拾集量の単位を設定(但し、“5”(個・台)は設定不可) 有価物拾集量を設定した場合に必須
12	報告担当者	○	C	24	G○	12	運搬終了報告を行う担当者を設定
13	運搬担当者	◎	C	24	G○	13	運搬を行った担当者を設定
14	備考	○	C	256	G○	14	排出事業者に連絡する内容などを自由に設定
15	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 16進)

D10 処分終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D10”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “1500”：処分終了報告 “1600”：処分終了報告の修正
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	処分終了報告、処分終了報告の修正を行うマニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	処分終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	5	処分が終了した日付を設定
6	廃棄物の受領日	○	9	8	YYYYMMDD	6	廃棄物を受領した日付を設定
7	受入量	○	9	9	Z9.999	7	受け入れた廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
8	受入量の単位コード	◇	9	1	99	8	受入量の単位を設定(数量単位コード表) 受入量を設定した場合に必須
9	運搬担当者	○	C	24	G○	9	運搬を行った担当者を設定
10	車両番号	○	C	30	G○	10	運搬に使用した車両の車両番号を設定
11	報告担当者	○	C	24	G○	11	処分終了報告を行う担当者を設定
12	処分担当者	◎	C	24	G○	12	処分を行った担当者を設定
13	備考	○	C	256	G○	13	排出事業者に連絡する内容などを自由に設定
14	報告区分	◎	9	1	99	14	処分終了報告の区分を設定 “1”：中間処理 “2”：最終処分
15	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

D 1 1 最終処分終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D11”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “2000”固定
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	最終処分終了報告を行うマニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K O 1)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	2次マニフェスト情報件数	◎	9	3	Z9	5	2次マニフェスト情報レコード“D12”の件数を設定
6	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6進)

D 1 2 2 次マニフェスト情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D12”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “2000”固定
3	交付番号／マニフェスト番号	○	9	11	Z9	3	・ 2次マニフェストが紙の場合、当該2次マニフェストの交付番号を設定 ・ 2次マニフェストが電子マニフェストの場合、当該2次マニフェスト情報のマニフェスト番号を設定
4	-	-	-	-	-	4	初期値を設定する
5	-	-	-	-	-	5	初期値を設定する
6	-	-	-	-	-	6	初期値を設定する
7	-	-	-	-	-	7	初期値を設定する
8	-	-	-	-	-	8	初期値を設定する
9	-	-	-	-	-	9	初期値を設定する
10	最終処分終了日・事業場情報件数	◎	9	3	Z9	10	2次マニフェスト情報に対する、最終処分終了日・事業場情報（D 1 3）の件数を設定 1以上を設定する
11	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（“OD0A”：16進）

※ 最終処分終了報告

機能番号“2000”「最終処分終了報告」では、最終処分終了報告の対象となる1次マニフェストを中間処理産業廃棄物とする全ての2次マニフェストの情報を設定してください。

※項番4～9について

項番4～9は平成22年5月4日稼働のシステムより使用しなくなった項目です。値を設定することはできませんので必ず初期値（”（NULL））を設定してください。

D 1 3 最終処分終了日・事業場情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D13”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “2000”固定
3	最終処分事業場名称	◎	C	120	G○	3	最終処分事業場の名称を設定
4	最終処分事業場所在地の郵便番号	○	9	8	〒	4	最終処分事業場所在地の郵便番号を設定
5	最終処分事業場所在地 1	◎	C	8	G	5	最終処分事業場所在地の都道府県名を設定
6	最終処分事業場所在地 2	◎	C	40	G	6	最終処分事業場所在地の市区町村名を設定
7	最終処分事業場所在地 3	○	C	80	G	7	最終処分事業場所在地の町域名を設定
8	最終処分事業場所在地 4	○	C	100	G○	8	最終処分事業場所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
9	最終処分事業場電話番号	○	9	15	TEL	9	最終処分事業場所在地の電話番号を設定
10	最終処分終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	10	最終処分終了日をセットする
11	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“OD0A” : 1 6進)

D 1 4 取消情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D14”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0300” : 予約情報の取消 “0800” : マニフェスト情報の取消 “1300” : 運搬終了報告の取消 “1800” : 処分終了報告の取消 “2100” : 最終処分終了報告取消
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	取消を行うマニフェスト番号を設定
4	区間番号	◇	9	2	Z9	4	機能番号が“1300”の場合その収集運搬における区間を設定
5	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6 進)

D 1 5 修正・取消の承認／否認

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		1200	0701	0702					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "D15"固定
2	機能番号	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 "0701" : 修正・取消の承認／否認(運搬) "0702" : 修正・取消の承認／否認(処分) "1200" : 修正・取消の承認／否認(排出)
3	マニフェスト番号	◎	◎	◎	9	11	99	3	承認否認を行う対象となるマニフェスト番号を設定
4	区間番号	—	◎	—	9	2	Z9	4	収集運搬業者の運搬区間番号 収集運搬業者が承認／否認を行う場合には必須
5	承認／否認フラグ	◎	◎	◎	9	1	99	5	承認／否認を設定 "1" : 承認 "2" : 否認
6	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("OD0A" : 1 6進)

D16 マニフェスト情報照会(番号指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D16”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3100”固定
3	条件区分	◎	9	1	99	3	照会する検索条件を設定する。 “1”：マニフェスト番号複数指定 “2”：マニフェスト番号範囲指定
4	マニフェスト番号（予約情報では予約番号）範囲					-	照会マニフェスト番号の範囲を指定 複数指定の場合は初期値
5	開始番号(FROM)	◇	9	11	99	4	項番3が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 検索開始（FROM）マニフェスト番号を設定
6	終了番号(TO)	◇	9	11	99	5	項番3が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 検索終了（TO）マニフェスト番号を設定
7	マニフェスト情報基本情報	◎	9	1	99	6	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
8	マニフェスト情報有害物質情報	◎	9	1	99	7	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
9	マニフェスト情報収集運搬情報	◎	9	1	99	8	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
10	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	◎	9	1	99	9	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
11	最終処分終了日・事業場情報	◎	9	1	99	10	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
12	マニフェスト情報連絡番号情報	◎	9	1	99	11	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
13	マニフェスト情報備考情報	◎	9	1	99	12	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
14	中間処理産業廃棄物情報	◎	9	1	99	13	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要

D 1 6 マニフェスト情報照会(番号指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
15	取消有無区分	◎	9	1	99	14	照会の対象に取消データを含むか否かを設定 "0": 取消データを含まず "1": 取消データを含む
16	登録区分	◎	9	1	99	15	照会するマニフェスト情報の登録区分を設定 "1": 本登録のみ "2": 予約登録のみ "3": 本登録および予約登録
17	承認待ち情報フラグ	◎	9	1	99	16	マニフェスト情報 承認待ちデータ取得設定 "0": 通常データ取得依頼 "1": 承認待ちデータ取得依頼
18	マニフェスト情報照会 (番号複数指定) 件数	◎	9	3	29	17	条件区分が"1"の場合 マニフェスト情報照会(番号複数指定)(D25)の件数を設定 条件区分が"2"の場合 "0"を設定
19	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("OD0A": 16進)

D17 マニフェスト情報照会（条件検索）

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D17”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3200”固定
3	抽出日区分	◎	9	1	99	3	照会するマニフェスト抽出日を設定 “0”：抽出日を指定しない “1”：引渡し日 “2”：登録日 “3”：最終更新日 “4”：課金発生日
4	抽出日（FROM）	◇	9	8	YYYYMMDD	4	項番3の日付に対する抽出日のFROMを設定 抽出日区分が“0”：抽出日を指定しない場合は初期値を設定
5	抽出日（TO）	◇	9	8	YYYYMMDD	5	項番4の日付に対する抽出日のTOを設定 抽出日区分が“0”：抽出日を指定しない場合は初期値を設定
6	登録区分	◎	9	1	99	6	照会するマニフェスト情報の登録区分を設定 “1”：本登録のみ “2”：予約登録のみ “3”：本登録および予約登録
7	対象マニフェスト情報	◎	9	1	99	7	次の照会条件を設定 “1”：すべてのマニフェスト情報 “2”：運搬終了 未報告／報告済み “3”：処分終了 未報告／報告済み “4”：最終処分終了 未報告／報告済み
8	報告区分	◇	9	1	99	8	項番7の対象マニフェスト情報で、2か3か4を指定した場合のみ報告区分を設定 “1”：報告済 “2”：未報告
9	マニフェスト情報基本情報	◎	9	1	99	9	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
10	マニフェスト情報有害物質情報	◎	9	1	99	10	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
11	マニフェスト情報収集運搬情報	◎	9	1	99	11	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
12	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	◎	9	1	99	12	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要

D 1 7 マニフェスト情報照会 (条件検索)

項番	項目名称	設定可否	属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
13	最終処分終了日・事業場情報	◎	9	1	99	13	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要
14	マニフェスト情報連絡番号情報	◎	9	1	99	14	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要
15	マニフェスト情報備考情報	◎	9	1	99	15	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要
16	中間処理産業廃棄物情報	◎	9	1	99	16	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要
17	取消有無区分	◎	9	1	99	17	照会の対象に取消データを含むか否かを設定 "0": 取消データを含まず "1": 取消データを含む
18	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A": 1 6進)

D 2 1 事業場情報照会

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D21”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3400”固定
3	事業場情報照会（事業場複数指定）件数	◎	9	3	Z9	3	事業場情報照会（加入者番号複数指定）（D26）の件数を設定
4	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（“OD0A”：16進）

D 2 3 通知情報照会

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "D23"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 "3000"固定
3	照会通知情報	◎	9	1	99	3	照会済み通知情報を含むか含まないかを設定 "1": 照会済み通知情報を含む "2": 照会済み通知情報を含まない
4	通知情報ステータス	◎	9	1	99	4	通知内容のステータスを設定 1: 重要 2: お知らせ 3: すべて
5	通知日 (FROM)	◎	9	8	YYYYMMDD	5	情報処理センターが通知情報を作成した日 (通知日) の範囲を設定 (FROM) 最大1ヶ月前の通知情報を照会することが可能
6	通知日 (TO)	◎	9	8	YYYYMMDD	6	通知日の範囲を設定 (TO) 最大1ヶ月前の通知情報を照会することが可能
7	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("ODOA": 1 6進)

D 2 5 マニフェスト情報照会(番号複数指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D25”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3100” : マニフェスト情報・予約情報の照会 (番号指定) “3101” : マニフェスト情報・予約情報の照会 (番号指定) (放射性物質管理を含む) “3102” : 再資源化等情報の照会 (番号指定)
3	照会マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	照会を行うマニフェスト (又は予約) 情報のマニフェスト番号を設定
4	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“OD0A” : 1 6 進)

D 2 6 事業場情報照会(加入者番号複数指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D26”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3400”固定
3	事業場保有者の加入者番号	◎	C	7	○	3	事業場を保有する加入者の加入者番号を設定 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
4	事業場保有者の公開確認番号	◎	C	6	○	4	事業場を保有する加入者の公開確認番号を設定
5	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“OD0A” : 1 6進)

D31-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハック数	編集	CSV位置	項目説明
		0103	0207	0403	0503	0605					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D31”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	マニフェスト番号	-	◎	◎	-	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定 機能番号が“0103”,“0503”の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	◎	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	E D I レコード識別番号	◇	-	-	◇	-	9	10	29	5	E D I レコード識別番号。加入者側が任意に設定できるコード 簡易情報取得フラグが“2”、かつ、要求にマニフェスト番号が含まれない(機能番号が“0103”, “0503”)の場合に必須となる 情報処理センターは本欄に設定された要求コードを結果情報のE D I レコード識別番号欄にそのまま設定 加入者は、結果ファイル受信時にどの要求レコードに対するものか判断するために使用することができる
6	予約登録発行件数	◎	-	-	-	-	9	3	29	6	予約登録の発行件数を指定。最大100件を設定可能。 本項目が設定されている場合、結果レコードは件数分返される。 結果レコードに本項目は含まれない
7	引渡し日	○	○	◎	◎	◎	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報									-	
9	排出事業場名称	○	○	◎	◎	◎	C	120	G○	8	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	〒	9	排出事業場所在地の郵便番号を設定
11	排出事業場所在地1	◇	◇	◎	◎	◎	C	8	G	10	排出事業場所在地の都道府県名を設定
12	排出事業場所在地2	◇	◇	◎	◎	◎	C	40	G	11	排出事業場所在地の市区町村名を設定
13	排出事業場所在地3	○	○	○	○	○	C	80	G	12	排出事業場所在地の町域名を設定
14	排出事業場所在地4	○	○	○	○	○	C	100	G○	13	排出事業場所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
15	排出事業場電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	14	排出事業場の電話番号を設定
16	登録担当者	○	○	○	○	○	C	24	G○	15	登録する担当者を設定
17	引渡し担当者	○	○	◎	◎	◎	C	24	G○	16	産業廃棄物を引渡しした担当者を設定

D31-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハ ^レ 件数	編集	CSV 位置	項目説明	
		0103	0207	0403	0503	0605						
18	廃棄物情報									-		
19	大分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定(廃棄物分類コード表)	
20	中分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定(廃棄物分類コード表)	
21	小分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定(廃棄物分類コード表)	
22	細分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定	
23	廃棄物の種類	○	○	◇	◇	◇	C	60	G ^o	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定	
24	廃棄物の名称	○	○	○	○	○	C	60	G ^o	22	廃棄物の一般的な名称などを設定	
25	廃棄物の数量	○	○	◎	◎	◎	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定	
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	◎	◎	◎	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定(数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須	
27	数量確定者コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	25	排出事業者(廃棄物の数量)、収集運搬業者(運搬量)、処分業者(受入量)のうち、どの加入者が 入力した数値を確定数量とするかを設定。 “01”:排出事業者 “02”:処分業者 “03”:収集運搬業者(区間1) “04”:収集運搬業者(区間2) “05”:収集運搬業者(区間3) “06”:収集運搬業者(区間4) “07”:収集運搬業者(区間5)	
28	荷姿コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	26	荷姿を設定(荷姿コード表)	
29	荷姿の数量	○	○	○	○	○	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定 整数部5桁	
30	処分業者情報										-	機能番号“0207”、“0403”または“0605”では、処分業者情報が 設定済みの場合には、同じ情報を設定しなければなりません。
31	処分業者加入者番号	○	○	◎	◎	◎	C	7	o	28	処分を委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 処分業者が未定 “0000000”: 処分業者が報告不要であることを表す その他 : 処分業者は通常の加入者(排出事業者の加入者番号と等しい 場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)	
32	処分報告不要処分業者情報										-	処分業者加入者番号が“0000000”の場合に設定
33	処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	C	260	G ^o	29	処分業者の名称を設定	
34	処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	T	30	処分業者の連絡先郵便番号を設定	
35	処分業者所在地1	◇	◇	◇	◇	◇	C	8	G	31	処分業者の都道府県名を設定	
36	処分業者所在地2	◇	◇	◇	◇	◇	C	40	G	32	処分業者の市区町村名を設定	

D 3 1-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハ ^レ 件数	編集	CSV位置	項目説明
		0103	0207	0403	0503	0605					
37	処分業者所在地 3	○	○	○	○	○	C	80	G	33	処分業者の町域名を設定
38	処分業者所在地 4	○	○	○	○	○	C	100	G	34	処分業者所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
39	処分業者電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	35	処分業者の電話番号を設定
40	処分業者FAX	○	○	○	○	○	9	15	TEL	36	処分業者のFAX番号を設定
41	処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	9	6	99	37	処分業者の統一許可番号を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	○	○	○	○	○	C	7	○	38	処分を再委託する場合、再委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 再委託しない "0000000": 再委託先処分業者が報告不要であることを表す その他 : 再委託先処分業者は通常の加入者(排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
43	処分報告不要再委託処分業者情報									-	再委託先処分業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
44	再委託先処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	C	260	G	39	再委託先処分業者の名称を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	T	40	再委託先処分業者の連絡先郵便番号を設定
46	再委託先処分業者所在地 1	◇	◇	◇	◇	◇	C	8	G	41	再委託先処分業者の都道府県名を設定
47	再委託先処分業者所在地 2	◇	◇	◇	◇	◇	C	40	G	42	再委託先処分業者の市区町村名を設定
48	再委託先処分業者所在地 3	○	○	○	○	○	C	80	G	43	再委託先処分業者の町域名を設定
49	再委託先処分業者所在地 4	○	○	○	○	○	C	100	G	44	再委託先処分業者所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
50	再委託先処分業者電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	45	再委託先処分業者の電話番号を設定
51	再委託先処分業者FAX	○	○	○	○	○	9	15	TEL	46	再委託先処分業者のFAX番号を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	9	6	99	47	再委託先処分業者の統一許可番号を設定
53	処分方法コード	○	○	○	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定(処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	◎	◎	-	-	-	9	1	99	49	予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者に付与するか否かを設定 予約情報は必須になる "1": 許可しない、"2": 収集運搬業者に修正許可 "3": 処分業者に修正許可、"4": 収集運搬業者、処分業者に修正許可
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	50	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場(予定)を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	-	-	-	9	1	99	51	排出事業者機能では初期値を設定する
57	有害物質情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	29	52	廃棄物情報(大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード)に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード(D02)を登録できる 有害物質情報レコード(D02)を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する

D 3 1-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	ハ件数	編集	CSV位置	項目説明
		0103	0207	0403	0503	0605					
58	収集運搬情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	53	収集運搬情報レコード (D 0 3) の件数を設定 機能番号が"0503"、"0403"、"0605"の場合は最低1件は設定しなければならない。 予約情報の修正(機能番号"0207")では収集運搬業者を追加することのみ可能。設定済みの収集運搬業者情報の修正は不可 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	Z9	54	最終処分事業場 (予定) 情報レコード (D 0 4) の件数を設定 最終処分事業場記載フラグが1の場合、機能番号が"0503"、"0403"、"0605"のときは1以上を設定しなければならない。"0103"、"0207"で"0"が設定されている場合、データレコードなしの判断となる
60	連絡番号情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード (D 0 5) の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード (D 0 6) の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	-	-	-	-	-	9	4	Z9	57	排出事業者機能では初期値を設定する
63	放射性物質情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	58	放射性物質情報レコード (D 3 2) の件数を設定 放射性物質情報を使用しない場合は"0"を設定する
64	その他 1 (旧: 行政報告不要区分)	○	○	○	○	○	9	1	Z9	59	マニフェスト情報の行政報告可否を"0" (報告する)、"1" (報告しない) で指定する。 (※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する。詳細は、7-10. 行政報告不要機能の仕様を参照)
65	その他 2	-	-	-	-	-	C	1	○	60	その他 2
66	その他 3	-	-	-	-	-	C	1	○	61	その他 3
67	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0DOA": 1 6進)

D31-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0208	0211					
1	レイアウト番号	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D31”固定
2	機能番号	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む)
3	マニフェスト番号(予約情報では予約番号)	◎	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(KO1)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	E D Iレコード識別番号	—	—	9	10	Z9	5	収集運搬業者機能では初期値を設定
6	予約登録発行件数	—	—	9	3	Z9	6	収集運搬業者機能では初期値を設定
7	引渡し日	○	○	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報						—	
9	排出事業場名称	○	—	C	120	G○	8	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	○	—	9	8	〒	9	排出事業場所在地の郵便番号を設定
11	排出事業場所在地1	◇	—	C	8	G	10	排出事業場所在地の都道府県名を設定
12	排出事業場所在地2	◇	—	C	40	G	11	排出事業場所在地の市区町村名を設定
13	排出事業場所在地3	○	—	C	80	G	12	排出事業場所在地の町域名を設定
14	排出事業場所在地4	○	—	C	100	G○	13	排出事業場所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
15	排出事業場電話番号	○	—	9	15	TEL	14	排出事業場の電話番号を設定
16	登録担当者	○	○	C	24	G○	15	登録する担当者を設定
17	引渡し担当者	○	○	C	24	G○	16	産業廃棄物を引渡した担当者を設定
18	廃棄物情報						—	
19	大分類コード	○	○	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
23	廃棄物の種類	○	○	C	60	G○	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	C	60	G○	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定(数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須

D 3 1-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0208	0211					
27	数量確定者コード	○	○	9	2	99	25	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量) のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定。 "01": 排出事業者 "02": 処分業者 "03": 収集運搬業者 (区間1) "04": 収集運搬業者 (区間2) "05": 収集運搬業者 (区間3) "06": 収集運搬業者 (区間4) "07": 収集運搬業者 (区間5)
28	荷姿コード	○	○	9	2	99	26	荷姿を設定 (荷姿コード表)
29	荷姿の数量	○	○	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定 整数部 5桁
30	処分業者情報						-	収集運搬業者機能では初期値を設定
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	28	収集運搬業者機能では初期値を設定
32	処分報告不要処分業者情報						-	収集運搬業者機能では初期値を設定
33	処分業者名	-	-	C	260	G○	29	収集運搬業者機能では初期値を設定
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	収集運搬業者機能では初期値を設定
35	処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	31	収集運搬業者機能では初期値を設定
36	処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	32	収集運搬業者機能では初期値を設定
37	処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	33	収集運搬業者機能では初期値を設定
38	処分業者所在地 4	-	-	C	100	G○	34	収集運搬業者機能では初期値を設定
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	収集運搬業者機能では初期値を設定
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	収集運搬業者機能では初期値を設定
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	収集運搬業者機能では初期値を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	38	収集運搬業者機能では初期値を設定
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	収集運搬業者機能では初期値を設定
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G○	39	収集運搬業者機能では初期値を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	収集運搬業者機能では初期値を設定
46	再委託先処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	41	収集運搬業者機能では初期値を設定
47	再委託先処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	42	収集運搬業者機能では初期値を設定
48	再委託先処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	43	収集運搬業者機能では初期値を設定
49	再委託先処分業者所在地 4	-	-	C	100	G○	44	収集運搬業者機能では初期値を設定
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	収集運搬業者機能では初期値を設定

D 3 1-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0208	0211					
51	再委託先処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	46	収集運搬業者機能では初期値を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	47	収集運搬業者機能では初期値を設定
53	処分方法コード	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定 (処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	-	-	9	1	99	49	収集運搬業者機能では初期値を設定
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	9	1	99	50	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場 (予定) を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	9	1	99	51	収集運搬業者機能では初期値を設定
57	有害物質情報件数	◎	◎	9	2	Z9	52	廃棄物情報 (大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード) に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード (D 0 2) を登録できる 有害物質情報レコード (D 0 2) を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する
58	収集運搬情報件数	◎	◎	9	2	Z9	53	収集運搬情報レコード (D 0 3) の件数を設定 設定済みの収集運搬業者情報の修正は不可 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	◎	◎	9	3	Z9	54	最終処分事業場 (予定) 情報レコード (D 0 4) の件数を設定 "0208"で"0"が設定されている場合、データレコードなしの判断となる
60	連絡番号情報件数	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード (D 0 5) の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード (D 0 6) の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	-	-	9	4	Z9	57	収集運搬業者機能では初期値を設定
63	放射性物質情報件数	◎	◎	9	2	Z9	58	放射性物質情報レコード (D 3 2) の件数を設定 放射性物質情報を使用しない場合は"0"を設定する
64	その他 1 (旧: 行政報告不要区分)	-	-	9	1	Z9	59	収集運搬業者機能では初期値を設定
65	その他 2	-	-	C	1	○	60	その他 2
66	その他 3	-	-	C	1	○	61	その他 3
67	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A": 1 6進)

D 3 1-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0209	0212					
1	レイアウト番号	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D31”固定
2	機能番号	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む)
3	マニフェスト番号	◎	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	E D Iレコード識別番号	—	—	9	10	Z9	5	処分業者[報告]機能では初期値を設定
6	予約登録発行件数	—	—	9	3	Z9	6	処分業者[報告]機能では初期値を設定
7	引渡し日	○	○	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報						-	
9	排出事業場名称	○	—	C	120	G○	8	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	○	—	9	8	〒	9	排出事業場所在地の郵便番号を設定
11	排出事業場所在地1	◇	—	C	8	G	10	排出事業場所在地の都道府県名を設定
12	排出事業場所在地2	◇	—	C	40	G	11	排出事業場所在地の市区町村名を設定
13	排出事業場所在地3	○	—	C	80	G	12	排出事業場所在地の町域名を設定
14	排出事業場所在地4	○	—	C	100	G○	13	排出事業場所在地1～3で設定されている所在地以降の所在地を設定
15	排出事業場電話番号	○	—	9	15	TEL	14	排出事業場の電話番号を設定
16	登録担当者	○	○	C	24	G○	15	登録する担当者を設定
17	引渡し担当者	○	○	C	24	G○	16	産業廃棄物を引渡した担当者を設定
18	廃棄物情報						-	
19	大分類コード	○	○	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
23	廃棄物の種類	○	○	C	60	G○	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	C	60	G○	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定

D 3 1-03 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[報告]機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0209	0212					
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定（数量単位コード表） 廃棄物の数量を設定した場合に必須
27	数量確定者コード	○	○	9	2	99	25	排出事業者（廃棄物の数量）、収集運搬業者（運搬量）、処分業者（受入量）のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定。 "01"：排出事業者 "02"：処分業者 "03"：収集運搬業者(区間1) "04"：収集運搬業者(区間2) "05"：収集運搬業者(区間3) "06"：収集運搬業者(区間4) "07"：収集運搬業者(区間5)
28	荷姿コード	○	○	9	2	99	26	荷姿を設定（荷姿コード表）
29	荷姿の数量	○	○	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定。整数部5桁
30	処分業者情報						-	処分業者[報告]機能では初期値を設定
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	◎	28	処分業者[報告]機能では初期値を設定
32	処分報告不要処分業者情報						-	処分業者[報告]機能では初期値を設定
33	処分業者名	-	-	C	260	G◎	29	処分業者[報告]機能では初期値を設定
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	処分業者[報告]機能では初期値を設定
35	処分業者所在地1	-	-	C	8	G	31	処分業者[報告]機能では初期値を設定
36	処分業者所在地2	-	-	C	40	G	32	処分業者[報告]機能では初期値を設定
37	処分業者所在地3	-	-	C	80	G	33	処分業者[報告]機能では初期値を設定
38	処分業者所在地4	-	-	C	100	G◎	34	処分業者[報告]機能では初期値を設定
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	処分業者[報告]機能では初期値を設定
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	処分業者[報告]機能では初期値を設定
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	処分業者[報告]機能では初期値を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	◎	38	処分業者[報告]機能では初期値を設定
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	処分業者[報告]機能では初期値を設定。
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G◎	39	処分業者[報告]機能では初期値を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	処分業者[報告]機能では初期値を設定
46	再委託先処分業者所在地1	-	-	C	8	G	41	処分業者[報告]機能では初期値を設定
47	再委託先処分業者所在地2	-	-	C	40	G	42	処分業者[報告]機能では初期値を設定
48	再委託先処分業者所在地3	-	-	C	80	G	43	処分業者[報告]機能では初期値を設定
49	再委託先処分業者所在地4	-	-	C	100	G◎	44	処分業者[報告]機能では初期値を設定
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	処分業者[報告]機能では初期値を設定

D 3 1 -03 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[報告]機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0209	0212					
51	再委託先処分業者FAX	—	—	9	15	TEL	46	処分業者[報告]機能では初期値を設定
52	再委託先処分業者統一許可番号	—	—	9	6	99	47	処分業者[報告]機能では初期値を設定
53	処分方法コード	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定（処分方法コード表）
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	—	—	9	1	99	49	処分業者[報告]機能では初期値を設定
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	9	1	99	50	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場（予定）を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	—	—	9	1	99	51	処分業者[報告]機能では初期値を設定
57	有害物質情報件数	◎	◎	9	2	Z9	52	廃棄物情報(大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード)に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード(D02)を登録できる 有害物質情報レコード(D02)を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する
58	収集運搬情報件数	◎	◎	9	2	Z9	53	収集運搬情報レコード(D03)の件数を設定 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場（予定）情報件数	◎	◎	9	3	Z9	54	最終処分事業場（予定）情報レコード(D04)の件数を設定 最終処分事業場記載フラグが1の場合、機能番号が、"0209"で"0"が設定されている場合、 データレコードなしの判断となる
60	連絡番号情報件数	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード(D05)の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード(D06)の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	処分業者[報告]機能では初期値を設定
63	放射性物質情報件数	◎	◎	9	2	Z9	58	放射性物質情報レコード(D32)の件数を設定 放射性物質情報を使用しない場合は"0"を設定する
64	その他1（旧：行政報告不要区分）	—	—	9	1	Z9	59	処分業者[報告]機能では初期値を設定
65	その他2	—	—	C	1	◎	60	その他2
66	その他3	—	—	C	1	◎	61	その他3
67	改行コード（CR/LF）	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF（"0D0A"：16進）

D 3 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D31”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0104” : 2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0210” : 2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0404” : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0504” : 2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0607” : 2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む)
3	マニフェスト番号	-	◎	◎	-	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定 機能番号が“0104”,“0504”の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	◎	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K 0 1)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1” : 通常結果ファイル要求 “2” : 簡易結果ファイル要求
5	E D Iレコード識別番号	◇	-	-	◇	-	9	10	Z9	5	E D Iレコード識別番号。加入者側が任意に設定できるコード 簡易情報取得フラグが“2”、かつ、要求にマニフェスト番号が含まれない(機能番号が“0104”, “0504”)の場合に必須となる 情報処理センターは本欄に設定された要求コードを結果情報のE D Iレコード識別番号欄にそのまま設定 加入者は、結果ファイル受信時にどの要求レコードに対するものか判断するために使用することができる
6	予約登録発行件数	◎	-	-	-	-	9	3	Z9	6	予約登録の発行件数を指定。最大100件を設定可能。 本項目が設定されている場合、結果レコードは件数分返される。結果レコードに本項目は含まれない
7	引渡し日	○	○	◎	◎	◎	9	8	YYYYMMDD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場情報									-	処分業者[登録]機能では初期値を設定
9	排出事業場名称	-	-	-	-	-	C	120	G○	8	処分業者[登録]機能では初期値を設定
10	排出事業場所在地の郵便番号	-	-	-	-	-	9	8	〒	9	処分業者[登録]機能では初期値を設定
11	排出事業場所在地 1	-	-	-	-	-	C	8	G	10	処分業者[登録]機能では初期値を設定
12	排出事業場所在地 2	-	-	-	-	-	C	40	G	11	処分業者[登録]機能では初期値を設定
13	排出事業場所在地 3	-	-	-	-	-	C	80	G	12	処分業者[登録]機能では初期値を設定
14	排出事業場所在地 4	-	-	-	-	-	C	100	G○	13	処分業者[登録]機能では初期値を設定
15	排出事業場電話番号	-	-	-	-	-	9	15	TEL	14	処分業者[登録]機能では初期値を設定
16	登録担当者	○	○	○	○	○	C	24	G○	15	登録する担当者を設定

D 3 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
17	引渡し担当者	○	○	◎	◎	◎	C	24	G◎	16	産業廃棄物を引渡しした担当者を設定
18	廃棄物情報									-	
19	大分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	17	廃棄物の大分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
20	中分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	18	廃棄物の中分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
21	小分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	19	廃棄物の小分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
22	細分類コード	○	○	◎	◎	◎	9	3	99	20	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
23	廃棄物の種類	○	○	◇	◇	◇	C	60	G◎	21	項番22の細分類コードを“001”～“999”で独自名称を設定した場合はその名称を設定し必須となる 項番22の細分類コードを“000”と設定した場合は初期値を設定
24	廃棄物の名称	○	○	○	○	○	C	60	G◎	22	廃棄物の一般的な名称などを設定
25	廃棄物の数量	○	○	◎	◎	◎	9	9	Z9.999	23	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
26	廃棄物の数量単位コード	◇	◇	◎	◎	◎	9	1	99	24	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須
27	数量確定者コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	25	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量) のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定。 “01”：排出事業者 “02”：処分業者 “03”：収集運搬業者 (区間1) “04”：収集運搬業者 (区間2) “05”：収集運搬業者 (区間3) “06”：収集運搬業者 (区間4) “07”：収集運搬業者 (区間5)
28	荷姿コード	○	○	◎	◎	◎	9	2	99	26	荷姿を設定 (荷姿コード表)
29	荷姿の数量	○	○	○	○	○	9	5	Z9	27	荷姿の数量を設定 整数部5桁

D 3 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
30	処分業者情報								-	機能番号"0210"、"0404"または"0607"では、処分業者情報が設定済みの場合には、同じ情報を設定しなければなりません	
31	処分業者加入者番号	○	○	◎	◎	◎	C	7	○	28	処分を委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 処分業者が未定 "0000000" : 処分業者が報告不要であることを表す その他 : 処分業者は通常の加入者 (排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
32	処分報告不要処分業者情報									-	処分業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
33	処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	C	260	G◎	29	処分業者の名称を設定
34	処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	〒	30	処分業者の連絡先郵便番号を設定
35	処分業者所在地 1	◇	◇	◇	◇	◇	C	8	G	31	処分業者の都道府県名を設定
36	処分業者所在地 2	◇	◇	◇	◇	◇	C	40	G	32	処分業者の市区町村名を設定
37	処分業者所在地 3	○	○	○	○	○	C	80	G	33	処分業者の町域名を設定
38	処分業者所在地 4	○	○	○	○	○	C	100	G◎	34	処分業者所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
39	処分業者電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	35	処分業者の電話番号を設定
40	処分業者FAX	○	○	○	○	○	9	15	TEL	36	処分業者のFAX番号を設定
41	処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	9	6	99	37	処分業者の統一許可番号を設定
42	再委託先処分業者加入者番号	○	○	○	○	○	C	7	○	38	処分を再委託する場合、再委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 再委託しない "0000000" : 再委託先処分業者が報告不要であることを表す その他 : 再委託先処分業者は通常の加入者 (排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
43	処分報告不要再委託処分業者情報									-	再委託先処分業者加入者番号が"0000000"の場合に設定
44	再委託先処分業者名	◇	◇	◇	◇	◇	C	260	G◎	39	再委託先処分業者の名称を設定
45	再委託先処分業者の郵便番号	○	○	○	○	○	9	8	〒	40	再委託先処分業者の連絡先郵便番号を設定
46	再委託先処分業者所在地 1	◇	◇	◇	◇	◇	C	8	G	41	再委託先処分業者の都道府県名を設定
47	再委託先処分業者所在地 2	◇	◇	◇	◇	◇	C	40	G	42	再委託先処分業者の市区町村名を設定
48	再委託先処分業者所在地 3	○	○	○	○	○	C	80	G	43	再委託先処分業者の町域名を設定
49	再委託先処分業者所在地 4	○	○	○	○	○	C	100	G◎	44	再委託先処分業者所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
50	再委託先処分業者電話番号	○	○	○	○	○	9	15	TEL	45	再委託先処分業者の電話番号を設定
51	再委託先処分業者FAX	○	○	○	○	○	9	15	TEL	46	再委託先処分業者のFAX番号を設定

D 3 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	件数	編集	CSV 位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
52	再委託先処分業者統一許可番号	○	○	○	○	○	9	6	99	47	再委託先処分業者の統一許可番号を設定
53	処分方法コード	○	○	○	○	○	9	3	99	48	処分方法を設定 (処分方法コード表)
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	◎	◎	—	—	—	9	1	99	49	予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者に付与するか否かを設定 予約情報は必須になる "1": 許可しない、"2": 収集運搬業者に修正許可 "3": 処分業者に修正許可、"4": 収集運搬業者、処分業者に修正許可
55	最終処分事業場記載フラグ	○	○	◎	◎	◎	9	1	99	50	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場 (予定) を記載する
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	◎	◎	◎	◎	◎	9	1	99	51	中間処理産業廃棄物情報の管理方法を設定 "1": 当欄指定のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を情報処理センターのデータベースに登録する場合 (従来の"1": 通常運用) と同じ) "2": 1次不要 1次マニフェストが不要である場合 (法律等で規定する条件を充たして) "3": 帳簿記載のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を加入者が管理する帳簿のみで管理し、情報処理センターのデータベースに登録しない場合 機能番号が"0104"、"0210"の場合、「"2": 1次不要」は選択不可 Web-EDI機能を利用する場合、「"1": 当欄指定のとおり」は選択不可
57	有害物質情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	29	52	廃棄物情報(大分類コード、中分類コード、小分類コード、細分類コード)に「特別管理産業廃棄物のコード」を設定する場合、有害物質情報レコード(D02)を登録できる 有害物質情報レコード(D02)を使用する場合、その件数を設定 使用しない場合は0を設定する
58	収集運搬情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	29	53	収集運搬情報レコード(D03)の件数を設定 機能番号が"0504"、"0404"、"0607"の場合は最低1件は設定しなければならない。 予約情報の修正(機能番号"0210")では収集運搬業者を追加することのみ可能。設定済みの収集運搬業者情報の修正は不可 予約情報の場合、収集運搬情報を登録しない場合は"0"を設定する
59	最終処分事業場(予定)情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	29	54	最終処分事業場(予定)情報レコード(D04)の件数を設定 最終処分事業場記載フラグが1の場合、機能番号が"0404"、"0504"、"0607"のときは1以上を設定しなければならない。"0104"、"0210"で"0"が設定されている場合、データレコードなしの判断となる

D 3 1-04 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[登録]機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否					属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
60	連絡番号情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	55	連絡番号情報レコード（D 0 5）の件数を設定 連絡番号情報を使用しない場合は"0"を設定する
61	備考情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	56	備考情報レコード（D 0 6）の件数を設定 備考情報を使用しない場合は"0"を設定する
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	◇	◇	◇	9	4	Z9	57	1次マニフェスト情報レコード（D 0 8）の件数を設定 当該マニフェストが2次マニフェストである場合、 中間処理産業廃棄物情報管理フラグにより下記のとおり設定 "1"：当欄指定のとおり 1以上を設定しなければならない "2"：1次不要 初期値以外設定不可 "3"：帳簿記載のとおり 初期値以外設定不可
63	放射性物質情報件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	2	Z9	58	放射性物質情報レコード（D 3 2）の件数を設定 放射性物質情報を使用しない場合は"0"を設定する
64	その他 1（旧：行政報告不要区分）	○	○	○	○	○	9	1	Z9	59	マニフェスト情報の行政報告可否を"0"（報告する）、"1"（報告しない）で指定する。 （※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する。詳細は、7-10. 行政報告不要機能の仕様を参照）
65	その他 2	-	-	-	-	-	C	1	○	60	その他 2
66	その他 3	-	-	-	-	-	C	1	○	61	その他 3
67	改行コード（CR/LF）	◎	◎	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（"0D0A"：16進）

D 3 2 放射性物質情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D32”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0103”：予約情報の登録（放射性物質管理を含む） “0104”：2次予約情報の登録（放射性物質管理を含む） “0207”：予約情報の修正（排出）（放射性物質管理を含む） “0208”：予約情報の修正（運搬）（放射性物質管理を含む） “0209”：予約情報の修正（処分）（放射性物質管理を含む） “0210”：2次予約情報の修正（排出）（放射性物質管理を含む） “0211”：2次予約情報の修正（運搬）（放射性物質管理を含む） “0212”：2次予約情報の修正（処分）（放射性物質管理を含む） “0403”：マニフェスト情報の登録（予約情報利用）（放射性物質管理を含む） “0404”：2次マニフェスト情報の登録（予約情報利用）（放射性物質管理を含む） “0503”：マニフェスト情報の登録（新規）（放射性物質管理を含む） “0504”：2次マニフェスト情報の登録（新規）（放射性物質管理を含む） “0605”：マニフェスト情報の修正（放射性物質管理を含む） “0607”：2次マニフェスト情報の修正（放射性物質管理を含む）
3	放射性物質コード	◎	C	2	○	3	放射性物質マスタ参照
4	放射性物質検出区分	◎	9	1	99	4	放射線濃度/放射線量の検出結果区分を設定 “1”：検出 “2”：未検出 ※放射性物質コードが表面線量率（“A0”）の場合は、未検出（“2”）は設定不可。
5	放射線値	◇	9	10	Z9.99 又はZ9	5	放射性物質検出区分が検出（“1”）の場合、必須 放射性物質コードにより入力桁が異なる。 ・表面線量率 整数部3桁+小数点1桁+小数部2桁で設定 ・放射性セシウム総量、セシウム134、セシウム137 整数部7桁で設定 放射性物質検出区分が未検出（“2”）の場合、初期値を設定
6	放射線値単位CD	◇	9	1	99	6	放射線の単位を設定（放射線値単位マスタ） 放射線値に放射性セシウム総量、セシウム134、セシウム137又は表面線量率の値を設定した場合に必須 表面線量率は、 μ Sv/h（“1”）を設定 放射性セシウム総量、セシウム134、セシウム137は、Bq/Kg（“2”）を設定
7	備考	○※	C	100	G○	7	※放射線物質コード及び放射性物質検出区分により初期値を設定 備考の入力例（下記条件の場合のみ設定可能。） ①放射性物質コードが表面線量率（“A0”） ・放射性物質検出区分が検出（“1”） ” 「測定位置：表面から○cm、バックグラウンドの測定値：○ μ Sv/h」を設定 ②放射性物質コードが放射性セシウム総量（“B0”）、セシウム134（“C1”）又はセシウム137（“C2”） ・放射性物質検出区分が未検出（“2”） ” 「○未満」と入力。（○=検出下限値）を設定
8	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（“0D0A”：16進）

D 3 3 マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D33”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3101”固定
3	条件区分	◎	9	1	99	3	照会する検索条件を設定する。 “1”：マニフェスト番号複数指定 “2”：マニフェスト番号範囲指定
4	マニフェスト番号（予約情報では予約番号）範囲					-	照会マニフェスト番号の範囲を指定 複数指定の場合は初期値
5	開始番号(FROM)	◇	9	11	99	4	項番3が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 検索開始（FROM）マニフェスト番号を設定
6	終了番号(TO)	◇	9	11	99	5	項番3が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 検索終了（TO）マニフェスト番号を設定
7	マニフェスト情報基本情報	◎	9	1	99	6	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
8	マニフェスト情報有害物質情報	◎	9	1	99	7	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
9	マニフェスト情報収集運搬情報	◎	9	1	99	8	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
10	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	◎	9	1	99	9	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
11	最終処分終了日・事業場情報	◎	9	1	99	10	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
12	マニフェスト情報連絡番号情報	◎	9	1	99	11	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
13	マニフェスト情報備考情報	◎	9	1	99	12	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
14	中間処理産業廃棄物情報	◎	9	1	99	13	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要

D 3 3 マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
15	取消有無区分	◎	9	1	99	14	照会の対象に取消データを含むか否かを設定 "0": 取消データを含まず "1": 取消データを含む
16	登録区分	◎	9	1	99	15	照会するマニフェスト情報の登録区分を設定 "1": 本登録のみ "2": 予約登録のみ "3": 本登録および予約登録
17	承認待ち情報フラグ	◎	9	1	99	16	マニフェスト情報 承認待ちデータ取得設定 "0": 通常データ取得依頼 "1": 承認待ちデータ取得依頼
18	マニフェスト情報照会 (番号複数指定) 件数	◎	9	3	29	17	条件区分が"1"の場合 マニフェスト情報照会(番号複数指定)(D25)の件数を設定 条件区分が"2"の場合 "0"を設定
19	放射性物質情報	◎	9	1	99	18	放射性物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要
20	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("0D0A": 16進)

D 3 4 マニフェスト情報照会（条件検索）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D34”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3201”固定
3	抽出日区分	◎	9	1	99	3	照会するマニフェスト抽出日を設定 “0”：抽出日を指定しない “1”：引渡し日 “2”：登録日 “3”：最終更新日 “4”：課金発生日
4	抽出日（FROM）	◇	9	8	YYYYMMDD	4	項番3の日付に対する抽出日のFROMを設定 抽出日区分が“0”：抽出日を指定しない場合は初期値を設定
5	抽出日（TO）	◇	9	8	YYYYMMDD	5	項番4の日付に対する抽出日のTOを設定 抽出日区分が“0”：抽出日を指定しない場合は初期値を設定
6	登録区分	◎	9	1	99	6	照会するマニフェスト情報の登録区分を設定 “1”：本登録のみ “2”：予約登録のみ “3”：本登録および予約登録
7	対象マニフェスト情報	◎	9	1	99	7	次の照会条件を設定 “1”：すべてのマニフェスト情報 “2”：運搬終了 未報告／報告済み “3”：処分終了 未報告／報告済み “4”：最終処分終了 未報告／報告済み
8	報告区分	◇	9	1	99	8	項番7の対象マニフェスト情報で、2か3か4を指定した場合のみ報告区分を設定 “1”：報告済 “2”：未報告
9	マニフェスト情報基本情報	◎	9	1	99	9	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
10	マニフェスト情報有害物質情報	◎	9	1	99	10	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
11	マニフェスト情報収集運搬情報	◎	9	1	99	11	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要
12	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	◎	9	1	99	12	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 “0”：照会情報不要 “1”：照会情報必要

D 3 4 マニフェスト情報照会（条件検索）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
13	最終処分終了日・事業場情報	◎	9	1	99	13	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 "0"：照会情報不要 "1"：照会情報必要
14	マニフェスト情報連絡番号情報	◎	9	1	99	14	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 "0"：照会情報不要 "1"：照会情報必要
15	マニフェスト情報備考情報	◎	9	1	99	15	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 "0"：照会情報不要 "1"：照会情報必要
16	中間処理産業廃棄物情報	◎	9	1	99	16	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 "0"：照会情報不要 "1"：照会情報必要
17	取消有無区分	◎	9	1	99	17	照会の対象に取消データを含むか否かを設定 "0"：取消データを含まず "1"：取消データを含む
18	放射性物質情報	◎	9	1	99	18	放射性物質情報のレコードの照会を設定 "0"：照会情報不要 "1"：照会情報必要
19	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（"0D0A"：16進）

D41 マニフェスト情報登録 (Web方式CSVフォーマット対応)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D41”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	送信する機能の機能番号を設定 “0505” : マニフェスト情報の登録(新規: CSVフォーマット対応)
3	マニフェスト番号	—	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定 機能番号が“0505”の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される
4	連絡番号1	○	C	20	○	4	
5	連絡番号2	○	C	20	○	5	
6	連絡番号3	○	C	20	○	6	
7	引渡し日	◎	9	10	YYYY/MM/DD	7	廃棄物の引渡し日の日付を設定
8	排出事業場 (コード) (要基本設定)	◎	9	10	Z9	8	[排出事業場設定]に設定した排出事業場コード
9	引渡し担当者	◎	C	24	G○	9	産業廃棄物を引渡しした担当者を設定
10	登録担当者	○	C	24	G○	10	登録する担当者を設定
11	廃棄物の種類 (コード) (要基本設定)	◎	9	7	99	11	[廃棄物の種類設定]に設定した廃棄物の分類コード (大+中+小+細)
12	廃棄物の名称	○	C	60	G○	12	廃棄物の一般的な名称などを設定
13	廃棄物の数量	◎	9	9	Z9.999	13	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
14	廃棄物の数量単位 (コード)	◎	9	1	99	14	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表) 廃棄物の数量を設定した場合に必須
15	荷姿 (コード)	◎	9	2	99	15	荷姿を設定 (荷姿コード表)
16	荷姿の数量	○	9	5	Z9	16	荷姿の数量を設定 整数部5桁
17	数量の確定者 (コード)	◎	9	2	99	17	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量) のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定。 “01” : 排出事業者 “02” : 処分業者 “03” : 収集運搬業者 (区間1) “04” : 収集運搬業者 (区間2) “05” : 収集運搬業者 (区間3) “06” : 収集運搬業者 (区間4) “07” : 収集運搬業者 (区間5)
18	有害物質1 (コード)	○	9	2	99	18	【有害物質マスタ】から設定 (01~24)
19	有害物質2 (コード)	○	9	2	99	19	【有害物質マスタ】から設定 (01~24)
20	有害物質3 (コード)	○	9	2	99	20	【有害物質マスタ】から設定 (01~24)
21	有害物質4 (コード)	○	9	2	99	21	【有害物質マスタ】から設定 (01~24)

D41 マニフェスト情報登録 (Web方式CSVフォーマット対応)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
22	有害物質5 (コード)	○	9	2	99	22	【有害物質マスタ】から設定 (01~24)
23	有害物質6 (コード)	○	9	2	99	23	【有害物質マスタ】から設定 (01~24)
24	[区間1] 収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	◎	C	7	○	24	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
25	[区間1] 再委託収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	25	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
26	[区間1] 運搬方法 (コード)	○	9	1	99	26	【運搬方法マスタ】から設定 (1~4)
27	[区間1] 車両番号	○	C	30	G○	27	
28	[区間1] 運搬担当者	○	C	24	G○	28	
29	[区間1] 運搬先事業場加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	29	【区間分割の運用を行う場合】積替・保管施設を保有する加入者の加入者番号 (最終区間は設定が不要です) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
30	[区間1] 運搬先事業場 (コード) (要基本設定)	○	9	3※	99	30	【区間分割の運用を行う場合】No.26収集運搬業者が保有する積替・保管施設の事業場番号 (最終区間は設定が不要です) ※自己積替・保管施設または、報告不要業者積替・保管施設または、公共積替・保管施設を使用する場合は、10byte
31	[区間2] 収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	31	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
32	[区間2] 再委託収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	32	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
33	[区間2] 運搬方法 (コード)	○	9	1	99	33	【運搬方法マスタ】から設定 (1~4)
34	[区間2] 車両番号	○	C	30	G○	34	
35	[区間2] 運搬担当者	○	C	24	G○	35	
36	[区間2] 運搬先事業場加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	36	【区間分割の運用を行う場合】積替・保管施設を保有する加入者の加入者番号 (最終区間は設定が不要です) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
37	[区間2] 運搬先事業場 (コード) (要基本設定)	○	9	3※	99	37	【区間分割の運用を行う場合】No.26収集運搬業者が保有する積替・保管施設の事業場番号 (最終区間は設定が不要です) ※自己積替・保管施設または、報告不要業者積替・保管施設または、公共積替・保管施設を使用する場合は、10byte
38	[区間3] 収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	38	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
39	[区間3] 再委託収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	39	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
40	[区間3] 運搬方法 (コード)	○	9	1	99	40	【運搬方法マスタ】から設定 (1~4)
41	[区間3] 車両番号	○	C	30	G○	41	
42	[区間3] 運搬担当者	○	C	24	G○	42	

D 4 1 マニフェスト情報登録 (Web方式CSVフォーマット対応)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
43	[区間3] 運搬先事業場加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	43	【区間分割の運用を行う場合】積替・保管施設を保有する加入者の加入者番号 (最終区間は設定が不要です) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
44	[区間3] 運搬先事業場 (コード) (要基本設定)	○	9	3※	99	44	【区間分割の運用を行う場合】No.26収集運搬業者が保有する積替・保管施設の事業場番号 (最終区間は設定が不要です) ※自己積替・保管施設または、報告不要業者積替・保管施設または、公共積替・保管施設を使用する場合は、10byte
45	[区間4] 収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	45	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
46	[区間4] 再委託収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	46	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
47	[区間4] 運搬方法 (コード)	○	9	1	99	47	【運搬方法マスタ】から設定 (1~4)
48	[区間4] 車両番号	○	C	30	G○	48	
49	[区間4] 運搬担当者	○	C	24	G○	49	
50	[区間4] 運搬先事業場加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	50	【区間分割の運用を行う場合】積替・保管施設を保有する加入者の加入者番号 (最終区間は設定が不要です) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
51	[区間4] 運搬先事業場 (コード) (要基本設定)	○	9	3※	99	51	【区間分割の運用を行う場合】No.26収集運搬業者が保有する積替・保管施設の事業場番号 (最終区間は設定が不要です) ※自己積替・保管施設または、報告不要業者積替・保管施設または、公共積替・保管施設を使用する場合は、10byte
52	[区間5] 収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	52	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
53	[区間5] 再委託収集運搬業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	53	[収集運搬業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
54	[区間5] 運搬方法 (コード)	○	9	1	99	54	【運搬方法マスタ】から設定 (1~4)
55	[区間5] 車両番号	○	C	30	G○	55	
56	[区間5] 運搬担当者	○	C	24	G○	56	
57	[区間5] 運搬先事業場加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	57	【区間分割の運用を行う場合】積替・保管施設を保有する加入者の加入者番号 (最終区間は設定が不要です) (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
58	[区間5] 運搬先事業場 (コード) (要基本設定)	○	9	3※	99	58	【区間分割の運用を行う場合】No.26収集運搬業者が保有する積替・保管施設の事業場番号 (最終区間は設定が不要です) ※自己積替・保管施設または、報告不要業者積替・保管施設または、公共積替・保管施設を使用する場合は、10byte
59	処分業者加入者番号 (要基本設定)	◎	C	7	○	59	[処分業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)
60	再委託処分業者加入者番号 (要基本設定)	○	C	7	○	60	[処分業者設定]に設定した加入者番号 (本番システム利用時は数字、デモシステム利用時は英数字)

D41 マニフェスト情報登録 (Web方式CSVフォーマット対応)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
61	処分事業場 (コード) (要基本設定)	◎	9	3※	99	61	[処分業者設定]に設定した処分事業場番号 ※自己処分事業場または、報告不要処分事業場を使用する場合は、10byte
62	処分方法 (コード)	○	9	3	99	62	処分方法を設定 (処分方法コード表)
63	最終処分事業場登録区分	◎	9	1	99	63	"0": 委託契約書記載のとおり "1": 最終処分事業場 (予定) を記載する
64	最終処分事業場1 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	64	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
65	最終処分事業場2 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	65	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
66	最終処分事業場3 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	66	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
67	最終処分事業場4 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	67	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
68	最終処分事業場5 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	68	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
69	最終処分事業場6 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	69	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
70	最終処分事業場7 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	70	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
71	最終処分事業場8 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	71	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
72	最終処分事業場9 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	72	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
73	最終処分事業場10 (コード) (要基本設定)	○	9	10	99	73	[最終処分事業場設定]に設定した最終処分事業場コード
74	備考1	○	C	50	G ^o	74	
75	備考2	○	C	50	G ^o	75	
76	備考3	○	C	50	G ^o	76	
77	備考4	○	C	50	G ^o	77	
78	備考5	○	C	50	G ^o	78	
79	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A": 16進)

D51 電子契約情報の登録・削除・閲覧

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		4100	4200	4300					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D51”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “4100”：電子契約情報の登録 “4200”：電子契約情報の削除 “4300”：電子契約情報の照会
3	電子契約キー情報	◎	◎	◎	C	20	○	3	電子契約のキー情報（ASP事業者とのリンク情報、ユニークとすること）
4	契約種別	◎	-	-	9	1	99	4	契約内容の種別を示す “1”：排出事業者と収集運搬業者との契約 “2”：排出事業者と処分業者との契約 “3”：排出事業者と収集運搬・処分業者との契約 “4”：処分（登録）と収集運搬業者との契約 “5”：処分（登録）と処分業者との契約 “6”：処分（登録）と収集運搬・処分業者との契約
5	保管期間	◎	-	-	9	2	99	5	JWNET内の電子契約情報の保存期間（年）。1～11の範囲で値を記入する ※保管期間を経過しても、電子契約情報はJWサーバーから削除されません。 削除する場合は、機能番号「4300」にて要求ファイルを送信する必要があります。 本項目は、管理用の項目として使用してください。
6	電子契約データ	◎	-	-	xml 形式1	-	-	6	機能番号が“4100”の時、記入する
7	電子契約ファイル	◎	-	-	xml 形式2	-	-	7	機能番号が“4100”の時、PDFの契約ファイルをbase64Encode変換したテキストを記入する
8	改行コード（CR/LF）	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（“0D0A”：1 6進）

※レイアウト番号“D51”を使用する要求ファイルにおいては、1要求ファイルにつき1処理件数としてください。（「HD2 加入者情報」の項番5の処理情報レコード件数を1件とすること）

一度に大量のデータの送受信を行うと、EDI方式全体の処理負荷が増大するため、1要求ファイルには必ず1件の処理データとしてください。

D60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1501 1601	1700					
1	レイアウト番号	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D60”固定
2	機能番号	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “1501”：処分終了報告(再資源化等情報を含む) “1601”：処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む) “1700”：再資源化等情報の修正
3	マニフェスト番号	◎	◎	9	11	99	3	報告及び修正を行うマニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K01)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	処分終了日	◎	—	9	8	YYYYMMDD	5	処分が終了した日付を設定
6	廃棄物の受領日	○	—	9	8	YYYYMMDD	6	廃棄物を受領した日付を設定
7	受入量	○	—	9	9	Z9.999	7	受け入れた廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
8	受入量の単位コード	◇	—	9	1	99	8	受入量の単位を設定(数量単位コード表) 受入量を設定した場合に必須
9	運搬担当者	○	—	C	24	G○	9	運搬を行った担当者を設定
10	車両番号	○	—	C	30	G○	10	運搬に使用した車両の車両番号を設定
11	報告担当者	○	—	C	24	G○	11	処分終了報告を行う担当者を設定
12	処分担当者	◎	—	C	24	G○	12	処分を行った担当者を設定
13	備考	○	—	C	256	G○	13	排出事業者に連絡する内容などを自由に設定
14	報告区分	◎	—	9	1	99	14	処分終了報告の区分を設定 “1”：中間処理 “2”：最終処分
15	再資源化等情報件数	◎	◎	9	3	Z9	15	機能番号：“1501”の場合 ・報告区分が“2”：最終処分の場合 再資源化等情報のレコード(D62)の件数に“1”以上を設定 ・報告区分が“1”：中間処理の場合 “0”を設定する 機能番号：“1601”の場合 ・報告区分を“1”：中間処理 から “2”：最終処分 に変更の場合 再資源化等情報のレコード(D62)の件数に“1”以上を設定 ・上記以外の場合 “0”を設定する※ (※再資源化等情報の修正を行いたい場合は、「1700：再資源化等情報の修正」で行ってください。) 機能番号：“1700”の場合 ・再資源化等情報のレコード(D62)の件数に“1”以上を設定
16	基準重量	◇	◎	9	14	Z9.999	16	再資源化等情報件数に“1”以上を設定した場合に必須 再資源化等情報のレコード(D62)のマニフェスト区分が“1”の各処分量の合算値と等しい値を設定 整数部10桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
17	基準重量単位コード	◇	◎	9	1	99	17	基準重量を設定した場合に必須 基準重量の単位 “3”：kg 固定
18	改行コード(CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

D 6 1 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	ハ` 件数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D61”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “2001”固定
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	最終処分終了報告を行うマニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	◎	9	1	99	4	簡易結果情報(K 0 1)を結果ファイルとして取得するか否かを指定 “1”：通常結果ファイル要求 “2”：簡易結果ファイル要求
5	再資源化等情報件数	◎	9	3	Z9	5	再資源化等情報のレコード (D62) の件数に“1”以上を設定
6	基準重量	◎	9	14	Z9. 999	6	再資源化等情報のレコード (D62) のマニフェスト区分が“1”の各処分量の合算値と等しい値を設定 整数部 1 0 桁+小数点 1 桁+小数部 3 桁で設定
7	基準重量単位コード	◎	9	1	99	7	基準重量を設定した場合に必須 基準重量の単位 “3”：kg 固定
8	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6 進)

D 6 2 再資源化等情報

項番	項目名称	設定可否	属性	ハ ^レ バ ^ン 数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D62”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “1501”：処分終了報告（再資源化等情報を含む） “1601”：処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む） “1700”：再資源化等情報の修正※ “2001”：最終処分終了報告（再資源化等情報を含む） ※最終処分終了報告後の再資源化等情報の修正は不可 最終処分終了報告の取消後、再度、最終処分終了報告と共に再資源化等情報の登録が必要
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	処分終了報告、最終処分終了報告、再資源化等情報の修正を行うマニフェスト番号を設定
4	マニフェスト区分	◎	9	2	Z9	4	“1”：1次マニフェスト、“2”：2次マニフェスト、“3”：3次マニフェスト… “1”～“99”までの値を設定
5	処分業者情報					-	
6	許可番号	◎	9	6	99	5	産業廃棄物処理業の許可証記載の許可番号の下6桁 報告不要業者の場合は“999999”を設定
7	処分業者名称	◎	C	260	G○	6	処分業者の名称を設定
8	処分事業場名称	◎	C	120	G○	7	処分事業場の名称を設定
9	処分事業場の郵便番号	○	9	8	T	8	処分事業場所在地の郵便番号を設定
10	処分事業場所在地 1	◎	C	8	G	9	処分事業場所在地の都道府県名を設定
11	処分事業場所在地 2	◎	C	40	G	10	処分事業場所在地の市区町村名を設定
12	処分事業場所在地 3	○	C	80	G	11	処分事業場所在地の町域名を設定
13	処分事業場所在地 4	○	C	100	G○	12	処分事業場所在地 1～3 で設定されている所在地以降の所在地を設定
14	処分事業場電話番号	○	9	15	TEL	13	処分事業場所在地の電話番号を設定
15	処分事業場予備項目 1	-	C	100	G○	14	初期値を設定する
16	処分事業場予備項目 2	-	C	10	G○	15	初期値を設定する
17	処理前廃棄物情報					-	※マニフェスト区分が “2”：2次マニフェスト 以降の場合に設定（必須） ※紐づき元の処理後物分類コードと共通の値を設定する
18	処理前廃棄物名称	◇	C	100	G○	16	項番23の処理前廃棄物細分類コードを“000”と設定した場合は、初期値を設定 項番23の処理前廃棄物細分類コードを“001”～“999”と設定した場合は、処理前の中間処理後廃棄物の種類を示す独自名称を設定（必須）
19	処理前廃棄物種類種別	◇	9	1	99	17	処理前廃棄物の種別 “1”：廃棄物 固定
20	処理前廃棄物大分類コード	◇	9	2	99	18	処理前廃棄物の大分類コードを設定（処理後物分類コードと共通）
21	処理前廃棄物中分類コード	◇	9	2	99	19	処理前廃棄物の中分類コードを設定（処理後物分類コードと共通）
22	処理前廃棄物小分類コード	◇	9	2	99	20	処理前廃棄物の小分類コードを設定（処理後物分類コードと共通）
23	処理前廃棄物細分類コード	◇	9	3	99	21	独自の処理前廃棄物の分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定

D 6 2 再資源化等情報

項番	項目名称	設定可否	属性	ハ ^レ 付数	編集	CSV位置	項目説明
24	処分方法情報					-	
25	処分方法表示名	◎	C	260	G◎	22	処分方法の表示用名称 処分方法コード1～4の名称を「/」（全角スラッシュ）で連結した文字列、または任意名称
26	処分方法コード1	◎	9	3	99	23	処分の工程を構成する1つ目の処分方法を示すコード（処分方法コード表） 1つ目のコードは設定必須
27	処分方法コード2	◎	9	3	99	24	処分の工程を構成する2つ目の処分方法を示すコード（処分方法コード表） 処分方法コード2がなければ、処分方法コード2～4全てに“000”を設定
28	処分方法コード3	◎	9	3	99	25	処分の工程を構成する3つ目の処分方法を示すコード（処分方法コード表） 処分方法コード3がなければ、処分方法コード3、4には“000”を設定
29	処分方法コード4	◎	9	3	99	26	処分の工程を構成する4つ目の処分方法を示すコード（処分方法コード表） 処分方法コード4がなければ“000”を設定
30	処分方法コード5（予備項目）	-	9	3	99	27	初期値を設定する
31	主たる処分方法コード	◎	9	3	99	28	処分方法コード1～4のうち、主たる処分方法のコード
32	処分方法予備項目1	-	C	100	G◎	29	初期値を設定する
33	処分方法予備項目2	-	C	10	G◎	30	初期値を設定する
34	処分量情報					-	
35	処分量	◎	9	14	Z9.999	31	当該処分方法で処分した廃棄物の数量を設定 整数部10桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
36	処分量単位コード	◎	9	1	99	32	処分量の単位 “3”:kg 固定 処分量を設定した場合は設定必須
37	処理後物情報					-	
38	処理後物種類名称	◇	C	100	G◎	33	項番43の処理後物細分類コードを“000”と設定した場合は、初期値を設定 項番43の処理後物細分類コードを“001”～“999”と設定した場合は、再資源化物（中間処理後廃棄物）の種類を示す処理後物の独自名称を設定（必須）
39	処理後物種類種別	◎	9	1	99	34	処理後物の種別 “1”:廃棄物、“2”:再資源化物
40	処理後物大分類コード	◎	9	2	99	35	処理後物の大分類コードを設定（処理後物分類コード表）
41	処理後物中分類コード	◎	9	2	99	36	処理後物の中分類コードを設定（処理後物分類コード表）
42	処理後物小分類コード	◎	9	2	99	37	処理後物の小分類コードを設定（処理後物分類コード表）
43	処理後物細分類コード	◎	9	3	99	38	独自の処理後物の分類を使用する場合、“001”～“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
44	処理後物量	◎	9	15	Z9.999	39	当該中間処理により生じた処理後物の数量を設定 整数部11桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
45	処理後物量単位コード	◎	9	1	99	40	処理後物量の単位 “3”:kg 固定 処理後物量を設定した場合は設定必須
46	処理後物予備項目1	-	C	100	G◎	41	初期値を設定する
47	処理後物予備項目2	-	C	10	G◎	42	初期値を設定する

D 6 2 再資源化等情報

項番	項目名称	設定可否	属性	ハ` 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
48	最終処分終了報告フラグ	◎	9	1	99	43	機能番号が"1501"、"1601"、"1700"の場合 ・"0":報告未対象 を設定 機能番号が"2001"の場合 ・報告対象が中間処理の場合は"0":報告未対象 を設定 ・報告対象が最終処分終了報告の場合は"1":報告対象 を設定 (※処分方法コード1～処分方法コード4に「最終処分系(9XX)」を含む場合は、最終処分終了報告フラグは必ず"1":報告対象 を設定しなければなりません)
49	最終処分終了日	◇	9	8	YYYYMMDD	44	最終処分終了報告フラグが"1":報告対象 の場合は、最終処分終了日を設定(必須)
50	マニフェスト番号/交付番号	○	9	11	99	45	最終処分終了報告フラグが"1":報告対象 の場合 ・2次マニフェストが紙の場合 当該2次マニフェストの交付番号を設定 ・2次マニフェストが電子マニフェストの場合 当該2次マニフェスト情報のマニフェスト番号を設定
51	再資源化情報備考	○	C	100	G○	46	再資源化情報に関する内容などを自由に設定
52	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("0D0A":16進)

D 6 3 再資源化等情報の照会（番号指定）

項番	項目名称	設定可否	属性	ハ` 件数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	o	1	本レイアウト番号を設定 “D63”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3102”固定
3	条件区分	◎	9	1	99	3	照会する検索条件を設定する。 “1”：マニフェスト番号複数指定 “2”：マニフェスト番号範囲指定
4	マニフェスト番号範囲					-	
5	開始番号 (FROM)	◇	9	11	99	4	条件区分が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 検索開始 (FROM) マニフェスト番号を設定
6	終了番号 (TO)	◇	9	11	99	5	条件区分が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 検索終了 (TO) マニフェスト番号を設定
7	マニフェスト情報照会（番号複数指定）件数	◎	9	3	Z9	6	条件区分が“1”：マニフェスト番号複数指定の場合 マニフェスト情報照会（番号複数指定）（D25）の件数を設定 条件区分が“2”：マニフェスト番号範囲指定の場合 “0”を設定
8	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6進)

D 6 4 再資源化等情報の照会（条件検索）

項番	項目名称	設定可否	属性	ハ` 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “D64”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3202”固定
3	抽出日区分	◎	9	1	99	3	照会するマニフェスト抽出日を設定 “1”：引渡し日 “2”：登録日 “3”：最終更新日
4	抽出日 (FROM)	◇	9	8	YYYYMMDD	4	項番3の日付に対する抽出日のFROMを設定
5	抽出日 (TO)	◇	9	8	YYYYMMDD	5	項番4の日付に対する抽出日のTOを設定
6	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

5-4. 結果ファイルレイアウトの項目説明

項番	項目に対する番号を表します。																											
項目名称	項目に対する名称を表します。																											
設定可否	<table border="1"> <tr> <td>●</td> <td colspan="2">加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td colspan="2">情報処理センターで設定する（データベースに値がない場合は初期値を返す）</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td colspan="2">初期値設定項目</td> </tr> </table>			●	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す		◎	情報処理センターで設定する（データベースに値がない場合は初期値を返す）		—	初期値設定項目																	
●	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す																											
◎	情報処理センターで設定する（データベースに値がない場合は初期値を返す）																											
—	初期値設定項目																											
属性	<p>各項目に設定する文字の属性を表します。</p> <table border="1"> <tr> <td>9</td> <td>数字 初期値は"" (NULL)を設定</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>半角英数字（半角カタカナは不可）又は全角文字 初期値は"" (NULL)を設定</td> </tr> <tr> <td>XML形式1</td> <td>レイアウトはXML形式レイアウトに定める</td> </tr> <tr> <td>XML形式2</td> <td>PDFファイルをbase64Encode変換したファイル</td> </tr> </table>			9	数字 初期値は"" (NULL)を設定	C	半角英数字（半角カタカナは不可）又は全角文字 初期値は"" (NULL)を設定	XML形式1	レイアウトはXML形式レイアウトに定める	XML形式2	PDFファイルをbase64Encode変換したファイル																	
9	数字 初期値は"" (NULL)を設定																											
C	半角英数字（半角カタカナは不可）又は全角文字 初期値は"" (NULL)を設定																											
XML形式1	レイアウトはXML形式レイアウトに定める																											
XML形式2	PDFファイルをbase64Encode変換したファイル																											
バイト数	<p>各項目の最大バイト数を表します。 必要なバイト数を設定するが、項目によっては規定の文字数を埋める必要があるものがあります。</p>																											
編集	<table border="1"> <thead> <tr> <th>属性</th> <th>表記</th> <th>編集方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">9</td> <td>YYYYMMDD</td> <td>日付項目 西暦年月日</td> </tr> <tr> <td>HHMMSS</td> <td>時刻項目 24時間表記時分秒</td> </tr> <tr> <td>99</td> <td>値の無い桁に0を埋める 例) 8 -> 08</td> </tr> <tr> <td>Z9</td> <td>最大バイト数以内の必要な桁数だけセットする 例) 8 -> 8</td> </tr> <tr> <td>Z9.999</td> <td>整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定 例) 50->50.000</td> </tr> <tr> <td>〒</td> <td>999-9999 “-”は半角</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C</td> <td>TEL</td> <td>市外局番-局番-加入番号 “-”は半角</td> </tr> <tr> <td>◎</td> <td>半角英数字設定</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>全角設定</td> </tr> <tr> <td>G◎</td> <td>全角（半角英数字可）設定</td> </tr> </tbody> </table>			属性	表記	編集方法	9	YYYYMMDD	日付項目 西暦年月日	HHMMSS	時刻項目 24時間表記時分秒	99	値の無い桁に0を埋める 例) 8 -> 08	Z9	最大バイト数以内の必要な桁数だけセットする 例) 8 -> 8	Z9.999	整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定 例) 50->50.000	〒	999-9999 “-”は半角	C	TEL	市外局番-局番-加入番号 “-”は半角	◎	半角英数字設定	G	全角設定	G◎	全角（半角英数字可）設定
属性	表記	編集方法																										
9	YYYYMMDD	日付項目 西暦年月日																										
	HHMMSS	時刻項目 24時間表記時分秒																										
	99	値の無い桁に0を埋める 例) 8 -> 08																										
	Z9	最大バイト数以内の必要な桁数だけセットする 例) 8 -> 8																										
	Z9.999	整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定 例) 50->50.000																										
	〒	999-9999 “-”は半角																										
C	TEL	市外局番-局番-加入番号 “-”は半角																										
	◎	半角英数字設定																										
	G	全角設定																										
	G◎	全角（半角英数字可）設定																										
項目説明	各項目に設定する内容を説明します。																											

※デモシステム利用時の加入者番号が設定される項目について

本番システムの加入者番号は数字7桁のため、以降のページの加入者番号が設定される項目は属性「9」、編集「99」となっています。ただし、デモシステムの加入者番号（デモシステム用ログインID）は「D」+数字6桁となりますので、デモシステム利用時の加入者番号の欄については、属性「C」、編集「◎」としてご覧ください。

5-5. 結果ファイルレイアウト

HR1 接続情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "HR1"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	要求コード	●	C	10	○	3	〃
4	接続登録番号	●	C	8	○	4	〃
5	接続登録番号枝番	●	9	6	99	5	〃
6	利用区分	●	9	1	99	6	〃
7	加入者情報件数	●	9	3	Z9	7	〃
8	作成日付	●	9	8	YYYYMMDD	8	〃
9	作成時間	●	9	6	HHMMSS	9	〃
10	結果情報					-	
11	リターンコード	◎	9	1	99	10	処理結果のリターンコードを設定
12	エラー件数	◎	9	3	Z9	11	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
13	作成日付	◎	9	8	YYYYMMDD	12	結果ファイルを作成した日付を設定
14	作成時間	◎	9	6	HHMMSS	13	結果ファイルを作成した時間を設定
15	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("OD0A" : 1 6 進)

HR2 加入者情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "HR2"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	加入者番号	●	C	7	○	3	〃
4	E D I 方式利用確認キー	●	C	8	○	4	〃
5	処理情報レコード件数	●	9	5	Z9	5	〃
6	結果情報					-	
7	リターンコード	◎	9	1	99	6	処理結果のリターンコードを設定
8	エラー件数	◎	9	3	Z9	7	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
9	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 16進)

K01 簡易結果情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "K01"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	"0101" : 予約情報の登録 "0102" : 2次予約情報の登録 "0103" : 予約情報の登録 (放射性物質管理を含む) "0104" : 2次予約情報の登録 (放射性物質管理を含む) "0201" : 予約情報の修正(排出) "0202" : 予約情報の修正(運搬) "0203" : 予約情報の修正(処分) "0204" : 2次予約情報の修正(排出) "0205" : 2次予約情報の修正(運搬) "0206" : 2次予約情報の修正(処分) "0207" : 予約情報の修正(排出) (放射性物質管理を含む) "0208" : 予約情報の修正(運搬) (放射性物質管理を含む) "0209" : 予約情報の修正(処分) (放射性物質管理を含む) "0210" : 2次予約情報の修正(排出) (放射性物質管理を含む) "0211" : 2次予約情報の修正(運搬) (放射性物質管理を含む) "0212" : 2次予約情報の修正(処分) (放射性物質管理を含む) "0401" : マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0402" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0403" : マニフェスト情報の登録(予約情報利用) (放射性物質管理を含む) "0404" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) (放射性物質管理を含む) "0501" : マニフェスト情報の登録(新規) "0502" : 2次マニフェスト情報の登録(新規) "0503" : マニフェスト情報の登録(新規) (放射性物質管理を含む) "0504" : 2次マニフェスト情報の登録(新規) (放射性物質管理を含む) "0601" : マニフェスト情報の修正 "0603" : 2次マニフェスト情報の修正 "0605" : マニフェスト情報の修正 (放射性物質管理を含む) "0607" : 2次マニフェスト情報の修正 (放射性物質管理を含む) "1000" : 運搬終了報告 "1100" : 運搬終了報告の修正 "1500" : 処分終了報告 "1600" : 処分終了報告の修正 "2000" : 最終処分終了報告 "2300" : 中間処理産業廃棄物情報の修正
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	要求レコードに処理対象として記載されていたマニフェストのマニフェスト番号を設定 (機能番号が"0501", "0502", "0101", "0102", "0503", "0504", "0103", "0104"の場合は情報 処理センターで発番したマニフェスト番号を設定)
4	区間番号	◎	9	2	Z9	4	要求レコードに処理対象として記載されていた区間の区間番号を設定 (機能番号が"1000", "1100"の場合にのみ設定)
5	EDIレコード識別番号	◎	9	10	Z9	5	加入者が要求時に下記のレイアウトに設定した内容を設定 D01 及び D31 : マニフェスト情報
6	結果情報					-	

K01 簡易結果情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
7	エラー件数	◎	9	3	Z9	6	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
8	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6 進)

※ 下記のレコードの簡易情報取得フラグが"2"の場合に情報処理センターはそれぞれのレコードレイアウトを使用せず、"K01"に必要な情報を設定して返す。

D01 : マニフェスト情報

D10 : 処分終了報告情報

D07 : 中間処理産業廃棄物情報件数

D11 : 最終処分終了報告情報

D09 : 運搬終了報告情報

D31 : マニフェスト情報 (放射性物質管理を含む)

R01-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
1	レイアウト番号	●	●	●	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R01"固定
2	機能番号	●	●	●	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	◎	●	●	◎	●	9	11	99	3	機能番号が"0101", "0501"の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される 上記以外の機能番号の場合、加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
4	予備項目	-	-	-	-	-	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に"2":簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず"K01:簡易結果情報"レコードが設定される
6	E D Iレコード識別番号	●	-	-	●	-	9	10	Z9	6	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
7	引渡し日	●	●	●	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	"
8	排出事業場情報									-	
9	排出事業場名称	●	●	●	●	●	C	120	G◎	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
10	排出事業場所在地の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	9	"
11	排出事業場所在地1	●	●	●	●	●	C	8	G	10	"
12	排出事業場所在地2	●	●	●	●	●	C	40	G	11	"
13	排出事業場所在地3	●	●	●	●	●	C	80	G	12	"
14	排出事業場所在地4	●	●	●	●	●	C	100	G◎	13	"
15	排出事業場電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	14	"
16	登録担当者	●	●	●	●	●	C	24	G◎	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	●	●	●	C	24	G◎	16	"
18	廃棄物情報									-	
19	大分類コード	●	●	●	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	●	●	●	9	1	99	18	"
21	小分類コード	●	●	●	●	●	9	1	99	19	"
22	細分類コード	●	●	●	●	●	9	3	99	20	"
23	廃棄物の種類	●	●	●	●	●	C	60	G◎	21	"
24	廃棄物の名称	●	●	●	●	●	C	60	G◎	22	"
25	廃棄物の数量	●	●	●	●	●	9	9	Z9.999	23	"
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	●	●	●	9	1	99	24	"

R01-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
27	数量確定者コード	●	●	●	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	●	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	●	●	●	9	5	Z9	27	〃
30	処分業者情報									-	
31	処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	C	7	○	28	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
32	処分報告不要処分業者情報									-	
33	処分業者名	●	●	●	●	●	C	260	G○	29	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
34	処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地 1	●	●	●	●	●	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地 2	●	●	●	●	●	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地 3	●	●	●	●	●	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地 4	●	●	●	●	●	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	●	●	●	●	●	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報									-	
44	再委託先処分業者名	●	●	●	●	●	C	260	G○	39	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
45	再委託先処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地 1	●	●	●	●	●	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地 2	●	●	●	●	●	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地 3	●	●	●	●	●	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地 4	●	●	●	●	●	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	●	●	●	●	●	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	●	●	●	9	3	99	48	〃
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	●	●	-	-	-	9	1	99	49	〃
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	50	〃
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	-	-	-	9	1	99	51	初期値が設定される

R O 1-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)

項番	項目名称	設定可否					属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
		0101	0201	0401	0501	0601					
57	有害物質情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	52	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
58	収集運搬情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	●	●	●	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	55	〃
61	備考情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	56	〃
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	—	—	—	9	4	Z9	57	初期値が設定される
63	結果情報									—	
64	エラー件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	Z9	58	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
65	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R01-02 マニフェスト情報/予約情報(収集運搬業者機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0202	0205					
1	レイアウト番号	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R01"固定
2	機能番号	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	●	9	11	99	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
4	予備項目	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に"2":簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず"K01:簡易結果情報"レコードが設定される
6	E D Iレコード識別番号	—	—	9	10	Z9	6	初期値が設定される
7	引渡し日	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
8	排出事業場情報						—	
9	排出事業場名称	●	◎	C	120	G○	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す ただし、機能番号が"0205"の2次マニフェスト情報処理の場合、1次マニフェスト情報の処分事業場情報が設定される
10	排出事業場所在地の郵便番号	●	◎	9	8	T	9	〃
11	排出事業場所在地1	●	◎	C	8	G	10	〃
12	排出事業場所在地2	●	◎	C	40	G	11	〃
13	排出事業場所在地3	●	◎	C	80	G	12	〃
14	排出事業場所在地4	●	◎	C	100	G○	13	〃
15	排出事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	14	〃
16	登録担当者	●	●	C	24	G○	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	C	24	G○	16	〃
18	廃棄物情報						—	
19	大分類コード	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	9	1	99	18	〃
21	小分類コード	●	●	9	1	99	19	〃
22	細分類コード	●	●	9	3	99	20	〃
23	廃棄物の種類	●	●	C	60	G○	21	〃
24	廃棄物の名称	●	●	C	60	G○	22	〃
25	廃棄物の数量	●	●	9	9	Z9.999	23	〃
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	9	1	99	24	〃
27	数量確定者コード	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	9	5	Z9	27	〃

R O 1-02 マニフェスト情報/予約情報(収集運搬業者機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0202	0205					
30	処分業者情報						-	初期値が設定される
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	28	初期値が設定される
32	処分報告不要処分業者情報						-	初期値が設定される
33	処分業者名	-	-	C	260	G○	29	初期値が設定される
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地1	-	-	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地2	-	-	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地3	-	-	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地4	-	-	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	初期値が設定される
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G○	39	初期値が設定される
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地1	-	-	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地2	-	-	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地3	-	-	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地4	-	-	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	9	3	99	48	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	-	-	9	1	99	49	初期値が設定される
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	9	1	99	50	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	9	1	99	51	初期値が設定される
57	有害物質情報件数	●	●	9	2	Z9	52	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
58	収集運搬情報件数	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場(予定)情報件数	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	9	2	Z9	55	〃

R 0 1-02 マニフェスト情報／予約情報（収集運搬業者機能）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0202	0205					
61	備考情報件数	●	●	9	2	Z9	56	〃
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	初期値が設定される
63	結果情報						—	
64	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	58	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
65	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R01-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者業者[報告]機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0203	0206					
1	レイアウト番号	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R01"固定
2	機能番号	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	●	9	11	99	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
4	予備項目	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に"2":簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず"K01:簡易結果情報"レコードが設定される
6	EDIレコード識別番号	—	—	9	10	Z9	6	初期値が設定される
7	引渡し日	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	〃
8	排出事業場情報						-	
9	排出事業場名称	●	◎	C	120	G○	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す ただし、機能番号が"0206"2次マニフェスト情報処理の場合、1次マニフェスト情報の処分事業場情報が設定される
10	排出事業場所在地の郵便番号	●	◎	9	8	〒	9	〃
11	排出事業場所在地1	●	◎	C	8	G	10	〃
12	排出事業場所在地2	●	◎	C	40	G	11	〃
13	排出事業場所在地3	●	◎	C	80	G	12	〃
14	排出事業場所在地4	●	◎	C	100	G○	13	〃
15	排出事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	14	〃
16	登録担当者	●	●	C	24	G○	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	C	24	G○	16	〃
18	廃棄物情報						-	
19	大分類コード	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	9	1	99	18	〃
21	小分類コード	●	●	9	1	99	19	〃
22	細分類コード	●	●	9	3	99	20	〃
23	廃棄物の種類	●	●	C	60	G○	21	〃
24	廃棄物の名称	●	●	C	60	G○	22	〃
25	廃棄物の数量	●	●	9	9	Z9.999	23	〃
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	9	1	99	24	〃
27	数量確定者コード	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	9	5	Z9	27	〃

R01-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者業者[報告]機能)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0203	0206					
30	処分業者情報						-	初期値が設定される
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	28	初期値が設定される
32	処分報告不要処分業者情報						-	初期値が設定される
33	処分業者名	-	-	C	260	G○	29	初期値が設定される
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地1	-	-	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地2	-	-	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地3	-	-	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地4	-	-	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	初期値が設定される
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G○	39	初期値が設定される
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地1	-	-	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地2	-	-	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地3	-	-	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地4	-	-	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	9	3	99	48	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	-	-	9	1	99	49	初期値が設定される
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	9	1	99	50	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	9	1	99	51	初期値が設定される
57	有害物質情報件数	●	●	9	2	Z9	52	〃
58	収集運搬情報件数	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場(予定)情報件数	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	9	2	Z9	55	〃

R 0 1-03 マニフェスト情報／予約情報（処分業者業者[報告]機能）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0203	0206					
61	備考情報件数	●	●	9	2	Z9	56	〃
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	初期値が設定される
63	結果情報						—	
64	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	58	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
65	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF (“OD0A” : 1 6 進)

R01-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
1	レイアウト番号	●	●	●	●	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R01”固定
2	機能番号	●	●	●	●	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	◎	●	●	◎	●	●	9	11	99	3	機能番号が“0102”, “0502”の場合、結果レコードには 情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される 上記以外の機能番号の場合、加入者が要求時に設定した内容を そのまま返す
4	予備項目	—	—	—	—	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	●	●	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定 されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報” レコードが設定される
6	E D I レコード識別番号	●	—	—	●	—	—	9	10	Z9	6	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
7	引渡し日	●	●	●	●	●	—	9	8	YYYYMMDD	7	”
8	排出事業場情報										—	
9	排出事業場名称	◎	◎	◎	◎	◎	—	C	120	G○	8	1次マニフェスト情報の処分事業場情報が設定される
10	排出事業場所在地の郵便番号	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	8	〒	9	”
11	排出事業場所在地1	◎	◎	◎	◎	◎	—	C	8	G	10	”
12	排出事業場所在地2	◎	◎	◎	◎	◎	—	C	40	G	11	”
13	排出事業場所在地3	◎	◎	◎	◎	◎	—	C	80	G	12	”
14	排出事業場所在地4	◎	◎	◎	◎	◎	—	C	100	G○	13	”
15	排出事業場電話番号	◎	◎	◎	◎	◎	—	9	15	TEL	14	”
16	登録担当者	●	●	●	●	●	—	C	24	G○	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	●	●	●	—	C	24	G○	16	”
18	廃棄物情報										—	
19	大分類コード	●	●	●	●	●	—	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	●	●	●	—	9	1	99	18	”
21	小分類コード	●	●	●	●	●	—	9	1	99	19	”
22	細分類コード	●	●	●	●	●	—	9	3	99	20	”
23	廃棄物の種類	●	●	●	●	●	—	C	60	G○	21	”
24	廃棄物の名称	●	●	●	●	●	—	C	60	G○	22	”
25	廃棄物の数量	●	●	●	●	●	—	9	9	Z9, 999	23	”
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	●	●	●	—	9	1	99	24	”

R01-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
27	数量確定者コード	●	●	●	●	●	—	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	●	●	●	—	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	●	●	●	—	9	5	Z9	27	〃
30	処分業者情報										-	
31	処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	—	C	7	○	28	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
32	処分報告不要処分業者情報										-	
33	処分業者名	●	●	●	●	●	—	C	260	G○	29	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
34	処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	—	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地 1	●	●	●	●	●	—	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地 2	●	●	●	●	●	—	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地 3	●	●	●	●	●	—	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地 4	●	●	●	●	●	—	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	●	●	●	●	●	—	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	●	●	●	●	●	—	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	—	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	—	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報										-	
44	再委託先処分業者名	●	●	●	●	●	—	C	260	G○	39	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
45	再委託先処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	—	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地 1	●	●	●	●	●	—	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地 2	●	●	●	●	●	—	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地 3	●	●	●	●	●	—	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地 4	●	●	●	●	●	—	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	●	●	●	●	●	—	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	●	●	●	●	●	—	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	—	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	●	●	●	—	9	3	99	48	〃
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	●	●	—	—	—	—	9	1	99	49	〃
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	●	●	●	—	9	1	99	50	〃
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	●	●	●	●	●	●	9	1	99	51	〃

R 0 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0102	0204	0402	0502	0603	2400					
57	有害物質情報件数	●	●	●	●	●	—	9	2	Z9	52	〃
58	収集運搬情報件数	●	●	●	●	●	—	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	●	●	●	●	●	—	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	●	●	●	—	9	2	Z9	55	〃
61	備考情報件数	●	●	●	●	●	—	9	2	Z9	56	〃
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	●	●	●	●	9	4	Z9	57	〃
63	結果情報										—	
64	エラー件数	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	Z9	58	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
65	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎	◎	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R02 有害物質情報

項番	項目名称	設定可否				属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0210 0211 0403 0404 0503 0504 0605 0607	3100 3200	3101 3201					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R02"固定		
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	放射性廃棄物を含む追加機能 "0101" : 予約情報の登録 "0102" : 2次予約情報の登録 "0201" : 予約情報の修正(排出) "0202" : 予約情報の修正(運搬) "0203" : 予約情報の修正(処分) "0204" : 2次予約情報の修正(排出) "0205" : 2次予約情報の修正(運搬) "0206" : 2次予約情報の修正(処分) "0401" : マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0402" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0501" : マニフェスト情報の登録(新規) "0502" : 2次マニフェスト情報の登録(新規) "0601" : マニフェスト情報の修正 "0603" : 2次マニフェスト情報の修正 "3100" : マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定) "3200" : マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索) "0103" : 予約情報の登録(放射性物質管理を含む) "0104" : 2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) "0207" : 予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) "0208" : 予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) "0209" : 予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) "0210" : 2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) "0211" : 2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) "0212" : 2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) "0403" : マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) "0404" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) "0503" : マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) "0504" : 2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) "0605" : マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) "0607" : 2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) "3101" : マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) "3201" : マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)		

R02 有害物質情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0210 0211 0403 0404 0503 0504 0605 0607					
3	有害物質コード	●	◎	9	2	99	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号("3100", "3101")または、("3200", "3201")の要求により情報処理センターが当該 レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
4	有害物質名	—	◎	C	60	G◎	4	情報処理センターで有害物質名を設定
5	結果情報						—	
6	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	5	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
7	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)

R03 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0501 0502 0401 0402 0601 0603	0503 0504 0403 0404 0605 0607	0101 0102 0201 0204	0103 0104 0207 0210	0202 0203 0205 0206	0208 0209 0211 0212					
1	レイアウト番号	●	●	●			C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R03”固定	
2	機能番号	●	●	●			9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す	
3	区間番号	●	●	●			9	2	Z9	3	〃	
4	収集運搬業者加入者番号	●	●	—			C	7	○	4	〃	
5	運搬終了報告不要収集運搬業者情報									—		
6	収集運搬業者名	●	●	—			C	260	G○	5	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す	
7	収集運搬業者の郵便番号	●	●	—			9	8	〒	6	〃	
8	収集運搬業者所在地 1	●	●	—			C	8	G	7	〃	
9	収集運搬業者所在地 2	●	●	—			C	40	G	8	〃	
10	収集運搬業者所在地 3	●	●	—			C	80	G	9	〃	
11	収集運搬業者所在地 4	●	●	—			C	100	G○	10	〃	
12	収集運搬業者電話番号	●	●	—			9	15	TEL	11	〃	
13	収集運搬業者FAX	●	●	—			9	15	TEL	12	〃	
14	収集運搬業者統一許可番号	●	●	—			9	6	99	13	〃	
15	再委託先収集運搬業者加入者番号	●	●	—			C	7	○	14	〃	
16	運搬終了報告不要再委託処分業者情報									—		
17	再委託先収集運搬業者名	●	●	—			C	260	G○	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す	
18	再委託先収集運搬業者の郵便番号	●	●	—			9	8	〒	16	〃	
19	再委託先収集運搬業者所在地 1	●	●	—			C	8	G	17	〃	
20	再委託先収集運搬業者所在地 2	●	●	—			C	40	G	18	〃	
21	再委託先収集運搬業者所在地 3	●	●	—			C	80	G	19	〃	
22	再委託先収集運搬業者所在地 4	●	●	—			C	100	G○	20	〃	
23	再委託先収集運搬業者電話番号	●	●	—			9	15	TEL	21	〃	
24	再委託先収集運搬業者FAX	●	●	—			9	15	TEL	22	〃	
25	再委託先収集運搬業者統一許可番号	●	●	—			9	6	99	23	〃	
26	運搬方法コード	●	●	●			9	1	99	24	〃	
27	運搬担当者	●	●	●			C	24	G○	25	〃	

R03 収集運搬情報

項番	項目名称	設定可否						属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0501 0502 0401 0402 0601 0603	0503 0504 0403 0404 0605 0607	0101 0102 0201 0204	0103 0104 0207 0210	0202 0203 0205 0206	0208 0209 0211 0212					
28	車両番号	●	●		●		C	30	G○	26	〃	
29	運搬先加入者番号	●	●		—		C	7	○	27	〃	
30	運搬先事業場番号	●	●		—		9	3	99	28	〃	
31	報告不要運搬先情報									—		
32	運搬先事業者名	●	●		—		C	260	G○	29	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す	
33	運搬先事業場区分	●	●		—		9	1	99	30	〃	
34	運搬先事業場名	●	●		—		C	120	G○	31	〃	
35	運搬先事業場の郵便番号	●	●		—		9	8	〒	32	〃	
36	運搬先事業場所在地 1	●	●		—		C	8	G	33	〃	
37	運搬先事業場所在地 2	●	●		—		C	40	G	34	〃	
38	運搬先事業場所在地 3	●	●		—		C	80	G	35	〃	
39	運搬先事業場所在地 4	●	●		—		C	100	G○	36	〃	
40	運搬先事業場電話番号	●	●		—		9	15	TEL	37	〃	
41	結果情報									—		
42	エラー件数	○	○		○		9	3	Z9	38	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)	
43	改行コード (CR/LF)	○	○		○			2		—	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)	

R04 最終処分事業場（予定）情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R04”固定
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	放射性廃棄物を含む追加機能 “0101”：予約情報の登録 “0102”：2次予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0202”：予約情報の修正(運搬) “0203”：予約情報の修正(処分) “0204”：2次予約情報の修正(排出) “0205”：2次予約情報の修正(運搬) “0206”：2次予約情報の修正(処分) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0502”：2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正 “0603”：2次マニフェスト情報の修正 “3100”：マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定) “3200”：マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索) “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射性廃棄物) “3101”：マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3201”：マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)

R 0 4 最終処分事業場（予定）情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607					
3	最終処分事業場名称	●	◎	C	120	G◎	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号("3100", "3101")または、("3200", "3201")の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
4	最終処分事業場所在地の郵便番号	●	◎	9	8	〒	4	〃
5	最終処分事業場所在地 1	●	◎	C	8	G	5	〃
6	最終処分事業場所在地 2	●	◎	C	40	G	6	〃
7	最終処分事業場所在地 3	●	◎	C	80	G	7	〃
8	最終処分事業場所在地 4	●	◎	C	100	G◎	8	〃
9	最終処分事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	9	〃
10	結果情報						-	
11	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	10	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
12	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)

R 0 5 連絡番号情報

項番	項目名称	設定可否		属性	ハ ^ン ド数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R05”固定
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	放射性廃棄物を含む追加機能 “0101” : 予約情報の登録 “0102” : 2次予約情報の登録 “0201” : 予約情報の修正(排出) “0202” : 予約情報の修正(運搬) “0203” : 予約情報の修正(処分) “0204” : 2次予約情報の修正(排出) “0205” : 2次予約情報の修正(運搬) “0206” : 2次予約情報の修正(処分) “0401” : マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402” : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501” : マニフェスト情報の登録(新規) “0502” : 2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601” : マニフェスト情報の修正 “0603” : 2次マニフェスト情報の修正 “3100” : マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定) “3200” : マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索) “0103” : 予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104” : 2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207” : 予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208” : 予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209” : 予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210” : 2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211” : 2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212” : 2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403” : マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404” : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503” : マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504” : 2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605” : マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607” : 2次マニフェスト情報の修正(放射性廃棄物) “3101” : マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3201” : マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)

R 0 5 連絡番号情報

項番	項目名称	設定可否				属性	ハ ^ン 卜数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607	3100 3200	3101 3201					
3	連絡番号No	●	◎		9	2	Z9	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す機能番号("3100","3101")または、("3200","3201")の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定	
4	連絡番号	●	◎		C	20	○	4	〃	
5	結果情報							-		
6	エラー件数	◎	◎		9	3	Z9	5	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)	
7	改行コード (CR/LF)	◎	◎			2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)	

R06 備考情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R06”固定
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	放射性廃棄物を含む追加機能 “0101”：予約情報の登録 “0102”：2次予約情報の登録 “0201”：予約情報の修正(排出) “0202”：予約情報の修正(運搬) “0203”：予約情報の修正(処分) “0204”：2次予約情報の修正(排出) “0205”：2次予約情報の修正(運搬) “0206”：2次予約情報の修正(処分) “0401”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0402”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) “0501”：マニフェスト情報の登録(新規) “0502”：2次マニフェスト情報の登録(新規) “0601”：マニフェスト情報の修正 “0603”：2次マニフェスト情報の修正 “3100”：マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定) “3200”：マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索) “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射性廃棄物) “3101”：マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3201”：マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)

R 0 6 備考情報

項番	項目名称	設定可否				属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0101 0102 0201 0202 0203 0204 0205 0206 0401 0402 0501 0502 0601 0603	0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607	3100 3200	3101 3201					
3	備考No	●	◎		9	2	Z9	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号("3100", "3101")または、("3200", "3201")の要求により情報処理センターが 当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定	
4	備考	●	◎		C	50	G◎	4	〃	
5	結果情報							-		
6	エラー件数	◎	◎		9	3	Z9	5	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)	
7	改行コード (CR/LF)	◎	◎			2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)	

R07 中間処理産業廃棄物情報件数

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		2300					
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R07”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	“2300”：中間処理産業廃棄物情報の修正
3	マニフェスト番号	●	9	11	99	3	2次マニフェストの番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	●	9	1	99	4	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
5	中間処理産業廃棄物情報件数	●	9	4	Z9	5	“2300”：加入者が要求時に設定して内容をそのまま返す。
6	結果情報					-	
7	エラー件数	◎	9	3	Z9	6	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
8	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

R08 1次マニフェスト情報

項番	項目名称	設定可否								属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1:電子		2:紙		1:電子		2:紙						
		0402 0502 0603 2300 2400	0404 0504 0607	0402 0502 0603 2300 2400	0404 0504 0607	3100 3200	3101 3201	3100 3200	3101 3201					
1	レイアウト番号	●	●	◎	◎	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 "R08"固定				
2	機能番号	●	●	◎	◎	9	4	99	2	"0402" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) "0502" : 2次マニフェスト情報の登録(新規) "0603" : 2次マニフェスト情報の修正 "2300" : 中間処理産業廃棄物情報の修正 "2400" : 中間処理廃棄物情報管理方法の修正 "3100" : マニフェスト情報照会(番号指定) "3200" : マニフェスト情報照会(条件検索) 放射性廃棄物を含む追加機能 "0404" : 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) "0504" : 2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) "0607" : 2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) "3101" : マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) "3201" : マニフェスト情報照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)				
3	電子/紙区分	●	●	◎	◎	9	1	99	3	マニフェストの区分を設定 "1" : 電子 "2" : 紙				
4	マニフェスト番号	●	—	◎	—	9	11	99	4	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号("3100","3101")または、("3200","3201")の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定				
5	交付番号	—	●	—	◎	9	11	Z9	5	〃				
6	連絡番号	—	●	—	—	C	20	◎	6	〃				
7	交付年月日	—	●	—	—	9	8	YYYYMMDD	7	〃				
8	処分終了日	—	●	—	—	9	8	YYYYMMDD	8	〃				
9	排出事業者名称	—	●	—	—	C	260	G◎	9	〃				
10	排出事業場名称	—	●	—	—	C	120	G◎	10	〃				
11	廃棄物の種類	—	●	—	—	C	60	G◎	11	〃				
12	廃棄物の数量	—	●	—	—	9	9	Z9.999	12	〃				
13	廃棄物の数量単位コード	—	●	—	—	9	1	99	13	〃				

R08 1次マニフェスト情報

項番	項目名称	設定可否								属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1:電子		2:紙		1:電子		2:紙						
		0402 0502 0603 2300 2400	0404 0504 0607	0402 0502 0603 2300 2400	0404 0504 0607	3100 3200	3101 3201	3100 3200	3101 3201					
14	結果情報											-		
15	エラー件数	◎	◎	◎	◎			9	3	Z9	14		要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)	
16	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎	◎				2			-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)	

R09 運搬終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 "R09"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	9	11	99	3	〃
4	区間番号	●	9	2	Z9	4	〃
5	簡易情報取得フラグ	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に"2"：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず"K01:簡易結果情報"レコードが設定される
6	運搬終了日	●	9	8	YYYYMMDD	6	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
7	車両番号	●	C	30	G◎	7	〃
8	運搬量	●	9	9	Z9.999	8	〃
9	運搬量の単位コード	●	9	1	99	9	〃
10	有価物拾集量	●	9	9	Z9.999	10	〃
11	有価物拾集量の単位コード	●	9	1	99	11	〃
12	報告担当者	●	C	24	G◎	12	〃
13	運搬担当者	●	C	24	G◎	13	〃
14	備考	●	C	256	G◎	14	〃
15	結果情報					-	
16	エラー件数	◎	9	3	Z9	15	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
17	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)

R10 処分終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 "R10"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	9	11	99	3	〃
4	簡易情報取得フラグ	●	9	1	99	4	要求レコードで当該項目に"2":簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず"K01:簡易結果情報"レコードが設定される
5	処分終了日	●	9	8	YYYYMMDD	5	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
6	廃棄物の受領日	●	9	8	YYYYMMDD	6	〃
7	受入量	●	9	9	Z9.999	7	〃
8	受入量の単位コード	●	9	1	99	8	〃
9	運搬担当者	●	C	24	G◎	9	〃
10	車両番号	●	C	30	G◎	10	〃
11	報告担当者	●	C	24	G◎	11	〃
12	処分担当者	●	C	24	G◎	12	〃
13	備考	●	C	256	G◎	13	〃
14	報告区分	●	9	1	99	14	〃
15	結果情報					-	
16	エラー件数	◎	9	3	Z9	15	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
17	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A":16進)

R 1 1 最終処分終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		2000					
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R11”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	“2000” : 最終処分終了報告
3	マニフェスト番号	●	9	11	99	3	最終処分終了報告を行うマニフェスト番号を設定
4	簡易情報取得フラグ	●	9	1	99	4	要求レコードで当該項目に“2” : 簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
5	2次マニフェスト情報件数	●	9	3	Z9	5	2次マニフェスト情報レコード“R12”の件数を設定
6	結果情報					-	
7	エラー件数	◎	9	3	Z9	6	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
8	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6 進)

R12 2次マニフェスト情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		2000					
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 “R12”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	“2000”：最終処分終了報告
3	-	-	-	-	-	3	初期値が設定されます
4	-	-	-	-	-	4	初期値が設定されます
5	交付番号／マニフェスト番号	●	9	11	Z9	5	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
6	-	-	-	-	-	6	初期値が設定されます
7	-	-	-	-	-	7	初期値が設定されます
8	-	-	-	-	-	8	初期値が設定されます
9	-	-	-	-	-	9	初期値が設定されます
10	-	-	-	-	-	10	初期値が設定されます
11	-	-	-	-	-	11	初期値が設定されます
12	-	-	-	-	-	12	初期値が設定されます
13	最終処分終了日・事業場情報件数	●	9	3	Z9	13	2次マニフェスト情報に対する、最終処分終了日・事業場情報（R13）の件数を設定 1：1以上を設定する 2：設定しない
14	結果情報					-	
15	エラー件数	◎	9	3	Z9	14	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
16	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（“OD0A”：16進）

※項番3～4、項番6～12について

項番3～4、項番6～12は平成22年5月4日稼働のシステムより使用しなくなった項目です。この項目には初期値（”（NULL））が設定されます。

R13 最終処分終了日・事業場情報

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		2000	3100 3200	3101 3201					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R13”固定	
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	“2000”：最終処分終了報告 “3100”：マニフェスト情報照会(番号指定) “3200”：マニフェスト情報照会(条件検索) 放射性廃棄物を含む追加機能 “3101”：マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3202”：マニフェスト情報照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)	
3	最終処分事業場名称	●	◎	C	120	G◎	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号(“3100”、“3200”)及び(“3101”、“3201”)の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定	
4	最終処分事業場所在地の郵便番号	●	◎	9	8	〒	4	〃	
5	最終処分事業場所在地 1	●	◎	C	8	G	5	〃	
6	最終処分事業場所在地 2	●	◎	C	40	G	6	〃	
7	最終処分事業場所在地 3	●	◎	C	80	G	7	〃	
8	最終処分事業場所在地 4	●	◎	C	100	G◎	8	〃	
9	最終処分事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	9	〃	
10	最終処分終了日	●	◎	9	8	YYYYMMDD	10	〃	
11	結果情報						-		
12	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	11	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)	
13	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6進)	

R 1 4 取消情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 “R14”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	9	11	99	3	”
4	区間番号	●	9	2	Z9	4	”
5	結果情報					-	
6	エラー件数	◎	9	3	Z9	5	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
7	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“OD0A” : 1 6進)

R 1 5 修正・取消の承認／否認

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		1200	0701	0702					
1	レイアウト番号	●	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R15”固定
2	機能番号	●	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	●	●	9	11	99	3	”
4	区間番号	—	●	—	9	2	Z9	4	”
5	承認／否認フラグ	●	●	●	9	1	99	5	”
6	結果情報							—	
7	エラー件数	◎	◎	◎	9	3	Z9	6	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
8	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R16 マニフェスト情報照会(番号指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 "R16"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	条件区分	●	9	1	99	3	〃
4	マニフェスト番号範囲					-	
5	開始番号(FROM)	●	9	11	99	4	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
6	終了番号(TO)	●	9	11	99	5	〃
7	マニフェスト情報基本情報	●	9	1	99	6	〃
8	マニフェスト情報有害物質情報	●	9	1	99	7	〃
9	マニフェスト情報収集運搬情報	●	9	1	99	8	〃
10	マニフェスト情報最終処分事業場(予定)情報	●	9	1	99	9	〃
11	最終処分終了日・事業場情報	●	9	1	99	10	〃
12	マニフェスト情報連絡番号情報	●	9	1	99	11	〃
13	マニフェスト情報備考情報	●	9	1	99	12	〃
14	中間処理産業廃棄物情報	●	9	1	99	13	〃
15	取消有無区分	●	9	1	99	14	〃
16	登録区分	●	9	1	99	15	〃
17	承認待ち情報フラグ	●	9	1	99	16	〃
18	マニフェスト情報照会(番号複数指定)件数	●	9	3	Z9	17	〃
19	結果情報					-	
20	エラー件数	◎	9	3	Z9	18	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
21	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("0D0A":16進)

R17 マニフェスト情報照会 (条件検索)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 “R17”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	抽出日区分	●	9	1	99	3	〃
4	抽出日 (FROM)	●	9	8	YYYYMMDD	4	〃
5	抽出日 (TO)	●	9	8	YYYYMMDD	5	〃
6	登録区分	●	9	1	99	6	〃
7	対象マニフェスト情報	●	9	1	99	7	〃
8	報告区分	●	9	1	99	8	〃
9	マニフェスト情報基本情報	●	9	1	99	9	〃
10	マニフェスト情報有害物質情報	●	9	1	99	10	〃
11	マニフェスト情報収集運搬情報	●	9	1	99	11	〃
12	マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報	●	9	1	99	12	〃
13	最終処分終了日・事業場情報	●	9	1	99	13	〃
14	マニフェスト情報連絡番号情報	●	9	1	99	14	〃
15	マニフェスト情報備考情報	●	9	1	99	15	〃
16	中間処理産業廃棄物情報	●	9	1	99	16	〃
17	取消有無区分	●	9	1	99	17	〃
18	結果情報					-	
19	エラー件数	◎	9	3	Z9	18	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
20	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R18"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	対応する要求時の機能番号を設定 "3100" : マニフェスト情報照会(番号指定) "3200" : マニフェスト情報照会(条件検索)
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	予約/マニフェスト区分	◎	9	1	99	4	マニフェストの予約/マニフェスト区分を設定 1 : 予約情報 2 : マニフェスト情報
5	登録情報承認待ちフラグ	◎	9	1	99	5	マニフェスト登録情報が承認待ち状態か否かを設定 1:待なし, 2:修正承認待ち, 3:取消承認待ち
6	引渡し日	◎	9	8	YYYYMMDD	6	廃棄物の引渡し日の日付を設定
7	運搬終了報告済フラグ	◎	9	1	99	7	予約情報の場合(自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0 : 未報告」を設定 運搬終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 ※多区間のマニフェスト情報では全区間が報告済み(自己運搬、報告不要業者を含む)の場合に「1 : 報告済」が設定されます <取消状態のマニフェスト情報の場合> 未報告、運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1 : 報告済」を設定
8	処分終了報告済フラグ	◎	9	1	99	8	予約情報の場合(自己処分、処分業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0 : 未報告」を設定 処分終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 処分終了報告(中間)または処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 ※自己、報告不要の業者の場合について、運搬終了報告済フラグでは「1 : 報告済」が設定されますが、処分終了報告済フラグでは「0 : 未報告」が設定されます(本仕様は以前システム(平成18年6月稼働)と同じ動作するためのものです) <取消状態のマニフェスト情報について> 未報告、自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 処分終了報告(中間)、処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 ※報告が行われているマニフェスト情報が取消された場合について、運搬終了報告済フラグでは「0 : 未報告」が設定されますが、処分終了報告済フラグでは「1 : 報告済」が設定されます

R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
9	最終処分終了報告済フラグ	◎	9	1	99	9	<p>予約情報の場合 (自己処分、処分業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0 : 未報告」を設定 最終処分終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 最終処分終了報告が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 処分終了報告 (最終) が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 ※処分終了報告 (最終) が行われた場合、処分終了報告済みフラグと最終処分終了報告済みフラグの両方に「1 : 報告済」が設定されます 自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 ※自己、報告不要の業者の場合について、運搬終了報告済フラグでは「1 : 報告済」が設定されますが、処分終了報告済フラグ、最終処分終了報告済フラグでは「0 : 未報告」が設定されます (本仕様は以前システム (平成18年6月稼働) と同じ動作するためのものです)</p> <p><取消状態のマニフェスト情報について> 未報告、自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 最終処分終了報告または処分終了報告 (最終) が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 ※報告が行われているマニフェスト情報が取消された場合について、運搬終了報告済フラグでは「0 : 未報告」が設定されますが、処分終了報告済フラグ、最終処分終了報告済フラグでは「1 : 報告済」が設定されます</p>
10	課金日	◎	9	8	YYYYMMDD	10	情報処理センターに登録された日を設定
11	登録日	◎	9	8	YYYYMMDD	11	マニフェスト情報 : マニフェストが登録された日付 予約情報 : 初期値
12	運搬・処分終了報告期限日 (90日/60日)	◎	9	8	YYYYMMDD	12	排出事業者が運搬終了報告処分終了報告を受けるまでの日付 (廃棄物処理施行規則第8条の37に規定されている報告を受けるまでの期間) 項番11の登録日から起算して90日後の日付を設定 (特別管理産業廃棄物の場合は60日)
13	最終処分終了報告期限日 (180日)	◎	9	8	YYYYMMDD	13	排出事業者が最終処分終了報告を受けるまでの日付 (廃棄物処理法施行規則第8条の37に規定されている報告を受けるまでの期間) 項番11の登録日から起算して180日後の日付を設定
14	予約情報有効期限日	◎	9	8	YYYYMMDD	14	登録された予約情報の有効期限日を設定。登録してから、予約情報を利用してマニフェスト情報を登録するまでの期間は予約情報の登録日より1年間となる。1年を経過してもマニフェスト登録されない場合、情報処理センターで削除する マニフェスト情報 : 初期値
15	処分終了報告区分	◎	9	1	99	15	処分業者が行う処分終了報告の区分を設定 1 : 中間処理 2 : 最終処分 処分終了未報告の場合 : 初期値

R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
16	排出情報					-	
17	排出事業者情報					-	
18	排出事業者の加入者番号	◎	C	7	○	16	産業廃棄物を排出した事業者の加入者番号を設定
19	排出事業者名称	◎	C	260	G○	17	産業廃棄物を排出した事業者の名称を設定
20	排出事業者郵便番号	◎	9	8	〒	18	排出事業者の郵便番号を設定
21	排出事業者所在地 1	◎	C	8	G	19	排出事業者の都道府県名を設定
22	排出事業者所在地 2	◎	C	40	G	20	排出事業者の市区町村名を設定
23	排出事業者所在地 3	◎	C	80	G	21	排出事業者の町域名を設定
24	排出事業者所在地 4	◎	C	100	G○	22	排出事業者所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
25	排出事業者の代表電話	◎	9	15	TEL	23	排出事業者の電話番号を設定
26	排出事業者の代表FAX	◎	9	15	TEL	24	排出事業者のFAX番号を設定
27	排出事業場情報					-	
28	排出事業場名称	◎	C	120	G○	25	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
29	排出事業場所在地の郵便番号	◎	9	8	〒	26	排出事業場所在地の郵便番号を設定
30	排出事業場所在地 1	◎	C	8	G	27	排出事業場所在地の都道府県名を設定
31	排出事業場所在地 2	◎	C	40	G	28	排出事業場所在地の市区町村名を設定
32	排出事業場所在地 3	◎	C	80	G	29	排出事業場所在地の町域名を設定
33	排出事業場所在地 4	◎	C	100	G○	30	排出事業場所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
34	排出事業場電話番号	◎	9	15	TEL	31	排出事業場の電話番号を設定
35	登録担当者	◎	C	24	G○	32	登録した担当者の名前を設定
36	引渡し担当者	◎	C	24	G○	33	産業廃棄物を引渡しした担当者の名前を設定
37	廃棄物情報					-	
38	大分類コード	◎	9	2	99	34	廃棄物の大分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
39	中分類コード	◎	9	1	99	35	廃棄物の中分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
40	小分類コード	◎	9	1	99	36	廃棄物の小分類コードを設定 (廃棄物分類コード表)
41	細分類コード	◎	9	3	99	37	独自の廃棄物分類が使用されている場合、“001～999”の範囲で設定 独自名称が使用されていない場合は“000”を設定
42	廃棄物の分類名	◎	C	60	G○	38	廃棄物の大分類コードの名称を設定
43	廃棄物の種類	◎	C	60	G○	39	項番41の細分類コードを“001～999”で独自名称を設定した場合、 その名称を設定 項番41の細分類コードを“000”と設定した場合はマスタ内の小分類名称を設定
44	廃棄物の名称	◎	C	60	G○	40	廃棄物の一般的な名称などを設定

R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
45	廃棄物の数量	◎	9	9	Z9.999	41	廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
46	廃棄物の数量単位コード	◎	9	1	99	42	廃棄物の単位を設定 (数量単位コード表)
47	数量確定者コード	◎	9	2	99	43	排出事業者 (廃棄物の数量)、収集運搬業者 (運搬量)、処分業者 (受入量) のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定 01: 排出事業者 02: 処分業者 03: 収集運搬業者 (区間1) 04: 収集運搬業者 (区間2) 05: 収集運搬業者 (区間3) 06: 収集運搬業者 (区間4) 07: 収集運搬業者 (区間5)
48	廃棄物の確定数量	◎	9	9	Z9.999	44	廃棄物の確定数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
49	廃棄物の確定数量の単位コード	◎	9	1	99	45	廃棄物の確定単位を設定 (数量単位コード表)
50	荷姿コード	◎	9	2	99	46	荷姿を設定 (荷姿コード表)
51	荷姿名	◎	C	24	G◎	47	荷姿の名称を設定
52	荷姿の数量	◎	9	5	Z9	48	荷姿の数量を設定。整数部5桁
53	処分情報					-	
54	処分業者情報					-	
55	処分業者加入者番号	◎	C	7	◎	49	処分を委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値 : 処分業者が未定 000000 : 処分業者が報告不要であることを表す その他 : 処分業者は通常の加入者 (排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分)
56	処分業者名	◎	C	260	G◎	50	処分業者名を設定
57	処分業者郵便番号	◎	9	8	〒	51	処分業者の連絡先郵便番号を設定
58	処分業者所在地1	◎	C	8	G	52	処分業者の都道府県名を設定
59	処分業者所在地2	◎	C	40	G	53	処分業者の市区町村名を設定
60	処分業者所在地3	◎	C	80	G	54	処分業者の町域名を設定
61	処分業者所在地4	◎	C	100	G◎	55	処分業者所在地1~3でセットされている所在地以降の所在地を設定
62	処分業者電話番号	◎	9	15	TEL	56	処分業者の電話番号を設定
63	処分業者FAX	◎	9	15	TEL	57	処分業者のFAX番号を設定
64	処分業者統一許可番号	◎	9	6	99	58	処分業者の統一許可番号を設定

R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
65	再委託先処分業者情報					-	
66	再委託先処分業者加入者番号	◎	C	7	○	59	処分を再委託する場合、再委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値：再委託しない 0000000：再委託先処分業者が報告不要であることを表す その他：再委託先処分業者は通常の加入者（排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分）
67	再委託先処分業者名	◎	C	260	G○	60	再委託先処分業者名を設定
68	再委託先処分業者郵便番号	◎	9	8	〒	61	再委託先処分業者の連絡先郵便番号を設定
69	再委託先処分業者所在地1	◎	C	8	G	62	再委託先処分業者の都道府県名を設定
70	再委託先処分業者所在地2	◎	C	40	G	63	再委託先処分業者の市区町村名を設定
71	再委託先処分業者所在地3	◎	C	80	G	64	再委託先処分業者の町域名を設定
72	再委託先処分業者所在地4	◎	C	100	G○	65	再委託先処分業者所在地1～3でセットされている所在地以降の所在地を設定
73	再委託先処分業者電話番号	◎	9	15	TEL	66	再委託先処分業者の電話番号を設定
74	再委託先処分業者FAX	◎	9	15	TEL	67	再委託先処分業者のFAX番号を設定
75	再委託先処分業者統一許可番号	◎	9	6	99	68	再委託先処分業者の統一許可番号を設定
76	処分方法コード	◎	9	3	99	69	処分方法を設定（処分方法コード表）
77	処分方法名	◎	C	30	G○	70	処分方法名を設定
78	処分終了報告情報					-	
79	処分報告情報承認待ちフラグ	◎	9	1	99	71	処分終了報告が承認待ち状態か否かを設定 1:待なし, 2:修正承認待, 3:取消承認待
80	処分終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	72	処分が終了した日付を設定
81	廃棄物の受領日	◎	9	8	YYYYMMDD	73	廃棄物を受領した日付を設定
82	受入量	◎	9	9	Z9.999	74	受け入れた廃棄物の数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
83	受入量の単位コード	◎	9	1	99	75	受入量の単位を設定（数量単位コード表）
84	運搬担当者	◎	C	24	G○	76	運搬を行った担当者を設定
85	車両番号	◎	C	30	G○	77	運搬に使用した車両の車両番号を設定
86	報告担当者	◎	C	24	G○	78	処分終了報告を行う担当者を設定
87	処分担当者	◎	C	24	G○	79	処分を行った担当者を設定
88	処分終了報告日	◎	9	8	YYYYMMDD	80	処分終了報告を行った日付を設定
89	処分報告備考	◎	C	256	G○	81	処分終了報告内に記述された備考を設定

R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
90	予約登録の修正権限コード	◎	9	1	99	82	予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者に付与するか否かを設定 1：許可しない、2：収集運搬業者に修正許可 3：処分業者に修正許可、4：収集運搬、処分業者に修正許可
91	最終処分事業場記載フラグ	◎	9	1	99	83	0：委託契約書記載のとおり 1：最終処分事業場（予定）を記載する
92	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ (旧 中間処理産業廃棄物不要フラグ)	◎	9	1	99	84	・当該情報が2次予約情報又は2次マニフェスト情報の場合 "1"：当欄指定のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を情報処理センターのデータベースに登録する場合 (従来の「1"：通常運用」と同じ) "2"：1次不要 1次マニフェストが不要である場合 (法律等で規定する条件を充たしている必要があります) "3"：帳簿記載のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を加入者が管理する帳簿のみで管理し、情報処理センターのデータベースに登録しない場合 ・当該情報が1次予約情報又は1次マニフェスト情報である場合 初期値を設定
93	最終処分終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	85	最終処分終了報告内の最終処分終了日
94	最終処分終了報告日	◎	9	8	YYYYMMDD	86	最終処分終了報告を行った日付を設定
95	修正日	◎	9	8	YYYYMMDD	87	マニフェストと報告が最後に修正された日付
96	取消フラグ	◎	9	1	99	88	マニフェストが取り消されているか否かを設定 0：未取消 1：取消
97	取消日	◎	9	8	YYYYMMDD	89	マニフェストが取り消された日付を設定。項番96の取消フラグが0の場合は初期値
98	最終更新日	◎	9	8	YYYYMMDD	90	マニフェストが最終更新された日付を設定
99	有害物質情報件数	◎	9	2	Z9	91	有害物質情報レコード (R02) の件数を設定
100	収集運搬情報件数	◎	9	2	Z9	92	収集運搬情報レコード (R19) の件数を設定
101	最終処分事業場 (予定) 情報件数	◎	9	3	Z9	93	最終処分事業場 (予定) 情報レコード (R04) の件数を設定
102	最終処分終了日・事業場情報件数	◎	9	3	Z9	94	最終処分終了日・事業場情報レコード (R13) の件数を設定
103	連絡番号情報件数	◎	9	2	Z9	95	連絡番号情報レコード (R05) の件数を設定
104	備考情報件数	◎	9	2	Z9	96	備考情報レコード (R06) の件数を設定
105	中間処理産業廃棄物情報件数	◎	9	4	Z9	97	1次マニフェスト情報レコード (R08) の件数を設定 当該マニフェストが1次の場合は0を設定 当該マニフェストが2次でかつ中間処理産業廃棄物不要フラグが2の場合は0を設定 当該マニフェストが2次でかつ中間処理産業廃棄物不要フラグが1の場合は件数を設定
106	結果情報					-	
107	エラー件数	◎	9	3	Z9	98	要求レコードにおいて発生したエラーの件数 (後続するE01のレコード数)
108	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 16進)

R19 収集運搬情報（照会結果）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R19”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	対応する要求時の機能番号を設定 “3100”：マニフェスト情報照会(番号指定) “3200”：マニフェスト情報照会(条件検索) 放射性廃棄物を含む追加機能 “3101”：マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3201”：マニフェスト情報照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	区間番号	◎	9	2	Z9	4	区間を区切った運搬の委託を行う場合、最大5区間まで設定
5	収集運搬業者情報					-	
6	収集運搬業者加入者番号	◎	C	7	○	5	運搬を委託する収集運搬業者の加入者番号を設定 初期値：収集運搬業者が未定 0000000：収集運搬業者が報告不要であることを表す その他：収集運搬業者は通常の加入者（排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己運搬）
7	収集運搬業者名	◎	C	260	G○	6	収集運搬業者名を設定
8	収集運搬業者郵便番号	◎	9	8	〒	7	収集運搬業者の連絡先郵便番号を設定
9	収集運搬業者所在地1	◎	C	8	G	8	収集運搬業者の都道府県名を設定
10	収集運搬業者所在地2	◎	C	40	G	9	収集運搬業者の市区町村名を設定
11	収集運搬業者所在地3	◎	C	80	G	10	収集運搬業者の町域名を設定
12	収集運搬業者所在地4	◎	C	100	G○	11	収集運搬業者所在地1～3でセットされている所在地以降の所在地を設定
13	収集運搬業者電話番号	◎	9	15	TEL	12	収集運搬業者の電話番号を設定
14	収集運搬業者FAX	◎	9	15	TEL	13	収集運搬業者のFAX番号を設定
15	収集運搬業者統一許可番号	◎	9	6	99	14	収集運搬業者の統一許可番号を設定
16	再委託先収集運搬業者情報					-	
17	再委託先収集運搬業者加入者番号	◎	C	7	○	15	運搬を再委託する場合、再委託先収集運搬業者の加入者番号を設定 初期値：再委託しない 0000000：再委託先収集運搬業者が報告不要であることを表す その他：再委託先収集運搬業者は通常の加入者（排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己運搬）
18	再委託先収集運搬業者名	◎	C	260	G○	16	再委託先収集運搬業者の名称を設定
19	再委託先収集運搬業者郵便番号	◎	9	8	〒	17	再委託先収集運搬業者の連絡先郵便番号を設定
20	再委託先収集運搬業者所在地1	◎	C	8	G	18	再委託先収集運搬業者の都道府県名を設定
21	再委託先収集運搬業者所在地2	◎	C	40	G	19	再委託先収集運搬業者の市区町村名を設定
22	再委託先収集運搬業者所在地3	◎	C	80	G	20	再委託先収集運搬業者の町域名を設定

R 1 9 収集運搬情報（照会結果）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
23	再委託先収集運搬業者所在地 4	◎	C	100	G◎	21	再委託先収集運搬業者所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
24	再委託先収集運搬業者電話番号	◎	9	15	TEL	22	再委託先収集運搬業者の電話番号を設定
25	再委託先収集運搬業者FAX	◎	9	15	TEL	23	再委託先収集運搬業者のFAX番号を設定
26	再委託先収集運搬業者統一許可番号	◎	9	6	99	24	再委託先収集運搬業者の統一許可番号を設定
27	運搬方法コード	◎	9	1	99	25	運搬方法を設定（運搬方法コード表）
28	運搬担当者	◎	C	24	G◎	26	廃棄物を搬出した運搬担当者の氏名を設定
29	車両番号	◎	C	30	G◎	27	廃棄物を搬出した車両の車両番号を設定
30	運搬先情報					-	
31	運搬先加入者番号	◎	C	7	◎	28	運搬先事業場（積替・保管施設、処分事業場）を所有する加入者の加入者番号を設定 途中区間の場合は、積替・保管施設を所有する収集運搬業者の加入者番号、最終区間の場合は、処分事業場を所有する処分業者の加入者番号を設定 初期値：運搬先業者が未定 0000000：運搬先業者が報告不要であることを表す その他：運搬先業者は通常の加入者
32	運搬先加入者名	◎	C	260	G◎	29	運搬先加入者の名称を設定
33	運搬先事業場番号	◎	9	3	99	30	途中区間の場合は積替・保管施設、最終区間の場合は処分事業場の事業場番号を設定 運搬先加入者番号に設定した加入者が所有する事業場番号を設定
34	運搬先事業場区分	◎	9	1	99	31	1：積替・保管施設、2：処分（中間）、3：処分（最終）、4：処分（中間+最終）
35	運搬先事業場名	◎	C	120	G◎	32	運搬先事業場の名称を設定
36	運搬先事業場郵便番号	◎	9	8	〒	33	運搬先事業場の連絡先郵便番号を設定
37	運搬先事業場所在地 1	◎	C	8	G	34	運搬先事業場の都道府県名を設定
38	運搬先事業場所在地 2	◎	C	40	G	35	運搬先事業場の市区町村名を設定
39	運搬先事業場所在地 3	◎	C	80	G	36	運搬先事業場の町域名を設定
40	運搬先事業場所在地 4	◎	C	100	G◎	37	運搬先事業場所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
41	運搬先事業場電話番号	◎	9	15	TEL	38	運搬先事業場の電話番号を設定
42	運搬終了報告情報					-	
43	運搬報告情報承認待ちフラグ	◎	9	1	99	39	運搬終了報告が承認待ち状態か否かを設定 1:待なし, 2:修正承認待, 3:取消承認待
44	運搬終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	40	運搬が終了した日付を設定
45	運搬報告記載の運搬担当者	◎	C	24	G◎	41	運搬を行った担当者（運搬終了報告記載の内容）を設定
46	運搬報告記載の車両番号	◎	C	30	G◎	42	運搬に使用した車両の車両番号（運搬終了報告記載の内容）を設定
47	運搬量	◎	9	9	Z9.999	43	運搬量を設定 整数部 5 桁 + 小数点 1 桁 + 小数部 3 桁で設定

R 1 9 収集運搬情報（照会結果）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
48	運搬量の単位コード	◎	9	1	99	44	運搬量の単位を設定（数量単位コード表）
49	有価物拾集量	◎	9	9	Z9.999	45	有価物拾集量を設定 整数部5桁＋小数点1桁＋小数部3桁で設定
50	有価物拾集量の単位コード	◎	9	1	99	46	有価物拾集量の単位を設定
51	報告担当者	◎	C	24	G◎	47	運搬終了報告を行った担当者を設定
52	備考	◎	C	256	G◎	48	運搬終了報告内の備考を設定
53	結果情報					-	
54	エラー件数	◎	9	3	Z9	49	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
55	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（"0D0A"：16進）

R 2 1 事業場情報照会

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 “R21”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	事業場情報照会（加入者番号複数指定）件数	●	9	3	Z9	3	”
5	結果情報					-	
6	エラー件数	◎	9	3	Z9	4	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
7	改行コード（CR/LF）	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF（“0D0A”：1 6 進）

R 2 2 事業場情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R22"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	対応する要求時の機能番号を設定 "3400"固定
3	事業場保有者情報					-	
4	事業場保有者の加入者番号	◎	C	7	○	3	事業場を保有する加入者の加入者番号を設定
5	事業場保有者の加入区分	◎	9	1	99	4	事業場を保有するつ加入者の加入区分を設定 "2": 収集運搬業者 "3": 処分業者を設定
6	事業場保有者の加入者名	◎	C	260	G○	5	事業場を保有する加入者の名称を設定
7	事業場保有者の郵便番号	◎	9	8	〒	6	事業場を保有する加入者の連絡先郵便番号を設定
8	事業場保有者の所在地 1	◎	C	8	G	7	事業場を保有する加入者の都道府県名を設定
9	事業場保有者の所在地 2	◎	C	40	G	8	事業場を保有する加入者の市区町村名を設定
10	事業場保有者の所在地 3	◎	C	80	G	9	事業場を保有する加入者の町域名を設定
11	事業場保有者の所在地 4	◎	C	100	G○	10	事業場を保有する加入者の所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
12	事業場保有者の電話番号	◎	9	15	TEL	11	事業場を保有する加入者の電話番号を設定
13	事業場保有者のFAX番号	◎	9	15	TEL	12	事業場を保有する加入者のFAX番号を設定
14	事業場保有者の統一許可番号	◎	9	6	99	13	事業場を保有する加入者の統一許可番号を設定
15	事業場情報					-	
16	事業場番号	◎	9	3	99	14	事業場のコード
17	事業場名称	◎	C	120	G○	15	事業場名称を設定
18	事業場所在地の郵便番号	◎	9	8	〒	16	事業場所在地の郵便番号を設定
19	事業場所在地 1	◎	C	8	G	17	事業場所在地の都道府県名
20	事業場所在地 2	◎	C	40	G	18	事業場所在地の市区町村名
21	事業場所在地 3	◎	C	80	G	19	事業場所在地の町域名
22	事業場所在地 4	◎	C	100	G○	20	事業場所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
23	事業場電話番号	◎	9	15	TEL	21	事業場の電話番号を設定
24	事業場区分	◎	9	1	99	22	積替・保管施設、処分事業場の区分を設定 1: 積替・保管 2: 中間処理のみ 3: 最終処分のみ 4: 中間処理+最終処分 ※2, 3, 4は処分事業場の区分
25	事業場区分名称	◎	C	40	G○	23	項番24事業場区分に対応する名称を設定

R 2 2 事業場情報（照会結果）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
26	結果情報					-	
27	エラー件数	◎	9	3	Z9	24	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
28	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6 進)

R 2 3 通知情報照会

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定“R23”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	照会通知情報	●	9	1	99	3	〃
4	通知情報ステータス	●	9	1	99	4	〃
5	通知日 (FROM)	●	9	8	YYYYMMDD	5	〃
6	通知日 (TO)	●	9	8	YYYYMMDD	6	〃
7	結果情報					-	
8	エラー件数	◎	9	3	Z9	7	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
9	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R 2 4 通知情報 (照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R24”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “3000”固定
3	通知番号	◎	Z9	13	9Z9	3	通知情報を一意に識別する番号を設定
4	通知コード	◎	9	3	99	4	通知コードを設定
5	通知情報ステータス	◎	9	1	99	5	通知内容のステータスを設定 1：重要 2：お知らせ
6	通知日	◎	9	8	YYYYMMDD	6	情報処理センターが通知情報を作成した日を設定
7	通知時間	◎	9	6	HHMMSS	7	情報処理センターが通知情報を作成した時間を設定
8	マニフェスト番号	◎	9	11	99	8	通知の対象となるマニフェスト番号を設定
9	連絡番号1	◎	C	20	○	9	通知の対象となるマニフェスト情報の1番目の連絡番号を設定
10	連絡番号2	◎	C	20	○	10	通知の対象となるマニフェスト情報の2番目の連絡番号を設定
11	連絡番号3	◎	C	20	○	11	通知の対象となるマニフェスト情報の3番目の連絡番号を設定
12	引渡し日	◎	9	8	YYYYMMDD	12	通知の対象となるマニフェスト情報の引渡し日を設定
13	排出事業場名称	◎	C	120	G○	13	通知の対象となるマニフェスト情報の排出事業場を設定
14	終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	14	通知の種類に応じて終了日を設定
15	区間番号	◎	9	2	Z9	15	通知の対象となる区間番号を設定
16	備考	◎	C	60	G○	16	通知の発生事由や補足情報を設定
17	結果情報					-	
18	エラー件数	◎	9	3	Z9	17	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
19	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

R 2 5 マニフェスト情報照会(番号複数指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 "R25"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	照会マニフェスト番号	●	9	11	99	3	〃
4	結果情報					-	
5	エラー件数	◎	9	3	Z9	4	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
6	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6進)

R 2 6 事業場情報照会(加入者番号複数指定)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 "R26"固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	事業場保有者の加入者番号	●	9	7	99	3	〃
4	事業場保有者の公開パスワード	●	C	6	◎	4	〃
5	結果情報					-	
6	エラー件数	◎	9	3	Z9	5	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
7	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("ODOA" : 1 6進)

R 3 1-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
		0103	0207	0403	0503	0605					
1	レイアウト番号	●	●	●	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R31”固定
2	機能番号	●	●	●	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	◎	●	●	◎	●	9	11	99	3	機能番号が“0103”, “0503”の場合、結果レコードには 情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される 上記以外の機能番号の場合、加入者が要求時に設定した内容 をそのまま返す
4	予備項目	—	—	—	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定 されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報” レコードが設定される
6	E D I レコード識別番号	●	—	—	●	—	9	10	Z9	6	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
7	引渡し日	●	●	●	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	”
8	排出事業場情報									—	
9	排出事業場名称	●	●	●	●	●	C	120	G○	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
10	排出事業場所在地の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	9	”
11	排出事業場所在地 1	●	●	●	●	●	C	8	G	10	”
12	排出事業場所在地 2	●	●	●	●	●	C	40	G	11	”
13	排出事業場所在地 3	●	●	●	●	●	C	80	G	12	”
14	排出事業場所在地 4	●	●	●	●	●	C	100	G○	13	”
15	排出事業場電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	14	”
16	登録担当者	●	●	●	●	●	C	24	G○	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	●	●	●	C	24	G○	16	”
18	廃棄物情報									—	
19	大分類コード	●	●	●	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	●	●	●	9	1	99	18	”
21	小分類コード	●	●	●	●	●	9	1	99	19	”
22	細分類コード	●	●	●	●	●	9	3	99	20	”
23	廃棄物の種類	●	●	●	●	●	C	60	G○	21	”
24	廃棄物の名称	●	●	●	●	●	C	60	G○	22	”
25	廃棄物の数量	●	●	●	●	●	9	9	Z9.999	23	”
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	●	●	●	9	1	99	24	”

R 3 1-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
		0103	0207	0403	0503	0605					
27	数量確定者コード	●	●	●	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	●	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	●	●	●	9	5	Z9	27	〃
30	処分業者情報									-	
31	処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	C	7	○	28	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
32	処分報告不要処分業者情報									-	
33	処分業者名	●	●	●	●	●	C	260	G○	29	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
34	処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地 1	●	●	●	●	●	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地 2	●	●	●	●	●	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地 3	●	●	●	●	●	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地 4	●	●	●	●	●	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	●	●	●	●	●	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報									-	
44	再委託先処分業者名	●	●	●	●	●	C	260	G○	39	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
45	再委託先処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地 1	●	●	●	●	●	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地 2	●	●	●	●	●	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地 3	●	●	●	●	●	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地 4	●	●	●	●	●	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	●	●	●	●	●	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	●	●	●	9	3	99	48	〃
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	●	●	-	-	-	9	1	99	49	〃
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	50	〃
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	-	-	-	9	1	99	51	初期値が設定される

R 3 1-01 マニフェスト情報／予約情報（排出事業者機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否					属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
		0103	0207	0403	0503	0605					
57	有害物質情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	52	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
58	収集運搬情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場（予定）情報件数	●	●	●	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	55	〃
61	備考情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	56	〃
62	中間処理産業廃棄物情報件数	－	－	－	－	－	9	4	Z9	57	初期値が設定される
63	放射性物質情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	58	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
64	行政報告不要区分	●	●	●	●	●	9	1	Z9	59	マニフェスト情報の行政報告可否が“0”（報告する）、“1”（報告しない）で設定される。
65	その他 2	－	－	－	－	－	C	1	○	60	その他 2
66	その他 3	－	－	－	－	－	C	1	○	61	その他 3
67	結果情報									－	
68	エラー件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	Z9	62	要求レコードにおいて発生したエラーの件数 （後続するE01のレコード数）
69	改行コード（CR/LF）	◎	◎	◎	◎	◎		2		－	レコード区切り文字CR+LF（“0D0A”：1 6進）

R 3 1 -02 マニフェスト情報／予約情報（収集運搬業者機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0208	0211					
1	レイアウト番号	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R31”固定
2	機能番号	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	●	9	11	99	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
4	予備項目	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
6	E D I レコード識別番号	—	—	9	10	Z9	6	初期値が設定される
7	引渡し日	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
8	排出事業場情報						—	
9	排出事業場名称	●	◎	C	120	G◎	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す ただし、機能番号が“0211”の2次マニフェスト情報処理の場合、1次マニフェスト情報の処分事業場情報が設定される
10	排出事業場所在地の郵便番号	●	◎	9	8	〒	9	〃
11	排出事業場所在地 1	●	◎	C	8	G	10	〃
12	排出事業場所在地 2	●	◎	C	40	G	11	〃
13	排出事業場所在地 3	●	◎	C	80	G	12	〃
14	排出事業場所在地 4	●	◎	C	100	G◎	13	〃
15	排出事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	14	〃
16	登録担当者	●	●	C	24	G◎	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	C	24	G◎	16	〃
18	廃棄物情報						—	
19	大分類コード	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	9	1	99	18	〃
21	小分類コード	●	●	9	1	99	19	〃
22	細分類コード	●	●	9	3	99	20	〃
23	廃棄物の種類	●	●	C	60	G◎	21	〃
24	廃棄物の名称	●	●	C	60	G◎	22	〃
25	廃棄物の数量	●	●	9	9	Z9,999	23	〃
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	9	1	99	24	〃
27	数量確定者コード	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	9	5	Z9	27	〃

R 3 1-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0208	0211					
30	処分業者情報						-	初期値が設定される
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	28	初期値が設定される
32	処分報告不要処分業者情報						-	初期値が設定される
33	処分業者名	-	-	C	260	G○	29	初期値が設定される
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地 4	-	-	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	初期値が設定される
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G○	39	初期値が設定される
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地 4	-	-	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	9	3	99	48	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	-	-	9	1	99	49	初期値が設定される
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	9	1	99	50	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	9	1	99	51	初期値が設定される
57	有害物質情報件数	●	●	9	2	Z9	52	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
58	収集運搬情報件数	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	9	2	Z9	55	〃

R 3 1-02 マニフェスト情報／予約情報（収集運搬業者機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0208	0211					
61	備考情報件数	●	●	9	2	Z9	56	”
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	初期値が設定される
63	放射性物質情報件数	●	●	9	2	Z9	58	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
64	行政報告不要区分	-	-	9	1	Z9	59	初期値が設定される
65	その他 2	-	-	C	1	○	60	その他 2
66	その他 3	-	-	C	1	○	61	その他 3
67	結果情報						-	
68	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	62	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
69	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R 3 1 -03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0209	0212					
1	レイアウト番号	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R31”固定
2	機能番号	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	●	9	11	99	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
4	予備項目	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
6	E D I レコード識別番号	—	—	9	10	Z9	6	初期値が設定される
7	引渡し日	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	〃
8	排出事業場情報						—	
9	排出事業場名称	●	◎	C	120	G◎	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す ただし、機能番号が“0212”2次マニフェスト情報処理の場合、1次マニフェスト情報の処分事業場情報が設定される
10	排出事業場所在地の郵便番号	●	◎	9	8	〒	9	〃
11	排出事業場所在地 1	●	◎	C	8	G	10	〃
12	排出事業場所在地 2	●	◎	C	40	G	11	〃
13	排出事業場所在地 3	●	◎	C	80	G	12	〃
14	排出事業場所在地 4	●	◎	C	100	G◎	13	〃
15	排出事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	14	〃
16	登録担当者	●	●	C	24	G◎	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	C	24	G◎	16	〃
18	廃棄物情報						—	
19	大分類コード	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	9	1	99	18	〃
21	小分類コード	●	●	9	1	99	19	〃
22	細分類コード	●	●	9	3	99	20	〃
23	廃棄物の種類	●	●	C	60	G◎	21	〃
24	廃棄物の名称	●	●	C	60	G◎	22	〃
25	廃棄物の数量	●	●	9	9	Z9.999	23	〃
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	9	1	99	24	〃
27	数量確定者コード	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	9	5	Z9	27	〃

R 3 1-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0209	0212					
30	処分業者情報						-	初期値が設定される
31	処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	28	初期値が設定される
32	処分報告不要処分業者情報						-	初期値が設定される
33	処分業者名	-	-	C	260	G○	29	初期値が設定される
34	処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地 4	-	-	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	-	-	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報						-	初期値が設定される
44	再委託先処分業者名	-	-	C	260	G○	39	初期値が設定される
45	再委託先処分業者の郵便番号	-	-	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地 1	-	-	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地 2	-	-	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地 3	-	-	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地 4	-	-	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	-	-	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	-	-	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	-	-	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	9	3	99	48	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	-	-	9	1	99	49	初期値が設定される
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	9	1	99	50	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	-	-	9	1	99	51	初期値が設定される
57	有害物質情報件数	●	●	9	2	Z9	52	〃
58	収集運搬情報件数	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場 (予定) 情報件数	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	9	2	Z9	55	〃

R 3 1-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		0209	0212					
61	備考情報件数	●	●	9	2	Z9	56	”
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	9	4	Z9	57	初期値が設定される
63	放射性物質情報件数	●	●	9	2	Z9	58	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
64	行政報告不要区分	-	-	9	1	Z9	59	初期値が設定される
65	その他 2	-	-	C	1	○	60	その他 2
66	その他 3	-	-	C	1	○	61	その他 3
67	結果情報						-	
68	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	62	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
69	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

R 3 1-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能) (放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否					属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
1	レイアウト番号	●	●	●	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R31”固定
2	機能番号	●	●	●	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	◎	●	●	◎	●	9	11	99	3	機能番号が“0104”, “0504”の場合、結果レコードには情報処理センターが発番したマニフェスト番号が設定される 上記以外の機能番号の場合、加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
4	予備項目	—	—	—	—	—	9	11	99	4	初期値が設定される
5	簡易情報取得フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	5	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
6	E D Iレコード識別番号	●	—	—	●	—	9	10	Z9	6	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
7	引渡し日	●	●	●	●	●	9	8	YYYYMMDD	7	”
8	排出事業場情報									—	
9	排出事業場名称	◎	◎	◎	◎	◎	C	120	G○	8	1次マニフェスト情報の処分事業場情報が設定される
10	排出事業場所在地の郵便番号	◎	◎	◎	◎	◎	9	8	〒	9	”
11	排出事業場所在地1	◎	◎	◎	◎	◎	C	8	G	10	”
12	排出事業場所在地2	◎	◎	◎	◎	◎	C	40	G	11	”
13	排出事業場所在地3	◎	◎	◎	◎	◎	C	80	G	12	”
14	排出事業場所在地4	◎	◎	◎	◎	◎	C	100	G○	13	”
15	排出事業場電話番号	◎	◎	◎	◎	◎	9	15	TEL	14	”
16	登録担当者	●	●	●	●	●	C	24	G○	15	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
17	引渡し担当者	●	●	●	●	●	C	24	G○	16	”
18	廃棄物情報									—	
19	大分類コード	●	●	●	●	●	9	2	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
20	中分類コード	●	●	●	●	●	9	1	99	18	”
21	小分類コード	●	●	●	●	●	9	1	99	19	”
22	細分類コード	●	●	●	●	●	9	3	99	20	”
23	廃棄物の種類	●	●	●	●	●	C	60	G○	21	”
24	廃棄物の名称	●	●	●	●	●	C	60	G○	22	”
25	廃棄物の数量	●	●	●	●	●	9	9	Z9.999	23	”
26	廃棄物の数量単位コード	●	●	●	●	●	9	1	99	24	”

R 3 1-04 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[登録]機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否					属性	バト数	編集	CSV位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
27	数量確定者コード	●	●	●	●	●	9	2	99	25	〃
28	荷姿コード	●	●	●	●	●	9	2	99	26	〃
29	荷姿の数量	●	●	●	●	●	9	5	Z9	27	〃
30	処分業者情報									-	
31	処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	C	7	○	28	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
32	処分報告不要処分業者情報									-	
33	処分業者名	●	●	●	●	●	C	260	G○	29	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
34	処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	30	〃
35	処分業者所在地1	●	●	●	●	●	C	8	G	31	〃
36	処分業者所在地2	●	●	●	●	●	C	40	G	32	〃
37	処分業者所在地3	●	●	●	●	●	C	80	G	33	〃
38	処分業者所在地4	●	●	●	●	●	C	100	G○	34	〃
39	処分業者電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	35	〃
40	処分業者FAX	●	●	●	●	●	9	15	TEL	36	〃
41	処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	9	6	99	37	〃
42	再委託先処分業者加入者番号	●	●	●	●	●	C	7	○	38	〃
43	処分報告不要再委託処分業者情報									-	
44	再委託先処分業者名	●	●	●	●	●	C	260	G○	39	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
45	再委託先処分業者の郵便番号	●	●	●	●	●	9	8	〒	40	〃
46	再委託先処分業者所在地1	●	●	●	●	●	C	8	G	41	〃
47	再委託先処分業者所在地2	●	●	●	●	●	C	40	G	42	〃
48	再委託先処分業者所在地3	●	●	●	●	●	C	80	G	43	〃
49	再委託先処分業者所在地4	●	●	●	●	●	C	100	G○	44	〃
50	再委託先処分業者電話番号	●	●	●	●	●	9	15	TEL	45	〃
51	再委託先処分業者FAX	●	●	●	●	●	9	15	TEL	46	〃
52	再委託先処分業者統一許可番号	●	●	●	●	●	9	6	99	47	〃
53	処分方法コード	●	●	●	●	●	9	3	99	48	〃
54	予約登録マニフェスト修正権限コード	●	●	-	-	-	9	1	99	49	〃
55	最終処分事業場記載フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	50	〃
56	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ	●	●	●	●	●	9	1	99	51	〃

R 3 1-04 マニフェスト情報／予約情報（処分業者[登録]機能）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否					属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0104	0210	0404	0504	0607					
57	有害物質情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	52	〃
58	収集運搬情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	53	〃
59	最終処分事業場（予定）情報件数	●	●	●	●	●	9	3	Z9	54	〃
60	連絡番号情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	55	〃
61	備考情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	56	〃
62	中間処理産業廃棄物情報件数	—	—	●	●	●	9	4	Z9	57	〃
63	放射性物質情報件数	●	●	●	●	●	9	2	Z9	58	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
64	行政報告不要区分	●	●	●	●	●	9	1	Z9	59	マニフェスト情報の行政報告可否が“0”（報告する）、“1”（報告しない）で設定される。
65	その他2	—	—	—	—	—	C	1	○	60	その他2
66	その他3	—	—	—	—	—	C	1	○	61	その他3
63	結果情報									—	
64	エラー件数	◎	◎	◎	◎	◎	9	3	Z9	62	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
65	改行コード（CR/LF）	◎	◎	◎	◎	◎		2		—	レコード区切り文字CR+LF（“OD0A”：16進）

R 3 2 放射性物質情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607	3101 3201					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R32”固定
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “0103”：予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0104”：2次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) “0207”：予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0208”：予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0209”：予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0210”：2次予約情報の修正(排出)(放射性物質管理を含む) “0211”：2次予約情報の修正(運搬)(放射性物質管理を含む) “0212”：2次予約情報の修正(処分)(放射性物質管理を含む) “0403”：マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0404”：2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) “0503”：マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0504”：2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む) “0605”：マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “0607”：2次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) “3101”：マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3201”：マニフェスト情報照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)
3	放射性物質コード	●	◎	C	2	○	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号“3101”または、“3201”の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
4	放射性物質名	-	◎	C	50	G○	4	情報処理センターで放射性物質名を設定
5	放射性物質測定区分	-	◎	9	1	99	5	情報処理センターで放射性物質測定区分を設定 “1”：表面線量 “2”：濃度総量入力 “3”：濃度個別入力
6	放射性物質検出区分	●	◎	9	1	99	6	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号“3101”または、“3201”の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定

R 3 2 放射性物質情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		0103 0104 0207 0208 0209 0210 0211 0212 0403 0404 0503 0504 0605 0607	3101 3201					
7	放射線値	●	◎	9	7	Z9.99 又はZ9	7	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号“3101”または、“3201”の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定 編集方法は、放射性物質コードにより異なる ・表面線量 Z 9. 9 9 ・上記を除く Z 9
8	放射線値単位CD	●	◎	9	1	99	8	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号“3101”または、“3201”の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
9	放射性値単位名称	-	◎	C	10	◎	9	放射性値単位CDを基に情報処理センターで放射性値単位名称を設定
10	備考	●	◎	C	100	G◎	10	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号“3101”または、“3201”の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
11	結果情報						-	
12	エラー件数	◎	◎	9		Z9	11	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
13	改行コード (CR/LF)	◎	◎				-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6 進)

R 3 3 マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 “R33”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	条件区分	●	9	1	99	3	”
4	マニフェスト番号範囲					-	
5	開始番号(FROM)	●	9	11	99	4	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
6	終了番号(TO)	●	9	11	99	5	”
7	マニフェスト情報基本情報	●	9	1	99	6	”
8	マニフェスト情報有害物質情報	●	9	1	99	7	”
9	マニフェスト情報収集運搬情報	●	9	1	99	8	”
10	マニフェスト情報最終処分事業場(予定)情報	●	9	1	99	9	”
11	最終処分終了日・事業場情報	●	9	1	99	10	”
12	マニフェスト情報連絡番号情報	●	9	1	99	11	”
13	マニフェスト情報備考情報	●	9	1	99	12	”
14	中間処理産業廃棄物情報	●	9	1	99	13	”
15	取消有無区分	●	9	1	99	14	”
16	登録区分	●	9	1	99	15	”
17	承認待ち情報フラグ	●	9	1	99	16	”
18	マニフェスト情報照会(番号複数指定)件数	●	9	3	Z9	17	”
19	放射性物質情報	●	9	1	99	18	”
20	結果情報					-	
21	エラー件数	◎	9	3	Z9	19	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
22	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF(“OD0A”:16進)

R34 マニフェスト情報照会（条件検索）（放射性物質管理を含む）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R34”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	抽出日区分	●	9	1	99	3	〃
4	抽出日 (FROM)	●	9	8	YYYYMMDD	4	〃
5	抽出日 (TO)	●	9	8	YYYYMMDD	5	〃
6	登録区分	●	9	1	99	6	〃
7	対象マニフェスト情報	●	9	1	99	7	〃
8	報告区分	●	9	1	99	8	〃
9	マニフェスト情報基本情報	●	9	1	99	9	〃
10	マニフェスト情報有害物質情報	●	9	1	99	10	〃
11	マニフェスト情報収集運搬情報	●	9	1	99	11	〃
12	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	●	9	1	99	12	〃
13	最終処分終了日・事業場情報	●	9	1	99	13	〃
14	マニフェスト情報連絡番号情報	●	9	1	99	14	〃
15	マニフェスト情報備考情報	●	9	1	99	15	〃
16	中間処理産業廃棄物情報	●	9	1	99	16	〃
17	取消有無区分	●	9	1	99	17	〃
18	放射性物質情報	●	9	1	99	18	〃
19	結果情報					-	
20	エラー件数	◎	9	3	Z9	19	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
21	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6進)

R35 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	パケ数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R35”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	対応する要求時の機能番号を設定 “3101” : マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) “3201” : マニフェスト情報照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	予約/マニフェスト区分	◎	9	1	99	4	マニフェストの予約/マニフェスト区分を設定 1 : 予約情報 2 : マニフェスト情報
5	登録情報承認待ちフラグ	◎	9	1	99	5	マニフェスト登録情報が承認待ち状態か否かを設定 1:待なし, 2:修正承認待, 3:取消承認待
6	引渡し日	◎	9	8	YYYYMMDD	6	廃棄物の引渡し日の日付を設定
7	運搬終了報告済フラグ	◎	9	1	99	7	予約情報の場合(自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0 : 未報告」を設定 運搬終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 ※多区間のマニフェスト情報では全区間が報告済み(自己運搬、報告不要業者を含む) の場合に 「1 : 報告済」が設定されます <取消状態のマニフェスト情報の場合> 未報告、運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1 : 報告済」を設定
8	処分終了報告済フラグ	◎	9	1	99	8	予約情報の場合(自己処分、処分業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0 : 未報告」を設定 処分終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 処分終了報告(中間)または処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 ※自己、報告不要の業者の場合について、運搬終了報告済フラグでは「1 : 報告済」が設定され ますが、処分終了報告済フラグでは「0 : 未報告」が設定されます(本仕様は以前システム(平 成18年6月稼働)と同じ動作するためのものです) <取消状態のマニフェスト情報について> 未報告、自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0 : 未報告」を設定 処分終了報告(中間)、処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1 : 報告済」を設定 ※報告が行われているマニフェスト情報が取消された場合について、運搬終了報告済フラグでは 「0 : 未報告」が設定されますが、処分終了報告済フラグでは「1 : 報告済」が設定されます

R35 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
9	最終処分終了報告済フラグ	◎	9	1	99	9	<p>予約情報の場合(自己処分、処分業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※処分終了報告(最終)が行われた場合、処分終了報告済みフラグと最終処分終了報告済みフラグの両方に「1:報告済」が設定されます 自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 ※自己、報告不要の業者の場合について、運搬終了報告済みフラグでは「1:報告済」が設定されますが、処分終了報告済みフラグ、最終処分終了報告済みフラグでは「0:未報告」が設定されます(本仕様は以前システム(平成18年6月稼働)と同じ動作するためのものです)</p> <p><取消状態のマニフェスト情報について> 未報告、自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告または処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※報告が行われているマニフェスト情報が取消された場合について、運搬終了報告済みフラグでは「0:未報告」が設定されますが、処分終了報告済みフラグ、最終処分終了報告済みフラグでは「1:報告済」が設定されます</p>
10	課金日	◎	9	8	YYYYMMDD	10	情報処理センターに登録された日を設定
11	登録日	◎	9	8	YYYYMMDD	11	マニフェスト情報:マニフェストが登録された日付 予約情報:初期値
12	運搬・処分終了報告期限日(90日/60日)	◎	9	8	YYYYMMDD	12	排出事業者が運搬終了報告処分終了報告を受けるまでの日付(廃棄物処理施行規則第8条の37に規定されている報告を受けるまでの期間) 項番11の登録日から起算して90日後の日付を設定(特別管理産業廃棄物の場合は60日)
13	最終処分終了報告期限日(180日)	◎	9	8	YYYYMMDD	13	排出事業者が最終処分終了報告を受けるまでの日付(廃棄物処理法施行規則第8条の37に規定されている報告を受けるまでの期間) 項番11の登録日から起算して180日後の日付を設定
14	予約情報有効期限日	◎	9	8	YYYYMMDD	14	登録された予約情報の有効期限日を設定。登録してから、予約情報を利用してマニフェスト情報を登録するまでの期間は予約情報の登録日より1年間となる。1年を経過してもマニフェスト登録されない場合、情報処理センターで削除する マニフェスト情報:初期値
15	処分終了報告区分	◎	9	1	99	15	処分業者が行う処分終了報告の区分を設定 1:中間処理 2:最終処分 処分終了未報告の場合:初期値
16	排出情報					-	
17	排出事業者情報					-	
18	排出事業者の加入者番号	◎	C	7	○	16	産業廃棄物を排出した事業者の加入者番号を設定
19	排出事業者名称	◎	C	260	G○	17	産業廃棄物を排出した事業者の名称を設定
20	排出事業者郵便番号	◎	9	8	〒	18	排出事業者の郵便番号を設定

R35 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	ページ数	編集	CSV位置	項目説明
21	排出事業者所在地 1	◎	C	8	G	19	排出事業者の都道府県名を設定
22	排出事業者所在地 2	◎	C	40	G	20	排出事業者の市区町村名を設定
23	排出事業者所在地 3	◎	C	80	G	21	排出事業者の町域名を設定
24	排出事業者所在地 4	◎	C	100	G	22	排出事業者所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
25	排出事業者の代表電話	◎	9	15	TEL	23	排出事業者の電話番号を設定
26	排出事業者の代表FAX	◎	9	15	TEL	24	排出事業者のFAX番号を設定
27	排出事業場情報					-	
28	排出事業場名称	◎	C	120	G	25	産業廃棄物を排出した事業場の名称を設定
29	排出事業場所在地の郵便番号	◎	9	8	〒	26	排出事業場所在地の郵便番号を設定
30	排出事業場所在地 1	◎	C	8	G	27	排出事業場所在地の都道府県名を設定
31	排出事業場所在地 2	◎	C	40	G	28	排出事業場所在地の市区町村名を設定
32	排出事業場所在地 3	◎	C	80	G	29	排出事業場所在地の町域名を設定
33	排出事業場所在地 4	◎	C	100	G	30	排出事業場所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
34	排出事業場電話番号	◎	9	15	TEL	31	排出事業場の電話番号を設定
35	登録担当者	◎	C	24	G	32	登録した担当者の名前を設定
36	引渡し担当者	◎	C	24	G	33	産業廃棄物を引渡しした担当者の名前を設定
37	廃棄物情報					-	
38	大分類コード	◎	9	2	99	34	廃棄物の大分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
39	中分類コード	◎	9	1	99	35	廃棄物の中分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
40	小分類コード	◎	9	1	99	36	廃棄物の小分類コードを設定(廃棄物分類コード表)
41	細分類コード	◎	9	3	99	37	独自の廃棄物分類が使用されている場合、“001～999”の範囲で設定 独自名称が使用されていない場合は“000”を設定
42	廃棄物の分類名	◎	C	60	G	38	廃棄物の大分類コードの名称を設定
43	廃棄物の種類	◎	C	60	G	39	項番41の細分類コードを“001～999”で独自名称を設定した場合、その名称を設定 項番41の細分類コードを“000”と設定した場合はマスタ内の小分類名称を設定
44	廃棄物の名称	◎	C	60	G	40	廃棄物の一般的な名称などを設定
45	廃棄物の数量	◎	9	9	Z9.999	41	廃棄物の数量を設定 整数部 5桁+小数点 1桁+小数部 3桁で設定
46	廃棄物の数量単位コード	◎	9	1	99	42	廃棄物の単位を設定(数量単位コード表)

R 3 5 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	バト数	編集	CSV位置	項目説明
47	数量確定者コード	◎	9	2	99	43	排出事業者(廃棄物の数量)、収集運搬業者(運搬量)、処分業者(受入量)のうち、どの加入者が入力した数値を確定数量とするかを設定 01:排出事業者 02:処分業者 03:収集運搬業者(区間1) 04:収集運搬業者(区間2) 05:収集運搬業者(区間3) 06:収集運搬業者(区間4) 07:収集運搬業者(区間5)
48	廃棄物の確定数量	◎	9	9	Z9.999	44	廃棄物の確定数量を設定 整数部5桁+小数点1桁+小数部3桁で設定
49	廃棄物の確定数量の単位コード	◎	9	1	99	45	廃棄物の確定単位を設定(数量単位コード表)
50	荷姿コード	◎	9	2	99	46	荷姿を設定(荷姿コード表)
51	荷姿名	◎	C	24	G○	47	荷姿の名称を設定
52	荷姿の数量	◎	9	5	Z9	48	荷姿の数量を設定。整数部5桁
53	処分情報					-	
54	処分業者情報					-	
55	処分業者加入者番号	◎	C	7	○	49	処分を委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値:処分業者が未定 0000000:処分業者が報告不要であることを表す その他:処分業者は通常の加入者(排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分)
56	処分業者名	◎	C	260	G○	50	処分業者名を設定
57	処分業者郵便番号	◎	9	8	T	51	処分業者の連絡先郵便番号を設定
58	処分業者所在地1	◎	C	8	G	52	処分業者の都道府県名を設定
59	処分業者所在地2	◎	C	40	G	53	処分業者の市区町村名を設定
60	処分業者所在地3	◎	C	80	G	54	処分業者の町域名を設定
61	処分業者所在地4	◎	C	100	G○	55	処分業者所在地1~3でセットされている所在地以降の所在地を設定
62	処分業者電話番号	◎	9	15	TEL	56	処分業者の電話番号を設定
63	処分業者FAX	◎	9	15	TEL	57	処分業者のFAX番号を設定
64	処分業者統一許可番号	◎	9	6	99	58	処分業者の統一許可番号を設定
65	再委託先処分業者情報					-	
66	再委託先処分業者加入者番号	◎	C	7	○	59	処分を再委託する場合、再委託する処分業者の加入者番号を設定 初期値:再委託しない 0000000:再委託先処分業者が報告不要であることを表す その他:再委託先処分業者は通常の加入者(排出事業者の加入者番号と等しい場合は自己処分)

R 3 5 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	パケ ト数	編集	CSV 位置	項目説明
67	再委託先処分業者名	◎	C	260	G○	60	再委託先処分業者名を設定
68	再委託先処分業者郵便番号	◎	9	8	〒	61	再委託先処分業者の連絡先郵便番号を設定
69	再委託先処分業者所在地 1	◎	C	8	G	62	再委託先処分業者の都道府県名を設定
70	再委託先処分業者所在地 2	◎	C	40	G	63	再委託先処分業者の市区町村名を設定
71	再委託先処分業者所在地 3	◎	C	80	G	64	再委託先処分業者の町域名を設定
72	再委託先処分業者所在地 4	◎	C	100	G○	65	再委託先処分業者所在地 1～3 でセットされている所在地以降の所在地を設定
73	再委託先処分業者電話番号	◎	9	15	TEL	66	再委託先処分業者の電話番号を設定
74	再委託先処分業者FAX	◎	9	15	TEL	67	再委託先処分業者のFAX番号を設定
75	再委託先処分業者統一許可番号	◎	9	6	99	68	再委託先処分業者の統一許可番号を設定
76	処分方法コード	◎	9	3	99	69	処分方法を設定(処分方法コード表)
77	処分方法名	◎	C	30	G○	70	処分方法名を設定
78	処分終了報告情報					-	
79	処分報告情報承認待ちフラグ	◎	9	1	99	71	処分終了報告が承認待ち状態か否かを設定 1:待なし, 2:修正承認待, 3:取消承認待
80	処分終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	72	処分が終了した日付を設定
81	廃棄物の受領日	◎	9	8	YYYYMMDD	73	廃棄物を受領した日付を設定
82	受入量	◎	9	9	Z9.999	74	受け入れた廃棄物の数量を設定 整数部 5 桁+小数点 1 桁+小数部 3 桁で設定
83	受入量の単位コード	◎	9	1	99	75	受入量の単位を設定(数量単位コード表)
84	運搬担当者	◎	C	24	G○	76	運搬を行った担当者を設定
85	車両番号	◎	C	30	G○	77	運搬に使用した車両の車両番号を設定
86	報告担当者	◎	C	24	G○	78	処分終了報告を行う担当者を設定
87	処分担当者	◎	C	24	G○	79	処分を行った担当者を設定
88	処分終了報告日	◎	9	8	YYYYMMDD	80	処分終了報告を行った日付を設定
89	処分報告備考	◎	C	256	G○	81	処分終了報告内に記述された備考を設定
90	予約登録の修正権限コード	◎	9	1	99	82	予約情報の修正権限を収集運搬業者、処分業者に付与するか否かを設定 1:許可しない、2:収集運搬業者に修正許可 3:処分業者に修正許可、4:収集運搬、処分業者に修正許可
91	最終処分事業場記載フラグ	◎	9	1	99	83	0:委託契約書記載のとおり 1:最終処分事業場(予定)を記載する

R 3 5 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む)

項番	項目名称	設定可否	属性	バ 卜数	編集	CSV 位置	項目説明
92	中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ (旧 中間処理産業廃棄物不要フラグ)	◎	9	1	99	84	<ul style="list-style-type: none"> ・当該情報が2次予約情報又は2次マニフェスト情報の場合 "1": 当欄指定のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を情報処理センターのデータベースに登録する場合(従来の「"1": 通常運用」と同じ) "2": 1次不要 1次マニフェストが不要である場合(法律等で規定する条件を充たしている必要があります) "3": 帳簿記載のとおり 当該マニフェストの中間処理産業廃棄物情報となる電子、または紙のマニフェストの情報を加入者が管理する帳簿のみで管理し、情報処理センターのデータベースに登録しない場合 ・当該情報が1次予約情報又は1次マニフェスト情報である場合 初期値を設定
93	最終処分終了日	◎	9	8	YYYYMMDD	85	最終処分終了報告内の最終処分終了日
94	最終処分終了報告日	◎	9	8	YYYYMMDD	86	最終処分終了報告を行った日付を設定
95	修正日	◎	9	8	YYYYMMDD	87	マニフェストと報告が最後に修正された日付
96	取消フラグ	◎	9	1	99	88	マニフェストが取り消されているか否かを設定 0: 未取消 1: 取消
97	取消日	◎	9	8	YYYYMMDD	89	マニフェストが取り消された日付を設定。項番96の取消フラグが0の場合は初期値
98	最終更新日	◎	9	8	YYYYMMDD	90	マニフェストが最終更新された日付を設定
99	有害物質情報件数	◎	9	2	Z9	91	有害物質情報レコード(R02)の件数を設定
100	収集運搬情報件数	◎	9	2	Z9	92	収集運搬情報レコード(R19)の件数を設定
101	最終処分事業場(予定)情報件数	◎	9	3	Z9	93	最終処分事業場(予定)情報レコード(R04)の件数を設定
102	最終処分終了日・事業場情報件数	◎	9	3	Z9	94	最終処分終了日・事業場情報レコード(R13)の件数を設定
103	連絡番号情報件数	◎	9	2	Z9	95	連絡番号情報レコード(R05)の件数を設定
104	備考情報件数	◎	9	2	Z9	96	備考情報レコード(R06)の件数を設定
105	中間処理産業廃棄物情報件数	◎	9	4	Z9	97	1次マニフェスト情報レコード(R08)の件数を設定 当該マニフェストが1次の場合は0を設定 当該マニフェストが2次でかつ中間処理産業廃棄物不要フラグが2の場合は0を設定 当該マニフェストが2次でかつ中間処理産業廃棄物不要フラグが1の場合は件数を設定
106	放射性物質情報件数	◎	9	1	Z9	98	放射性物質情報(R32)の件数を設定
107	その他1(行政報告不要区分)	◎	C	1	@	99	マニフェスト情報の行政報告可否を設定 0: 報告する 1: 報告しない
108	その他2(確定情報フラグ)	◎	C	1	◎	100	マニフェストが確定情報となっているか否かを設定 0: 未確定情報 1: 確定情報
109	その他3	◎	C	1	@	101	その他3
110	結果情報					-	
111	エラー件数	◎	9	3	Z9	102	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
112	改行コード(CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF("0D0A": 16進)

R 5 1 電子契約情報の登録・削除・閲覧

項番	項目名称	設定可否			属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
		4100	4200	4300					
1	レイアウト番号	◎	◎	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 “R51”固定
2	機能番号	◎	◎	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “4100”：電子契約情報の登録 “4200”：電子契約情報の削除 “4300”：電子契約情報の照会
3	電子契約キー情報	◎	◎	◎	C	20	○	3	電子契約情報の電子契約キー情報を返す
4	契約種別	◎	-	◎	9	1	99	4	電子契約情報の契約種別を返す
5	保管期間	◎	-	◎	9	2	99	5	電子契約情報の保管期間を返す
6	電子契約データ	◎	-	◎	xml 形式1	-	-	6	機能番号が“4100”、“4300”の時、電子契約情報の電子契約データを返す
7	電子契約ファイル	-	-	◎	xml 形式2	-	-	7	機能番号が“4300”の時、電子契約情報の電子契約ファイルを返す
8	結果情報								
9	エラー件数	◎	◎	◎	9	3	Z9	8	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
10	改行コード (CR/LF)	◎	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6進)

R60 処分終了報告情報（再資源化等情報含む）

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1501 1601	1700					
1	レイアウト番号	●	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定“R60”固定
2	機能番号	●	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	●	9	11	99	3	”
4	簡易情報取得フラグ	●	●	9	1	99	4	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
5	処分終了日	●	—	9	8	YYYYMMDD	5	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
6	廃棄物の受領日	●	—	9	8	YYYYMMDD	6	”
7	受入量	●	—	9	9	Z9.999	7	”
8	受入量の単位コード	●	—	9	1	99	8	”
9	運搬担当者	●	—	C	24	G○	9	”
10	車両番号	●	—	C	30	G○	10	”
11	報告担当者	●	—	C	24	G○	11	”
12	処分担当者	●	—	C	24	G○	12	”
13	備考	●	—	C	256	G○	13	”
14	報告区分	●	—	9	1	99	14	”
15	再資源化等情報件数	●	●	9	3	Z9	15	”
16	基準重量	●	●	9	14	Z9.999	16	”
17	基準重量単位コード	●	●	9	1	99	17	”
18	結果情報						-	
19	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	18	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
20	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

R 6 1 最終処分終了報告情報（再資源化等情報含む）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定“R61”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	マニフェスト番号	●	9	11	99	3	”
4	簡易情報取得フラグ	●	9	1	99	4	要求レコードで当該項目に“2”：簡易結果ファイル要求が設定されている場合は、当該レコードは返らず“K01:簡易結果情報”レコードが設定される
5	再資源化等情報件数	●	9	3	Z9	5	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
6	基準重量	●	9	14	Z9.999	6	”
7	基準重量単位コード	●	9	1	99	7	”
8	結果情報					-	
9	エラー件数	◎	9	3	Z9	8	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
10	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：16進)

R 6 2 再資源化等情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1501 1601 1700 2001	3102 3202					
1	レイアウト番号	●	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R62"固定
2	機能番号	●	◎	9	4	99	2	対応する要求時の機能番号を設定 "1501" : 処分終了報告 (再資源化等情報を含む) "1601" : 処分終了報告の修正 (再資源化等情報を含む) "1700" : 再資源化等情報の修正 "2001" : 最終処分終了報告 (再資源化等情報を含む) "3102" : 再資源化等情報の照会 (番号指定) "3202" : 再資源化等情報の照会 (条件検索)
3	マニフェスト番号	●	◎	9	11	99	3	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号"3102"または、"3202"の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
4	マニフェスト区分	●	◎	9	2	Z9	4	"
5	処分業者情報						-	
6	許可番号	●	◎	9	6	99	5	"
7	処分業者名称	●	◎	C	260	G○	6	"
8	処分事業場名称	●	◎	C	120	G○	7	"
9	処分事業場の郵便番号	●	◎	9	8	T	8	"
10	処分事業場所在地 1	●	◎	C	8	G	9	"
11	処分事業場所在地 2	●	◎	C	40	G	10	"
12	処分事業場所在地 3	●	◎	C	80	G	11	"
13	処分事業場所在地 4	●	◎	C	100	G○	12	"
14	処分事業場電話番号	●	◎	9	15	TEL	13	"
15	処分事業場予備項目 1	-	-	C	100	G○	14	"
16	処分事業場予備項目 2	-	-	C	10	G○	15	"
17	処理前廃棄物情報						-	
18	処理前廃棄物名称	●	◎	C	100	G○	16	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号"3102"または、"3202"の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は以下のとおり情報処理センターで設定 ・ 項番23の処理前廃棄物細分類コードを"001"~"999"で独自名称を設定した場合、その名称を設定 ・ 項番23の処理前廃棄物細分類コードを"000"と設定した場合はマスタ内の処理後物種類名称を設定
19	処理前廃棄物種類種別	●	◎	9	1	99	17	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号"3102"または、"3202"の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定

R 6 2 再資源化等情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バリエーション数	編集	CSV位置	項目説明
		1501 1601 1700 2001	3102 3202					
20	処理前廃棄物大分類コード	●	◎	9	2	99	18	〃
21	処理前廃棄物中分類コード	●	◎	9	2	99	19	〃
22	処理前廃棄物小分類コード	●	◎	9	2	99	20	〃
23	処理前廃棄物細分類コード	●	◎	9	3	99	21	〃
24	処分方法情報						-	
25	処分方法表示名	●	◎	C	260	G○	22	〃
26	処分方法コード1	●	◎	9	3	99	23	〃
27	処分方法コード2	●	◎	9	3	99	24	〃
28	処分方法コード3	●	◎	9	3	99	25	〃
29	処分方法コード4	●	◎	9	3	99	26	〃
30	処分方法コード5（予備項目）	-	-	9	3	99	27	〃
31	主たる処分方法コード	●	◎	9	3	99	28	〃
32	処分方法予備項目1	-	-	C	100	G○	29	〃
33	処分方法予備項目2	-	-	C	10	G○	30	〃
34	処分量情報						-	
35	処分量	●	◎	9	14	Z9.999	31	〃
36	処分量単位コード	●	◎	9	1	99	32	〃
37	処理後物情報						-	
38	処理後物名称	●	◎	C	100	G○	33	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号"3102"または、"3202"の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は以下のとおり情報処理センターで設定 ・項番43の処理後物細分類コードを"001"～"999"で独自名称を設定した場合、その名称を設定 ・項番43の処理後物細分類コードを"000"と設定した場合はマスタ内の処理後物種類名称を設定
39	処理後物種類種別	●	◎	9	1	99	34	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す 機能番号"3102"または、"3202"の要求により情報処理センターが当該レイアウトを付加して返す場合は情報処理センターで設定
40	処理後物大分類コード	●	◎	9	2	99	35	〃
41	処理後物中分類コード	●	◎	9	2	99	36	〃
42	処理後物小分類コード	●	◎	9	2	99	37	〃
43	処理後物細分類コード	●	◎	9	3	99	38	〃
44	処理後物量	●	◎	9	15	Z9.999	39	〃
45	処理後物量単位コード	●	◎	9	1	99	40	〃

R 6 2 再資源化等情報

項番	項目名称	設定可否		属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
		1501 1601 1700 2001	3102 3202					
46	処理後物予備項目 1	—	—	C	100	G○	41	〃
47	処理後物予備項目 2	—	—	C	10	G○	42	〃
48	最終処分終了報告フラグ	●	◎	9	1	99	43	〃
49	最終処分終了日	●	◎	9	8	YYYYMMDD	44	〃
50	マニフェスト番号/交付番号	●	◎	9	11	99	45	〃
51	再資源化情報備考	●	◎	C	100	G○	46	〃
52	結果情報						-	
53	エラー件数	◎	◎	9	3	Z9	47	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
54	改行コード (CR/LF)	◎	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0DOA” : 1 6 進)

R 6 3 再資源化等情報の照会（番号指定）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定“R63”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	条件区分	●	9	1	99	3	”
4	マニフェスト番号範囲					-	
5	開始番号 (FROM)	●	9	11	99	4	”
6	終了番号 (TO)	●	9	11	99	5	”
7	マニフェスト情報照会（番号複数指定）件数	●	9	3	Z9	6	”
8	結果情報					-	
9	エラー件数	◎	9	3	Z9	7	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
10	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A”：1 6進)

R 6 4 再資源化等情報の照会（条件検索）

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	●	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定“R64”固定
2	機能番号	●	9	4	99	2	加入者が要求時に設定した内容をそのまま返す
3	抽出日区分	●	9	1	99	3	〃
4	抽出日 (FROM)	●	9	8	YYYYMMDD	4	〃
5	抽出日 (TO)	●	9	8	YYYYMMDD	5	〃
6	結果情報					-	
7	エラー件数	◎	9	3	Z9	6	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
8	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6 進)

R 6 5 再資源化等情報(照会結果)

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	○	1	本レイアウト番号を設定 "R65"固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	対応する要求時の機能番号を設定 "3102" : 再資源化等情報の照会 (番号指定) "3202" : 再資源化等情報の照会 (条件検索)
3	マニフェスト番号	◎	9	11	99	3	マニフェスト番号を設定
4	再資源化等情報件数	◎	9	3	Z9	4	再資源化等情報 (R 6 2) の件数を設定
5	基準重量	◎	9	14	Z9.999	5	基準重量を設定 整数部 1 0 桁+小数点 1 桁+小数部 3 桁で設定
6	基準重量単位コード	◎	9	1	99	6	基準重量の単位を設定 (数量単位コード表)
7	結果情報					-	
8	エラー件数	◎	9	3	Z9	7	要求レコードにおいて発生したエラーの件数(後続するE01のレコード数)
9	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF ("0D0A" : 1 6 進)

E 0 1 エラー情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV 位置	項目説明
1	レイアウト番号	◎	C	3	◎	1	本レイアウト番号を設定 “E01”固定
2	機能番号	◎	9	4	99	2	要求する機能の機能番号を設定 “9900”固定
3	エラーコード	◎	C	7	◎	3	エラーコード
4	改行コード (CR/LF)	◎		2		-	レコード区切り文字CR+LF (“0D0A” : 1 6進)

5-6. XML形式レイアウト

X01 XML様式1レイアウト(電子契約データ)

No	項目名	値必須	タグ名	属性	文字数	編集	定型選択肢	小数以下桁数	出現順序	繰返回数	備考
1	電子契約データ	-	eleCntDat	-	-	-	-	-	sequence	-	
2	契約情報	-	cntInf	-	-	-	-	-	-	-	
3	契約番号	◎	cntNo	C	20	@	-	-	-	-	ASPが採番した契約番号を設定
4	契約締結日	◎	cntCclDat	9	8	YYYYMMDD	-	-	-	-	
5	契約開始日	◎	cntStaDat	9	8	YYYYMMDD	-	-	-	-	
6	契約終了日	◎	cntEndDat	9	8	YYYYMMDD	-	-	-	-	
7	契約金額	◎	cntBlnc	9	12	Z9	-	-	-	-	
9	電子署名	-	eleSig	-	-	-	-	-	-	-	
10	契約区分	◎	cntCls	9	1	99	1:電子、2:紙	-	-	-	定型選択肢記載の区分値が設定される
11	電子署名作成日	◎	eleSigCreDat	9	8	YYYYMMDD	-	-	-	-	タイムスタンプ日時
12	電子署名終了日	◎	eleSigEndDat	9	8	YYYYMMDD	-	-	-	-	タイムスタンプ有効期間終了日
13	廃棄物情報	-	wstInf	-	-	-	-	-	-	-	
14	廃棄物	-	wst	-	-	-	-	-	-	10	繰返回数の下限値=1
15	廃棄物大分類CD	◎	wstCls1Cd	9	2	99	-	-	-	-	廃棄物の大分類コードを設定
16	廃棄物中分類CD	◎	wstCls2Cd	9	1	99	-	-	-	-	廃棄物の中分類コードを設定
17	廃棄物小分類CD	◎	wstCls3Cd	9	1	99	-	-	-	-	廃棄物の小分類コードを設定
18	廃棄物細分類CD	◎	wstCls4Cd	9	3	99	-	-	-	-	独自の廃棄物分類を使用する場合、“001”~“999”の範囲で設定 独自名称を使用しない場合は“000”を設定
19	廃棄物種類名	△	wstTypNam	C	60	G@	-	-	-	-	廃棄物細分類CDを“001”~“999”に設定した場合のみ、独自の名称を設定
20	契約者情報	-	cntMbrInf	-	-	-	-	-	-	-	
21	契約者	-	cntMbr	-	-	-	-	-	-	3	繰返回数の下限値=2(契約元と主たる契約先の設定は必須であるため)
22	契約者加入者番号	◎	cntMbrNo	C	7	@	-	-	-	-	・契約者区分=1(契約元)の場合 HD2の加入者番号と同様の加入者番号を設定 ・契約者区分=2(主たる契約先)の場合 主たる契約先の加入者番号を設定 「D51項番4 契約種別」が3または6の場合、処分業者の加入者番号を設定 ・契約者区分=3(従たる契約先)の場合 従たる契約先の加入者番号を設定 「D51項番4 契約種別」が3または6の場合は収集運搬業者の加入者番号を設定
23	契約者区分	◎	cntMbrCls	9	1	99	1:契約元、2:主たる契約先 3:従たる契約先	-	-	-	定型選択肢記載の区分値が設定される
24	契約者名	◎	cntMbrNam	C	260	G@	-	-	-	-	
25	契約者名略称	◎	cntMbrShortNam	C	100	G@	-	-	-	-	
26	郵便番号	◎	zipCd	9	8	T	-	-	-	-	
27	都道府県	◎	pft	C	8	G	-	-	-	-	
28	市区町村	◎	city	C	40	G	-	-	-	-	
29	町域	◎	blk	C	80	G	-	-	-	-	
30	詳細住所	◎	dtlAdr	C	100	G@	-	-	-	-	
31	電話番号	◎	tel	9	15	TEL	-	-	-	-	
32	FAX番号	◎	fax	9	15	TEL	-	-	-	-	
33	許可番号	◎	licNo	9	6	99	-	-	-	-	許可番号の末尾6桁を設定
34	事業場名	◎	plcNam	C	120	G@	-	-	-	-	

X02 XML様式2レイアウト(電子契約ファイル)

No	項目名	値 必須	タグ名	属性	文字数	編集	定型選択肢	小数 以下 桁数	出現順序	繰返 回数	備考
1	電子契約ファイル	-	eleCntFle	-	-	-	-	-	sequence	-	
2	契約ファイル	◎	cntFle	-	-	-	-	-	-	-	PDFをbase64Binaryでエンコーディングしたテキストを値として設定する

6. エラーチェック仕様

6-1. リターンコード・エラーコード仕様

6-2. エラーコード一覧

6-3. 情報処理センター側EDIサーバーエラーチェック順

6-1. リターンコード・エラーコード仕様

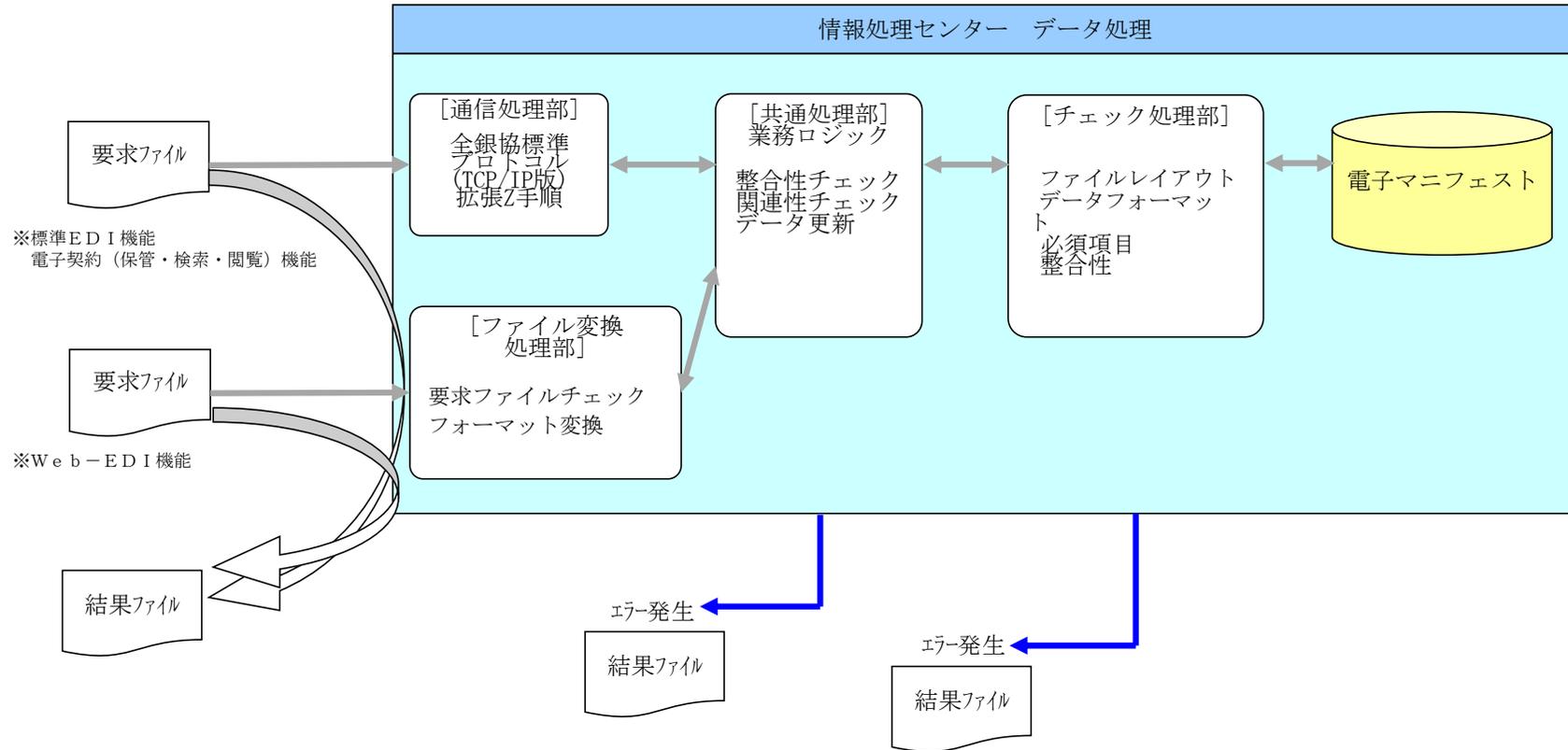
(1) リターンコード・エラーコードの考え方

リターンコード:

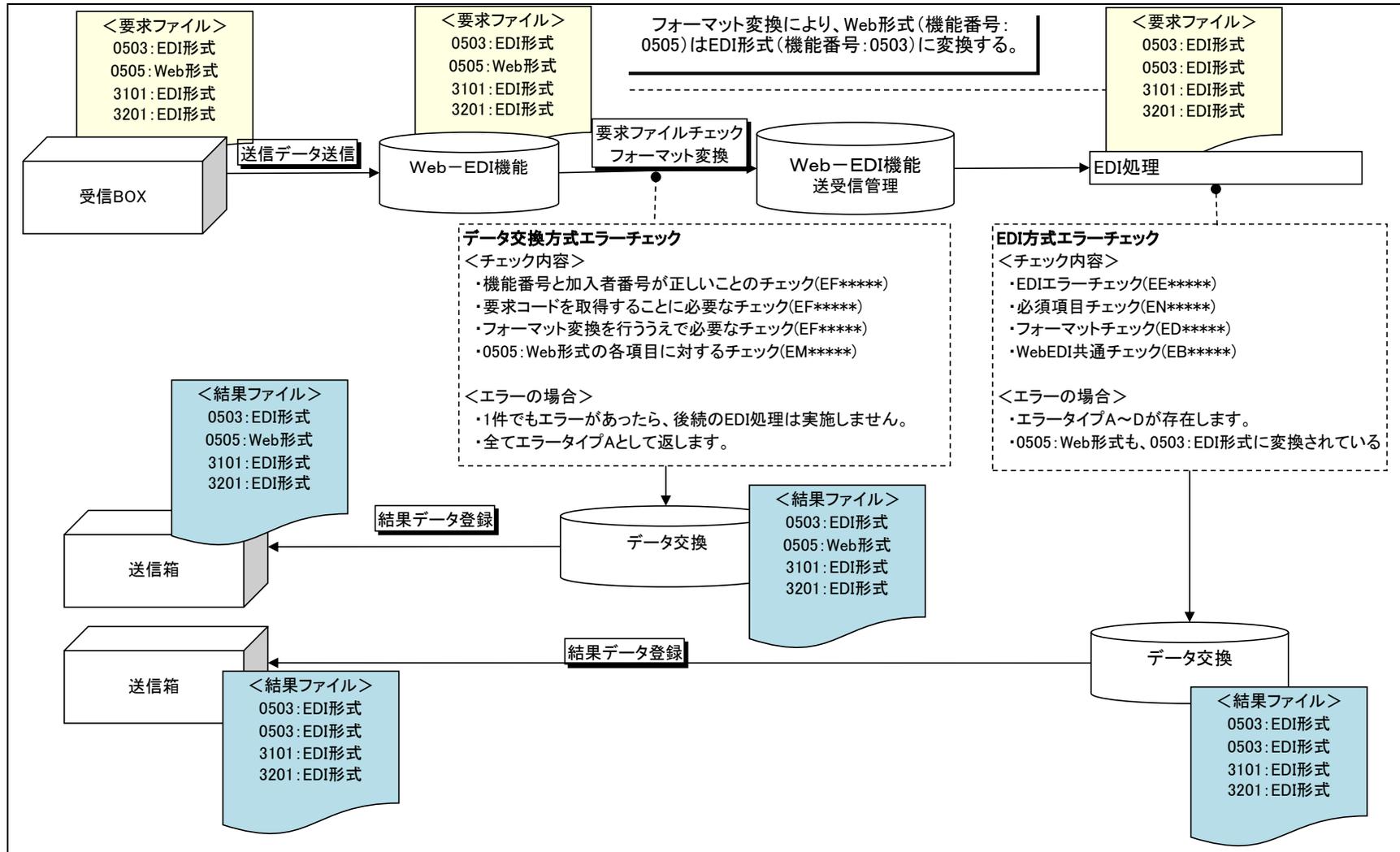
「HR1 接続情報」のリターンコードは、要求ファイル単位にデータ処理が正常に行われたのかを示す
「HR2 加入者情報」のリターンコードは、加入者情報単位にエラーの有無を示す

エラーコード:

エラーコードは、結果ファイルレイアウトに、情報処理センターでデータ処理した際のエラー内容を示す
ファイルレイアウトチェック、データフォーマットチェック、必須項目チェック、整合性チェック、関連性チェックの具体的なエラーの内容を示す



(2) エラーチェックの処理イメージ (Web-EDI機能)



(3) 「HR1 接続情報」のリターンコード

送信データ単位にデータ処理が正常に行われたのか否かを「HR1 接続情報」のリターンコードで表現します。

「HR1 接続情報」で返すリターンコードの値の意味は、下表のとおりです。

コード	リターンコードの意味
0	送信データに記述された全てのデータ処理が正常に行われ終了した
1	送信データ全体に影響する可能性のあるエラーが見つかったため、全ての処理要求を処理していない
3	送信データにエラーが見つかったが、エラーとなった処理要求を除き全ての処理要求が正常に行われ終了した

リターンコード” 2” を廃止する。 2011/10/17

(4) 「HR2 加入者情報」のリターンコード

送信データの加入者単位のデータ処理で「E01 エラー情報」のレコードの有無を、「HR2 加入者情報」のリターンコードで表現します。

「HR2 加入者情報」で返すリターンコードの値の意味は、下表のとおりです。

コード	リターンコードの意味
0	対象加入者のデータ処理が正常に行われた
1	対象加入者のデータ処理でエラーが発生した

(5) ファイルレイアウト単位のエラー内容

データ処理が正常に行われなかった場合は、エラー発生の原因となったファイルレイアウトの後に、「E01 エラー情報」を追加します。

(6) エラーコード体系

「E01 エラー情報」のエラーコードは英字2文字+数字5文字の計7文字で定義しています。

英字2文字の意味は下表のとおりです。詳細については、「6-2. エラーコード一覧」を参照してください。

エラーコード	エラーの内容
EE****	EDI方式の特有エラーを示す
EN****	EDI方式の必須項目設定エラーを示す (****は、ファイルレイアウト番号(2桁)+項番(3桁))
ED****	EDI方式のデータタイプエラーを示す (****は、ファイルレイアウト番号(2桁)+項番(3桁))
EF****	Web-EDI機能の特有エラーを示す
EM****	Web-EDI機能(0505: マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応))の各項目におけるエラーを示す
EB****	電子マニフェストシステムの共通エラーを示す
ES****	システム障害(情報処理センター)により発生するエラーを示す
CA****	照会可能件数制限を越える照会結果が存在する場合、その総数を****に設定して返す
CB****	再資源化等情報の照会可能件数制限を越える照会結果が存在する場合、その総数を****に設定して返す
FC****	1要求コマンドの結果ファイルサイズが指定サイズを超えている場合のエラーを示す
FD****	1要求ファイルの結果ファイルサイズが指定サイズを超えている場合のエラーを示す

(7) エラーの種類

電子マニフェストシステムでは下記の種類のエラーに対するチェック機能を実装しています。

大分類	中分類	小分類	説明
E D I 方式	ファイルレイアウトエラー	ファイルレイアウト構成エラー	ファイルレイアウトの構成が正しくない
		データフォーマットエラー	データ項目のフォーマットが正しくない
		データセットエラー	必須項目、関連する任意項目、フラグ、コードのデータセットが正しくない
		データ項目間整合性エラー	データ項目間の整合性が正しくない
	ユーザ認証エラー	E D I 事業者認証エラー	E D I 事業者の情報が正しくない
		加入者認証エラー	加入者の情報が正しくない
		E D I 利用加入者認証エラー	加入者が利用する E D I 事業者が正しくない
		加入者公開確認番号エラー	事業場情報取得時の加入者の公開確認番号が正しくない
	E D I 機能エラー	E D I 利用区分エラー	利用申請システムと利用するシステム（接続/本番/デモ）が一致しない
		E D I 利用機能エラー	E D I 事業者が対象機能を利用できない
		件数制限エラー	E D I 方式の処理件数の制限値を超える
		マニフェスト番号エラー	マニフェスト番号が正しくない
We b - E D I 機能	ファイルエラー	ダブルクォーテーションチェック	各項目がダブルクォーテーションで区切られていない
	接続要求エラー		接続情報（HD1）が正しくない
全システム共通	業務ロジックエラー	加入者利用機能エラー	加入者の利用機能が正しくない
		ステータスエラー	マニフェスト情報のステータスがデータ処理できない状態にある
		データ項目間関連性エラー	マニフェスト情報間の関係や日付など、データ項目間の関連性が正しくない
		データ更新エラー	マニフェスト情報の登録、修正、取消ができない



システムで判断できない事項

電子マニフェストシステムでは上記の種類のエラーに対するチェック機能を実装していますが、下記の事項についてはシステムで判断できません。加入者側で値を設定する前に確認してください。

- I. マニフェスト情報等に設定した「再委託」が適法であるか否かの判断
- II. マニフェストが不要となる条件が適法であるか否かの判断
- III. 最終処分終了報告時に設定する中間処理産業廃棄物情報の重複
- IV. その他、チェックする材料となる情報が情報処理センターのデータベースに存在しない

(8) リターンコード・エラー情報の返し方及び対応方法の例

① 要求ファイルに記述された全てのデータ処理が正常に終了した場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		

“HR1”、“HR2”のリターンコードには全て“0”を設定し、各レコードのエラー件数に“0”を設定して返します。

② 要求ファイル全体に影響する可能性のあるエラーが見つかったため、全ての処理要求を処理していない場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 1	エラー件数 1	作成日付 20051001	作成時間 120000
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
送信されたファイルの内容							

送信された要求ファイルの内容の直前に「HR1 接続情報」と「E01 エラー情報」のレコードを追加します。
追加した“HR1”のリターンコードは“1”を設定し、“E01”にエラーコード「EE01001」を設定して返します。

【エラーの対応】

要求ファイルのデータを見直/修正し、要求ファイルを再送信してください。

③ 要求ファイルのデータ処理をデータベースに更新する前のプロセスでエラーが発生し、データ更新を行っていない場合

例1) 「HD1 接続情報」でエラーが発生した場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 1	エラー件数 1	作成日付 20051001	作成時間 120000
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...	「HD1 接続情報」を除く、送信されたファイルの内容			

送信されたファイルの内容から「HD1 接続情報」を「HR1 接続情報」に置き換えてエラーの内容を追加します。
リターンコードは"1"になります。

【エラーの対応】

要求ファイルのHD 1のデータを見直/修正し、要求ファイルを再送信してください。

例2) 「HD2 加入者情報」でエラーが発生した場合、およびその加入者が定義する内容でエラーが発生した場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 1	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 1	エラー件数 1	
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...	該当する加入者情報の範囲内の「HD2 接続情報」を除く、送信されたファイルの内容			
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000003	...	リターンコード 1	エラー件数 0	
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 2		
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				

「HR1 接続情報」のリターンコードは"1"になります。
全ての処理を中止する。

【エラーの対応】

要求ファイルのエラーデータを見直/修正し、要求ファイルを再送信してください。

④ 要求ファイルのデータ処理をデータベースに更新するプロセスでエラーが発生し、一部のデータ更新を行っていない場合

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 3	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 1		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 2		
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				

「HR1 接続情報」のリターンコードは「3」になります。
 「HR2 加入者情報」のリターンコードは、データ更新が正常に終了すれば「0」、異常となった処理がひとつでもあれば「1」になります。

【エラーの対応】

データの内容を修正し、エラー対象のみで要求ファイルを作成して再送信してください。

例3) 要求ファイルで同一の加入者を複数の加入者情報 (HD2) での処理

情報処理センターでは、同一の加入者で複数の加入者情報 (HD 2) を作成されていても、同一の加入者情報 (HD 2) として処理いたします。
 先頭の加入者情報 (HD 2) でエラーが発生した場合でも、後続の加入者情報 (HD 2) は処理されます。

注記) 同一の加入情報は、原則、一つの加入者情報 (HR 2) に続けて要求ファイルを作成することを推奨いたします

接続情報	レイアウト番号 HR1	機能番号 0001	...	リターンコード 3	エラー件数 0	作成日付 20051001	作成時間 120000
加入者情報①	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 1		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 0		
運搬終了報告情報	レイアウト番号 R09	機能番号 1000	...		エラー件数 1		
エラー情報	レイアウト番号 E01	機能番号 9900	...				
加入者情報	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000001	...	リターンコード 0		
マニフェスト登録	レイアウト番号 D01	機能番号 0501	...		エラー件数 0		
加入者情報②	レイアウト番号 HR2	機能番号 0002	加入者番号 2000002	...	リターンコード 0		
マニフェスト登録	レイアウト番号 D01	機能番号 0501	...		エラー件数 0		

①の加入者情報 (加入番号2000002) がエラーでも②の加入者情報 (加入番号2000002) の処理要求は処理されます。



結果ファイルの内容から情報処理センターでの処理状況を判断する方法

結果ファイルを受信した後、その内容から要求ファイルに設定した情報が情報処理センターのシステム上で処理されたか否かを判断することが可能です。処理状況を把握し、マニフェスト情報の重複登録等を起こさないようにEDI事業者/ASP事業者側システムを設計、開発してください。



マニフェスト情報を重複して登録した場合、一旦登録したマニフェスト情報は取り消しを行っても課金対象となります。

Step-1 要求ファイル全体の処理状況をレイアウト番号「HR1接続情報」 リターンコード（項番11）の設定値で把握します

- | | | |
|------|---|-----|
| I. | レイアウト番号「HR1 接続情報」のリターンコード（項番11） | “0” |
| | 要求ファイルに記述された全てのデータ処理が正常に行われています。 | |
| II. | レイアウト番号「HR1 接続情報」のリターンコード（項番11） | “1” |
| | 要求ファイルの可読が困難でデータ処理を全く行っていません。 | |
| III. | レイアウト番号「HR1 接続情報」のリターンコード（項番11） | “3” |
| | 要求ファイルのデータ処理をデータベースに更新するプロセスでエラーが発生し、一部のデータ更新を行っていない。 | |



- IIの場合は要求ファイルの処理は全く行っていませんので、エラー修正後再度送信してください。
- IIIの場合はエラーのあったレコードを修正し、修正したレコードで別の要求ファイルを生成して再送信してください。
- IIが発生した場合、要求ファイルのデータを記述した文字コード種別を調査してください。Sift-JIS以外の場合この状態になります。
- IIIが発生した場合、Step-2へ進んでください。

Step-2 要求ファイルに設定されているどの加入者の情報にエラーがあったかを特定します。

結果ファイルに設定された全てのレイアウト番号「HR2 加入者情報」のリターンコード（項番7）をチェックし、“1”が設定されているレコードを特定します。

レイアウト番号「HR2 加入者情報」のリターンコード（項番7）に“1”が設定されているデータから次に出現するレイアウト番号「HR2 加入者情報」の間にエラーの原因があります。Step-3に進んでください。

Step-3 どの明細レコードにエラーがあったかを特定します。

Step-2で特定した加入者情報から次に出現する加入者情報までの間の全てのレコードの「エラー件数」をチェックし、“1”以上が設定されているレコードがエラーの原因となったレコードです。Step-4に進んでください。

Step-4 エラーの直接原因を特定します。

Step-3で特定したレコードの下にあるレイアウト番号「E01エラー情報」のレコードに設定されたエラーコードを調べ、6-2. エラーコード一覧からエラー原因を特定します。

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
1 電子マニフェスト共通チェック 【[共通処理部] 業務ロジックでデータの整合性を確認する】			
1 加入者情報チェック (EB01***) 加入者番号と情報処理センターの加入者情報との照合			
1	EB01001	解約済みの為、 全ての機能を利用できません	機能を利用する加入者が解約していないか確認する
2	EB01002	予約情報の登録権限がありません	予約情報（1次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者であるか確認する 予約情報（2次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
3	EB01003	予約情報の取消権限がありません	予約情報の取消機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
4	EB01004	予約情報を利用したマニフェスト情報の登録権限がありません	マニフェスト情報（1次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者であるか確認する マニフェスト情報（2次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
5	EB01005	マニフェスト情報の新規登録の権限がありません	マニフェスト情報（1次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者であるか確認する マニフェスト情報（2次）の登録機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
6	EB01006	マニフェスト情報の修正の権限がありません	マニフェスト情報の修正機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
7	EB01007	マニフェスト情報の修正の承認/否認の権限がありません	マニフェスト情報の修正承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
8	EB01008	マニフェスト情報の取消の権限がありません	マニフェスト情報の取消機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
9	EB01009	マニフェスト情報の取消の承認/否認の権限がありません	マニフェスト情報の取消承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
10	EB01010	運搬終了報告の報告権限がありません	運搬終了報告機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
11	EB01011	運搬終了報告の修正権限がありません	運搬終了報告の修正機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
12	EB01012	運搬終了報告の修正の承認/否認の権限がありません	運搬終了報告の修正承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
13	EB01013	運搬終了報告の取消権限がありません	運搬終了報告の取消機能を利用する加入者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
14	EB01014	運搬終了報告の取消の承認/否認の権限がありません	運搬終了報告の取消承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	15	EB01015	処分終了報告の報告権限がありません	処分終了報告機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	16	EB01016	処分終了報告の修正権限がありません	処分終了報告の修正機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	17	EB01017	処分終了報告の修正の承認／否認の権限がありません	処分終了報告の修正承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	18	EB01018	処分終了報告の取消権限がありません	処分終了報告の取消機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	19	EB01019	処分終了報告の取消の承認／否認の権限がありません	処分終了報告の取消承認・否認機能を利用する加入者の加入区分が排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	20	EB01020	最終処分終了報告の報告権限がありません	最終処分終了報告機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	21	EB01021	最終処分終了報告の取消権限がありません	最終処分終了報告の取消機能を利用する加入者の加入区分が処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	22	EB01026	排出事業者が異なっています	機能を利用する加入者がマニフェスト情報または予約情報の排出事業者と合致するか確認する
	23	EB01027	実収集運搬業者ではありません	機能を利用する加入者がマニフェスト情報または予約情報の実収集運搬業者と合致するか確認する
	24	EB01028	実処分業者ではありません	機能を利用する加入者がマニフェスト情報または予約情報の実処分業者と合致するか確認する
	25	EB01029	予約情報の修正の権限がありません	予約情報の修正機能(収集運搬業者／処分業者)を利用する加入者に対して、予約情報の修正許可があるかどうか確認する
	26	EB01034	事業場情報照会の権限がありません	事業場情報照会を利用する加入者の加入区分が、排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	27	EB01035	利用制限を行った解約予約中の為、登録できません	解約予約中に登録禁止されていないかどうか確認する
	28	EB01036	予約情報の修正の権限がありません	予約情報の修正機能を利用する加入者が適切な機能番号を利用しているかどうか確認する
	29	EB01040	利用停止のため、予約情報・マニフェスト情報の登録ができません	加入者が利用停止状態になっていないことを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	30	EB01041 再資源化等情報の登録の権限がありません	再資源化等情報を登録機能を利用する加入者の加入区分が、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	31	EB01042 再資源化等情報の修正の権限がありません	再資源化等情報の修正機能を利用する加入者の加入区分が、処分業者（報告機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	32	EB01043 再資源化等情報の照会の権限がありません	再資源化等情報の照会機能を利用する加入者の加入区分が、排出事業者、処分業者（登録機能）、処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
2	指定業者チェック (EB02***) 加入者番号と情報処理センターの加入者情報との照合及び 情報センターのマニフェスト情報との照合		
	1	EB02001 収集運搬業者以外の業者が、 収集運搬業者として指定されている	指定された収集運搬業者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
	2	EB02002 指定した収集運搬業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された収集運搬業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
	3	EB02003 指定した収集運搬業者は、解約済みです	指定された収集運搬業者が解約済でないか確認する
	4	EB02004 収集運搬業者以外の業者が、 再委託先収集運搬業者として指定されている	指定された再委託先収集運搬業者の加入区分が収集運搬業者であるか確認する
	5	EB02005 指定した再委託先収集運搬業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された再委託先収集運搬業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
	6	EB02006 指定した再委託先収集運搬業者は、 解約済みです	指定された再委託先収集運搬業者が解約済でないか確認する
	7	EB02007 処分業者以外の業者が、 処分業者として指定されている	指定された処分業者の加入区分が処分業者（報告機能）または処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	8	EB02008 指定した処分業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された処分業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
	9	EB02009 指定した処分業者は、 解約済みです	指定された処分業者が解約済でないか確認する
	10	EB02010 処分業者以外の業者が、 再委託先処分業者として指定されている	指定された再委託先処分業者の加入区分が処分業者（報告機能）または処分業者（報告・登録機能）であるか確認する
	11	EB02011 指定した再委託先処分業者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された再委託先処分業者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
	12	EB02012 指定した再委託先処分業者は、 解約済みです	指定された再委託先処分業者が解約済でないか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	13	EB02014	指定した積替・保管施設保有者は、 解約予約中の利用制限を行っています	指定された積替・保管施設保有者が解約予約中の利用制限を行っていないか確認する
	14	EB02015	指定した積替・保管施設保有者は、 解約済みです	指定された積替・保管施設保有者が解約済みでないか確認する
	15	EB02016	排出事業者が解約済みの為、 修正・取消できません	排出事業者が解約済みのため、修正・取消はできません
	16	EB02017	収集運搬業者（報告済み）が解約済みの為、 修正・取消できません	収集運搬業者（報告済み）が解約済みのため、修正・取消はできません
	17	EB02018	処分業者（報告済み）が解約済みの為、 修正・取消できません	報告済の処分業者が解約済みでないか確認する
	18	EB02019	収集運搬業者が修正されています	収集運搬業者が修正されていないか確認する
	19	EB02020	再委託先収集運搬業者が修正されています	再委託先収集運搬業者が修正されていないか確認する
	20	EB02021	処分業者、又は処分事業場が修正されています	処分業者が修正されていないか確認する
	21	EB02022	再委託先処分業者、又は処分事業場が 修正されています	再委託先処分業者が修正されていないか確認する
	22	EB02023	積替・保管施設、又はその保有業者が 修正されています	積替・保管施設保有業者が修正されていないか確認する
	23	EB02024	区間情報が削除されています	区間情報が削除されていないか確認する
	24	EB02025	区間情報が追加されています	区間情報が追加されていないか確認する
	25	EB02026	指定された収集運搬業者は、利用停止中です	指定された収集運搬業者が利用停止中でないことを確認する
	26	EB02027	指定された再委託先収集運搬業者は、 利用停止中です	指定された再委託先収集運搬業者が利用停止中でないことを確認する
	28	EB02028	指定された処分業者は、 利用停止中です	指定された処分業者が利用停止中でないことを確認する
	29	EB02031	指定された再委託先処分業者は、 利用停止中です	指定された再委託先処分業者が利用停止中でないことを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	30	EB02034	指定された積替・保管施設保有業者は、利用停止中です	指定された積替・保管施設保有業者が利用停止中でないか確認する
	31	EB02035	指定された収集運搬業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された収集運搬業者が利用開始日になっていることを確認する
	32	EB02036	指定された再委託先収集運搬業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された再委託先収集運搬業者が利用開始日になっていることを確認する
	33	EB02037	指定された処分業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された処分業者が利用開始日になっていることを確認する
	34	EB02038	指定された再委託先処分業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された再委託先処分業者が利用開始日になっていることを確認する
	35	EB02039	指定された積替・保管施設保有業者は、加入済みですが、まだ利用開始日ではありません	指定された積替・保管施設保有業者が利用開始日でないか確認する

3 日付チェック (EB03***)

1	EB03002	引渡し日には、登録日より未来の日付を設定できません	引渡し日 ≤ マニフェスト登録日となっているか確認する
2	EB03003	運搬終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日 ≤ 運搬終了日となっているか確認する
3	EB03004	処分終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日 ≤ 処分終了日となっているか確認する
4	EB03006	運搬終了日には、運搬報告日より未来の日付を設定できません	運搬終了日 ≤ 運搬終了の報告日となっているか確認する
5	EB03007	最終処分終了日には、最終処分報告日より未来の日付を設定できません	最終処分終了日（最終処分事業場情報） ≤ 最終処分終了の報告日となっているか確認する
6	EB03009	処分終了日には、処分報告日より未来の日付を設定できません	処分終了日 ≤ 処分終了の報告日となっているか確認する
7	EB03010	廃棄物受領日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日 ≤ 廃棄物受領日となっているか確認する
8	EB03011	廃棄物受領日には、処分終了日より未来の日付を設定できません	廃棄物受領日 < 処分終了日となっていることを確認する
9	EB03012	引渡し日には、運搬終了日より未来の日付を設定できません	引渡し日 ≤ 運搬終了日となっていることを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	10	EB03013	引渡し日には、処分終了日より未来の日付を設定できません	引渡し日 ≤ 処分終了日となっていることを確認する
	11	EB03014	最終処分終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません	引渡し日 > 最終処分終了日となっていないことを確認する
4 必須チェック (EB04***)				
	1	EB04501	マニフェスト情報の登録を行ったシステムが 入力されていません	登録システム区分が設定されているかを確認する
5 マニフェスト情報整合性チェック (EB05***) 報告されたマニフェスト情報の相関性の確認				
	1	EB05001	特別管理産業廃棄物以外の場合は、 有害物質を登録できません	特管物以外で、有害物質が設定されていないか確認する
	2	EB05002	「委託契約書記載の通り」を選択した場合、 最終処分事業場（予定）を登録できません	最終処分事業場の未記載指定時に、最終処分事業場（予定）が設定されていないか確認する
	3	EB05003	「当欄記載の通り」を選択した場合は、最終処分事業場（予定）を1件以上 登録しなければなりません	最終処分事業場の記載指定時に、最終処分事業場（予定）が設定されているか確認する
	4	EB05010	元請業者と再委託先業者には、 同一業者を指定できません	再委託の指定時に、元請業者と再委託業者が同じでないか確認する
	5	EB05011	1者間運用（収集運搬業者と処分業者の全てが、自己もしくは報告不要である 場合）となる情報は、登録できません	全ての収集運搬業者と処分業者が、自己運搬/自己処分または報告不要業者となっていないか確認する
	6	EB05012	区間情報の区間番号は、1から連番で設定しなければなりません	区間NOが1から連番で設定されているか確認する
	7	EB05013	区間情報は、1区間以上、 設定しなければなりません	区間情報が1つ以上設定されているか確認する
	8	EB05014	区間情報の最終区間の運搬先加入者番号と処分業者加入者番号（報告不要業 者の場合は「報告不要業者名称」も含む）は、同一業者を設定しなければな りません	区間委託の最終区間で、運搬先事業場の保有業者と処分業者が異なっていないことを確認する （報告不要業者の場合は、「報告不要業者名称」も異なっていないことを確認する）
	9	EB05015	区間情報の最終区間の運搬先事業場と処分事業場は、同一事業場を設定しな ければなりません	区間情報の最終区間で、運搬先事業場が処分事業場となっているか確認する
	10	EB05016	区間情報の途中区間の運搬先事業場は、積替・保管施設を設定しなければな りません	区間委託の途中区間で、運搬先事業場が積替・保管施設となっているか確認する
	11	EB05017	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「1次不要」または「帳簿記 載のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定できません	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「1次不要」または「帳簿記載のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定できません

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	12	EB05018 「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「当欄指定のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定しなければなりません	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」を「当欄指定のとおり」とした場合、1次マニフェスト情報を設定できません
	13	EB05019 「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」の「1次不要」を修正することはできません	「中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ」の「1次不要」を修正していないか確認する
	14	EB05020 マニフェスト番号が重複しています	マニフェスト情報（2次）の中間処理産業廃棄物情報に、同じマニフェスト番号が指定されていないか確認する
	15	EB05021 有害物質コードが重複しています	同じ有害物質コードが指定されていないか確認する
	16	EB05024 数量の確定者には、存在しない区間や自己運搬、報告不要業者を指定できません	数量の確定者がマニフェスト情報に加入者として登録されていることを確認する
	17	EB05027 特定産業廃棄物以外の場合、放射性物質情報を登録できません	産業廃棄物コードが放射性物質情報を登録できるコードか確認する
	18	EB05028 「検出区分：検出」の場合、放射能濃度値を設定しなければなりません	「検出区分」の確認及び放射能濃度値の設定値があるのか確認する
	19	EB05029 放射能濃度値が規定の範囲外です	放射能濃度値の設定値を確認する
	20	EB05030 放射能濃度値の合計値が規定の範囲外です	入力した放射能濃度値の合計を確認する
	21	EB05031 「検出区分：検出」の場合に備考の入力はできません	備考及び「検出区分」を確認する
	22	EB05032 「検出区分：不検出」の場合、放射能濃度値の入力はできません	「検出区分」を確認する
	23	EB05033 「検出区分：検出」で表面線量率を指定しているが、表面線量率の入力が無い	表面線量率の設定値を確認する
	24	EB05034 表面線量率が規定の範囲外です	表面線量率の設定値を確認する
	25	EB05035 放射性物質コードが重複しています	同じ放射性物質コードが指定されていないか確認する
	26	EB05036 放射性物質測定区分（「放射性濃度の総量入力」と「放射性濃度の個別入力」）が同一マニフェスト番号で指定されている	放射性物質測定区分の設定を確認する
	27	EB05037 放射性物質コードと放射性値単位コードの整合性	セシウム（個別）を選択した場合、セシウム134、セシウム137それぞれ放射性物質情報が登録されているか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	28	EB05038	放射性物質コードと放射性値単位コードの整合性	放射性物質コードと放射性値単位コードが共に未設定となっているか、放射性物質コードと放射性値単位コードの関係が間違っていないか確認する
	29	EB05039	産業廃棄物の処理を許可されていない業者が設定されています	確認対象の加入者に処理業者許可番号が付与されていることを確認する
	30	EB05040	排出事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが不正です	排出事業場情報の「排出事業場所在地1（都道府県）」、「排出事業場所在地2（市区町村）」の組み合わせが日本郵便株式会社提供の郵便番号データに存在するか確認する
	31	EB05041	処分終了報告（中間）の場合に、再資源化等情報は登録できません	報告区分＝「中間」の場合に、再資源化等情報が登録されていないことを確認する
	32	EB05042	再資源化等情報には、最終処分終了報告フラグが設定済みの情報が1件以上必要です	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、1件以上の再資源化等情報で、最終処分終了報告FLGに「1」が設定されていることを確認する
	33	EB05043	マニフェスト区分が「1」の処分方法ごとの量は、合計が基準重量の90.0%～110.0%（誤差10%）の範囲内となるように設定しなければなりません	マニフェスト区分が「1」の処分量の合計が基準重量の90.0%～110.0%（誤差10%）※の範囲内の値であることを確認する （※各レコードの処分量小数部の端数処理（四捨五入等）を行った際に、処分量合計値と基準重量が完全一致しないことが考えられるため、基準重量のチェックは上記のとおり範囲チェックとしています）
	34	EB05045	処分方法に「最終処分（9XX）」を含む場合は、最終処分終了報告フラグを設定しなければなりません	処分方法が「最終処分」系（処分方法コード＝9XX）の場合に、最終処分終了報告FLGに「1」が設定されていることを確認する
	35	EB05047	最終処分終了報告フラグと最終処分終了日は、セットで入力しなければなりません	最終処分終了報告FLGと最終処分終了日の一方のみ設定されていないことを確認する
	36	EB05048	処分事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが不正です	処分事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが存在することを確認する
	37	EB05050	再資源化等情報には、マニフェスト区分が「1」の情報が1件以上必要です	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分が「1」と設定されている再資源化等情報が1件以上存在することを確認する
	38	EB05051	マニフェスト区分は「1」～「99」の範囲で設定しなければなりません	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分の値が「1」～「99」の数値で設定されていることを確認する
	39	EB05052	マニフェスト区分は「1」を設定しなければなりません	処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分の値が「1」で設定されていることを確認する
	40	EB05054	再資源化等情報には、マニフェスト区分が「2」以上の情報が1件以上必要です	最終処分終了報告で再資源化等情報を登録する場合、マニフェスト区分が「2」以降の再資源化等情報が1件以上存在することを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
6 数量単位チェック (EB06***) 数量項目と単位コードの整合性の確認			
1	EB06001	廃棄物の数量と廃棄物の数量単位コードの整合性	廃棄物の数量と廃棄物の数量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
2	EB06002	有価物拾集量と有価物拾集量単位コードの整合性	有価物拾集量と有価物拾集量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
3	EB06003	運搬量と運搬量単位コードの整合性	運搬量と運搬量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
4	EB06004	受入量と受入量単位コードの整合性	受入量と受入量単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
5	EB06005	放射性値と放射性値単位コードの整合性	放射性値と放射性値単位コードが共に設定、共に未設定となっているか確認する
6	EB06006	基準重量とその単位は、セットで指定しなければなりません	基準重量と基準重量単位コードの一方のみ設定されていないことを確認する
7	EB06007	処分量とその単位は、セットで指定しなければなりません	処分量と処分量単位コードの一方のみ設定されていないことを確認する
8	EB06008	処理後物量とその単位は、セットで指定しなければなりません	処理後物量と処理後物量単位コードの一方のみ設定されていないことを確認する
7 マニフェスト情報状態チェック (EB07***) 指定されたマニフェスト番号と情報処理センターのマニフェスト情報との照合			
1	EB07003	該当する予約情報がありません	更新対象のマニフェスト情報が予約情報か確認する
2	EB07004	該当するマニフェスト情報がありません	更新対象のマニフェスト情報がマニフェスト情報か確認する
3	EB07005	マニフェスト情報は、すでに承認待ちの為、修正/取消できません	マニフェスト情報は、既に承認待ちの為、修正/取消できません
4	EB07006	マニフェスト情報は、修正承認待ちではありません	更新対象のマニフェスト情報が修正承認待ちであるか確認する
5	EB07007	マニフェスト情報は、取消承認待ちではありません	更新対象のマニフェスト情報が取消承認待ちであるか確認する
6	EB07008	運搬終了報告は、報告済または該当の運搬区間が存在しません	運搬終了報告が未報告であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	7	EB07009 運搬終了報告は、未報告のため修正・取消はできません	運搬終了報告は、未報告のため修正・取消できません
	8	EB07010 運搬終了報告は、修正承認待ちではありません	運搬終了報告が修正承認待ちであるか確認する
	9	EB07011 運搬終了報告は、取消承認待ちではありません	運搬終了報告が取消承認待ちであるか確認する
	10	EB07012 処分終了報告は、報告済です	処分終了報告が未報告であるか確認する
	11	EB07013 処分終了報告(中間)は、未報告または自己処分のため処分終了報告の修正・取消、または最終処分終了報告はできません	処分終了報告(中間)は、未報告のため修正・取消できません
	12	EB07014 処分終了報告(最終)は、未報告または自己処分のため修正・取消はできません	処分終了報告(最終)は、未報告のため修正・取消できません
	13	EB07015 処分終了報告は、修正承認待ちではありません	処分終了報告が修正承認待ちであるか確認する
	14	EB07016 処分終了報告は、取消承認待ちではありません	処分終了報告が取消承認待ちであるか確認する
	15	EB07017 最終処分終了報告は、報告済みのため最終処分終了報告、処分終了報告(中間)の取消、処分終了報告(最終)への変更はできません	最終処分終了報告は、報告済みのため処分終了報告(中間)の取消、処分終了報告(最終)への変更はできません
	16	EB07018 最終処分終了報告は、未報告または自己処分です	最終処分終了報告が報告済であるか確認する
	17	EB07019 マニフェスト情報は、利用者が承認できる承認待ちではありません	マニフェスト情報は、利用者(収集運搬業者)が承認できる承認待ちではありません
	18	EB07020 マニフェスト情報は、利用者が承認できる承認待ちではありません	マニフェスト情報は、利用者(処分業者)が承認できる承認待ちではありません
	19	EB07021 元請業者が報告済のため、再委託先業者を指定できません	再委託先の追加時に元請業者が未報告であることを確認する
	20	EB07022 該当マニフェスト情報に対して、既に承認または否認を行っています	承認待ちのマニフェスト情報に対して、まだ承認を行っていないことを確認する
	21	EB07023 該当マニフェスト情報は既にロックされているため、修正または取消はできません	マニフェスト情報がロック状態でないことを確認する
	22	EB07024 該当マニフェスト情報は既に取消されているため、報告および修正・取消はできません	マニフェスト情報が取消状態でないことを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	23	EB07025 該当する予約情報は 1次予約情報ではありません	1次予約情報であることを確認する
	22	EB07026 該当する予約情報は 2次予約情報ではありません	2次予約情報であることを確認する
8 コードチェック (BEB11***)			
	1	EB11017 「マニフェスト情報」の登録を行ったシステムのコード指定が正しくありません	登録システム区分の値が妥当かどうかを確認する
	2	EB11033 基準重量単位コードは、“3”:kg を指定しなければなりません	基準重量単位コードに、“3”:kg 設定されているか確認する
	3	EB11034 処分量単位コードは、“3”:kg を指定しなければなりません	処分量単位コードに、“3”:kg が設定されているか確認する
	4	EB11035 処理後物量単位コードは、“3”:kg を指定しなければなりません	処理後物量単位コードに、“3”:kg が設定されているか確認する
	5	EB11036 最終処分終了報告フラグは“0”を指定しなければなりません	処分終了報告で登録する再資源化等情報で 最終処分終了報告フラグに、“0”が設定されているか確認する
	6	EB11037 最終処分終了報告フラグは“0”または“1”を指定しなければなりません	最終処分終了報告で登録する再資源化等情報で 最終処分終了報告フラグに、“0”または“1”が設定されているか確認する
	7	EB11038 処理前廃棄物種類種別は、“1”:廃棄物 を指定しなければなりません	マニフェスト区分が2次以降で、処理前廃棄物種類種別に、“1”:廃棄物 が設定されているか確認する
	8	EB11039 基準重量単位コードは、“3”:kg を指定しなければなりません	処分終了報告の報告区分が最終処分の場合、基準重量単位コードに、“3”:kg が設定されているか確認する
9 マスタチェック (EB13***) 指定されたコードと情報処理センターのマスタとの照合			
	1	EB13004 「マニフェスト情報」の大分類のコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の大分類コードのコード指定が正しいか確認する
	2	EB13005 「マニフェスト情報」の中分類のコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の中分類コードのコード指定が正しいか確認する
	3	EB13006 「マニフェスト情報」の小分類のコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の小分類コードのコード指定が正しいか確認する
	4	EB13007 「マニフェスト情報」の有害物質CDの コード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の有害物質コードのコード指定が正しいか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	5	EB13008 「マニフェスト情報」の処分方法CDのコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の処分方法コードのコード指定が正しいか確認する
	6	EB13009 「マニフェスト情報」の数量単位CDのコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の数量単位コードのコード指定が正しいか確認する
	7	EB13010 「マニフェスト情報」の荷姿CDのコード指定が正しくありません	「マニフェスト情報」の荷姿コードのコード指定が正しいか確認する
	8	EB13011 「区間情報」の運搬方法CDのコード指定が正しくありません	「収集運搬情報」の運搬方法コードのコード指定が正しいか確認する
	9	EB13012 「放射性物質情報」の放射性物質コードのコード指定が正しくありません	「放射性物質情報」の放射性物質コードのコード指定が正しいか確認する
	10	EB13013 「放射性物質情報」の放射線値単位コードのコード指定が正しくありません	「放射性物質情報」の放射線値単位コードのコード指定が正しいか確認する
	11	EB13014 「再資源化等情報」の処分方法コード1のコード指定が正しくありません	処分方法コード1に設定したコードが存在しているか確認する
	12	EB13015 「再資源化等情報」の処分方法コード2のコード指定が正しくありません	処分方法コード2に設定したコードが存在しているか“000”であることを確認する
	13	EB13016 「再資源化等情報」の処分方法コード3のコード指定が正しくありません	処分方法コード3に設定したコードが存在しているか“000”であることを確認する
	14	EB13017 「再資源化等情報」の処分方法コード4のコード指定が正しくありません	処分方法コード4に設定したコードが存在しているか“000”であることを確認する
	15	EB13018 「再資源化等情報」の処理後物種類種別、大分類コード、中分類コード、小分類コードの組み合わせが正しくありません	処理後物種類種別 + 処理後物大分類コード + 処理後物中分類コード + 処理後物小分類コードが存在しているか確認する
	16	EB13019 「再資源化等情報」の処理前廃棄物種類種別、大分類コード、中分類コード、小分類コードの組み合わせが正しくありません	処理前廃棄物種類種別 + 処理前廃棄物大分類コード + 処理前廃棄物中分類コード + 処理前廃棄物小分類コードが存在しているか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
10 照会件数上限チェック (EB50***) <※当エラーコード出力時は、照会条件を見直し再度照会を実施してください>			
1	EB50005	検索条件に一致する情報は、0件です	マニフェスト情報の照会件数の"0"件を確認する
2	EB50006	マニフェスト情報の照会の上限を超えています	マニフェスト情報の照会件数の上限を確認する
3	EB50007	通知情報の照会のシステム上限を超えています	通知情報の照会件数の上限(16000件)を確認する
4	EB50008	事業場情報の照会の上限を超えています	事業場情報の照会件数の上限を確認する
5	EB50010	再資源化等情報の照会の上限を超えています	再資源化等情報の照会件数の上限を確認する
11 照会権限チェック (EB60***) (EB80***)指定された加入者と情報処理センターの加入者情報との照合			
1	EB60001	指定加入者の公開確認番号が正しくありません	事業場情報の照会に事業場を保有する加入者の公開確認番号が正しいか確認する
2	EB60002	指定事業場の区分と加入者の区分が一致しません	指定事業場区分と事業場保有者の加入区分を確認する
3	EB60003	指定収集運搬業者は、解約済です	事業場取得時の事業場保有者（収集運搬）が解約済みでないことを確認する
4	EB60004	指定処分業者は、解約済です	事業場取得時の事業場保有者（処分）が解約済みでないことを確認する
5	EB80000	同一のマニフェスト情報に対して他の利用者が処理しています	同一のマニフェスト情報に対して他の利用者が利用していないか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
-------	--------	------------	--------

2 EDI方式のデータタイプチェック (ED****)

1 コード・データ型チェック (EDXXXX)

XX : 「5.ファイルレイアウト仕様」のレイアウト番号 (2桁)
 YY : 「5.ファイルレイアウト仕様」の項番 (3桁)

ファイルレイアウトの編集ルール (バイト数・編集) 又は項目説明に定義されているコードと異なる場合にデータ型エラーが付与される

例) エラーコード ED10014

ファイルレイアウト

ED	10	014
----	----	-----

D10 処分終了報告情報

項番	項目名称	設定可否	属性	バイト数	編集	CSV位置	項目説明
14	報告区分	◎	9	1	99	14	処分終了報告の区分を設定 "1": 中間処理 "2": 最終処分

編集、バイト数及び項目説明に記載されている内容を元にデータを確認。

例) 報告区分を次の内容で作成するとエラーになる

- ① 0又は3~9の数字
- ② 英字
- ③ 数字2桁以上

編集ルールは、5-2. 要求ファイルレイアウトの項目説明参照

3 EDI方式特有のチェック (EE****)

1 接続要求のチェック (EE01***)

1	EE01001	接続仕様書に準拠したデータ形式になっていない為, "HD1": 接続情報 の読込ができません	接続情報が読込めるか確認する
2	EE01002	"HD1 接続情報" の「レイアウト番号(項番1)」が "HD1" ではありません	接続情報レイアウト番号が"HD1"であるか確認する
3	EE01003	"HD1 接続情報" の「機能番号(項番2)」が"0001"ではありません	接続情報の機能番号が"0001"であるか確認する
4	EE01004	"HD1 接続情報" の項目数が ファイルレイアウト仕様どおりではありません	接続情報("HD1") の項目数が正しいか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	5	EE01005	EDI事業者システムの利用属性(接続登録番号とEDI接続停止日の整合性)でエラーです	EDI事業者システムがEDIシステムとして登録されているか確認する
	6	EE01006	EDI接続テストの場合、接続登録番号が妥当ではありません	接続登録番号が正しいことを確認する(接続テストの場合のみ)
	7	EE01007	“HD1 接続情報”の「利用区分(項番6)」とファイルIDのチェック <ul style="list-style-type: none"> ・「利用区分」が “1” (EDI方式) でファイルIDが「JW***REALD1」でない ・「利用区分」が “2” (デモシステム) でファイルIDが「JW***DEM0D1」でない ・「利用区分」が “3” (接続テスト) でファイルIDが「JW***FCHKD1」でない 	EDI事業者情報の利用区分が正しいか確認する
	8	EE01008	“HD1接続情報”の「加入者情報件数(項番7)」と“HD2 加入者情報”のレコード件数が一致していません	加入者情報件数が加入者情報のレコード件数と同一であるか確認する
	9	EE01009	“HD1 接続情報”の作成日が妥当ではありません	接続情報 作成日が妥当であるか確認する
	10	EE01010	“HD1 接続情報”の作成時間が妥当ではありません	接続情報 作成時間が妥当であるか確認する
	11	EE01011	“HD1 接続情報”のレコードが複数存在する	接続情報(“HD1”)のレコードが複数存在しないか確認する
	12	EE01012	接続情報(HD1)の要求コードが、半角英数字でかつ10バイト以下ではありません	接続情報(HD1)の要求コードが、半角英数字でかつ10バイト以下であることを確認する
	13	EE01013	“HD1 接続情報”の接続登録番号枝番が妥当ではありません	接続情報(HD1)の接続登録番号枝番が、フォーマット通りなのを確認する

2 加入者情報のチェック (EE02***)

1	EE02001	“HD2 加入者情報”の読込ができません	加入者情報が読込めるか確認する
2	EE02002	“HD2 加入者情報”の「レイアウト番号(項番1)」が“HD2”ではありません	加入者情報レイアウト番号が“HD2”であるか確認する
3	EE02003	“HD2 接続情報”の「機能番号(項番2)」が“0002”ではありません	加入者情報の機能番号が“0002”であるか確認する
4	EE02004	“HD2 加入者情報”の項目数がファイルレイアウト仕様どおりではありません	加入者情報(“HD2”)の項目数が正しいか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	5	EE02005	EDI方式利用の登録が行われておりません	EDI方式利用の登録が行われているか確認する
	6	EE02006	EDI方式利用の利用開始日ではありません	EDI方式利用の利用開始日になっているか確認する
	7	EE02007	加入者番号と接続登録番号の組み合わせが登録されいないか、又は利用開始日ではありません	加入者番号と接続登録番号の組み合わせが登録されているか又は利用開始日になっているか確認する
	8	EE02008	E D I 利用確認キーが妥当ではありません	E D I 利用確認キーが正しいか確認する
	9	EE02009	"HD2 加入者情報"の「処理情報レコード件数(項番5)」と明細件数(処理ブロックの数)が一致していません	処理情報レコード件数と明細件数(処理機能件数)が同一であるか確認する
	10	EE02010	"HD2 接続情報"加入者番号が数値でないか又は8バイト以上です(デモシステムの場合、加入者番号が英数字でないか8バイト以上です)	接続情報("HD2")の加入者番号が数値でかつ7バイト以下であることを確認する(デモシステムの場合、加入者番号が英数字でかつ7バイト以下であることを確認する)
	11	EE02011	"HD2 接続情報"のEDI利用確認キーが9バイト以上です	接続情報("HD2")のEDI利用確認キーが8バイト以下であることを確認する
3 各レイアウトのチェック (EE03***)				
	1	EE03001	"D**"の読込ができません	・要求レコードが読込めるか確認する ・レイアウト番号が正しいか確認する
	2	EE03002	機能番号がスペース又は機能一覧にない機能番号が使用されています	機能番号が正しいか確認する
	3	EE03003	"HD2 加入者情報"に続くレコードの先頭レイアウト番号 次のレイアウト番号以外はエラーです "D01"、"D07"、"D09"、"D10"、"D11"、"D14"、"D15"、"D16"、"D17"、 "D21"、"D23"、"D31"、"D33"、"D34"、"D51"	明細レコードの先頭レイアウト番号が正しいか確認する
	4	EE03004	"HD2 加入者情報"複数機能を処理する場合各処理ブロックの先頭レイアウト番号は次のレイアウト番号以外はエラーです "D01"、"D07"、"D09"、"D10"、"D11"、"D14"、"D15"、"D16"、"D17"、 "D20"、"D21"、"D23"、"D31"、"D33"、"D34"、"D51"	同一加入者番号("HD2")単位内での複数機能を処理する場合 各処理ブロックの先頭レイアウト番号が正しいか確認する
	5	EE03005	"D**": 要求レコード 機能番号がファイルレイアウト仕様どおりではありません	レイアウト番号に対する機能番号が正しいか確認する
	6	EE03006	"D**": 要求レコード の項目数がファイルレイアウト仕様どおりではありません	D**の項目数が正しいか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	7 EE03007	<p>「予約情報の登録 機能番号“0101”または“0103”」が 次の条件を満たして おりません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0103”のみ) の順である こと ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> （ 「有害物質情報件数 (項番57)」 と “D02” のレコード件数 ・ 「収集運搬情報件数 (項番58)」 と “D03” のレコード件数 ・ 「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」 と “D04” のレコード件数 ・ 「連絡番号情報件数 (項番60)」 と “D05” のレコード件数 ・ 「備考情報件数 (項番61)」 と “D06” のレコード件数 ・ 「放射性物質情報件数 (項番62)」 と “D32” のレコード件数 (機能番号“0103”のみ)) 	<p>予約情報の登録 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0101”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>予約情報の登録 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0103”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
	8 EE03008	<p>「2次マニフェスト情報の登録 機能番号“0102”または“0104”」が次の条件 を満たしておりません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0104”のみ) の順である こと ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> （ 「有害物質情報件数 (項番57)」 と “D02” のレコード件数 ・ 「収集運搬情報件数 (項番58)」 と “D03” のレコード件数 ・ 「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」 と “D04” のレコード件数 ・ 「連絡番号情報件数 (項番60)」 と “D05” のレコード件数 ・ 「備考情報件数 (項番61)」 と “D06” のレコード件数 ・ 「放射性物質情報件数 (項番62)」 と “D32” のレコード件数 (機能番号“0104”のみ)) 	<p>2次予約情報の登録 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0102”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>2次予約情報の登録 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0104”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
	9 EE03009	<p>「予約情報の修正 (排出) 機能番号“0201”または“0207”」が次の条件を満た しておりません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0207”のみ) の順である こと ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> （ 「有害物質情報件数 (項番57)」 と “D02” のレコード件数 ・ 「収集運搬情報件数 (項番58)」 と “D03” のレコード件数 ・ 「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」 と “D04” のレコード件数 ・ 「連絡番号情報件数 (項番60)」 と “D05” のレコード件数 ・ 「備考情報件数 (項番61)」 と “D06” のレコード件数 ・ 「放射性物質情報件数 (項番62)」 と “D32” のレコード件数 (機能番号“0207”のみ)) 	<p>予約情報の修正 (排出) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0201”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>予約情報の修正 (排出) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0207”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 後続レコードの出現順が正しいか確認する ・ 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
10	EE03010	<p>「予約情報の修正(運搬) 機能番号"0202"または"0208"」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 "D01"または"D31"の後続レコードのレイアウト番号が "D02", "D03", "D04", "D05", "D06", "D32" (機能番号"0208"のみ) の順であること ・後続明細の件数と"D01"または"D31"内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質情報件数(項番57)」と"D02"のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と"D03"のレコード件数 ・「最終処分事業場(予定)情報件数(項番59)」と"D04"のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と"D05"のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と"D06"のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と"D32"のレコード件数(機能番号"0208"のみ) 	<p>予約情報の修正(運搬) (レイアウト番号"D01"、機能番号:"0202") 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と"D01"内の各件数が同一であるか確認する <p>予約情報の修正(運搬) (レイアウト番号"D31"、機能番号:"0208") 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と"D31"内の各件数が同一であるか確認する
11	EE03011	<p>「予約情報の修正(処分) 機能番号"0203"または"0209"」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 "D01"または"D31"の後続レコードのレイアウト番号が "D02", "D03", "D04", "D05", "D06", "D32" (機能番号"0209"のみ) の順であること ・後続明細の件数と"D01"または"D31"内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質情報件数(項番57)」と"D02"のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と"D03"のレコード件数 ・「最終処分事業場(予定)情報件数(項番59)」と"D04"のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と"D05"のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と"D06"のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と"D32"のレコード件数(機能番号"0209"のみ) 	<p>予約情報の修正(処分) (レイアウト番号"D01"、機能番号:"0203") 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と"D01"内の各件数が同一であるか確認する <p>予約情報の修正(処分) (レイアウト番号"D31"、機能番号:"0209") 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と"D31"内の各件数が同一であるか確認する
12	EE03012	<p>「2次予約情報の修正(排出) 機能番号"0204"または"0210"」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 "D01"または"D31"の後続レコードのレイアウト番号が "D02", "D03", "D04", "D05", "D06", "D32" (機能番号"0210"のみ) の順であること ・後続明細の件数と"D01"または"D31"内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質情報件数(項番57)」と"D02"のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と"D03"のレコード件数 ・「最終処分事業場(予定)情報件数(項番59)」と"D04"のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と"D05"のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と"D06"のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と"D32"のレコード件数(機能番号"0210"のみ) 	<p>2次予約情報の修正(排出) (レイアウト番号"D01"、機能番号:"0204") 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と"D01"内の各件数が同一であるか確認する <p>2次予約情報の修正(排出) (レイアウト番号"D31"、機能番号:"0210") 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と"D31"内の各件数が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
13	EE03013	<p>「2次予約情報の修正（運搬） 機能番号“0205”または“0211”」が次の条件を満たしておりません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0211”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> （・「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0211”のみ) 	<p>2次予約情報の修正（運搬）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0205”）処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>2次予約情報の修正（運搬）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0211”）処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
14	EE03014	<p>「2次予約情報の修正（処分） 機能番号“0206”または“0212”」が次の条件を満たしておりません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0212”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> （・「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0212”のみ) 	<p>2次予約情報の修正（処分）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0206”）処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>2次予約情報の修正（処分）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0212”）処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
15	EE03015	<p>「マニフェスト情報の登録（予約情報利用） 機能番号“0401”または“0403”」が次の条件を満たしておりません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0403”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> （・「有害物質情報件数（項番57）」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数（項番58）」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場（予定）情報件数（項番59）」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数（項番60）」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数（項番61）」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数（項番62）」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0403”のみ) 	<p>マニフェスト情報の登録（予約情報利用）（レイアウト番号“D01”、機能番号：“0401”）処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>マニフェスト情報の登録（予約情報利用）（レイアウト番号“D31”、機能番号：“0403”）処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
16	EE03016	<p>「2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) 機能番号“0402”または“0404”が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0404”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の 各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質情報件数(項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場(予定)情報件数(項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0404”のみ) 	<p>2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0402”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0404”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
17	EE03017	<p>「マニフェスト情報の登録(新規) 機能番号“0501”または“0503”が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0503”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質情報件数(項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場(予定)情報件数(項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0503”のみ) 	<p>マニフェスト情報の登録(新規) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0501”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>マニフェスト情報の登録(新規) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0503”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
18	EE03018	<p>「2次マニフェスト情報の登録(新規) 機能番号“0502”または“0504”が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0504”のみ) の順であること ・後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質情報件数(項番57)」と“D02”のレコード件数 ・「収集運搬情報件数(項番58)」と“D03”のレコード件数 ・「最終処分事業場(予定)情報件数(項番59)」と“D04”のレコード件数 ・「連絡番号情報件数(項番60)」と“D05”のレコード件数 ・「備考情報件数(項番61)」と“D06”のレコード件数 ・「放射性物質情報件数(項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0504”のみ) 	<p>2次マニフェスト情報の登録(新規) (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0502”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>2次マニフェスト情報の登録(新規) (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0504”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後続レコードの出現順が正しいか確認する ・後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する

＜EDI方式エラー＞

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
19	EE03019	<p>「マニフェスト情報の修正 機能番号“0601”または“0605”」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0605”のみ) の順であること 後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> 「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 「収集運搬情報件数 (項番58)」と“D03”のレコード件数 「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」と“D04”のレコード件数 「連絡番号情報件数 (項番60)」と“D05”のレコード件数 「備考情報件数 (項番61)」と“D06”のレコード件数 「放射性物質情報件数 (項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0605”のみ) 	<p>マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0601”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの出現順が正しいか確認する 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0605”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの出現順が正しいか確認する 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
20	EE03020	<p>「2次マニフェスト情報の修正 機能番号“0603”または“0607”」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト番号 “D01”または“D31”の後続レコードのレイアウト番号が “D02”, “D03”, “D04”, “D05”, “D06”, “D32” (機能番号“0607”のみ) の順であること 後続明細の件数と“D01”または“D31”内の各件数が一致していること <ul style="list-style-type: none"> 「有害物質情報件数 (項番57)」と“D02”のレコード件数 「収集運搬情報件数 (項番58)」と“D03”のレコード件数 「最終処分事業場 (予定) 情報件数 (項番59)」と“D04”のレコード件数 「連絡番号情報件数 (項番60)」と“D05”のレコード件数 「備考情報件数 (項番61)」と“D06”のレコード件数 「放射性物質情報件数 (項番62)」と“D32”のレコード件数 (機能番号“0607”のみ) 	<p>2次マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “0603”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの出現順が正しいか確認する 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する <p>2次マニフェスト情報の修正 (レイアウト番号“D31”、機能番号: “0607”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの出現順が正しいか確認する 後続レコードの件数と“D31”内の各件数が同一であるか確認する
21	EE03021	<p>「最終処分終了報告 機能番号“2000”」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト番号 “D11”の後続レコードのレイアウト番号が “D12”, “D13”の順であること “D11” 2次マニフェスト情報件数 (項番5) と “D12” のレコード件数が一致していること “D12” 最終処分終了日・事業場情報件数 (項番10) と “D13” のレコード件数が一致していること 	<p>最終処分終了報告 (レイアウト番号“D11”、機能番号: “2000”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの出現順が正しいか確認する 後続レコードの件数と“D11”内の各件数が同一であるか確認する
22	EE03022	<p>「中間処理産業廃棄物情報の修正 (1次電子/1次紙の修正) 機能番号 “2300”」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト番号 “D07”の後続レコードのレイアウト番号が “D08”であること “D07” 中間処理産業廃棄物情報件数 (項番5) と “D08” のレコード件数が一致していること 	<p>中間処理産業廃棄物情報の修正 (レイアウト番号“D07”、機能番号: “2300”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの件数と“D07”内の件数が同一であるか確認する
23	EE03023	<p>「中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正 機能番号“2400”」が次の条件を満たしていません</p> <ul style="list-style-type: none"> レイアウト番号 “D01”の後続レコードのレイアウト番号が “D08”であること “D01” 中間処理産業廃棄物情報件数 (項番62) と “D08” のレコード件数が一致していること 	<p>中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正 (レイアウト番号“D01”、機能番号: “2400”) 処理の場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> 後続レコードの出現順が正しいか確認する 後続レコードの件数と“D01”内の各件数が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	24	EE03024	「manifest情報・予約情報の照会(番号指定) 機能番号“3100”または“3101”が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号“D16”または“D33”の後続レコードのレイアウト番号が“D25”であること ・“D16”または“D33” マニフェスト情報照会(番号複数指定) 件数 (項番18)」と“D25”のレコード件数が一致していること	マニフェスト情報照会 (番号指定) (レイアウト番号“D16”、機能番号: “3100”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D16”内の件数が同一であるか確認する マニフェスト情報照会 (番号指定) (レイアウト番号“D33”、機能番号: “3101”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D33”内の件数が同一であるか確認する
	25	EE03025	「事業場情報の照会 機能番号“3400”が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号“D21”の後続レコードのレイアウト番号が“D26”であること ・「機能番号(項番2)」は“3400”であること ・“D21”「事業場情報照会(事業場複数指定) 件数(項番3)」と“D26”のレコード件数 が一致していること	事業場情報照会 (レイアウト番号“D21”、機能番号: “3400”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D21”内の件数が同一であるか確認する
	26	EE03026	接続登録番号の利用できる機能ではありません	接続登録番号のシステムが利用できる機能であるか確認する
	27	EE03027	「処分終了報告(再資源化等情報を含む) 機能番号: “1501”が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号“D60”の後続レコードのレイアウト番号が“D62”であること ・「機能番号(項番2)」は“1501”であること ・“D60”「再資源化等情報件数(項番15)」と“D62”のレコード件数が一致していること ・“D60”と“D62”の「マニフェスト番号(項番3)」が一致していること	処分終了報告(再資源化等情報を含む) (レイアウト番号: “D60”、機能番号: “1501”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D60”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と“D60”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する
	28	EE03028	「処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む) 機能番号: “1601”が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号“D60”の後続レコードのレイアウト番号が“D62”であること ・「機能番号(項番2)」は“1601”であること ・“D60”「再資源化等情報件数(項番15)」と“D62”のレコード件数が一致していること ・“D60”と“D62”の「マニフェスト番号(項番3)」が一致していること	処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む) (レイアウト番号: “D60”、機能番号: “1601”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D60”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と“D60”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する
	29	EE03029	「再資源化等情報の修正 機能番号: “1700”が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号“D60”の後続レコードのレイアウト番号が“D62”であること ・「機能番号(項番2)」は“1700”であること ・“D60”「再資源化等情報件数(項番15)」と“D62”のレコード件数が一致していること ・“D60”と“D62”の「マニフェスト番号(項番3)」が一致していること	再資源化等情報の修正 (レイアウト番号: “D60”、機能番号: “1700”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D60”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と“D60”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する
	30	EE03030	「最終処分終了報告(再資源化等情報を含む) 機能番号: “2001”が次の条件を満たしていません ・レイアウト番号“D61”の後続レコードのレイアウト番号が“D62”であること ・「機能番号(項番2)」は“2001”であること ・“D61”「再資源化等情報件数(項番5)」と“D62”のレコード件数が一致していること ・“D61”と“D62”の「マニフェスト番号(項番3)」が一致していること	最終処分終了報告(再資源化等情報を含む) (レイアウト番号: “D61”、機能番号: “2001”) 処理の場合、 ・後続レコードの件数と“D61”内の件数が同一であるか確認する ・後続レコードのマニフェスト番号と“D61”内のマニフェスト番号が同一であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
4 明細項目のチェック (EE04***)			
1	EE04001	マニフェスト番号の11桁目がモジュラス10（ウエイト計算なし）で計算したチェックディジットとなっておりません （“D16又はD33 マニフェスト情報照会（番号指定）”の「開始番号(FROM) (項番5)」、「終了番号(TO) (項番6)」を除く）	マニフェスト番号上10桁の和を10で割った余りがマニフェスト番号の下1桁と同一であるか確認する 但し、マニフェスト情報照会(番号指定)の条件区分が“2”「範囲指定」である場合は除く
2	EE04002	「有害物質情報件数」が、システム管理者が定める有害物質情報件数の上限値を超えております	「有害物質情報件数」が、システム管理者が定める有害物質情報件数の上限値を超えていないか確認する
3	EE04003	「収集運搬情報件数」が、システム管理者が定める収集運搬情報件数の上限値を超えております	「収集運搬情報件数」が、システム管理者が定める収集運搬情報件数の上限値を超えていないか確認する
4	EE04004	“D03 収集運搬情報”の「運搬先事業場番号（項番30）」が次の条件を満たしておりません ・ 運搬先加入者番号が排出事業者及び“0000000”以外又は利用開始ではない又は解約されている場合は、「運搬先事業場番号（項番30）」の入力されていること	“D03”: 運搬先事業場番号 ・ 運搬先加入者番号が排出事業者及び“0000000”以外の加入者番号の場合に、入力されていることを確認する
5	EE04005	“D17又はD34 : マニフェスト情報照会（条件検索）”「抽出日(FROM) (項番4)」と「抽出日(TO) (項番5)」が2004年～2050年の範囲内ではありません	レイアウト番号“D17又はD34”の抽出日(FROM)と抽出日(TO)が2004年～2050年の範囲内であることを確認する
6	EE04006	“D16 又はD33 : マニフェスト情報照会（番号指定）項番5「開始番号(FROM)」、「項番6「終了番号(TO)」のチェックディジットを除く上10桁の差が3,000を越えております 注) ・ 「開始番号(FROM)」のみ設定 「終了番号(TO)」を“99999999990”で計算 ・ 「終了番号(TO)」のみ設定 「開始番号(FROM)」を“00000000011”で計算	レイアウト番号“D16又はD33”マニフェスト番号範囲 開始番号(FROM)と終了番号(TO)の差が3,000以内であることを確認する (チェックディジットを除く上位10桁で計算する開始番号(FROM)が未設定の場合は“00000000011”、終了番号(TO)が未設定の場合は“99999999990”として計算する)
7	EE04007	当該加入者情報ブロック内の“D17又はD34 : マニフェスト情報照会（条件検索）”の「抽出日(FROM) (項番4)」と「抽出日(TO) (項番4)」の差が3ヶ月を超えております 又は“D34 マニフェスト情報照会（条件検索）”の抽出日(FROM) (項番4)と「抽出日(TO) (項番4)」の差が3ヶ月を超えております注) (「抽出日(TO)」 - 「抽出日(FROM)」 > 3ヶ月 の場合)	照会条件の日付範囲チェック レイアウト番号“D17又はD34”の抽出日(TO) - 抽出日(FROM) > 3ヶ月 の場合にエラーとする
8	EE04008	“D01又はD31: マニフェスト情報/予約情報”の「予約登録発行件数(項番6)」が、システム管理者が定める予約登録発行件数の上限値を超えております	「予約登録発行件数」が、システム管理者が定める予約登録件数の上限値を超えていないか確認する
9	EE04009	「要求ファイルの全処理件数」が、システム管理者が定める要求ファイルの全処理件数の上限値を超えております 【処理件数の算出方法】 (“HD2 加入者情報”の「処理情報レコード件数(項番5)」の総和) + (“D01 マニフェスト情報/予約情報”の「予約登録発行件数(項番6)」 - 1 の総和) + (“D31 マニフェスト情報/予約情報”の「予約登録発行件数(項番6)」 - 1 の総和)	「要求ファイルの全処理件数」がシステム管理者が定めるEDIの全レコード数上限値を超えていないか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	10	EE04010	住所項目のうち「*****所在地1」に設定値（都道府県名）が47都道府県名と一致していません	「排出事業場所在地1」、「処分業者所在地1」、「再委託先処分業者所在地1」、「収集運搬業者所在地1」、「再委託先収集運搬業者所在地1」、「運搬先事業場所在地1」、「最終処分事業場所在地1」、「最終処分事業場所在地1」の都道府県名が47都道府県名と一致するか確認する
	11	EE04011	「最終処分事業場(予定) 情報件数」が、システム管理者が定める最終処分事業場(予定) 情報件数の上限値を超えています	「最終処分事業場(予定) 情報件数」が、システム管理者が定める最終処分事業場(予定) 情報件数の上限値を超えていないか確認する
	12	EE04012	「放射性物質情報件数」が、システム管理者が定める放射性物質情報件数の上限値を超えています	「放射性物質情報件数」が、システム管理者が定める放射性物質情報件数の上限値を超えていないか確認する
	13	EE04013	再資源化等情報件数は"1"以上を指定しなければなりません	最終処分終了報告（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D61”、機能番号：“2001”）処理の場合、レイアウト番号“D61”「再資源化等情報件数（項番5）」が、“1”以上であることを確認する
	14	EE04014	再資源化等情報件数は"0"を指定しなければなりません	処分終了報告（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1501”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」が、“1”：中間処理の場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“0”であることを確認する
	15	EE04015	再資源化等情報件数は"1"以上を指定しなければなりません	処分終了報告（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1501”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」が、“2”：最終処分の場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“1”以上であることを確認する
	16	EE04016	再資源化等情報件数は"1"以上を指定しなければなりません	再資源化等情報の修正（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1700”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「再資源化等情報件数（項番15）」が、“1”以上であることを確認する
	17	EE04017	再資源化等情報件数は"1"以上を指定しなければなりません	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」を“1”：中間処理 から “2”：最終処分に修正する場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“1”以上であることを確認する
	18	EE04018	再資源化等情報件数は"0"を指定しなければなりません	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”）処理の場合、レイアウト番号“D60”「報告区分（項番14）」を“1”：中間処理 から “2”：最終処分に修正する」以外の修正の場合、「再資源化等情報件数（項番15）」が、“0”であることを確認する
	19	EE04019	主たる処分方法コードには処分方法コード1～4で設定したコードの何れかを設定しなければなりません	レイアウト番号“D62”「主たる処分方法コード（項番31）」が処分方法コード1～4で指定したコードの何れかと一致するか確認する
5 マニフェストの状態チェック (EE05***)				
	1	EE05001	・“D08 1次マニフェスト情報”の「マニフェスト番号(項番4)」のマニフェスト情報が修正可能な状態ではありません	親マニフェスト情報のマニフェスト番号が既に登録されているか確認する
	2	EE05004	処分終了報告の修正（レイアウト番号：“D10”、機能番号：“1600”）は、再資源化等情報が登録された処分終了報告の修正が可能な機能番号ではありません	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）（レイアウト番号：“D60”、機能番号：“1601”）であることを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
6 結果ファイル上限チェック (EE06***)			
1	EE06001	同一要求ファイルに設定された1つ前の照会条件に対する照会結果までで、1結果ファイルに設定する照会結果件数が3,200件を超えた為、照会を行わなかった	結果ファイルの件数が、結果ファイルの上限値を超えていないか確認する
7 ファイルチェック (EE07***)			
1	EE07001	ファイルの末尾 2ByteがCR/LFではありません	ファイルの最後がCR/LFで終了しているか確認する
2	EE07002	各項目の始端・終端がダブルクォーテーションで区切られておりません	要求ファイルがダブルクォーテーション「"」で囲まれたCSV形式であるか確認する
3	EE07003	要求ファイル中の文字が有効文字範囲内ではありません	要求ファイル中の文字が有効文字範囲内であるか確認する
8 コードチェック (EE08***)			
1	EE08001	"D01"または"D31": マニフェスト情報/予約情報の「簡易情報取得フラグ (項番4)」が "1"または"2" ではありません	"D01"または"D31"の「簡易情報取得フラグ (項番4)」が、"1"または"2"であるか確認する
2	EE08002	"D01"または"D31": マニフェスト情報/予約情報の「数量確定者コード (項番27)」が "01"~"07" ではありません	"D01"または"D31"の「数量確定者コード (項番27)」が、"01"~"07"であるか確認する
3	EE08003	"D01"または"D31": マニフェスト情報/予約情報の「予約登録マニフェスト修正権限コード (項番54)」が "1"~"4"ではありません	"D01"または"D31"の「予約登録マニフェスト修正権限コード (項番54)」が、"1"~"4"であるか確認する
4	EE08004	"D01"または"D31": マニフェスト情報/予約情報の「最終処分事業場記載フラグ (項番55)」が "0"または"1"ではありません	"D01"または"D31"の「最終処分事業場記載フラグ (項番55)」が、"0"または"1"であるか確認する
5	EE08005	"D01"または"D31": マニフェスト情報/予約情報の「中間処理産業廃棄物不要フラグ (項番60)」の取扱い <ul style="list-style-type: none"> ・ 2次マニフェスト情報の登録(予約利用) (機能番号 "0402") 又は2次マニフェスト情報の登録(新規) (機能番号 "0502") 又は2次マニフェスト情報の修正 (機能番号 "0603") 又は2次マニフェスト情報の登録(予約利用) (機能番号 "0404") 又は2次マニフェスト情報の登録(新規) (機能番号 "0504") 又は2次マニフェスト情報の修正 (機能番号 "0607") の場合 "1"~"3"ではありません ・ 2次予約情報の登録 (機能番号 "0102") 又は2次予約情報の修正 (排出) (機能番号 "0204") 又は2次予約情報の登録 (機能番号 "0104") 又は2次予約情報の修正 (排出) (機能番号 "0210") 又は中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正 (機能番号 "2400") の場合 "1"又は"3"ではありません 	"D01": 中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ <ul style="list-style-type: none"> ・ 2次マニフェスト情報の場合: "1"~"3"であるか確認する 2次予約情報の場合: "1"または"3"であるか確認する ・ 中間処理産業廃棄物情報管理方法の修正の場合: "1"または"3"であるか確認する "D31": 中間処理産業廃棄物情報管理方法フラグ <ul style="list-style-type: none"> ・ 2次マニフェスト情報の場合: "1"~"3"であるか確認する 2次予約情報の場合: "1"または"3"であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
6	EE08006	"D03 収集運搬情報"の「運搬先事業場番号(項番30)確認 D03の運搬先加入者番号(項番4)が"0000000"又は HD2の加入者番号(項番3)と同一でない場合 「D03の運搬先事業場番号(項番30)が D03の運搬先加入者番号(項番4)の事 業場情報 に登録されていません	"D03":「収集運搬情報」の運搬先事業場番号が正しいか確認する
7	EE08007	"D03":収集運搬情報の「運搬先事業場区分(項番33)」が"1"~"4"では ありません	"D03"の「運搬先事業場区分(項番33)」が、「1"~"4"であるか確認する
8	EE08008	"D03 収集運搬情報"の「運搬先事業場区分(項番33)」が1つの処理単位 の中で"2":処分(中間)、「3":処分(最終)または"4":処分(中間+最終) が重複しております	"D03":運搬先事業場区分 重複していないことを確認する
9	EE08009	"D05":連絡番号情報の「連絡番号No(項番3)」が"1"~"3"ではありません	"D05"の「連絡番号No(項番3)」が、「1"~"3"であるか確認する
10	EE08010	"D05":連絡番号情報の「連絡番号No(項番3)」が重複しております	"D05"の「連絡番号No(項番3)」が、重複していないことを確認する
11	EE08011	"D06":備考情報の「備考No(項番3)」が"1"~"5"ではありません	"D06"の「備考No(項番3)」が、「1"~"5"であるか確認する
12	EE08012	"D06":備考情報の「備考No(項番3)」が重複しております	"D06"の「備考No(項番3)」が、重複していないことを確認する
13	EE08013	"D08":1次マニフェスト情報の「電子/紙区分(項番3)」が"1"又は"2"で はありません	"D08"の「電子/紙区分(項番3)」が、「1"または"2"であるか確認する
14	EE08014	"D09":運搬終了報告情報の「簡易情報取得フラグ(項番5)」が"1"又は"2" ではありません	"D09"の「簡易情報取得フラグ(項番5)」が、「1"または"2"であるか確認する
15	EE08015	"D10":処分終了報告情報の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が"1"、「2"で はありません	"D10"の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が、「1"または"2"であるか確認する
16	EE08016	"D10":処分終了報告情報の「報告区分(項番14)」が"1"、「2"ではありま せん	"D10"の「報告区分(項番14)」が、「1"または"2"であるか確認する
17	EE08017	"D11":最終処分終了報告情報の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が"1"、 "2"ではありません	"D11"の「簡易情報取得フラグ(項番4)」が、「1"または"2"であるか確認する
18	EE08018	"D15":修正・取消の承認/否認の「承認/否認フラグ(項番5)」が"1"、 "2"ではありません	"D15"の「承認/否認フラグ(項番5)」が、「1"または"2"であるか確認する
19	EE08019	"D16"または"D33":マニフェスト情報照会(番号指定)の「条件区分(項番 3)」が、「1"、「2"ではありません	"D16"または"D33"の「条件区分(項番3)」が、「1"または"2"であるか確認する
20	EE08020	"D16"または"D33":マニフェスト情報照会(番号指定)の「マニフェスト情 報基本情報(項番7)」が"0"、「1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報基本情報(項番7)」が、「0"または"1"であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	21	EE08021	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「マニフェスト情報有害物質情報(項番8)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報有害物質情報(項番8)」が、"0"または"1"であるか確認する
	22	EE08022	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「マニフェスト情報収集運搬情報(項番9)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報収集運搬情報(項番9)」が、"0"または"1"であるか確認する
	23	EE08023	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報(項番10)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報(項番10)」が、"0"または"1"であるか確認する
	24	EE08024	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「最終処分終了日・事業場情報(項番11)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「最終処分終了日・事業場情報(項番11)」が、"0"または"1"であるか確認する
	25	EE08025	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「マニフェスト情報連絡番号情報(項番12)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報連絡番号情報(項番12)」が、"0"または"1"であるか確認する
	26	EE08026	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「マニフェスト情報備考情報(項番13)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「マニフェスト情報備考情報(項番13)」が、"0"または"1"であるか確認する
	27	EE08027	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「中間処理産業廃棄物情報(項番14)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「中間処理産業廃棄物情報(項番14)」が、"0"または"1"であるか確認する
	28	EE08028	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「取消有無区分(項番15)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「取消有無区分(項番15)」が、"0"または"1"であるか確認する
	29	EE08029	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の登録区分(項番16)が"1"、"2"、"3"ではありません	"D16"または"D33"の「登録区分(項番16)」が、"1"~"3"であるか確認する
	30	EE08030	"D16"または"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) の「承認待ち情報フラグ(項番17)」が"0"、"1"ではありません	"D16"または"D33"の「承認待ち情報フラグ(項番17)」が、"0"または"1"であるか確認する
	31	EE08031	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の抽出日区分(項番3)が"0"~"4"ではありません	"D17"または"D34"の「抽出日区分(項番3)」が、"0"~"4"であるか確認する
	32	EE08032	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「登録区分(項番6)」が"1"~"3"ではありません	"D17"または"D34"の「登録区分(項番6)」が、"1"~"3"であるか確認する
	33	EE08033	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「対象マニフェスト情報(項番7)」が"1"~"4"ではありません	"D17"または"D34"の「対象マニフェスト情報(項番7)」が、"1"~"4"であるか確認する
	34	EE08034	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「報告区分(項番8)」が"1"、"2"ではありません	"D17"または"D34"の「報告区分(項番8)」が、"1"または"2"であるか確認する
	35	EE08035	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報基本情報(項番9)」が"0"、"1"ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報基本情報(項番9)」が、"0"または"1"であるか確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	36	EE08036	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報有害物質情報 (項番10)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報有害物質情報 (項番10)」が、"0"または"1"であるか確認する
	37	EE08037	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報収集運搬情報 (項番11)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報収集運搬情報 (項番11)」が、"0"または"1"であるか確認する
	38	EE08038	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報 (項番12)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報 (項番12)」が、"0"または"1"であるか確認する
	39	EE08039	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「最終処分終了日・事業場情報 (項番13)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「最終処分終了日・事業場情報 (項番13)」が、"0"または"1"であるか確認する
	40	EE08040	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報連絡番号情報 (項番14)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報連絡番号情報 (項番14)」が、"0"または"1"であるか確認する
	41	EE08041	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「マニフェスト情報備考情報 (項番15)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「マニフェスト情報備考情報 (項番15)」が、"0"または"1"であるか確認する
	42	EE08042	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「中間処理産業廃棄物情報 (項番16)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「中間処理産業廃棄物情報 (項番16)」が、"0"または"1"であるか確認する
	43	EE08043	"D17"または"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) の「取消有無区分 (項番17)」が "0"、"1" ではありません	"D17"または"D34"の「取消有無区分 (項番17)」が、"0"または"1"であるか確認する
	44	EE08044	"D23": 通知情報照会の「照会通知情報 (項番3)」が "1"、"2" ではありません	"D23"の「照会通知情報 (項番3)」が、"1"または"2"であるか確認する
	45	EE08045	"D23": 通知情報照会の「通知情報ステータス (項番4)」が "1"~"3" ではありません	"D23"の「通知情報ステータス (項番4)」が、"1"~"3"であるか確認する
	46	EE08046	"D32": 放射性物質情報の「放射性物質検出区分 (項番4)」が "1"、"2" ではありません	"D32"の「放射性物質検出区分 (項番4)」が、"1"または"2"であるか確認する
	47	EE08047	"D33": マニフェスト情報照会 (番号指定) (放射性廃棄物) の「放射性物質情報 (項番19)」が "0"、"1" ではありません	"D33"の「放射性物質情報 (項番19)」が、"0"または"1"であるか確認する
	48	EE08048	"D34": マニフェスト情報照会 (条件検索) (放射性廃棄物) の「放射性物質情報 (項番18)」が "0"、"1" ではありません	"D34"の「放射性物質情報 (項番18)」が、"0"または"1"であるか確認する
	49	EE08049	"D31": マニフェスト情報/予約情報の「行政報告不要区分 (項番64)」が "0"、"1" ではありません	"D31"の「行政報告不要区分 (項番64)」が、"0"または"1"であるか確認する (※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する)

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	50	EE08050 "D64":再資源化等情報の照会(条件検索)の「抽出日区分(項番3)」が"1"~"3"ではありません	"D64"の「抽出日区分(項番3)」が、"1"~"3"であるか確認する
	51	EE08051 "D62":再資源化等情報の「最終処分終了報告フラグ(項番48)」が"0"ではありません	・処分終了報告(再資源化等情報を含む)(機能番号:"1501")または処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む)(機能番号:"1601")、または再資源化等情報の修正(機能番号:"1700")の場合 "D62"の「最終処分終了報告フラグ(項番48)」が、"0"であるか確認する
	52	EE08052 "D62":再資源化等情報の「最終処分終了報告フラグ(項番48)」が"0"、"1"ではありません	・最終処分終了報告(再資源化等情報を含む)(機能番号:"2001")の場合 "D62"の「最終処分終了報告フラグ(項番48)」が、"0"または"1"であるか確認する
9 電子契約(保管・検索・閲覧)機能の加入者チェック(EE12***)			
	1	EE12001 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者加入者番号」が存在しません	"D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者加入者番号」が存在するか、または解約済みでないことを確認する
	2	EE12002 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」が"1"の時、「契約者加入者番号」が排出事業者または処分業者(登録)ではありません	"D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」=1の場合ケースで、排出事業者または処分業者(登録)であることを確認する
	3	EE12003 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」が"2"の時、「契約者加入者番号」が収集運搬業者または処分業者(報告)ではありません	"D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」=2の場合ケースで、収集運搬業者または処分業者(報告)であることを確認する "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」=3の場合ケースで、処分業者(報告)であることを確認する
	4	EE12004 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」=1の「契約者加入者番号」がHD2の加入者番号と一致しません	"D51"のXML様式明細項目の「契約者区分」と「契約者加入者番号」、及びHD2での加入者番号が次の条件を満たしているか確認する ・「契約者区分」=1の「契約者加入者番号」が、HD2の「加入者番号」と一致する
10 電子契約(保管・検索・閲覧)機能のXML形式明細項目のチェック(EE14***)			
	1	EE14001 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約開始日」または「契約終了日」が正しくありません	"D51"のXML様式明細項目「契約開始日」<「契約終了日」であることを確認する
	2	EE14002 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「電子署名作成日」または「電子署名終了日」が正しくありません	"D51"のXML様式明細項目「電子署名作成日」<「電子署名終了日」であることを確認する
	3	EE14003 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「廃棄物種類名」がありません	"D51"のXML様式項目が「廃棄物細分類CD」が"000"以外の場合は、「廃棄物種類名」が登録されているか確認する
	4	EE14004 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」=1の情報が正しくありません	"D51"のXML様式項目が「契約者区分」が次の条件を満たしているか確認する ・「契約者区分」=1は1件だけ存在する ・「契約者区分」=1の契約者加入者番号は未加入者でないこと
	5	EE14005 "D51":電子契約データのXML形式明細項目「契約者区分」=2の情報が正しくありません	"D51"のXML様式項目が「契約者区分」が次の条件を満たしているか確認する ・「契約者区分」=2は1件だけ存在する ・D51「契約種別」=3または6の場合、「契約者区分」=2の加入者番号欄に処分業者の加入者番号が設定されていることを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
11 電子契約（保管・検索・閲覧）機能のXML形式項目のチェック (EE17***)			
1	EE17001	"D51" : XML形式項目が正しくありません	"D51"のXML様式項目が仕様（タグ名、タグ数、タグ毎の文字数、繰返し数、存在する日付）にあっているか確認する
2	EE17002	"D51" : 電子契約データ又は電子契約ファイル項目のXML開始タグが正しくありません	"D51"のXML様式項目のタグが、電子契約データでは「<eleCntDat>」であることを確認する、電子契約ファイルでは「<eleCntFle>」であるか確認する
12 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の要求ファイル項目のチェック (EE18***)			
1	EE18001	"D51" : 契約種別が正しくありません	"D51"の「契約種別」が1～6であるか確認する
2	EE18002	"D51" : 保管期間が正しくありません	"D51"の「保管期間」が1～11であるか確認する
13 電子契約（保管・検索・閲覧）機能のデータ存在のチェック (EE19***)			
1	EE19001	"D51" : 「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」のコードが正しくありません	"D51"の「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」のコードを確認する
2	EE19002	"D51" : 「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」 + 「中分類コード」の組み合わせが正しくありません	"D51"の「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」 + 「中分類コード」の組み合わせコードを確認する
3	EE19003	"D51" : 「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」 + 「中分類コード」 + 「小分類コード」の組み合わせが正しくありません	"D51"の「電子契約データ」のXML様式明細項目「大分類コード」 + 「中分類コード」 + 「小分類コード」の組み合わせコードを確認する
4	EE19004	"D51" : 電子契約の照会で、指定された「電子契約キー情報」が存在しません	"D51"の「電子契約キー情報」が登録されているか確認する
5	EE19005	"D51" : 電子契約の登録で、指定された「電子契約キー情報」が既に存在します	電子契約の登録で"D51"の[電子契約キー情報]が既に登録されています

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容																																													
4 EDI方式の必須項目設定チェック																																																
1 必須項目チェック (ENXXYYY)																																																
XX : 「5. ファイルレイアウト仕様」のレイアウト番号 (2桁) YYY : 「5. ファイルレイアウト仕様」の項番 (3桁)																																																
ファイルレイアウトの設定可否項目が必須設定項目 (◎)、条件必須設定項目 (◇) でデータが設定されていない場合、必須項目設定エラーが付与される																																																
例) エラーコード EN10014																																																
<table border="0"> <tr> <td>ファイルレイアウト</td> <td>EN</td> <td>10</td> <td>014</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>D10</td> <td colspan="3">処分終了報告情報</td> </tr> <tr> <td></td> <td>項番</td> <td>項目名称</td> <td>設定可否</td> <td>属性</td> </tr> <tr> <td></td> <td>14</td> <td>報告区分</td> <td>◎</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>99</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>項目説明</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>処分終了報告の区分を設定 "1": 中間処理 "2": 最終処分</td> </tr> </table>				ファイルレイアウト	EN	10	014			D10	処分終了報告情報				項番	項目名称	設定可否	属性		14	報告区分	◎	9					1					99					14					項目説明					処分終了報告の区分を設定 "1": 中間処理 "2": 最終処分
ファイルレイアウト	EN	10	014																																													
	D10	処分終了報告情報																																														
	項番	項目名称	設定可否	属性																																												
	14	報告区分	◎	9																																												
				1																																												
				99																																												
				14																																												
				項目説明																																												
				処分終了報告の区分を設定 "1": 中間処理 "2": 最終処分																																												
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>設定可否に記載されている内容を元にデータを確認。</td> </tr> </table>				設定可否に記載されている内容を元にデータを確認。																																												
設定可否に記載されている内容を元にデータを確認。																																																
編集ルールは、5-2. 要求ファイルレイアウトの項目説明参照																																																
5 システムエラー <EDIサポートセンターへ照会票記載し、結果ファイルを添付してメールにてEDIサポートセンターへメールにて報告願います>																																																
1 システムエラー (ES****) ESは全てシステムエラーです																																																
6 照会結果件数が照会可能件数制限件数を超える																																																
1	照会結果件数が照会可能件数制限件数を超える (CA****) 照会結果総件数を設定 ⇒"CA"+ 照会結果総件数を"00000"編集して設定 例) 照会結果総件数が3400件の場合「CA03400」となります この場合、結果ファイルには3100件の照会結果が設定されます																																															
2	再資源化等情報の照会結果総件数が照会可能件数制限件数を超える (CB****) 照会結果総件数を設定 ⇒"CB"+ 照会結果総件数を"00000"編集して設定 例) 照会結果総件数が3600件の場合「CB03600」となります この場合、結果ファイルにはマニフェスト単位で照会可能件数以内に収まるまで照会結果が設定されます (※エラー出力例詳細は、「7-1 2. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い」の「(4) 再資源化等情報の照会機能のエラー報告」をご参照ください)																																															

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
7 Web-EDI機能特有のエラー			
1 ファイルチェック (EF07***)			
1	EF07001	データを「”」で囲んでください	ファイルの各項目の始端・終端がダブルクォーテーションで区切られていること、 又項目がダブルクォーテーション1つのみになっていないことを確認する
2 接続要求のチェック (EF01***)			
1	EF01001	接続情報 (HD1) を正しく設定してください	接続情報の読込ができることを確認する (HD1が75バイト以下、HD1の項目数を満たしていることを確認する)
2	EF01002	接続情報 (HD1) のレイアウト番号に“HD1”を設定してください	1行目の第1項目目のレイアウト番号が『HD1(接続情報レイアウト番号)』であることを確認する
3	EF01004	接続情報 (HD1) のレコードは1レコードのみにしてください	接続情報 (HD1) のレコードが複数存在しないことを確認する
4	EF01005	接続情報 (HD1) の要求コードは、半角英数字でかつ10バイト以下で設定してください	接続情報 (HD1) の要求コードがブランクでなく、半角英数字でかつ10バイト以下であることを確認する
5	EF01006	要求コードは重複しないものを設定してください (HD1の要求コードが以前の要求コードと重複しています)	以前と同じ要求コードが設定されていないことを確認する ※注意：30日間の間に同じ要求コードの送信データを登録することはできません
3 加入者情報のチェック (EF02***)			
1	EF02001	加入者情報 (HD2) を2行目に設定してください	加入者情報 (HD2) が送信データに存在することを確認する 加入者情報 (HD2) が送信データの2行目にあることを確認する
2	EF02002	加入者情報 (HD2) を正しく設定してください	41バイト以下であること (ダブルクォーテーション、カンマを含み、改行コードを除く) を確認する HD2の項目数が正しいことを確認する
3	EF02003	加入者情報 (HD2) の加入者番号は正しく設定してください	HD2の加入者番号がWeb-EDI機能を利用可能な正しい加入者番号が設定されていることを確認する
4 各レイアウトのチェック (EF03***)			
1	EF03001	機能番号を正しく設定してください	機能番号がブランクまたは存在しない番号になっていないことを確認する
2	EF03002	各レコードを正しく設定してください	各レコードが存在するまたはレイアウト番号が正しいことを確認する

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容	
	3	EF03003	正しい機能番号を設定してください	マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応) (機能番号"0505") の場合、先頭レイアウト番号が『D41』であることを確認する
	4	EF03004	ファイルレイアウトに対して項目数を合わせてください	マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応) (機能番号"0505") の場合、D41の項目数(78項目)になっていることを確認する
	5	EF03005	ファイルレイアウトの並び順を正しく設定してください	マニフェスト情報登録(CSVフォーマット対応) (機能番号"0505") の場合、レイアウト番号の並びが『D41』、『D31』、『D33』、『D34』、『HD2』の順であることを確認する
5 Web方式基本設定との整合性チェック (EM41***)				
	1	EM41008	基本設定[排出事業場設定]に設定済みの正しい排出事業場コードを設定してください	排出事業場コードチェック ・排出事業場コードがブランクでないことを確認する ・Web方式の基本設定[排出事業場設定]に登録済みの排出事業場コードであることを確認する
	2	EM41011	基本設定[廃棄物の種類設定]に設定済みの正しい廃棄物の種類(コード)を設定してください	廃棄物の種類コードチェック ・廃棄物の種類(コード)がブランクでなく、7バイトであることを確認する ・細分類コードが「000」以外の場合、Web方式の基本設定[廃棄物種類設定]に登録済みの廃棄物の種類コードであることを確認する
	3	EM41059	基本設定[処分業者設定]に設定済みの正しい加入者番号を設定してください 報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	処分業者加入者番号コードチェック ・処分業者加入者番号がブランクでないことを確認する ・報告不要業者(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する
	4	EM41060	報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	再委託処分業者加入者番号コードチェック ・再委託処分業者加入者番号が設定されていて、かつ、報告不要業者(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する
	5	EM41061	報告不要処分事業場を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい処分事業場コードを設定してください 自己処分事業場を設定する場合は、基本設定[自己処分事業場設定]に設定済みの正しい処分事業場コードを設定してください	処分事業場コードチェック ・処分事業場コードがブランクでないことを確認する ・報告不要処分事業場(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する ・自己処分事業場の場合、Web方式の基本設定[自己処分事業場設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する
	6	EM41024 [区間1]	報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	収集運搬業者加入者番号チェック ・収集運搬業者加入者番号がブランクでないことを確認する ・報告不要業者(先頭「H」から始まる)の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する ※最大5項目(区間1～区間5)存在する
	7	EM41031 [区間2]		
	8	EM41038 [区間3]		
	9	EM41045 [区間4]		
	10	EM41052 [区間5]		

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	11 EM41025 [区間1]	報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	再委託収集運搬業者加入者番号チェック ・再委託収集運搬業者加入者番号が設定されていて、かつ、報告不要業者（先頭「H」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する ※最大5項目（区間1～区間5）存在する
	12 EM41032 [区間2]		
	13 EM41039 [区間3]		
	14 EM41046 [区間4]		
	15 EM41053 [区間5]		
	16 EM41029 [区間1]	運搬情報の最終区間には、運搬先事業場加入者番号を設定しないでください 途中区間に報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業者コードを設定してください	運搬先事業場加入者番号チェック ※収集運搬業者加入者番号が空白でない最後の区間を「最終区間」とする「最終区間」までの区間を「途中区間」とする ・最終区間の場合：空白であることを確認する ・途中区間の場合：報告不要業者（先頭「H」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業者コードであることを確認する ※最大5項目（区間1～区間5）存在する
	17 EM41036 [区間2]		
	18 EM41043 [区間3]		
	19 EM41050 [区間4]		
	20 EM41057 [区間5]		
	21 EM41030 [区間1]	運搬情報の最終区間には、運搬先事業場コードを設定しないでください 途中区間に報告不要業者を設定する場合は、基本設定[報告不要業者設定]に設定済みの正しい事業場コードを設定してください 途中区間に自己積替・保管施設を設定する場合は、基本設定[自己積替・保管施設設定]に設定済みの正しい事業場コードを設定してください 途中区間に公共積替・保管施設を設定する場合は、基本設定[公共積替・保管施設設定]に設定済みの正しい事業場コードを設定してください	運搬先事業場コードチェック ※収集運搬業者加入者番号が空白でない最後の区間を「最終区間」とする「最終区間」までの区間を「途中区間」とする ・最終区間の場合：空白であることを確認する ・途中区間の場合： 運搬先事業場コードが報告不要業者（先頭「H」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する 運搬先事業場コードが自己積替（先頭「S」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[報告不要業者設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する 運搬先事業場コードが公共積替（先頭「P」から始まる）の場合、Web方式の基本設定[公共積替・保管施設設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する ※最大5項目（区間1～区間5）存在する
	22 EM41037 [区間2]		
	23 EM41044 [区間3]		
	24 EM41051 [区間4]		
	25 EM41058 [区間5]		

6-2. エラーコード一覧

<EDI方式エラー>

エラー分類	エラーコード	チェック項目又は仕様	チェック内容
	26 EM41064 [事業場1]	基本設定[最終処分事業場設定]に設定済みの正しい最終処分事業場コードを設定してください	最終処分事業場コードチェック ・最終処分事業場コードが設定されている場合、Web方式の基本設定[最終処分事業場設定]に登録済みの事業場コードであることを確認する ※最大10項目存在する
	27 EM41065 [事業場2]		
	28 EM41066 [事業場3]		
	29 EM41067 [事業場4]		
	30 EM41068 [事業場5]		
	31 EM41069 [事業場6]		
	32 EM41070 [事業場7]		
	33 EM41071 [事業場8]		
	34 EM41072 [事業場9]		
	35 EM41073 [事業場10]		

8 結果ファイルサイズオーバーに係るチェック

1	FC*****	1要求コマンドの結果ファイルサイズが指定サイズを超えていないか確認する	1要求コマンドの結果ファイルサイズが5.5MBを超えていないことを確認する
2	FD*****	1要求ファイルの結果ファイルサイズが指定サイズを超えていないか確認する	1要求ファイルの結果ファイルサイズが55MBを超えていないことを確認する

6-3. 情報処理センター側EDIサーバーエラーチェック順

情報処理センターのEDIサーバーで実装しているEDI方式特有のエラー（6-2. エラーコード一覧の3. EDI方式システム特有のチェック(E****)を参照）のチェック順を機能別に次頁以降にセンター側EDIサーバーエラーチェック順一覧として記載いたします。

機能ごとに、「○」が付されたチェックを上から下への順に実行します。
「タイプ」については下記のとおりです。

【チェックのタイプ】

- (A)直ちに処理を終了する場合
- (B)次の加入者情報ブロックのチェックを行う場合
- (C)次の処理単位のチェックを行う場合
- (D)次の項目のチェックを行う場合

7. その他

- 7-1. J W N E T マニフェスト番号採番仕様
- 7-2. 情報処理センターの E D I 機能
- 7-3. EDI処理状況の確認
- 7-4. 通知情報
- 7-5. コード表
- 7-6. E D I 事業者／加入者について
- 7-7. J W N E T - E D I 方式 E D I システム運用開始までの流れ
- 7-8. 照会可能件数制限
- 7-9. 放射性物質情報の仕様
- 7-10. 行政報告不要機能の仕様
- 7-11. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の仕様
- 7-12. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い
- 7-13. 排出事業場所在地チェックの仕様

7-1. JWNETマニフェスト番号採番仕様

JWNET（電子マニフェストシステム）におけるマニフェスト番号の採番方式は下記のとおりです。

I. 番号体系

マニフェスト番号は、10桁の数字に1桁のチェックデジットを末尾に付加した11桁とします。但し将来、加入者数、マニフェストデータ登録数の増加等の理由により桁数を増やす可能性があります。11桁である保証はありませんので、EDI方式システムに対応した社内システム等を設計する場合、配慮が必要です。

2006年6月23日まで運用していた旧システムでは、1桁目が登録年(西暦)の末尾1桁を使用していましたが、2006年6月26日以降のシステムではこの体系を廃止し、単純にデータベース上の空き番号を使用することとしました。番号体系についても、今後変更する場合があります。EDI方式システムに対応した社内システム等を設計する場合、配慮が必要です。

II. 採番

マニフェスト番号は、既登録マニフェストデータとのユニーク性確保の為、電子マニフェストデータベース上の空き番号から採番します。

採番タイミングは、排出事業者から予約登録又はマニフェスト登録が行われた時点とします。

III. チェックデジット

「I. 番号体系」で述べたとおり、マニフェスト番号（予約番号を含む）の末尾1桁はチェックディジット（Check Digit）となっています。

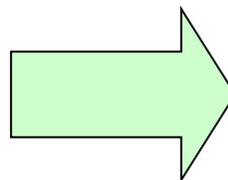
現在のチェックディジットの計算方法はモジュラス10（Modulus 10）を採用しています。チェックディジットの計算方法についても、将来変更する可能性はありますので、EDI方式システムに対応した社内システム等を設計する場合、配慮が必要です。

モジュラス10には、何通りかの計算方法がありますが、JWNETでは単純計算とし、ウェイト計算は行っていません。以下に計算例を示します。

計算例

桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
値	1	1	0	0	2	1	3	3	0	8

- 計算
- ① 各桁の数値の総和を求める
 $1+1+0+0+2+1+3+3+0+8=19$
 - ② ①で求めた総和を“10”で除算し余りを求める
 $19 \div 10 = 1 \dots 9$
 - ③ ②で求めた数字を末尾に付加して11桁とする



桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
結果	1	1	0	0	2	1	3	3	0	8	9

マニフェストデータに採番される番号="11002133089"

7-2. 情報処理センターのEDI機能

(1) 接続情報(HD1)と加入者情報(HD2)の認証

認証内容

- ・要求ファイル(HD1)の接続登録番号と情報処理センターに登録されているEDI接続登録システム情報を照合する。
- ・要求ファイル(HD2)の加入者情報と情報処理センターに登録されているEDI利用情報を照合する。

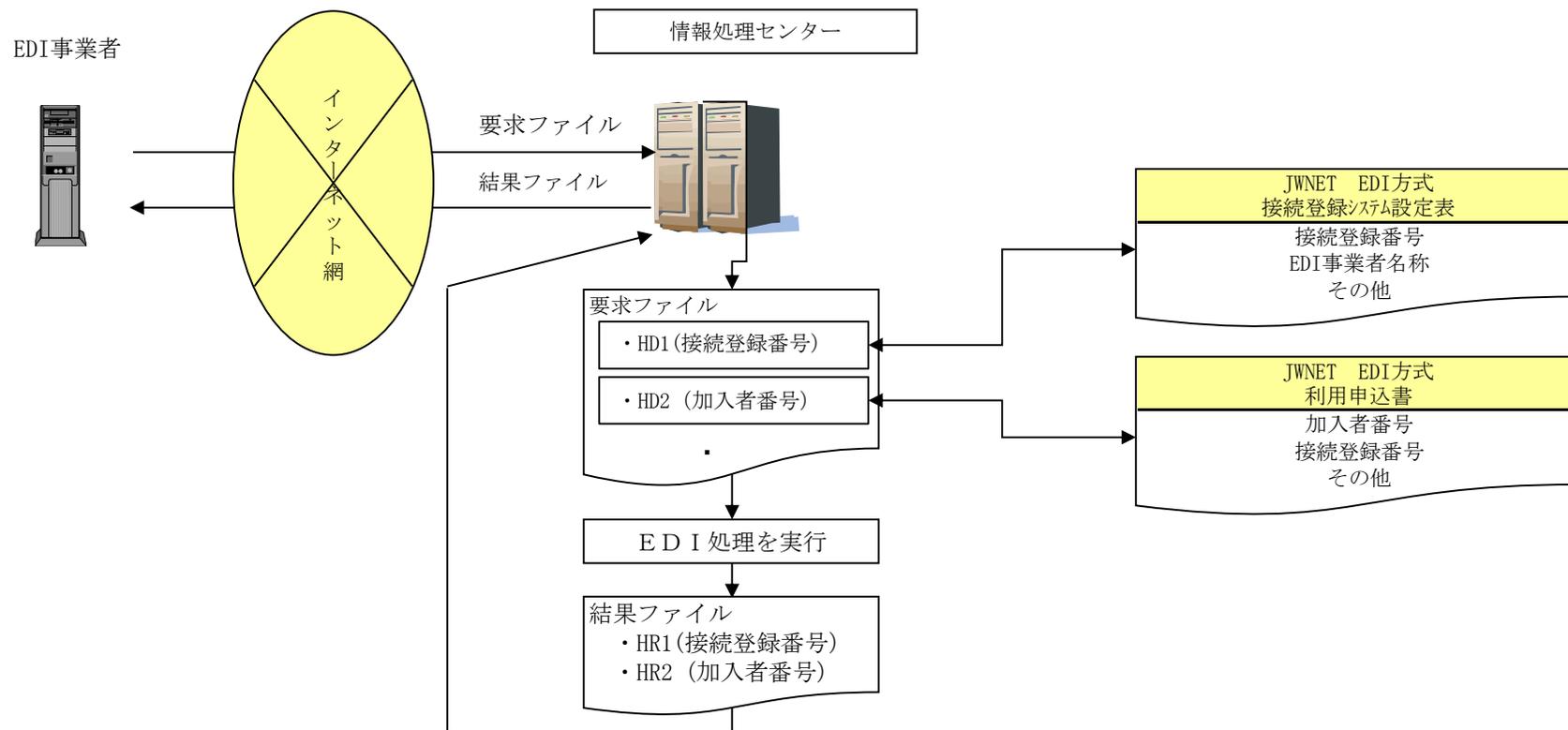
(2) EDI処理

⇒正常の場合

- ・要求ファイルの内容でEDI処理を実行する。

⇒エラーの場合

- ・エラーとして結果ファイルを作成する。



(3) JWNET Webのご利用方法

目的

EDI接続事業者の業務へのサポート
EDI接続事業者の処理状況のサポート
EDI接続事業者の端末操作者のパスワード管理

概要

- ① EDI接続事業者の業務へのサポート
 - ・EDI接続登録者情報の登録内容と接続登録番号の一覧提供
接続登録番号に登録されている加入者及びデモユーザの提供
 - ・EDI接続登録番号への加入者の登録・削除
- ② EDI接続事業者の処理状況のサポート
自身の送信した要求ファイルに対する結果ファイルの処理状況が処理状況サポート画面として提供。
- ③ EDI接続事業者の端末操作者のパスワード管理
端末操作者のパスワードを変更することができます。

(3.1) ログイン方法

JWNETへログインする時は、インターネットから以下のアドレスにアクセスしてください。

<https://www.jwnetweb.jp/wusr/index.html>

加入者番号/ID欄：EDI事業者番号
パスワード欄：仮パスワード（初回のみ）を入力してログインします。

※加入者番号、仮パスワードはシステム登録時に書面にてご案内しております。
※2回目以降のログインは加入者が以下で設定する新しいパスワードを使用します。

初回ログイン時のパスワード変更方法

JWNETに初めてログインした時は、仮パスワードを新しいパスワードに変更してください。

パスワードを変更してください

以下の場合は、パスワードをご変更いただくことが必要となります。

- 初めてJWNETにログインする場合
- 仮パスワード再交付を受けた後にJWNETにログインする場合
- 既存のパスワードの有効期限が切れた場合
- 加入者が任意でパスワードをご変更される場合

<パスワード変更の流れ>

1. 「現在のパスワード（初回ログイン時や仮パスワードの再交付時は仮パスワード）」を入力してください。
2. 任意の「新しいパスワード」（半角英数字6-12文字）を付けてください。
3. 確認のために、「新しいパスワード」を再度、入力してください。

上記1-3を入力したら「変更」を押してください。

現在のパスワード: []

新しいパスワード: []

新しいパスワード(確認のためにもう一度入力): []

変更

現在のパスワード

「仮パスワード」入力してください。

新しいパスワード

加入者が任意で設定する。

半角英数字、6文字以上12文字以下で設定してください。

新しいパスワード（確認のためにもう一度入力）

新しいパスワードを再入力してください。

「変更」ボタンをクリックしてください。

変更しますか？「はい」をクリックしてください。

(3.2) ログイン後（JWNETポータル）の画面構成

JWNET ポータル

メニュー

- 加入者管理
- EDI接続事業者業務
- パスワード変更

お知らせ (0件)

新着情報 (0件)

パスワード変更

ヘルプ

閉じる

① システムを終了するときは「ログアウト」をクリックしてください。

② JWセンターからの情報を「新着情報」として確認いただけます。

③ EDI接続事業者業務操作は

EDI接続事業者業務から行います。

④ パスワード変更はパスワード変更から行います。

⑤ EDI接続事業者業務操作を終了するときは「閉じる」をクリックし、操作画面をとじます。ログアウトせずにポータル画面にもどります。

(3.3) 照会

EDI接続登録者情報の登録内容と接続登録番号の一覧提供
 接続登録番号に登録されている加入者及びデモユーザの提供

- ・EDI接続登録者情報詳細 (EDI接続登録者) の基本情報・送付先情報及び接続登録システム一覧の提供

加入者管理システム ver. 3.0.05

ヘルプ 閉じる

ユーザーID: 5902001 ユーザー名: E D I ログイン時刻: 2015/05/18 18:07:3

メニュー

- EDI接続登録者管理
- 照会
- 関連加入者追加
- EDI処理状況
- EDI処理状況照会

EDI接続登録者情報詳細(EDI接続登録者) USR062140D

基本情報

ED事業者番号: 5900001

名称(カナ): イーディーアイ センゾウカンギョウシャイチ

名称(英字): EDI株式会社 接続事業者1

登録者の氏名(法人の場合は名称及び代表者名): 代表者(英字): 取締役社長

代表者(カナ): ショウウシャ

代表者(英字): 事業者

郵便番号: 100-0001 都道府県: 東京都

メールアドレス4: メールアドレス5

接続登録者情報公開の可否: 公開する

ホームページアドレス: http://www.zenet.or.jp/

送付先

会社名: イーディーアイ センゾウカンギョウシャイチ

名称(英字): EDI株式会社 接続事業者1

担当者: 氏名(カナ): システム 氏名(英字): システム

ED接続登録システム一覧

接続登録番号	接続システム完了日	ED接続停止日	利用可能機能	デモシステム利用セット数
2100288			照	0

①EDI接続登録番号をクリックして登録されている機能を確認することができる。

加入者管理システム ver. 3.0.05

ヘルプ 閉じる

ユーザーID: 5999000 ユーザー名: 日本産薬務物 ログイン時刻: 2015/05/25 15:05:59

メニュー

- EDI接続登録者管理
- 照会
- 関連加入者追加
- EDI処理状況
- EDI処理状況照会

ED接続登録システム情報照会 USR062180D

ED事業者番号: 5999000

接続登録者名称(英字): 公益財団法人日本産薬務物 処理振興センター

接続登録番号: 2999000

システム名称: JWNET EDI方式1

ED接続登録システム情報照会(ED接続登録者)

会社名: シンコー センター

名称(英字): シンコー センター

担当者: 氏名(カナ): システム 氏名(英字): システム

メールアドレス: ed-support@jwnet.or.jp

接続システム申込内容

項目	有	無	項目	有	無
提出事業者機能	有		収発運論議者機能	有	
処分業者機能	有		中間処理業者機能	有	

提出事業者機能項目一覧

No	機能番号	機能項目名称(英字)	利用
1	0101	予約情報の登録	可
16	3000	通知情報の照会	可
17	3100	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)	可
18	3101	マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(取付性情報管理を含む)	可
19	3200	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)	可
20	3201	マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(取付性情報管理を含む)	可
21	3400	事業場情報の照会	可

戻る

2 関連加入者 関連デモ利用者

②関連加入者をクリックしてEDI接続登録番号に登録されている加入者情報を提供する。

③関連デモ利用者をクリックしてEDI接続登録番号に登録されているデモ利用者情報を提供する。

(3.4) 関連加入者追加

加入者管理システム ver 3.0.05 ユーザーID: 5999000 ユーザー名: 日本医薬品商物 ログイン時刻: 2015/05/25 17:30:30

メニュー EDI接続登録者管理 照会 関連加入者追加 EDI処理状況 EDI処理状況照会

ED接続登録番号一覧 USR0622100

ED接続登録番号	接続テスト完了日	ED接続停止日	利用可能機数	デモシステム利用セット数
21101130	2015-01/14		接続途中	0
21101131	2015-01/14		接続途中	0
29999000	2015-01/14			

1 29999000

①登録するEDI接続登録番号を選択し、クリックする

加入者管理システム ver 3.0.05 ユーザーID: 5999000 ユーザー名: 日本医薬品商物 ログイン時刻: 2015/05/25 17:30:30

メニュー EDI接続登録者管理 照会 関連加入者追加 EDI処理状況 EDI処理状況照会

ED接続登録番号関連加入者一覧 USR0622200

ED接続登録番号 29999000

No	加入者番号	名称(漢字)
1	1101133	株式会社 日本医薬品商物
2		
3		
4		

2 1101133

②EDI接続登録番号より削除する場合は、該当の加入者のチェックボックスを選択して③の削除ボタンをクリックする

4 追加

3 削除

④EDI接続登録番号に加入者を追加登録する場合は、追加ボタンをクリックする。

加入者管理システム ver 3.0.05 ユーザーID: 5999000 ユーザー名: 日本医薬品商物 ログイン時刻: 2015/05/25 17:30:30

メニュー EDI接続登録者管理 照会 関連加入者追加 EDI処理状況 EDI処理状況照会

関連加入者登録 USR0622300

ED接続登録システム基本情報

ED接続登録番号 29999000
 利用開始日 2015-05-25
 照会結果取得制限 (選択なし)

No	加入者番号	EDI利用確認キー
1		
2		
3		
4		
5		
6		

5

加入者登録番号が表示される
照会結果取得制限を指定して⑤の加入者番号とEDI利用確認キーを入力(最大20件)し⑥の追加ボタンをクリックする。

6 追加 キャンセル

7-3. EDI処理状況の確認

7-3-1. EDI事業者/ASP事業者から送付された要求ファイルの処理状況をWebページを介して、EDI接続登録番号単位に情報を提供いたします。

(1) EDI処理状況照会ページ

EDI事業者サポートページ内にEDI処理状況照会ページがあります。

加入者管理システム ver 3.0.0S

ヘルプ 閉じる

ユーザーID : 5999000 ユーザー名 : 日本産薬商薬物 ログイン時刻 : 2015/05/25 13:17:04

メニュー

- EDI接続登録者管理
- 照会
- 関連加入者追加
- EDI処理状況
 - EDI処理状況照会

ED処理状況照会 EDI100100

EDI処理状況の最新100件を表示します。

EDI処理状況の検索

EDI接続登録番号: 00000000 最新100件表示

受付日時: [] - []

作成日時(要求ファイル): [] - []

要求コード: []

検索

No.	問合せ番号	受付日時	作成日時(要求ファイル)	要求コード	処理状況
1	A015474095	2015/05/15 18:14:55	20150515100000	0515310013	処理完了
2	A015474094	2015/05/15 18:03:24	20150515100000	0515310013	処理完了(エラー○)
3	A015474093	2015/05/15 13:51:19	20150515100000	0515310102	処理完了(エラー○)
4	A015474092	2015/05/15 13:49:55	20150515100000	0515310101	処理完了
5	A015474091	2015/05/15 13:36:19	20150515100000	0515320004	処理完了(エラー○)
6	A015474090	2015/05/15 13:34:24	20150515100000	0515320013	処理完了
7	A015474089	2015/05/15 13:19:32	20150515100000	0515310101	処理完了(エラー○)
8	A015474088	2015/05/15 13:17:22	20150515100000	0515310101	処理完了
9	A015474087	2015/05/15 09:48:09	20150515100000	0515320003	処理完了
10	A015474086	2015/05/15 09:46:47	20150515100000	0515320003	処理完了(エラーB)

①検索条件について

EDI接続登録番号が必須の検索条件となります。

②照会結果の項目について

問合せ番号 … 要求ファイルに対して一意に設定される番号です。情報処理センターへの問合せの際にご利用ください。

受付日時 … 情報処理センターのEDIシステムが要求ファイルを受付けた日時です。(「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版)拡張Z手順」の受信時間とは異なります。要求ファイル受信後にEDIシステムが要求ファイルを取込んだ時間です)

作成日時(要求ファイル) … 要求ファイルのHD1の「項番8:作成日付」、「項番9:作成時間」の値です。

要求コード … 要求ファイルのHD1の「項番3:要求コード」の値です。

処理状況 … 現在の要求ファイルの処理の状況です。

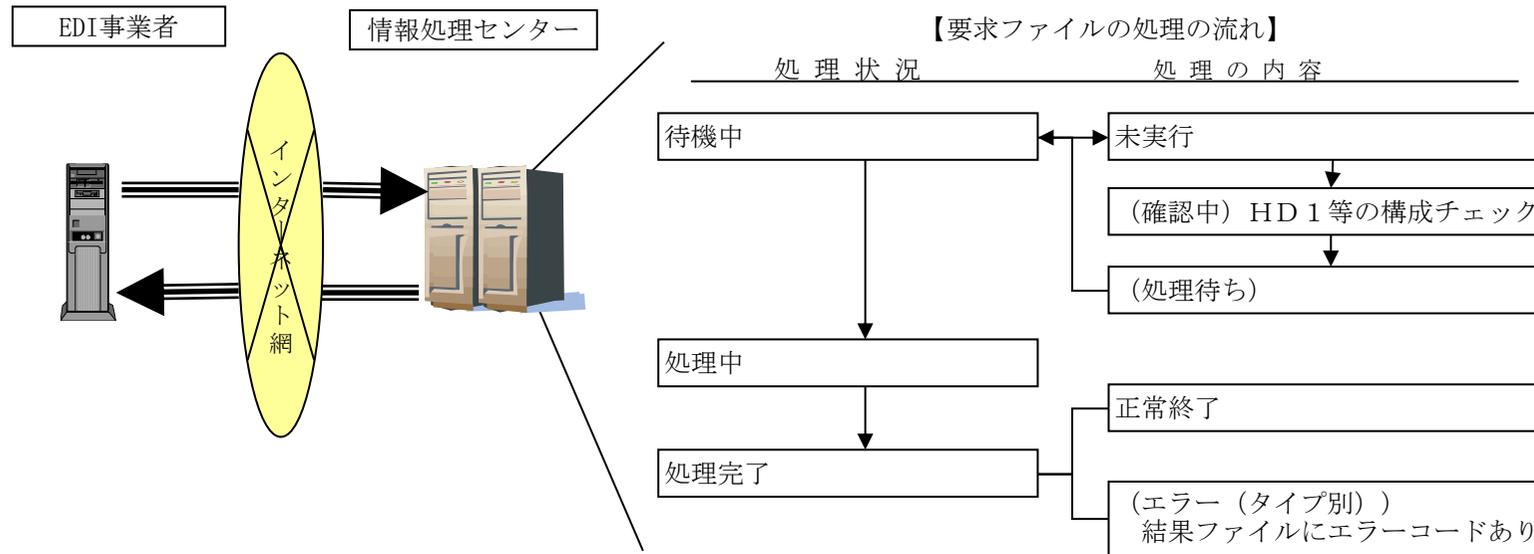
※「処理完了」は結果ファイルの作成が完了した状態です。結果ファイルの送信が完了した状態ではありません。

※「処理完了(エラーA)」等の「処理完了」の後の「(エラー○)」は結果ファイルに設定されたエラーコードにより設定されます。情報処理センターのEDIシステムに問題が発生した等の意味ではありません。(エラー○の○には「6-3. センター側EDIサーバーエラーチェック順」に記載のチェックのタイプが設定されます)

(2) EDI処理状況における情報提供の範囲

EDI処理状況照会ページで確認できる情報は情報処理センターが「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版)拡張Z手順」で受信後にEDIシステムが要求ファイルを取込んだ時点から結果ファイルが作成されるまでの処理の状況です。

※「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版)拡張Z手順」でエラーとなった場合は、EDI処理状況照会ページの照会結果には載りません。



(3) EDI処理状況照会ページの利用方法について

要求ファイルを送信してしばらくたつが結果ファイルの取得ができない等、自身の送信した要求ファイルに対する結果ファイルの取得ができない場合にEDI処理状況照会ページを使い、現在の状態をご確認ください。

<結果ファイルが取得できない場合の確認の流れ(例)>

①全銀協標準プロトコル(TCP/IP版)拡張Z手順対応ClientModuleが正常に稼働しているか確認

⇒稼働していない場合、全銀協標準プロトコル(TCP/IP版)拡張Z手順対応ClientModuleを正常に起動し結果ファイルを取得

②正常に稼働しているが、結果ファイルが取得できていない

⇒EDI処理状況照会ページで処理状況を確認

<作成日時と要求コードで要求ファイルを特定する>

- ・「待機中」の場合は、処理待ちの状態です。
- ・「処理中」の場合は、現在処理中の状態です。
- ・「処理完了」の場合は、結果ファイルの取得を実行する。(既に結果ファイルを取得済みの場合、取得はできません。処理状況が「処理完了」にもかかわらず結果ファイルの取得ができない場合、情報処理センター側では既に対象の結果ファイルは送信済みであるという状態となっている可能性が高いため、自身の全銀協標準プロトコル(TCP/IP版)拡張Z手順対応ClientModuleのログ等をご確認ください。
- ・該当の要求ファイルがない場合は、要求ファイルの送信が失敗しているとご判断ください。(要求ファイルの送信が成功しているにもかかわらず、照会結果に該当ファイルが載らない場合、情報処理センターまでお問合せください)

7-3-2. Web-EDI機能処理状況の照会

(1) Web-EDI機能処理状況照会ページ

Web方式のメニュー内にWeb-EDI機能処理状況照会メニューがあります。

要求ファイルを送信してしばらくたつが結果ファイルの取得ができない場合等に、現在の状態をご確認ください。

電子マニフェストシステム (排出事業者)
ヘルプ 閉じる

ver 3.0.05
加入者番号: 1101130 加入者名称: 受入環境排出11 ログイン時刻: 2015/05/26 09:16:15

メニュー

Web-EDI

処理状況照会

データ交換処理状況照会

検索条件

表示	<input checked="" type="checkbox"/> 最新100件表示 ※「最新100件表示」をチェックした場合、他の検索条件は無効となります。
要求コード	<input type="text"/>
要求ファイル受付日	2015/05/26 <input type="text"/> ~ 2015/05/26 <input type="text"/>
処理状況	<input checked="" type="radio"/> 全て <input type="radio"/> 未実行 <input type="radio"/> 実行中 <input type="radio"/> 正常終了 <input type="radio"/> エラー

1 / 1 ページ
(合計件数: 11 件)

No.	要求コード	要求ファイル受付日時	結果ファイル作成日時	処理状況
1	2015060802	2015/06/08 17:18:43	2015/06/08 17:23:21	正常終了
2	2015060801	2015/06/08 17:11:06	2015/06/08 17:13:17	エラータイプC
3	2015060104	2015/06/01 13:11:07	2015/06/01 13:15:11	エラータイプC
4	2015050103	2015/06/01 16:56:04	2015/06/01 16:58:20	正常終了
5	2015060102	2015/06/01 16:18:43	2015/06/01 16:20:08	正常終了
6	2015050101	2015/06/01 16:13:32	2015/06/01 16:15:07	エラータイプA
7	2015043006	2015/04/30 18:43:43	2015/04/30 18:46:08	エラータイプD
8	2015043005	2015/04/30 18:31:06	2015/04/30 18:33:16	エラータイプD
9	2015043003	2015/04/30 16:31:09	2015/04/30 16:33:15	エラータイプA
10	2015043002	2015/04/30 16:31:09	2015/04/30 16:33:15	エラータイプA
11	2015043001	2015/04/30 15:03:41	2015/04/30 15:06:06	エラータイプA

1 / 1 ページ
(合計件数: 11 件)

[▲ ページトップ](#)

① 検索条件について

- 「最新100件表示」 …最新100件の要求ファイルの処理状況が表示されます。この項目にチェックを付けた場合、他の検索条件は無効となります。
- 「要求コード」 …要求ファイルに設定した要求コードの条件で検索します。要求コードは前方一致の条件で検索します。
- 「要求ファイル受付日」 …要求ファイルを情報処理センターサーバーで受け付けた日の条件で検索します。最大7日間の範囲を指定できます。
- 「処理状況」 …情報処理センターサーバーでの要求ファイル処理状況の条件で検索します。

② 検索結果一覧について

- 「要求コード」 …要求ファイルに設定した要求コードが表示されます。
- 「要求ファイル受付日時」 …要求ファイルを情報処理センターサーバーで受け付けた日時が表示されます。
- 「結果ファイル作成日時」 …要求ファイルを情報処理センターサーバーで処理し、結果ファイルが作成された日時が表示されます。
- 「処理状況」 …次の処理状況一覧を参照してください。

処理状況一覧

処理状況	説明	検索条件での表示名
未実行	情報処理センターサーバーで要求ファイルを受信した状況です。処理は実施されていません。	未実行
実行中	情報処理センターサーバーで要求ファイルの処理を実施している状況です。	実行中
正常終了	情報処理センターサーバーで要求ファイルを正常に処理した状況です。	正常終了
エラータイプA	要求ファイルにエラーがあり、処理が行われなかった状況です。 「処理完了」の後の「(エラー○)」には「6-3. センター側 E D I サーバーエラーチェック順」に記載 のチェックのタイプが設定されます。	エラー
エラータイプB		エラー
エラータイプC		エラー
エラータイプD		エラー
ファイルエラー	要求ファイルのファイルにエラー（ファイル名の桁数オーバー等）があり、処理が行われなかった状況です。	エラー
システムエラー	システム的なエラーがあり、処理が行われなかった状況です。	エラー

(2) Web-EDI 機能処理状況照会ページの利用方法について

要求ファイルを送信してしばらくたつが結果ファイルの取得ができない等、自身の送信した要求ファイルに対する結果ファイルの取得ができない場合に Web-EDI 機能処理状況照会ページを使い、現在の状態をご確認ください。

<結果ファイルが取得できない場合の確認の流れ(例)>

正常に稼働しているが、結果ファイルが取得できていない

⇒ Web-EDI 機能処理状況照会ページで処理状況を確認

<作成日時と要求コードで要求ファイルを特定する>

- ・「待機中」の場合は、処理待ち状態のため、しばらく静観する。
- ・「処理中」の場合は、現在処理中のため、しばらく静観する。
- ・「処理完了」の場合は、結果ファイルの取得を実行する。（既に結果ファイルを取得済みの場合、取得はできません。処理状況が「処理完了」にもかかわらず結果ファイルの取得ができない場合、情報処理センター側では既に対象の結果ファイルは送信済みであるという状態となっている可能性が高いため、自身のネットワーク状況をご確認ください。
- ・該当の要求ファイルがない場合は、要求ファイルの送信が失敗しているとお判断ください。（要求ファイルの送信が成功しているにもかかわらず、照会結果に該当ファイルが載らない場合、情報処理センターまでお問合せください）

7-4. 通知情報

電子マニフェストシステムでは、電子マニフェストの円滑な業務遂行を支援するため、マニフェスト情報の登録や運搬・処分終了報告、また、報告期限間近のマニフェスト情報について、通知情報を作成し、加入者に情報を提供します。

(1) 通知情報の種類、通知のタイミング

通知情報の種類、および、通知のタイミングについて説明します。

No.	通知種類	通知区分※	通知タイミング	通知先		
				排出	運搬	処分
(登録、報告、修正、取消に係わる通知)						
1	予約情報登録通知	お知らせ	排出事業者が予約情報を予約登録した際に予約番号等を通知	-	○	○
2	マニフェスト情報登録通知	お知らせ	排出事業者がマニフェスト情報を本登録した際にマニフェスト番号等を通知	-	○	○
3	マニフェスト情報修正要請通知	重要	排出事業者によりマニフェスト情報の修正要請が出された際に通知(報告済のとき)	-	○	○
4	マニフェスト情報修正完了通知	お知らせ	排出事業者によるマニフェスト情報の修正が完了したときに通知	○	○	○
5	マニフェスト情報修正要請無効通知	重要	排出事業者によるマニフェスト情報の修正が無効になったときに通知	○	○	○
6	マニフェスト情報取消要請通知	重要	排出事業者によりマニフェスト情報の取消要請が出された際に通知(報告済のとき)	-	○	○
7	マニフェスト情報取消完了通知	お知らせ	排出事業者によるマニフェスト情報の取消が完了したときに通知	○	○	○
8	マニフェスト情報取消要請無効通知	重要	排出事業者によるマニフェスト情報の取消が無効になったときに通知	○	○	○
9	運搬終了報告通知	お知らせ	運搬終了報告が行われたときに通知	○	-	-
10	運搬終了報告修正要請通知	重要	運搬終了報告の修正要請が出された際に通知	○	-	-
11	運搬終了報告修正完了通知	お知らせ	運搬終了報告の修正が完了した際に通知	○	○	○
12	運搬終了報告修正要請無効通知	重要	運搬終了報告の修正が無効になった際に通知	○	○	-
13	運搬終了報告取消要請通知	重要	運搬終了報告の取消要請が出された際に通知	○	-	-
14	運搬終了報告取消完了通知	お知らせ	運搬終了報告の取消が完了した際に通知	○	○	○
15	運搬終了報告取消要請無効通知	重要	運搬終了報告の取消が無効になった際に通知	○	○	-
16	処分終了報告(中間)通知	お知らせ	処分終了報告(中間)が行われたときに通知	○	-	-
17	処分終了報告(最終)通知	お知らせ	処分終了報告(最終)が行われたときに通知	○	-	-
18	処分終了報告修正要請通知	重要	処分終了報告の修正要請が出された際に通知	○	-	-
19	処分終了報告修正完了通知	お知らせ	処分終了報告の修正が完了した際に通知	○	○	○
20	処分終了報告修正要請無効通知	重要	処分終了報告の修正が無効になった際に通知	○	-	○
21	処分終了報告取消要請通知	重要	処分終了報告の取消要請が出された際に通知	○	-	-
22	処分終了報告取消完了通知	お知らせ	処分終了報告の取消が完了した際に通知	○	○	○
23	処分終了報告取消要請無効通知	重要	処分終了報告の取消が無効になった際に通知	○	-	○
24	最終処分終了報告通知	お知らせ	最終処分終了報告が行われたときに通知	○	-	-
25	最終処分終了報告取消完了通知	お知らせ	最終処分終了報告の取消が完了した際に通知	○	-	○
26	再資源化等の情報修正完了通知	お知らせ	処分事業者による再資源化等の情報の修正が完了した際に通知	○	-	○
(確認期限間近、確認期限切れ通知)						
27	運搬終了報告確認期限切れ通知	重要	90日(60日)の期限が経過しても運搬終了報告が行われないときに通知	○	○	-
28	運搬終了報告確認期限切れ間近通知	お知らせ	確認期限日間近になっても運搬終了報告が行われないときに通知	○	○	-
29	処分終了報告確認期限切れ通知	重要	90日(60日)の期限が経過しても処分終了報告が行われないときに通知	○	-	○
30	処分終了報告確認期限切れ間近通知	お知らせ	確認期限日間近になっても処分終了報告が行われないときに通知	○	-	○
31	最終処分終了報告確認期限切れ通知	重要	180日の期限が経過しても最終処分終了報告が行われないときに通知	○	-	○
32	最終処分終了報告確認期限切れ間近通知	お知らせ	確認期限日間近になっても最終処分終了報告が行われないときに通知	○	-	○
(その他の通知)						
33	廃棄物数量の確認のお知らせ通知	お知らせ	マニフェスト情報の確定数量(トン換算後)が、廃棄物の種類ごとの確定数量の平均値の1000倍より大きいまたは1000分の一より小さい値の際に通知 (※詳細は、「(7) 廃棄物数量の確認のお知らせ通知について」を参照)	○	○	○

※2010/5/4のシステム移行の際にWeb方式は通知区分の切り分けを変更いたしました。EDI方式は以前のままの通知区分を踏襲したため、Web方式とEDI方式には通知区分に差異があります。

(2) 通知コード一覧

通知コード一覧表-1

通知の種類名	宛先	通知コード	法律区分 ※1
予約情報登録通知	収集運搬業者	201	×
	処分業者	301	×
マニフェスト情報登録通知	収集運搬業者	202	×
	処分業者	302	×
マニフェスト情報修正要請通知	収集運搬業者	203	×
	処分業者	303	×
マニフェスト情報修正完了通知	排出事業者	104	×
	収集運搬業者	204	×
	処分業者	304	×
マニフェスト情報修正要請無効通知	排出事業者	105	×
	収集運搬業者	205	×
	処分業者	305	×
マニフェスト情報取消要請通知	収集運搬業者	206	×
	処分業者	306	×
マニフェスト情報取消完了通知	排出事業者	107	×
	収集運搬業者	207	×
	処分業者	307	×
マニフェスト情報取消要請無効通知	排出事業者	108	×
	収集運搬業者	208	×
	処分業者	308	×
運搬終了報告通知	排出事業者	109	○
運搬終了報告修正要請通知	排出事業者	110	×
運搬終了報告修正完了通知	排出事業者	111	×
	収集運搬業者	211	×
	処分業者	311	×
運搬終了報告修正要請無効通知	排出事業者	112	×
	収集運搬業者	212	×
運搬終了報告取消要請通知	排出事業者	113	×
運搬終了報告取消完了通知	排出事業者	114	×
	収集運搬業者	214	×
	処分業者	314	×
運搬終了報告取消要請無効通知	排出事業者	115	×
	収集運搬業者	215	×
処分終了報告(中間)通知	排出事業者	116	○
処分終了報告(最終)通知	排出事業者	117	○
処分終了報告修正要請通知	排出事業者	118	×
処分終了報告修正完了通知	排出事業者	119	×
	収集運搬業者	219	×
	処分業者	319	×

※1 法律区分 ○：法律で定められた通知、×：法律による定めのない通知

通知コード一覧表-2

通知の種類名	宛先	通知コード	法律区分 ※1
処分終了報告修正要請無効通知	排出事業者	120	×
	処分業者	320	×
処分終了報告取消要請通知	排出事業者	121	×
	排出事業者	122	×
処分終了報告取消完了通知	収集運搬業者	222	×
	処分業者	322	×
処分終了報告取消要請無効通知	排出事業者	123	×
	処分業者	323	×
最終処分終了報告通知	排出事業者	124	○
最終処分終了報告取消完了通知	排出事業者	125	×
	処分業者	325	×
再資源化等の情報修正完了通知	排出事業者	142	×
	処分業者	342	×
運搬終了報告確認期限切れ通知	排出事業者	126	○
	収集運搬業者	226	×
運搬終了報告確認期限切れ間近通知	排出事業者	127	×
	収集運搬業者	227	×
処分終了報告確認期限切れ通知	排出事業者	128	○
	処分業者	328	×
処分終了報告確認期限切れ間近通知	排出事業者	129	×
	処分業者	329	×
最終処分終了報告確認期限切れ通知	排出事業者	130	○
	処分業者	330	×
最終処分終了報告確認期限切れ間近通知	排出事業者	131	×
	処分業者	331	×
廃棄物数量の確認のお知らせ通知	排出事業者	141	×
	収集運搬業者	241	×
	処分業者	341	×

※1 法律区分 ○：法律で定められた通知、×：法律による定めのない通知

(3) 修正前後のマニフェスト情報の確認について

(3.1) 放射性物質管理を含まない場合

修正要請通知に伴い、修正前後のマニフェスト情報を照会する場合は、以下の機能番号を利用し、データ照会を行ってください。

[機能番号] 3100 マニフェスト情報照会 (番号指定)

修正要請通知のマニフェスト情報を照会する場合の指定方法

- ① 修正前のマニフェスト情報 対象のマニフェスト番号を指定し、承認待ち情報フラグを「0：通常」に設定する

この場合の結果ファイル

承認待ち状態となった原因によらず

レイアウト番号"R18"：マニフェスト情報／予約情報 (照会結果)	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし
レイアウト番号"R19"：収集運搬情報 (照会結果)	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし

- ② 修正後のマニフェスト情報 対象のマニフェスト番号を指定し、承認待ち情報フラグを「1：承認待ち情報」に設定する

この場合の結果ファイル

承認待ちとなった原因がマニフェスト情報の修正である場合

レイアウト番号"R18"：マニフェスト情報／予約情報 (照会結果)	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	"2"：修正承認待
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし
レイアウト番号"R19"：収集運搬情報 (照会結果)	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし

承認待ちとなった原因がマニフェスト情報の取消である場合

レイアウト番号"R18"：マニフェスト情報／予約情報 (照会結果)	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	"3"：取消承認待
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし
レイアウト番号"R19"：収集運搬情報 (照会結果)	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし

承認待ちとなった原因が運搬終了報告の修正である場合

レイアウト番号"R18"：マニフェスト情報／予約情報 (照会結果)	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	"1"：待なし
レイアウト番号"R19"：収集運搬情報 (照会結果)	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	
該当区間	"2"：修正承認待
それ以外の区間	"1"：待なし

承認待ちとなった原因が運搬終了報告の取消である場合

レイアウト番号“R18”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
レイアウト番号“R19”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	
該当区間	“3”：取消承認待
それ以外の区間	“1”：待なし

承認待ちとなった原因が処分終了報告の修正である場合

レイアウト番号“R18”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“2”：修正承認待
レイアウト番号“R19”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

承認待ちとなった原因が処分終了報告の取消である場合

レイアウト番号“R18”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“3”：取消承認待
レイアウト番号“R19”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

(3.2) 放射性物質管理を含む場合

修正要請通知に伴い、修正前後のマニフェスト情報を照会する場合は、以下の機能番号を利用し、データ照会を行ってください。

[機能番号] 3101 マニフェスト情報照会（番号指定）

修正要請通知のマニフェスト情報を照会する場合の指定方法

- ① 修正前のマニフェスト情報 対象のマニフェスト番号を指定し、承認待ち情報フラグを「0：通常」に設定する

この場合の結果ファイル

承認待ち状態となった原因によらず

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

- ② 修正後のマニフェスト情報 対象のマニフェスト番号を指定し、承認待ち情報フラグを「1：承認待ち情報」に設定する

この場合の結果ファイル

承認待ちとなった原因がマニフェスト情報の修正である場合

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“2”：修正承認待
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

承認待ちとなった原因がマニフェスト情報の取消である場合

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“3”：取消承認待
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

承認待ちとなった原因が運搬終了報告の修正である場合

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	
該当区間	“2”：修正承認待
それ以外の区間	“1”：待なし

承認待ちとなった原因が運搬終了報告の取消である場合

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	
該当区間	“3”：取消承認待
それ以外の区間	“1”：待なし

承認待ちとなった原因が処分終了報告の修正である場合

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“2”：修正承認待
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

承認待ちとなった原因が処分終了報告の取消である場合

レイアウト番号“R34”：マニフェスト情報／予約情報（照会結果）	設定値
項番5「登録情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし
項番79「処分報告情報承認待ちフラグ」	“3”：取消承認待
レイアウト番号“R35”：収集運搬情報（照会結果）	設定値
項番43「運搬報告情報承認待ちフラグ」	“1”：待なし

(4) 通知情報の保管

通知情報は通知が生成された日から起算して30日間保管します。但し、修正または取消しにかかる要請通知については、承認または否認された時点で、10日間承認、否認がされず放置され、修正または取消しが無効となった場合はその時点で当該要請通知を削除します。

(5) 取得済、未取得の管理について

E D I 方式では通知情報照会の照会条件に「照会通知情報」というフラグを設定することにより、既に取得した通知情報も含めて照会時点でデータベースに存在する全ての通知情報を取得するか、未取得の通知情報のみを取得するかを指定できます。

この「取得済」、「未取得」の判定は接続番号ごとに行います。

1加入者番号で1つの接続登録番号（E D I 方式対応システム）のみをご利用になる場合、または1つの接続登録番号とW e b 方式をご利用になる場合は特に配慮は必要ありませんが、1加入者番号で複数の接続登録番号からJ W N E T にアクセスする場合、取得済、未取得の判定については接続登録番号毎であることを考慮して加入者側システムの設計を行う必要があります。

尚、Web方式及び携帯方式からの照会については、取得済、未取得の判定は一切行いません。

(6) 通知情報の加入者への提供

電子マニフェストの運用で、法律で定められた通知（（2）通知コード一覧 参照）があり、情報処理センターより通知情報を取得し、E D I 事業者のシステムで通知情報を加入者に提供する必要があります。

(7) 廃棄物数量の確認のお知らせ通知について

年4回のJWセンターの定期メンテナンス時に、チェック期間(※1)内に更新されたマニフェスト情報を元に、加入者ごと廃棄物の種類ごとに確定数量の平均値を算出します。
この平均値を元に、チェック期間(※1)内に更新されたマニフェストについて、確定数量のチェックを行います。

(※1)定期メンテナンス日から120日まで遡った期間

確定数量のチェック内容は、

- ・加入者ごと、廃棄物の種類ごとにマニフェストの確定数量(トン換算後)と加入者ごと、廃棄物の種類ごとに算出した平均値の1,000倍の数値を比較して確定数量が大きい場合に、異常値として検出します。
- ・加入者ごと、廃棄物の種類ごとにマニフェストの確定数量(トン換算後)と加入者ごと、廃棄物の種類ごとに算出した平均値の1,000分の1の数値を比較して確定数量が小さい場合に、異常値として検出します。

確定数量のチェックで、異常値として検出した該当マニフェストの排出事業者及び、数量確定者に「廃棄物数量の確認のお知らせ通知」を通知します。

この通知を受け取った場合、確定数量の値（単位）が誤っている可能性があります。登録、報告状況を確認するよう加入者に連絡してください。

7-5. コード表

EDI方式「EDIシステム運用開始までの流れ」の(7)各種コード表の①各種コード表に記載されたページより入手してください。

7-6. EDI事業者/加入者について

(1) EDI利用確認キーについて

情報処理センターに登録されている加入者が、EDI方式を利用するための確認キーです。

平成27年5月30日以前は、EDI事業者から情報処理センターへJWNET EDI方式事業開始届出書を送付いただき、書面手続きにより確認キーの発行を行っていましたが、平成27年5月31日より加入申込手続き完了時に、「EDI利用確認キー」を割り当てています。

「EDI利用確認キー」は、加入者自身がJWNETにログインし、マイページの加入者情報表示をすることで確認できます。

また、EDI事業者は、加入者より「加入者番号」及び、「EDI利用確認キー」をもらい、JWNETにログインし、関連加入者追加画面から申込を行うことで、通常15分で関連加入者の追加の手続きが完了します。手続きが完了しますと、【JWNET】EDI利用申込完了のお知らせメールがEDI事業者並びに加入者へ送信されます。

(2) 加入者の加入区分・利用機能区分

加入者の利用できる機能はJWNETへの加入区分、利用機能区分（処分業者のみ）により異なります。JWNETの加入区分、利用機能区分で利用できる機能は次の通りです。

No.	加入区分	利用機能区分	利用できる機能
1	排出事業者	-	「2.機能仕様」に掲載されている「排出事業者の機能」
2	収集運搬業者	-	「2.機能仕様」に掲載されている「収集運搬業者の機能」
3	処分業者	報告のみ	「2.機能仕様」に掲載されている「処分業者（報告機能）の機能」
4		2次登録のみ	「2.機能仕様」に掲載されている「処分業者（登録機能）の機能」
5		報告及び2次登録	「2.機能仕様」に掲載されている「処分業者（報告機能）の機能」と「処分業者（登録機能）の機能」

7-7. JWNET-EDI方式 EDIシステム運用開始までの流れ

EDI方式システム「EDIシステム運用開始までの流れ」より入手してください。

7-8. 照会可能件数制限

次の情報照会に対し、情報処理センターよりデータを提供できる件数について件数制限仕様として実装します。

No.	レイアウト番号	レイアウト名称	機能コード	機能名称
1	D16	マニフェスト情報照会(番号指定)	3100	マニフェスト情報照会(番号指定)
2	D17	マニフェスト情報照会(条件検索)	3200	マニフェスト情報照会(条件検索)
3	D21	事業場情報照会	3400	事業場情報照会
4	D23	通知情報照会	3000	通知情報照会
5	D25	マニフェスト情報照会(番号複数指定)	3100 3101	マニフェスト情報照会(番号指定) マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性管理機能を含む)
6	D26	事業場情報照会(加入者番号複数指定)	3400	事業場情報照会
7	D33	マニフェスト情報照会(番号指定) (放射性物質管理を含む)	3101	マニフェスト情報照会(番号指定)(放射性管理機能を含む)
8	D34	マニフェスト情報照会(条件検索) (放射性物質管理を含む)	3201	マニフェスト情報照会(条件検索)(放射性管理機能を含む)
9	D63	再資源化等情報の照会(番号指定)	3102	再資源化等情報の照会(番号指定)
10	D64	再資源化等情報の照会(条件検索)	3202	再資源化等情報の照会(条件検索)

(1) 照会結果の件数カウントするの結果レコードの考え方

データ照会に対する結果レコードを各機能単位にグループ化し、グループ化した照会結果レコード（以下「照会結果レコード」と記載）を件数カウントいたします。各照会処理機能のグループ化は次の通りです。

(1-1) マニフェスト情報照会（番号指定）【D16】【機能コード 3100】

マニフェスト情報照会（番号指定）	【R16】		マニフェスト単位にグループ化した照会結果レコードを件数カウントする。
マニフェスト情報照会（番号複数指定）	【R25】		
マニフェスト情報（照会結果）	【R18】		
有害物質情報	【R02】	【R18】 有害物質情報の件数分データがある	
収集運搬情報（照会結果）	【R19】	【R18】 収集運搬情報の件数分データがある	
最終処分事業事業場(予定) 情報	【R04】	【R18】 最終処分事業事業場(予定) 情報の件数分データがある	
最終処分終了日・事業場情報	【R13】	【R18】 最終処分終了日・事業場情報の件数分データがある	
連絡番号情報	【R05】	【R18】 連絡番号情報の件数分データがある	
備考情報	【R06】	【R18】 備考情報の件数分データがある	
一次マニフェスト情報	【R08】	【R18】 中間処理産業廃棄物情報の件数分データがある	

(1-2) マニフェスト情報照会（条件照会）【D17】【機能コード 3200】

マニフェスト情報照会（条件照会）	【R17】		マニフェスト単位にグループ化した照会結果レコードを件数カウントする。
マニフェスト情報（照会結果）	【R18】		
有害物質情報	【R02】	【R18】 有害物質情報の件数分データがある	
収集運搬情報（照会結果）	【R19】	【R18】 収集運搬情報の件数分データがある	
最終処分事業事業場(予定) 情報	【R04】	【R18】 最終処分事業事業場(予定) 情報の件数分データがある	
最終処分終了日・事業場情報	【R13】	【R18】 最終処分終了日・事業場情報の件数分データがある	
連絡番号情報	【R05】	【R18】 連絡番号情報の件数分データがある	
備考情報	【R06】	【R18】 備考情報の件数分データがある	
一次マニフェスト情報	【R08】	【R18】 中間処理産業廃棄物情報の件数分データがある	

(1-3) 通知情報（照会）【D23】【機能コード 3000】

通知情報（照会）	【R23】		照会結果レコードを件数カウントする。
通知情報（照会結果）	【R24】		

(1-4) 事業場情報照会

【D21】 【機能コード 3400】

事業場情報照会	【R21】		
事業場情報照会 (加入者番号複数指定)	【R26】	【R21】 事業場情報照会の事業場照会 (加入番号複数指定) 件数に指定された件数分のデータがある。	加入者番号単位にグループ化し照会結果レコードを件数カウントする。
事業場情報 (照会結果)	【R22】	【R26】 事業場情報照会 (加入者番号複数指定) の事業場情報分のデータがある。	

(1-5) マニフェスト情報照会 (番号指定) 【D33】 【機能コード 3101】

マニフェスト情報照会 (番号指定)	【R33】		
マニフェスト情報照会 (番号複数指定)	【R25】		マニフェスト単位にグループ化した照会結果レコードを件数カウントする。
マニフェスト情報 (照会結果)	【R35】		
有害物質情報	【R02】	【R35】 有害物質情報の件数分データがある	
収集運搬情報 (照会結果)	【R19】	【R35】 収集運搬情報の件数分データがある	
最終処分事業事業場(予定) 情報	【R04】	【R35】 最終処分事業事業場(予定) 情報の件数分データがある	
最終処分終了日・事業場情報	【R13】	【R35】 最終処分終了日・事業場情報の件数分データがある	
連絡番号情報	【R05】	【R35】 連絡番号情報の件数分データがある	
備考情報	【R06】	【R35】 備考情報の件数分データがある	
一次マニフェスト情報	【R08】	【R35】 中間処理産業廃棄物情報の件数分データがある	
放射性物質情報	【R32】	【R35】 放射性物質情報の件数分データがある	

(1-6) マニフェスト情報照会 (条件照会) 【D34】 【機能コード 3201】

マニフェスト情報照会 (条件照会)	【R34】		
マニフェスト情報 (照会結果)	【R35】		マニフェスト単位にグループ化した照会結果レコードを件数カウントする。
有害物質情報	【R02】	【R35】 有害物質情報の件数分データがある	
収集運搬情報 (照会結果)	【R19】	【R35】 収集運搬情報の件数分データがある	
最終処分事業事業場(予定) 情報	【R04】	【R35】 最終処分事業事業場(予定) 情報の件数分データがある	
最終処分終了日・事業場情報	【R13】	【R35】 最終処分終了日・事業場情報の件数分データがある	
連絡番号情報	【R05】	【R35】 連絡番号情報の件数分データがある	
備考情報	【R06】	【R35】 備考情報の件数分データがある	
一次マニフェスト情報	【R08】	【R35】 中間処理産業廃棄物情報の件数分データがある	
放射性物質情報	【R32】	【R35】 放射性物質情報の件数分データがある	

(1-7)再資源化等情報の照会 (番号指定) 【D63】 【機能コード 3102】

再資源化等情報の照会 (番号指定)	【R63】		マニフェスト単位にグループ化した照会結果レコードを件数カウントする。
マニフェスト情報照会 (番号複数指定)	【R25】		
再資源化等情報(照会結果)	【R65】		
再資源化等情報	【R62】	【R65】 再資源化等情報の件数分データがある	

(1-8)再資源化等情報の照会 (条件検索) 【D64】 【機能コード 3202】

再資源化等情報の照会 (条件検索)	【R64】		マニフェスト単位にグループ化した照会結果レコードを件数カウントする。
再資源化等情報(照会結果)	【R65】		
再資源化等情報	【R62】	【R65】 再資源化等情報の件数分データがある	

尚、結果ファイルのレコードの詳細は、4-1. 機能とファイルレイアウトの対応の(2) 結果対応表を参照

(2) 1レコードの照会条件に対応する照会結果レコード数の制限(機能コード3200、3201、3202の条件検索による照会の場合)

指定された照会条件に一致する情報が3101件以上存在した場合照会結果として3100件の情報を結果ファイルに格納し、照会条件の直下にエラー情報（E O 1）が追加され、エラーコード（"CA*****"）が設定される。

エラーコードの設定要領

①取得件数が99999件以上の場合

CA99999

②取得件数が3101以上でかつ99998以下の場合

CA+取得件数 （例 取得件数 3400件の場合は、CA03400 ）

注意) 通知情報照会は16000件、事業場照会は一致する全ての情報を結果ファイルに格納いたします。

再資源化等情報の照会（機能コード3102、3202）については、上記"CA*****"の制限に加え、1照会条件あたりの検索条件に一致する該当のマニフェスト情報にひもづく再資源化等情報の総件数が3501件以上存在した場合は、結果ファイルには再資源化等情報が3500件以内の照会結果を設定し、照会条件の直下にエラー情報（E O 1）が追加され、エラーコード（"CB*****"）が設定される。

エラーコードの設定要領

①取得件数が99999件以上の場合

CB99999

②取得件数が3501以上でかつ99998以下の場合

CB+取得件数 （例 取得件数 3600件の場合は、CB03600 ）

※出力例詳細は、「7-1 2. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い」の「(4) 再資源化等情報の照会機能のエラー報告」をご参照ください。

(3) 1結果ファイルに格納できる照会結果レコードの制限

1要求ファイルに複数の照会条件を設定して処理した結果、照会結果レコードが3200件を超えた場合、処理中に照会処理は（2）の条件に従い処理を継続実行いたしますが次の照会処理は実施せずに、照会条件の結果レコードの直下にエラー情報（E O 1）が追加され、エラーコード（"EE06001"）が設定される。

7-9. 放射性物質情報の仕様

- 放射性濃度、表面線量率 それぞれ登録できること。どちらも登録するか、一方のみ登録するか、どちらも登録しないこともありえる。
- EDIで放射性物質情報が送付されない場合は、測定データなし、として処理する。
- 放射性濃度は、セシウム総量の入力、セシウム個別（セシウム134、セシウム137）の入力がある。
- 放射性濃度には放射性物質の検出、不検出がり、不検出の場合、備考に放射性物質の情報（例：セシウム134：○未満）を報告できるようにする。
- 表面線量率は測定条件を備考（例：測定表面〇cmで測定、バックグラウンドの測定値〇μSv/h）を使用して報告できるようにする。
- セシウム134は測定データあり、セシウム137は測定データ無しがありえる。

【放射性物質情報の記載要領】

項目	放射性物質コード			放射性値の桁数	備考欄の記入条件及び記入要領	
	放射性物質コード	放射性値単位	放射性物質検出区分		備考の記入要領	
表面線量率	A0	表面線量	1. μSv/h	整数3桁+小数2	-	測定表面〇〇cmで測定、バックグラウンドの測定値〇〇μSv/h
放射性濃度	B0	セシウム総量	2. Bq/Kg	整数7桁	不検出	放射線の種類：〇〇未満 例：セシウム134：○未満
	C1	セシウム134	2. Bq/Kg			
	C2	セシウム137	2. Bq/Kg			

例) ①表面線量の報告

放射性物質コード	放射性物質検出区分	放射性値	放射線値単位CD	備考
A0(表面線量)	1(検出)	0.12	1(μSv/h)	測定表面50cmで測定、バックグラウンドの測定値0.2μSv/h

②セシウム総量の報告

放射性物質の個別（セシウム134、セシウム137）情報の報告はできない。

・放射性物質を検出の場合

放射性物質コード	放射性物質検出区分	放射性値	放射線値単位CD	備考
B0(セシウム総量)	1(検出)	15	2(Bq/Kg)	

・放射性物質を不検出の場合

放射性物質コード	放射性物質検出区分	放射性値	放射線値単位CD	備考
B0(セシウム総量)	2(不検出)			セシウム：1未満

③セシウム個別の報告

放射性物質の総量情報(合計)の報告はできない。

放射性物質コード	放射性物質検出区分	放射性値	放射線値単位CD	備考
C1(セシウム134)	1(検出)	15	2(Bq/Kg)	
C2(セシウム137)	1(検出)	15	2(Bq/Kg)	
	合計	30	(Bq/Kg)	

放射性物質コード	放射性物質検出区分	放射性値	放射線値単位CD	備考
C1(セシウム134)	1(検出)	15	2(Bq/Kg)	
C2(セシウム137)	2(不検出)			例：セシウム137：1未満
	合計	15	(Bq/Kg)	

7-10. 行政報告不要機能の仕様

1. 電子マニフェスト情報登録等状況報告（以下「行政報告」という。）の対象としない管理においても、電子マニフェストの運用ルールに準拠する。
2. 産業廃棄物のコードは、7-5. コード表に準拠する。
3. 行政報告の対象としない管理は、広域認定、事業系一般廃棄物、家電リサイクル等に適用できる。
4. 平成28年3月31日までの行政報告不要機能
 - 4-1 電子マニフェストに登録する情報のうち、行政報告の対象とするか選択する区分（以下「行政報告不要区分」という。）を追加する。
 - 4-2 行政報告不要区分の設定値は、次のとおり。
行政報告の対象としない場合には、ファイルレイアウト仕様D31の項番64（行政報告不要区分）に“1”を設定したマニフェストを登録する。

<行政報告不要区分の設定値>

"0"	行政報告の対象とする
"1"	行政報告の対象としない
未設定	①機能番号0103、0104、0403、0404、0503、0504の登録においては、行政報告の対象とする ②機能番号0207、0210、0605、0607の修正においては、修正前の値を引き継ぐ

5. 平成28年4月1日以降の行政報告不要機能

注) 平成28年3月31日をもって、行政報告不要区分を廃止とする

 - 5-1 平成28年4月1日以降は行政報告から除外する方法は、次のとおり。
行政報告から除外する場合には、ファイルレイアウト仕様D01及びD31にD05を設定する。
D05の設定内容は、項番3の連絡番号Noに3を設定、及び項番4の連絡番号の先頭に“999”を設定したマニフェストを登録する。

廃止前)

行政報告不要区分	
"0"行政報告対象	⇒行政報告の対象とする
"1"行政報告対象外	⇒行政報告の対象としない

廃止後)

行政報告不要区分	連絡番号3
"0"行政報告対象	⇒行政報告の対象とする
"1"行政報告対象外	⇒行政報告の対象とする
"0"行政報告対象	"999"
"1"行政報告対象外	"999"
	⇒行政報告の対象としない

廃止後)

連絡番号3	
	⇒行政報告の対象とする
"999"	⇒行政報告の対象としない

- 5-2 行政報告不要区分の廃止にともない、猶予期間を設ける。
猶予期間として、平成28年4月1日から、平成28年9月30日までの間に、ファイルレイアウト仕様D31の項番64（行政報告不要区分）に“1”（報告しない）を設定して登録をした場合（D05を設定していない場合）、連絡番号3の先頭に“999”を付加する。

廃止後)

行政報告不要区分	連絡番号3
"0"行政報告対象	⇒行政報告の対象とする
"1"行政報告対象外	⇒行政報告の対象としない、及び“999”を連絡番号3の先頭に付加
"0"行政報告対象	"999"
"1"行政報告対象外	"999"
	⇒行政報告の対象としない

注意! ファイルレイアウト仕様でD31を使用して登録した電子マニフェスト、予約情報を対象に、ファイルレイアウト仕様D01を利用し修正すると行政報告不要区分に不整合が発生する場合があります。
D31とD01との併用は行わないでください。

7-11. 電子契約（保管・検索・閲覧）機能の仕様

1. ASP業者は、保有する電子契約ドキュメント（電子契約データ、電子契約ファイル）をEDI方式でセンターに保存する。
2. 保存する電子契約ファイルは、電子データから作成され電子署名されたPDFファイルとし、紙契約書をPDF化したファイルは除く。
3. ASP業者は、EDI方式により電子契約ドキュメントの登録、削除、閲覧機能を利用できる。
4. 電子契約機能の各機能（登録、削除、閲覧）は、排出事業者（中間業者の排出機能を含む）の機能として実行する。
5. JWNET加入者は、自社が契約した電子契約ドキュメントを、Web方式から照会し、閲覧できる。

7-12. 電子マニフェスト照会機能の取り扱い

(1) マニフェスト情報照会および再資源化等情報照会の照会可能 件数

No.	レイアウト 番号	レイアウト名称	機能 コード	機能名称	照会 可能 件数	照会可能 件数を越えた際の エラーメッセージID	備考
1	D16	マニフェスト情報照会(番号指定)	3100	マニフェスト情報照会 (番号指定)	3001	EE04006 (指定したマニ番のFROM~TOの差が 3000を超えている)	※指定したマニ番のFROM~TOの差が 3000の場合、検索結果は3001件となる
2	D17	マニフェスト情報照会(条件検索)	3200	マニフェスト情報照会 (条件検索)	3100	CA**** (CA+取得件数) ※3100件まではデータ取得される	
3	D25	マニフェスト情報照会(番号複数指定)	3100 3101 3102	マニフェスト情報照会 (番号指定) マニフェスト情報照会 (番号指定)(放射性管 理機能を含む) 再資源化等情報の照会 (番号指定)	999	ED16018 / ED33018 (E+ファイルレイアウト2桁 +エラー項番3桁)	D16項番18: マニフェスト情報照会(番 号複数指定)件数
4	D33	マニフェスト情報照会(番号指定) (放射性物質管理を含む)	3101	マニフェスト情報照会 (番号指定)(放射性管 理機能を含む)	3001	EE04006 (指定したマニ番のFROM~TOの差が 3000を超えている)	※指定したマニ番のFROM~TOの差が 3000の場合、検索結果は3001件となる
5	D34	マニフェスト情報照会(条件検索) (放射性物質管理を含む)	3201	マニフェスト情報照会 (条件検索)(放射性 管理機能を含む)	3100	CA**** (CA+取得件数) ※3100件まではデータ取得される	
6	D63	再資源化等情報の照会(番号指定)	3102	再資源化等情報の照会 (番号指定)	3001	EE04006 (指定したマニ番のFROM~TOの差が 3000を超えている) ※1 CB**** (CB+取得件数) ※2	※1: 指定したマニ番のFROM~TOの差 が3000の場合、検索結果は3001件とな る ※2: 再資源化等情報が3500件以内の 照会結果を返却する
7	D64	再資源化等情報の照会(条件検索)	3202	再資源化等情報の照会 (条件検索)	3100	CA**** (CA+取得件数) CB**** (CB+取得件数)	※再資源化等情報が3500件以内の照会 結果を返却する

(2) マニフェスト情報照会機能 【要求データから結果データの作成方法】

(2.1) マニフェスト情報照会（番号指定）（機能コード：3100）【D16】の照会

項番	項目名称	項目説明	照会結果
			R16 マニフェスト情報照会（番号指定）
			R25 マニフェスト情報照会（番号複数指定）
7	マニフェスト情報基本情報	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R18 マニフェスト情報/予約情報（照会結果）
8	マニフェスト情報有害物質情報	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R02 有害物質情報 （有害情報が存在しない場合は、データを作成しない）
9	マニフェスト情報収集運搬情報	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R19 収集運搬情報（照会結果） （収集運搬情報が存在しない場合は、データを作成しない）
10	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R04 最終処分事業場（予定）情報 （最終処分事業場（予定）情報が存在しない場合は、データを作成しない）
11	最終処分終了日・事業場情報	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R13 最終処分終了日・事業場情報 （最終処分終了日・事業場情報が存在しない場合は、データを作成しない）
12	マニフェスト情報連絡番号情報	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R05 連絡番号情報 （連絡番号情報が存在しない場合は、データを作成しない）
13	マニフェスト情報備考情報	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R06 備考情報 （備考情報が存在しない場合は、データを作成しない）
14	中間処理産業廃棄物情報	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R08 1次マニフェスト情報 （1次マニフェスト情報が存在しない場合は、データを作成しない）

注) ・項番は、接続仕様書の5-39 D16マニフェスト情報照会（番号指定）の項番
 ・電子マニフェストに登録されている各項目を照会情報必要（"1"）として要求データを作成しても、データが存在しない場合は、結果データを作成しません。

(2.2) マニフェスト情報照会 (条件検索) (機能コード: 3200) 【D17】の照会

項番	項目名称	項目説明	R17	マニフェスト情報照会 (条件検索)
9	マニフェスト情報基本情報	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R18	マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)
10	マニフェスト情報有害物質情報	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R02	有害物質情報 (有害情報が存在しない場合は、データを作成しない)
11	マニフェスト情報収集運搬情報	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R19	収集運搬情報 (照会結果) (収集運搬情報が存在しない場合は、データを作成しない)
12	マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報	マニフェスト情報最終処分事業場 (予定) 情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R04	最終処分事業場 (予定) 情報 (最終処分事業場 (予定) 情報が存在しない場合は、データを作成しない)
13	最終処分終了日・事業場情報	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R13	最終処分終了日・事業場情報 (最終処分終了日・事業場情報が存在しない場合は、データを作成しない)
14	マニフェスト情報連絡番号情報	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R05	連絡番号情報 (連絡番号情報が存在しない場合は、データを作成しない)
15	マニフェスト情報備考情報	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R06	備考情報 (備考情報が存在しない場合は、データを作成しない)
16	中間処理産業廃棄物情報	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R08	1次マニフェスト情報 (1次マニフェスト情報が存在しない場合は、データを作成しない)

注) ・項番は、接続仕様書の5-41 D17マニフェスト情報照会 (条件検索) の項番
・電子マニフェストに登録されている各項目を照会情報必要 ("1") として要求データを作成しても、データが存在しない場合は、結果データを作成しません。

(2.3) マニフェスト情報照会（番号指定）（放射性物質管理を含む）（機能コード：3101）【D33】の照会

項番	項目名称	項目説明		
			R33	マニフェスト情報照会（番号指定）（放射性物質管理を含む）
			R25	マニフェスト情報照会（番号複数指定）
7	マニフェスト情報基本情報	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R35	マニフェスト情報/予約情報（照会結果） （放射性物質管理を含む）
8	マニフェスト情報有害物質情報	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R02	有害物質情報 （有害情報が存在しない場合は、データを作成しない）
9	マニフェスト情報収集運搬情報	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R19	収集運搬情報（照会結果） （収集運搬情報が存在しない場合は、データを作成しない）
10	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R04	最終処分事業場（予定）情報 （最終処分事業場（予定）情報が存在しない場合は、データを作成しない）
11	最終処分終了日・事業場情報	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R13	最終処分終了日・事業場情報 （最終処分終了日・事業場情報が存在しない場合は、データを作成しない）
12	マニフェスト情報連絡番号情報	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R05	連絡番号情報 （連絡番号情報が存在しない場合は、データを作成しない）
13	マニフェスト情報備考情報	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R06	備考情報 （備考情報が存在しない場合は、データを作成しない）
14	中間処理産業廃棄物情報	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R08	1次マニフェスト情報 （1次マニフェスト情報が存在しない場合は、データを作成しない）
19	放射性物質情報	放射性物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R32	放射性物質情報 （放射性物質情報が存在しない場合は、データを作成しない）

注) ・項番は、接続仕様書の5-63 D33マニフェスト情報照会（番号指定）（放射性物質管理を含む）の項番
 ・電子マニフェストに登録されている各項目を照会情報必要（"1"）として要求データを作成しても、データが存在しない場合は、結果データを作成しません。

(2.4) マニフェスト情報照会（条件検索）（放射性物質管理を含む）（機能コード：3201）【D34】の照会

項番	項目名称	項目説明	R34	マニフェスト情報照会（条件検索）（放射性物質管理を含む）
7	マニフェスト情報基本情報	マニフェスト情報基本情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R35	マニフェスト情報/予約情報（照会結果） （放射性物質管理を含む）
8	マニフェスト情報有害物質情報	マニフェスト情報有害物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R02	有害物質情報 （有害情報が存在しない場合は、データを作成しない）
9	マニフェスト情報収集運搬情報	マニフェスト情報収集運搬情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R19	収集運搬情報（照会結果） （収集運搬情報が存在しない場合は、データを作成しない）
10	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報	マニフェスト情報最終処分事業場（予定）情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R04	最終処分事業場（予定）情報 （最終処分事業場（予定）情報が存在しない場合は、データを作成しない）
11	最終処分終了日・事業場情報	最終処分終了日・事業場情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R13	最終処分終了日・事業場情報 （最終処分終了日・事業場情報が存在しない場合は、データを作成しない）
12	マニフェスト情報連絡番号情報	マニフェスト情報連絡番号情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R05	連絡番号情報 （連絡番号情報が存在しない場合は、データを作成しない）
13	マニフェスト情報備考情報	マニフェスト情報備考情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R06	備考情報 （備考情報が存在しない場合は、データを作成しない）
14	中間処理産業廃棄物情報	1次マニフェスト情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R08	1次マニフェスト情報 （1次マニフェスト情報が存在しない場合は、データを作成しない）
19	放射性物質情報	放射性物質情報のレコードの照会を設定 "0": 照会情報不要 "1": 照会情報必要	R32	放射性物質情報 （放射性物質情報が存在しない場合は、データを作成しない）

注) ・項番は、接続仕様書の5-65 D34マニフェスト情報照会（条件検索）（放射性物質管理を含む）の項番
 ・電子マニフェストに登録されている各項目を照会情報必要（"1"）として要求データを作成しても、データが存在しない場合は、結果データを作成しません。

(3) マニフェスト情報照会機能のエラー報告

(3.1) 該当しないマニフェスト番号を指定して検索

【'EB50005'の検索条件に一致する情報は、0件です。】が結果データとして作成される。

(3.2) 照会条件全てに照会情報不要（"0"）を指定して検索

【'EB50005'の検索条件に一致する情報は、0件です。】が結果データとして作成される。

(3.3) 予約登録したマニフェストの照会(機能：3100,3101) (D16, D33)

(3.1) 又は (3.2) でない場合を除きエラーコードは付記されない。
マニフェスト情報基本情報の照会情報必要を除き、データが存在した時のみ作成される。

例) 【要求】
"D16","3100","2","12551897817","12551897817","0","1","1" 12551897817のマニフェスト指定、基本情報のみ入手せず
【結果】
"R16","3100","2","12551897817","12551897817","0","1","1"

(3.4) 本登録したマニフェストの照会 (運搬報告なし) (機能：3100, 3101) (D16, D33)

(3.1) 又は (3.2) でない場合を除きエラーコードは付記されない。
マニフェスト情報基本情報の照会情報必要を除き、データが存在した時のみ作成される。

例) 【要求】
"D16","3100","2","12551897817","12551897817","0","0","1" 12551897817のマニフェスト指定、基本情報のみ入手せず
【結果】
"R16","3100","2","12551897817","12551897817","0","0","1"

(3.5) D17 (マニフェスト情報照会 (条件検索))及び D34 (マニフェスト情報照会 (条件検索) (放射性物質管理を含む))の照会
3101件以上のデータを検索した場合、結果データにエラー ("CA****") を付与してデータを作成する

例) 【要求】
"D17","3200","1","20150504","20150506","1","1","","","1","0","0","0"
【結果】
"R17","3200","1","20150504","20150506","1","1","","","1","0","0","0"
"E01","9900","CA03102" ← 取得した件数が付与される
"R18","3200","12551930309","2","1","20150506","","","0","0","20150508"
"R18","3200","12551930309","2","1","20150506","","","0","0","20150508" } 3100のマニフェスト情報を提供する

- (3.6) D25 (マニフェスト情報照会 (番号複数指定)) を使用した
 D16 (マニフェスト情報照会 (条件検索)) 及び D34 (マニフェスト情報照会 (条件検索) (放射性物質管理を含む)) の照会
 ・ D25を指定したマニフェストが全て存在しない場合
 【'EB50005'の検索条件に一致する情報は、0件です。】が結果データとして作成される。

例) 【要求】
 "D16","3100","1","","","1","0","0","0"
 "D25","3100","12551897817"
 "D25","3100","12551897916"
 "D25","3100","12551897023"
 "D25","3100","12551897826"

【結果】
 "R16","3100","1","","","0","0","0"
 "E01","9900","EB50005"
 "R25","3100","12551897817"
 "R25","3100","12551897916"
 "R25","3100","12551897023"
 "R25","3100","12551897826"

- ・ D25を指定したマニフェストが一部存在するが照会情報のデータが存在しない場合
 結果データは作成されない。 (注意)

例) 【要求】
 "D16","3100","1","","","0","1","0","0"
 "D25","3100","12551897817"
 "D25","3100","12551897916"
 "D25","3100","12551897023" ← } 該当データなし
 "D25","3100","12551897826" ← } 有害情報は存在しない
 該当データなし

【結果】
 "R16","3100","1","","","0","0","0"
 "R25","3100","12551897817"
 "R25","3100","12551897916"
 "R25","3100","12551897023" → } データは作成されない
 "R25","3100","12551897826" → }
 データは作成されない

- ・ D25を指定したマニフェストで収集運搬情報が存在しないマニフェスト (予約) があった場合、該当のマニフェストのみ結果データが作成されない (注意)

例) 【要求】
 "D16","3100","1","","","0","0","1","0"
 "D25","3100","12551897817"
 "D25","3100","12551897916"
 "D25","3100","12551897023" ← } 収集運搬情報は存在しない
 "D25","3100","12551897826" ← }

【結果】
 "R16","3100","1","","","0","0","0"
 "R25","3100","12551897817"
 "R25","3100","12551897916"
 "R25","3100","12551897023" → } データは作成されない
 "R25","3100","12551897826" → }
 ↓
 "R19","3100","12551897817","1"
 "R19","3100","12551897916","1"
 データは作成されない

(3.7) 要求ファイルに複数の照会条件を設定して処理した結果、照会結果レコードが3200件を超えた場合エラーコードEE06001が作成される

例)

【要求】

```
"D17","3200","2","20150202","20150202","2","1","","1","1",  
"D17","3200","2","20150203","20150203","2","1","","1","1",  
"D17","3200","2","20150204","20150204","2","1","","1","1",
```

【結果】

```
"R17","3200","2","20150202","20150202","2","1","","1","1",  
"R18","3200","12551857419","1","1","20150202","0","0","0","20150202","","",""  
"R19","3200","12551857419","1","2021874","株式会社受入環境収運214","102-0084",  
"R05","3200","1","h26test3","0"  
} マニフェスト取得件数(3000件)
```

マニフェストデータ

```
"R18","3200","12551858410","1","1","20150202","0","0","0","20150202","","",""  
"R19","3200","12551858410","1","2021874","株式会社受入環境収運214","102-0084",  
"R05","3200","1","h26test3","0"  
"R17","3200","2","20150203","20150203","2","1","","1","1",  
"R18","3200","12551859410","1","1","20150202","0","0","0","20150202","","",""  
"R19","3200","12551859410","1","2021874","株式会社受入環境収運214","102-0084",  
"R05","3200","1","h26test3","0"  
} マニフェスト取得件数(500件)
```

マニフェストデータ

```
"R18","3200","12551868410","1","1","20150202","0","0","0","20150202","","",""  
"R19","3200","12551868410","1","2021874","株式会社受入環境収運214","102-0084",  
"R05","3200","1","h26test3","0"  
"R17","3200","2","20150204","20150204","2","1","","1","1",  
"E01","9900","EE06001" -----> エラーコードを付与して処理を終了する
```

エラーコードを付与して処理を終了する

(4) 再資源化等情報の照会機能のエラー報告

(4.1) 該当しないマニフェスト番号を指定して検索

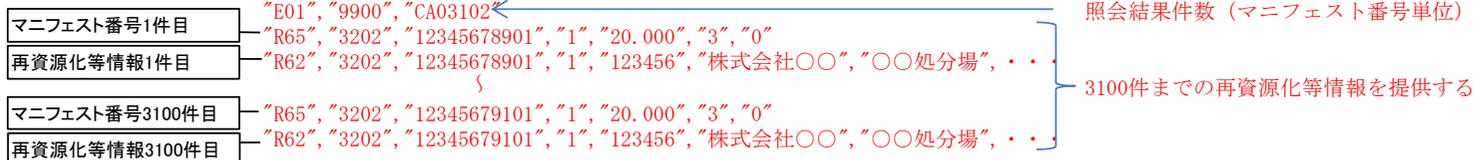
【'EB50005'の検索条件に一致する情報は、0件です。】が結果データとして作成される。

(4.2) D64（再資源化等情報の照会（条件検索））の照会

照会条件に一致するマニフェスト番号あたりの情報がデータベース上に3101件以上存在した場合、結果データにエラー（"CA****"）を付与してデータを作成する
 また、1照会条件あたりの照会条件に一致する該当のマニフェスト番号にひもづく再資源化等情報の総件数が3501件以上存在する場合は、結果データにエラー（"CB****"）を付与する

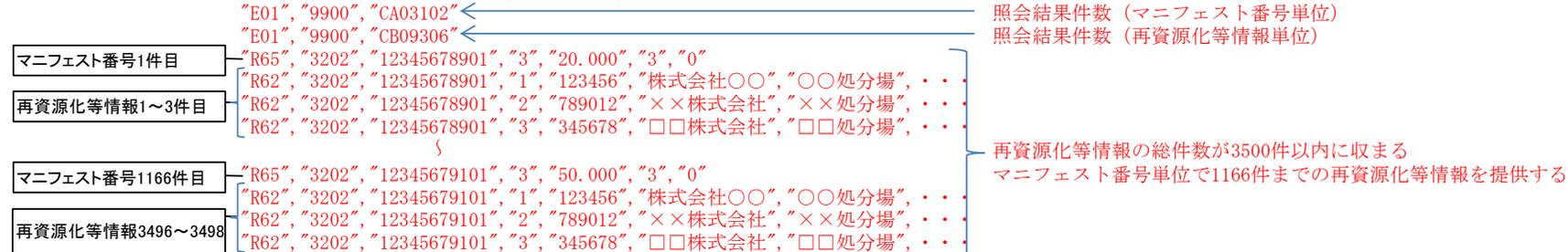
例) 照会条件に一致するマニフェスト番号あたりの情報がデータベース上に3102件かつ
 ・1マニフェスト番号にひもづく再資源化等情報が1件であった場合（ひもづく再資源化等情報の総件数が3500件以内の場合）

【要求】
 "D64", "3202", "1", "20241015", "20241015"
 【結果】
 "R64", "3202", "1", "20241015", "20241015", "0"
 "E01", "9900", "CA03102" ←



例) 照会条件に一致するマニフェスト番号あたりの情報がデータベース上に3102件かつ
 ・1マニフェスト番号にひもづく再資源化等情報が3件であった場合（ひもづく再資源化等情報の総件数が3500件を超える場合）

【要求】
 "D64", "3202", "1", "20241015", "20241015"
 【結果】
 "R64", "3202", "1", "20241015", "20241015", "0"
 "E01", "9900", "CA03102" ←
 "E01", "9900", "CB09306" ←



(4.3) D63 (再資源化等情報の照会 (番号指定))、D64 (再資源化等情報の照会 (条件検索)) の照会
 1照会条件あたりの照会条件に一致する該当のマニフェスト番号にひもづく再資源化等情報の総件数が3501件以上存在する場合は、結果データにエラー ("CB****") を付与する

例) 照会条件に一致するマニフェスト番号あたりの情報がデータベース上に1000件で
 ・1マニフェスト番号にひもづく再資源化等情報が7件であった場合 (ひもづく再資源化等情報の総件数が3500件を超える場合)

【要求】
 "D63", "3102", "2", "70000000500", "70000001500", "0"

【結果】
 "R63", "3102", "2", "70000000500", "70000001500", "0", "2"
 "E01", "9900", "CB07000" ←

マニフェスト番号1件目

再資源化等情報1~7件目

マニフェスト番号500件目

再資源化等情報3494~3500

照会結果件数 (再資源化等情報単位)

再資源化等情報の総件数が3500件以内に収まる
 マニフェスト番号単位で500件までの再資源化等情報を提供する

```

  "R65", "3202", "70000000603", "7", "100.000", "3", "0"
  "R62", "3202", "70000000603", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000000603", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000000603", "2", "789012", "××株式会社", "××処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000000603", "2", "789012", "××株式会社", "××処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000000603", "3", "345678", "□□株式会社", "□□処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000000603", "3", "345678", "□□株式会社", "□□処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000000603", "3", "345678", "□□株式会社", "□□処分場", "..."
  "R65", "3202", "70000001103", "7", "150.000", "3", "0"
  "R62", "3202", "70000001103", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000001103", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000001103", "2", "789012", "××株式会社", "××処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000001103", "2", "789012", "××株式会社", "××処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000001103", "3", "345678", "□□株式会社", "□□処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000001103", "3", "345678", "□□株式会社", "□□処分場", "..."
  "R62", "3202", "70000001103", "3", "345678", "□□株式会社", "□□処分場", "..."
  
```

(4.4) 要求ファイルに複数の照会条件を設定して処理した結果、照会結果レコードが3200件を超えた場合エラーコードEE06001が作成される

例) **【要求】**
 "D64", "3202", "1", "20241015", "20241015"
 "D64", "3202", "1", "20241016", "20241016"
 "D64", "3202", "1", "20241017", "20241017"

【結果】
 "R64", "3202", "1", "20241015", "20241015", "0"
 "R65", "3202", "12345678901", "1", "20.000", "3", "0"
 "R62", "3202", "12345678901", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
 "R65", "3202", "12345678920", "1", "40.000", "3", "0"
 "R62", "3202", "12345678920", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
 "R65", "3202", "12345681901", "1", "30.000", "3", "0"
 "R62", "3202", "12345681901", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
 "R64", "3202", "1", "20241016", "20241016", "0"
 "R65", "3202", "12345709101", "1", "20.000", "3", "0"
 "R62", "3202", "12345709101", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
 "R65", "3202", "12345710101", "1", "50.000", "3", "0"
 "R62", "3202", "12345710101", "1", "123456", "株式会社〇〇", "〇〇処分場", "..."
 "R64", "3202", "1", "20241017", "20241017", "0"
 "E01", "9900", "EE06001" →

再資源化等情報 取得件数 (3000件)

再資源化等情報 取得件数 (1000件)

エラーコードを付与して処理を終了する

7-13. 排出事業場の所在地チェックの仕様

1. マニフェスト登録（2次マニフェストも含む新規登録と予約利用登録）時に排出事業場の所在地についてチェックする。
2. 排出事業場の所在地チェックは、日本郵便株式会社提供の郵便番号データを元に、レイアウト番号D01(D31)の項目名称「排出事業場所在地1（都道府県）」、「排出事業場所在地2（市区町村）」に設定された都道府県と市区町村が正しい組合せであるかチェックする。
【不整合例】 「北海道 江戸川区」 「東京都 東京都江戸川区」 「東京都 江戸川区_（存在しない市区町村名）」等
3. 排出事業場の所在地と郵便番号の整合性チェックは行わない。
4. 都道府県と市区町村以降（※1）の所在地情報の整合性チェックは行わない。（※1：レイアウト番号D01(D31)の項目名称「排出事業場所在地3」、「排出事業場所在地4」）
5. 排出事業場の所在地（都道府県と市区町村）に不整合がある場合、マニフェスト登録は実行せず、エラーを返却する。

<チェック対象の機能番号一覧>

機能番号	機能名称	排出事業場情報の設定箇所		
		レイアウト番号	チェック対象項番	チェック対象 項目名称
0401	マニフェスト情報の登録(予約情報利用)	D01	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0402	2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)	D01	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0403	マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む)	D31	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0404	2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む)	D31	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0501	マニフェスト情報の登録(新規)	D01	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0502	2次マニフェスト情報の登録(新規)	D01	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0503	マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む)	D31	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」
0504	2次マニフェスト情報の登録(新規)(放射性物質管理を含む)	D31	11, 12	「排出事業場所在地1」、「排出事業場所在地2」

※上記の機能番号について、排出事業場の所在地に不整合がある場合、結果ファイルにエラーコード【EB05040】を返却します。
エラーの場合は、排出事業場情報の設定箇所であるレイアウト番号D01またはD31の項番11（排出事業場所在地1）、項番12（排出事業場所在地2）の組み合わせが日本郵便株式会社提供の郵便番号データに存在するか確認してください。

7-14. 処分事業場の所在地チェックの仕様

1. 再資源化等情報を含む処分終了報告・修正、および最終処分終了報告、再資源化等情報の修正時に処分事業場の所在地についてチェックする。
2. 処分事業場の所在地チェックは、日本郵便株式会社提供の郵便番号データを元に、レイアウト番号D62の項目名称「処分事業場所在地1（都道府県）」、「処分事業場所在地2（市区町村）」に設定された都道府県と市区町村が正しい組合せであるかチェックする。
【不整合例】 「北海道 江戸川区」 「東京都 東京都江戸川区」 「東京都 江戸川区_（存在しない市区町村名）」等
3. 処分事業場の所在地と郵便番号の整合性チェックは行わない。
4. 都道府県と市区町村以降（※1）の所在地情報の整合性チェックは行わない。（※1：レイアウト番号D62の項目名称「処分事業場所在地3」、「処分事業場所在地4」）
5. 処分事業場の所在地（都道府県と市区町村）に不整合がある場合、処理は実行せず、エラーを返却する。

<チェック対象の機能番号一覧>

機能番号	機能名称	処分事業場情報の設定箇所		
		レイアウト番号	チェック対象項番	チェック対象 項目名称
1501	処分終了報告（再資源化等情報を含む）	D62	10, 11	「処分事業場所在地1」、「処分事業場所在地2」
1601	処分終了報告の修正（再資源化等情報を含む）	D62	10, 11	「処分事業場所在地1」、「処分事業場所在地2」
1700	再資源化等情報の修正	D62	10, 11	「処分事業場所在地1」、「処分事業場所在地2」
2001	最終処分終了報告（再資源化等情報を含む）	D62	10, 11	「処分事業場所在地1」、「処分事業場所在地2」

※上記の機能番号について、処分事業場の所在地に不整合がある場合、結果ファイルにエラーコード【EB05048】を返却します。
 エラーの場合は、処分事業場情報の設定箇所であるレイアウト番号D62の項番10（処分事業場所在地1）、項番11（処分事業場所在地2）の組み合わせが日本郵便株式会社提供の郵便番号データに存在するか確認してください。

8. よくあるお問い合わせ

8. よくあるお問い合わせ

(1) 公共積替・保管施設または報告不要業者の保有する積替・保管施設を経由する場合のマニフェストの登録について

上記のマニフェストを登録する場合、積替・保管施設に運搬する区間の事業場コード（運搬先事業場番号）は空欄（null）とし、事業場名称や住所等は要求ファイル内で設定してください。

（接続仕様書該当箇所）

5. ファイルレイアウト仕様

レイアウト番号：D03 収集運搬情報

項番：30：運搬先事業場番号

(2) 送信した要求ファイルの処理時間について

E D I 方式では、オンラインで処理を行っている方式ではありませんので、他のE D I 接続登録者のファイル送信量等の要因により、処理時間が前後する場合があります。J Wセンター側では、処理時間の保証はしておりませんのでご了承ください。

(3) ES00003エラー（システムエラー）について

エラーコードES00003が結果ファイルに付与された場合、以下の原因に該当していないか、ご確認ください。

- ・HD1しか設定されていない
- ・HD1、HD2が設定されていない
- ・レイアウト番号が設定されていない
- ・「全銀協標準プロトコル（TCP/IP版）拡張Z手順」の設定で、ファイル形式を「バイナリ」に設定している。（電子契約機能を利用する場合は、「バイナリ」の設定としてください。）

(4) 「運搬先事業場番号」について

レイアウト番号「D03」→項番30等で規定している「運搬先事業場番号」は、以下のとおり設定されます。

①処分事業場の場合

J W N E T加入時にJ W側で設定する。

②積替・保管施設の場合

収集運搬業者がW e b方式で積替・保管施設設定を行う際に、収集運搬業者自らが設定する。

運搬先事業場番号は、収集運搬業者・処分業者から入手するほか、機能番号3400「事業場情報の照会」で入手することができます。

(5) 報告不要業者が設定されているマニフェスト情報・予約情報の修正について

報告不要業者が設定されているマニフェスト情報・予約情報に対し、別の報告不要業者を設定する修正操作を行った場合の動作を、W e b方式の仕様に合わせて下記のようにします。(2015/3/18適用)

・対象機能

機能ID	機能名
0201	予約情報の修正(排出)
0204	2次予約情報の修正(排出)
0207	予約情報の修正(排出)(放射性廃棄物)
0210	2次予約情報の修正(排出)
0401	マニフェスト情報の登録(予約情報の利用)
0402	2次マニフェスト情報の登録(予約情報の利用)
0403	マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性廃棄物)
0404	2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性廃棄物)
0601	マニフェスト情報の修正
0603	2次マニフェスト情報の修正
0605	マニフェスト情報の修正(放射性廃棄物)
0607	2次マニフェスト情報の修正(放射性廃棄物)

・対応内容

- ①最終区間の処分業者情報又は再委託先処分業者情報(処分事業場情報含む)に、修正前と別の報告不要業者を設定した場合
- ②途中区間の収集運搬情報又は再委託先収集運搬情報(運搬先搬先事業場情報含む)に、修正前と別の報告不要業者を指定した場合

→エラーコードEB02019～EB02023を付与し、エラー扱いとする。

(参考:従前は、エラー扱いとはならないが、修正した内容が反映されない場合があった。)

※修正時には、元の情報と別の報告不要業者は設定しないようにしてください。

(6) ES* * * * *が返された場合の対応 について

エラーコード「ES* * * * *」が確認された場合は、「障害発生」または「予期せぬファイルのため未処理」の状態であることを連絡しています。
「ES* * * * *」が発生した場合は、原因を究明し、再発防止の検討を行うため、当センターにご報告ください。

9. 付録

9-1. 用語解説

9-1. 用語解説

I. EDI方式接続仕様関連

用語	内容解説
レコードブロック	連続した複数のレコードの集合体 EDI方式においては、「処理ブロック」と「加入者情報ブロック」が定義されている
処理ブロック	マニフェスト情報登録等、1つの機能を実行するために使用するレコードブロック 例：機能番号“0502”「2次マニフェスト情報の登録(新規)」においては “D01”、“D02”、“D03”、“D04”、“D05”、“D06”
加入者情報ブロック	1つの要求ファイルに複数の加入者の情報を設定する場合の“HD2”：加入者情報 から次の“HD2”：加入者情報 の直前のレコードまでのレコードブロック
洗い替え処理	データの修正を行う場合、修正対象となる情報の全てを一旦データベースから削除し、「〇〇情報の修正」機能の要求ファイルで受信した内容をデータベースに登録しなおす処理 EDI方式の「修正」は全て洗い替え処理となる

EDI方式接続仕様書

- ◆ 発行月 2015年12月
- ◆ 発行者 公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター
〒110-0005 東京都台東区上野三丁目24番6号 上野フロンティアタワー13階

本仕様書は改善の為事前予告なしに変更することがあります。
本仕様書は著作権上の保護を受けています。本仕様の一部あるいは全部について公益財団法人
日本産業廃棄物処理振興センターから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても
無断で複写、複製することは禁じられています。
電子マニフェストシステムの仕様、及び本仕様書により運用した結果の影響については、
一切責任を負いかねますのでご了承ください。
本仕様書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

EDI方式の仕様に関するお問合せ先
EDI方式サポートデスク
e-mail: edi-support@jwnet.or.jp

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
0.01	2010/5/14	1	-	-	(「6. エラーチェック仕様」のみ先行公開)
1.00	2010/6/4	1	-	-	(平成22年5月4日稼働開始システム用接続仕様書作成)
1.01	2010/6/4	1	6-49	6-2. エラーコード一覧 5 マニフェストの状態チェック (EE05***)	エラーコード「EE05002」、「EE05003」を削除
		2	6-63	6-3. センター側EDIサーバーエラーチェック順 センター側EDIサーバーエラーチェック順一覧	エラーコード「EE05002」、「EE05003」を削除
1.02	2010/6/10	1	5-78	5-5. 結果ファイルレイアウト R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)	「項番7:運搬終了報告済フラグ」の「項目説明」の説明文を詳細な内容に変更 【変更前】 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※取消状態のマニフェスト情報の場合 未報告、運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1:報告済」を設定 【変更後】 予約情報の場合(自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0:未報告」を設定 運搬終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※多区間のマニフェスト情報では全区間が報告済み(自己運搬、報告不要業者を含む)の場合に「1:報告済」が設定されます <取消状態のマニフェスト情報の場合> 未報告、運搬終了報告が行われている場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 自己運搬、収集運搬業者が報告不要業者 ⇒ 「1:報告済」を設定
			2	5-78	5-5. 結果ファイルレイアウト R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)
			5-78	5-5. 結果ファイルレイアウト R18 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)	「項番9:最終処分終了報告済フラグ」の「項目説明」の説明文の誤りを修正及び詳細な内容に変更(“自己処分、処分業者が報告不要業者 ⇒ 「1:報告済」を設定”の記載が誤り)[修正に伴いページがP5-79に移動]

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		3			<p>【変更前】 処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※取消状態のマニフェスト情報について 未報告、自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告または処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定</p> <p>【変更後】 予約情報の場合(自己処分、処分業者が報告不要業者を含む) ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告が未報告の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※処分終了報告(最終)が行なわれた場合、処分終了報告済みフラグと最終処分終了報告済みフラグの両方に「1:報告済」が設定されます 自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 ※自己、報告不要の業者の場合について、運搬終了報告済フラグでは「1:報告済」が設定されますが、処分終了報告済フラグ、最終処分終了報告済フラグでは「0:未報告」が設定されます(本仕様は以前システム(平成18年6月稼働)と同じ動作するためのものです) <取消状態のマニフェスト情報について> 未報告、自己処分、処分業者が報告不要業者の場合 ⇒ 「0:未報告」を設定 最終処分終了報告または処分終了報告(最終)が行われている場合 ⇒ 「1:報告済」を設定 ※報告が行われているマニフェスト情報が取消された場合について、運搬終了報告済フラグでは「0:未報告」が設定されますが、処分終了報告済フラグ、最終処分終了報告済フラグでは「1:報告済」が設定されます</p>
1.03	2010/12/17	<p><変更理由> 予約情報登録・修正の際の報告不要業者に関する項目の設定ルールの変更(“条件必須設定項目”の追加)</p>			
		1	5-6	5-3.要求ファイルレイアウト D01-01:マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	項番33、35、36の機能番号0101、0201の設定可否欄を○⇒◇に変更
		2	5-7	5-3.要求ファイルレイアウト D01-01:マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	項番44、46、47の機能番号0101、0201の設定可否欄を○⇒◇に変更
		3	5-17	5-3.要求ファイルレイアウト D01-04:マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)	項番33、35、36、44、46、47の機能番号0102、0204の設定可否欄を○⇒◇に変更
		4	5-21	5-3.要求ファイルレイアウト D03:収集運搬情報	項番6、8、9の機能番号0101、0102、0201、0204の設定可否欄を○⇒◇に変更
		5	5-22	5-3.要求ファイルレイアウト D03:収集運搬情報	項番17、19、20の機能番号0101、0102、0201、0204の設定可否欄を○⇒◇に変更
		6	5-23	5-3.要求ファイルレイアウト D03:収集運搬情報	項番32～34、36、37の機能番号0101、0102、0201、0204の設定可否欄を○⇒◇に変更
1.04	2011/6/7	<p><変更理由> 予約情報登録の際の報告不要業者に関する項目の設定ルールの変更(“条件必須設定項目”の追加)</p>			
		1	5-5	5-3.要求ファイルレイアウト D01-01:マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	項番11、12の機能番号0101、0201の設定可否欄を○⇒◇に変更
		2	5-9	5-3.要求ファイルレイアウト D01-02:マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	項番11、12の機能番号0202の設定可否欄を○⇒◇に変更

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		3	5-12	5-3.要求ファイルレイアウト D01-03: マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)	項番11、12の機能番号0203の設定可否欄を○⇒◇に変更
1.10	2011/10/14	<変更理由> 文章の見直し、リターンコードの見直し、呼称の変更(「Web版」「EDI版」⇒「Web方式」「EDI方式」、「EDI接続登録者」⇒「EDI事業者」)			
		1	-	表紙	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		2	-	はじめに	字句修正(「よに」を「より」に修正、「EDI版」を「EDI方式」に変更、「接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		3	-	目次	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		4	-	1.表紙	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		5	1-1	1-1.電子マニフェストシステムの構成	字句修正(「ケイタイ版システム」を削除、図中の「ケイタイ版システム」を「ケイタイシステム」に修正し、色と場所を変更、「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		6	1-2	1-2.EDI版システムの特徴	字句修正(「ケイタイ版システム」を削除、「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		7	2-1	2-1.機能一覧	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		8	2-2	2-2.機能概要	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		9	2-9	2-2.機能概要	字句修正(「登録日」を「最後の報告日」に修正、「最終処分終了報告の報告」を「最終処分終了報告」に修正、「未報告の報告がある場合」を「未報告の場合」に修正)
		10	3-1	3-1.通信フロー概要	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		11	3-2	3-1.通信フロー概要	字句修正(「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		12	3-3	3-1.通信フロー概要	字句修正(「要求ファイル」を削除、「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		13	3-5	3-1.通信フロー概要	字句修正(「(15日間)」を削除)
		14	3-6	3-2.運用仕様	字句修正(「ケイタイ版システム」を削除、「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更、「接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		15	3-7	3-3.通信仕様	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		16	3-8	3-3.通信仕様	字句修正(「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		17	3-9	3-3.通信仕様	字句修正(「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		18	3-10	3-3.通信仕様	字句修正(「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		19	3-11	3-3.通信仕様	字句修正(「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		20	4-1	4-1.機能とファイルレイアウトの対応	機能番号0603の列の列の背景色をグレー⇒白に変更
		21	4-2	4-1.機能とファイルレイアウトの対応	機能番号3400の列の背景色をグレー⇒白に変更
		22	4-3	4-1.機能とファイルレイアウトの対応	機能番号を「f」から「0402」に修正
		23	4-4	4-1.機能とファイルレイアウトの対応	機能番号0603の列の背景色を変更
		24	4-5	4-2.ファイル構成	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		25	4-8	4-3.ファイル編集仕様	字句修正(「文字列」を「データ項目」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		26	4-9	4-3.ファイル編集仕様	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		27	4-10	4-3.ファイル編集仕様	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		28	5-2	5-2.要求ファイルレイアウトの項目説	字句修正(「f」を「郵便番号項目 999-9999 ”-”は半角」に変更)
		29	5-3	5-3.要求ファイルレイアウト HD1:接続情報	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「デモ版」を「デモ」に変更)
		30	5-4	5-3.要求ファイルレイアウト HD2:加入者情報	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		31	5-5	5-3.要求ファイルレイアウト D01-01: マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		32	5-7	5-3.要求ファイルレイアウト D01-01: マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	字句修正(項番58の「”0602”」を削除)
		33	5-8	5-3.要求ファイルレイアウト D01-01: マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	字句修正(項番59の「”0602”」を削除)

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		34	5-9	5-3.要求ファイルレイアウト D01-02:マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		35	5-11	5-3.要求ファイルレイアウト D01-02:マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	字句修正(項番58、59の「0602」「0604」を削除)
		36	5-12	5-3.要求ファイルレイアウト D01-03:マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		37	5-15	5-3.要求ファイルレイアウト D01-04:マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		38	5-18	5-3.要求ファイルレイアウト D01-04:マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)	字句修正(項番59の「0604」を削除)
		39	5-22	5-3.要求ファイルレイアウト D03:収集運搬情報	字句修正(項番17~30のCSV位置を修正)
		40	5-23	5-3.要求ファイルレイアウト D03:収集運搬情報	字句修正(項番32~40のCSV位置を修正)
		41	5-42	5-3.要求ファイルレイアウト D25:マニフェスト情報照会(番号複数 指定)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		42	5-46	5-5.結果ファイルレイアウト HR2:加入者情報	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		43	5-47	5-5.結果ファイルレイアウト K01:簡易結果情報	字句修正(項番2の項目説明に「1500」:処分終了報告)を追加)
		44	5-48	5-5.結果ファイルレイアウト R01-01:マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		45	5-51	5-5.結果ファイルレイアウト R01-02:マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		46	5-54	5-5.結果ファイルレイアウト R01-03:マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」を削除)
		47	5-57	5-5.結果ファイルレイアウト R01-04:マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)	字句修正(項番3の「(予約情報では予約番号)」「0604」を削除)
		48	5-61	5-5.結果ファイルレイアウト R03:収集運搬情報	字句修正(項番17~27のCSV位置を修正)
		49	5-62	5-5.結果ファイルレイアウト R03:収集運搬情報	字句修正(項番28~42のCSV位置を修正)
		50	5-65	5-5.結果ファイルレイアウト R06:備考情報	字句修正(設定可否の「0604」を削除)
		51	5-67	5-5.結果ファイルレイアウト R08:1次マニフェスト情報	字句修正(項番4の「または3300」を削除)
		52	-	6.エラーチェック仕様	ページ番号を振り直し

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		53	-	6-1.リターンコード・エラーコード仕様	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録者」を「EDI事業者」に変更) (1)「HR1 接続情報」のリターンコード“2”の廃止及び処理手順の変更 (2)「HR2 加入者情報」のリターンコードを加入者情報単位のエラー状態を表すように変更 (7)リターンコード・エラー情報の返し方及び対応方法の例の変更
		54	-	6-2.エラーコード一覧 1 電子マニフェスト共通チェック	エラー分類の番号を修正 字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		55	-	6-2.エラーコード一覧 2 EDI版システムのデータタイプチェック	ファイルレイアウト番号を付記 字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		56	-	6-2.エラーコード一覧 3 EDI版システム特有のチェック	エラーコード「EE03006」を「EE03007」に修正 字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		57	-	6-2.エラーコード一覧 4 EDI版システムの必須項目設定 チェック	ファイルレイアウト番号を付記 字句修正(「4 EDI版システムのEDI版システムの必須項目設定チェック」を「4 EDI方式システムの必須項目設定チェック」に修正、「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		58	-	6-3.センター側EDIサーバーエラー チェック順	エラーコード「EE08020」の「修正・取消の承認／否認(処分)」欄、「修正・取消の承認／否認(排出)」 欄を「○」に変更、エラーコード「EE05001」の「2次マニフェスト情報の登録(新規)」欄、「2次マニフェ スト情報の修正」欄、「中間処理産業廃棄物情報の修正」欄、「中間処理産業廃棄物情報管理方法の 修正」欄を「○」に変更字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		59	-	7.表紙	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		60	7-1	7-1.JWNETマニフェスト番号採番仕	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		61	7-2	7-2.情報処理センターのEDI機能	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		62	7-3	7-3.EDI処理状況の確認	字句修正(「EDI接続登録業者」「接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		63	7-4	7-3.EDI処理状況の確認	字句修正(「EDI接続登録業者」を「EDI事業者」に変更)
		64	7-5	7-3.EDI処理状況の確認	字句修正(「接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		65	7-6	7-4.通知情報	字句修正(「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		66	7-10	7-4.通知情報	字句修正(「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI版接続登録者」を 「EDI事業者」に変更)
		67	7-18	7-6.EDI接続登録者／加入者につい て	字句修正(「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録者」を「EDI 事業者」に変更)
		68	7-19	7-6.EDI接続登録者／加入者につい て	「ケイタイ版システム」の削除および「3つの処理方式」を「2つの処理方式」に修正 図の「ケイタイ版システム」を「ケイタイシステム」に変更 利用パターン例の収集運搬業者の「ケイタイ版システム」を「Web方式システム」に変更 字句修正(「Web版」を「Web方式」に変更、「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI接続登録業者」「EDI 接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		69	7-20	7-7.EDI方式対応システムが稼動する までの業務の流れ	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更、「EDI版接続登録者」を「EDI事業者」に変更)
		70	7-21	7-7.EDI方式対応システムが稼動する までの業務の流れ	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		71	8-1	8-1.用語解説	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
		72	-	裏表紙	字句修正(「EDI版」を「EDI方式」に変更)
1.11	2012/1/25			<変更理由> 特定産業廃棄物のコード表の追加、文章の見直し	
		1	-	変更履歴	字句修正、行の高さを修正
		2	-	2-4.電子マニフェストの運用	字句修正(見出し番号を修正)
		3	3-1	3-1.通信フロー概要	字句修正(「接続確認テスト」を「接続テスト」に変更)
		4	3-4	3-1.通信フロー概要	字句修正(「負荷等もを」を「負荷等を」に変更、「(1.2)チェック処理の「確立」を「確率」に変更)
		5	3-6	3-2.運用仕様	字句修正(「JW」を「情報処理センター」に変更)
		6	3-7	3-3.通信仕様	字句修正(EDI事業者の「EDIサーバ」を「EDIクライアント」に変更) 情報処理センターのEDIサーバの図を変更
		7	3-8	3-3.通信仕様	字句修正(EDI事業者の「EDIサーバ」を「EDIクライアント」に変更)

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		8	3-11	3-3.通信仕様	字句修正(「接続確認テスト」を「接続テスト」に変更、「Ipsec」を「IPsec」に変更)
		9	4-5	4-2.ファイル構成	字句修正(「接続者」の「者」を削除)
		10	4-9	4-4.要求ファイルに指定可能な処理件数及び結果ファイルの提供可能な照会結果件数	字句修正(「HR1」のリターンコードを「2」から「1」に変更)
		11	5-1	5-1.ファイルレイアウト一覧	字句修正(要求ファイルのレイアウト一覧のNo.8の項目数を「38」から「37」に変更、結果ファイルのレイアウト一覧のNo.9の項目数を「39」から「38」に変更)
		12	5-3	5-3.要求ファイルレイアウト HD1:接続情報	字句修正(「接続確認テスト」を「接続テスト」に変更)
		13	5-4	5-3.要求ファイルレイアウト HD2:加入者情報	字句修正(項番4の「EDI方式パスワード」を「EDI方式利用確認キー」に変更)
		14	5-43	5-3.要求ファイルレイアウト D26:事業場情報照会(加入者番号複数指定)	字句修正(項番4の「公開パスワード」を「公開確認番号」に変更)
		15	5-46	5-3.要求ファイルレイアウト HR2:加入者情報	字句修正(項番4の「EDI方式パスワード」を「EDI方式利用確認キー」に変更)
		16	6-1	6-1.リターンコード・エラーコード仕様	字句修正(説明文の誤記を修正)
		17	6-3	6-1.リターンコード・エラーコード仕様	字句修正(「公開パスワード」を「公開確認番号」に変更、EDI利用区分エラーの説明の「導通」を削除)
		18	6-9	6-2.エラーコード一覧 1 電子マニフェスト共通チェック	字句修正(エラーコード「EB01011」の「チェック内容」欄の「」を削除)
		19	6-14	6-2.エラーコード一覧 1 電子マニフェスト共通チェック	字句修正(エラーコード「EB03011」の「チェック内容」欄を「廃棄物受領日>処分終了日となっていないことを確認する」を「廃棄物受領日<処分終了日となっていることを確認する」に変更)
		20	6-19	6-2.エラーコード一覧 1 電子マニフェスト共通チェック	字句修正(エラーコード「EB07013」「EB07017」の「チェック項目又は仕様」欄の「です。」を「のため」に変更)
		21	6-20	6-2.エラーコード一覧 1 電子マニフェスト共通チェック	字句修正(エラーコード「EB07021」の「チェック項目又は仕様」欄の「為」を「ため」に変更)
		22	6-34	6-2.エラーコード一覧 2 EDI方式システムのデータタイプ チェック	エラーコード「ED12004」～「ED12009」に平成22年5月4日稼働の現行システム移行時の変更を反映 字句修正(エラーコード「ED13009」の「チェック項目又は仕様」欄の「数字」を「数字(TEL)」に変更)
		23	6-36	6-2.エラーコード一覧 2 EDI方式システムのデータタイプ チェック	字句修正(エラーコード「ED17003」～「ED17013」の「チェック項目又は仕様」欄の「CSV(15番目)が数字ではありませんの」を削除)
		24	6-37	6-2.エラーコード一覧 2 EDI方式システムのデータタイプ チェック	字句修正(エラーコード「ED17014」～「ED17017」の「チェック項目又は仕様」欄の「CSV(15番目)が数字ではありませんの」を削除、「ED26004」の「公開パスワード」を「公開確認番号」に変更)
		25	6-38	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式システム特有のチェック	字句修正(「接続確認テスト」を「接続テスト」に変更)
		26	6-41	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式システム特有のチェック	字句修正(エラーコード「EE03007」～「EE03009」の「チェック項目又は仕様」欄の「一致いて」を「一致して」に変更)
		27	6-42	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式システム特有のチェック	字句修正(エラーコード「EE03010」～「EE03012」の「チェック項目又は仕様」欄の「一致いて」を「一致して」に変更)
		28	6-43	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式システム特有のチェック	字句修正(エラーコード「EE03013」～「EE03015」の「チェック項目又は仕様」欄の「一致いて」を「一致して」に変更)
		29	6-44	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式システム特有のチェック	字句修正(エラーコード「EE03016」～「EE03018」の「チェック項目又は仕様」欄の「一致いて」を「一致して」に変更)
		30	6-45	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式システム特有のチェック	字句修正(エラーコード「EE03019」「EE03020」の「チェック項目又は仕様」欄の「一致いて」を「一致して」に変更)

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		31	6-60	6-2.エラーコード一覧 4 EDI方式システムの必須項目設定 チェック	字句修正(エラーコード「EN17003」の「チェック項目又は仕様」欄の「CSV(15番目)が数字ではありませんの」を削除)
		32	6-61	6-2.エラーコード一覧 4 EDI方式システムの必須項目設定 チェック	字句修正(エラーコード「EN17004」～「EN17017」の「チェック項目又は仕様」欄の「CSV(15番目)が数字ではありませんの」を削除)
		33	-	7.その他の仕様	ページ番号を振り直し
		34	-	7.表紙	字句修正(「7-6.EDI事業者・加入者について」を「7-6.EDI事業者／加入者について」に変更)
		35	-	7-1.JWNETマニフェスト番号採番仕	字句修正(Ⅱ.採番の説明の「但し」以降を削除)
		36	-	7-2.情報処理センターのEDI機能	字句修正(①の「設定票入手し」を「設定票を入手し」に変更、②の「されていか」を「されているか」に変更)
		37	-	7-5.コード表	特定産業廃棄物のコード表を追加
		38	-	7-5.コード表	字句修正(「◇特定産業廃棄物-4」を「◇特定産業廃棄物-4(特別管理産業廃棄物)」に変更)
		39	-	7-7.EDI方式対応システムが稼動する までの業務の流れ	字句修正(接続テスト申込書の送付先住所・部署名を変更)
		40	-	裏表紙	字句修正(住所を変更)
1.20	2012/4/1			<変更理由> ・平成24年4月1日に財団法人から公益財団法人へ移行に伴う変更 ・「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版 拡張Z手順)」の一部文章見直し	
		1	-	表紙	字句修正(財団法人→公益財団法人)
		2	-	裏表紙	字句修正(財団法人→公益財団法人)
		3	3-11	(4)通信の基本的な設定の内容	「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版 拡張Z手順)」の最大メッセージ長の字句追加
1.30	2013/2/6			<変更理由> ・EDI事業者の表記見直し(EDI事業者をEDI事業者並びにASP事業者の位置づけに変更) ・通信フローの一部文章見直し ・要求ファイルレイアウトの記載内容見直し ・放射性物質管理を含む情報の登録(変更)・照会機能を追加(2013年2月より適用) 放射性物質管理を含む情報の登録・照会機能を使用しない場合は、現行機能を踏襲。 ・コード表を接続仕様書より削除し、インターネットで公開している各種コード表に統一。 ・JWNET-EDI方式 EDIシステム運用開始までの流れを接続仕様書より削除し、分離記載。 ・放射性物質管理を含む情報の登録に伴い次の章の頁を全面的に変更。 2.機能仕様 3.通信仕様 4.ファイル仕様 5.ファイルレイアウト仕様 6.エラーチェック仕様 7.その他	
		1	1-1	1-1. 電子マニフェストシステムの構成	図表の字句修正(加入者→EDI事業者)及びEDI方式システムをEDI事業者とASP事業者を分離して表記

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		2	2-1～ 2-10	2-1. 機能一覧 2-2. 機能概要	機能一覧および機能概要に放射性物質管理を含む管理機能を追加 (1) 排出事業者の機能 0103 予約情報の登録(放射性物質管理を含む) 0207 予約情報の修正(放射性物質管理を含む) 0403 マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) 0503 マニフェスト情報の登録(放射性物質管理を含む) 0605 マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) 3101 マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) 3201 マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む) (2) 収集運搬業者の機能 0208 予約情報の修正(放射性物質管理を含む) 02112 次予約情報の修正(放射性物質管理を含む) 3101 マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) 3201 マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む) (3) 処分業者(報告機能)の機能 0209 予約情報の修正(放射性物質管理を含む) 02122 次予約情報の修正(放射性物質管理を含む) 3101 マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) 3201 マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む) (4) 処分業者(登録機能)の機能 01042 次予約情報の登録(放射性物質管理を含む) 02102 次予約情報の修正(放射性物質管理を含む) 04042 次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)(放射性物質管理を含む) 05042 次マニフェスト情報の登録(放射性物質管理を含む) 06072 次マニフェスト情報の修正(放射性物質管理を含む) 3101 マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)(放射性物質管理を含む) 3201 マニフェスト情報・予約情報の照会(条件検索)(放射性物質管理を含む)
		3	3-1～ 3-4	3-1. 通信フロー概要	(4) 要求ファイル送信と結果ファイル受信のタイミングについて記載内容変更 (7) 情報処理センターが推奨する送受信フローとして仕様書に明記
		4	4-1～ 4-4	4-1. 機能とファイルレイアウトの対応	放射性物質管理を含む追加機能を記載 (1) 要求対応表及び(2) 結果対応表に放射性廃棄物管理を含むの機能を追加
		5	4-5～ 4-7	4-2. ファイル構成	(1) 基本的なファイルの構成 (例) 基本的なファイル構成に放射性物質情報を追加 (2) 複数のレコードを設定する場合の要求ファイルの構成 (例) 複数のレコードを設定する場合の要求ファイルの構成に放射性物質情報を追加
		6	4-9	4-4. 要求ファイルに指定可能な処理件数及び結果ファイルの提供可能な照会結果件数	(1) 1 要求ファイルに指定可能な明細レコード件数 放射性物質管理を含む管理機能の取扱いを追記
		7	5-1	5-1. ファイルレイアウト一覧	放射性物質管理を含む管理機能のレイアウト番号を追加 (1) 要求ファイルのレイアウト一覧 D31-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)(放射性物質管理を含む) D31-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)(放射性物質管理を含む) D31-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)(放射性物質管理を含む) D31-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)(放射性物質管理を含む) D32 放射性物質情報 D33 マニフェスト情報照会 (番号指定)(放射性物質管理を含む) D32 マニフェスト情報照会 (条件検索)(放射性物質管理を含む)

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
					(2) 結果ファイルのレイアウト一覧 R31-01マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)(放射性物質管理を含む) R31-02マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)放射性物質管理を含む) R31-03マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[報告]機能)(放射性物質管理を含む) R31-04マニフェスト情報/予約情報 (処分業者[登録]機能)(放射性物質管理を含む) R32 放射性物質情報 R33 マニフェスト情報照会 (番号指定)(放射性物質管理を含む) R32 マニフェスト情報照会 (条件検索)(放射性物質管理を含む) R35 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)(放射性物質管理を含む)
		8	5-20	D02 有害物質情報	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		9	5-21～ 5-25	D03 収集運搬情報	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		10	5-26	D04 最終処分事業場(予定)情報	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		11	5-27	D05 連絡番号情報	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		12	5-28	D06 備考情報	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		13	5-30	D08 1次マニフェスト情報	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		14	5-44	D25 マニフェスト情報照会 (番号複数指)	機能番号に放射性物質管理を含む追加機能を追記
		15	5-46～ 5-49	D31-01 マニフェスト情報/予約情報 (排出事業者機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		16	5-50～ 5-52	D31-02 マニフェスト情報/予約情報 (収集運搬業者機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		17	5-53～ 5-55	D31-03 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者【報告】機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		18	5-56～ 5-60	D31-04 マニフェスト情報/予約情報 (処分業者【登録】機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		19	5-61	D32 放射性物質情報	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		20	5-62～ 5-63	D33 マニフェスト情報照会 (番号指定)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		21	5-64	D34 マニフェスト情報照会 (条件検索)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		22	5-69～ 5-70	K01 簡易結果情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理追加機能を追記 マニフェスト番号及びEDIレコード番号に放射性物質管理を含む機能時の取扱い追加
		23	5-83～ 5-84	R02 有害物質情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		24	5-85～ 5-86	R03 収集運搬情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		25	5-87～ 5-88	R04 最終処分事業場(予定)情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		26	5-89～ 5-90	R05 連絡番号情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		27	5-91～ 5-92	R06 備考情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		28	5-94～ 5-95	R08 1次マニフェスト情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		29	5-100	R13 最終処分終了日・事業場情報	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記
		30	5-112 ～ 5-114	R19 収集運搬情報(照会結果)	機能番号に放射性物質管理を含む管理機能を追記

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		31	5-123 ～ 5-125	R31-01 マニフェスト情報／予約情報(排出事業者機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		32	5-126 ～ 5-128	R31-02 マニフェスト情報／予約情報(収集運搬業者機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		33	5-129 ～ 5-131	R31-03 マニフェスト情報／予約情報(処分業者【報告】機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		34	5-132 ～ 5-134	R31-04 マニフェスト情報／予約情報(処分業者【登録】機能)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		35	5-136	R32 放射性物質情報	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		36	5-137	R33 マニフェスト情報情報照会(番号指定)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		37	5-138	R34 マニフェスト情報情報照会(条件検索)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		38	5-139 ～ 5-145	R35 マニフェスト情報情報照会／予約情報(照会結果)(条件検索)	放射性物質管理を含む管理機能の新規レイアウトを追加
		39	6-14～ 6-15	6-2 エラーコード一覧 1.5.マニフェスト情報整合性チェック	報告されたマニフェスト情報の相関性の確認に放射性物質管理を含む管理機能の追加に伴い、エラーチェックを追加(EB05027～EB05038)
		40	6-15	6-2 エラーコード一覧 1.6.数量単位チェック	数量項目と単位コードの整合性の確認に放射性物質管理を含む管理機能の追加に伴い、エラーチェックを追加(EB06005)
		41	6-17	6-2 エラーコード一覧 9.マスタチェック	指定されたコードと情報処理センターのマスタとの照合に放射性物質管理を含む管理機能の追加に伴い、エラーチェックを追加(EB13012～EB13013)
		42	6-19	6-2 エラーコード一覧 2.1.EDI方式システムのデータタイプチェック(ED****)	個別のエラーコードの表記から共通のエラー内容表記に変更
		43	6-22～ 6-27	6-2 エラーコード一覧 3.3.各レイアウトのチェック	放射性物質管理を含む管理機能の追加に伴い、エラーチェックを追加
		44	6-28～ 6-29	6-2 エラーコード一覧 3.4.明細項目のチェック	放射性物質管理を含む管理機能の追加に伴い、エラーチェックを追記並びにエラーチェック追加(EE04012)
		45	6-30～ 6-33	6-2 エラーコード一覧 3.8.コードチェック	放射性物質管理を含む追加機能のエラーチェック内容を追記並びにエラーチェック追加(EE08046～EE08048)
		46	6-34	6-2 エラーコード一覧 4.1.EDI方式システムの必須項目設定チェック(EN****)	個別のエラーコードの表記から共通のエラー内容表記に変更
		47	6-35～ 6-37	6-3 センター側EDIサーバチェック 順一覧	機能コード及びエラーコードに放射性物質管理を含む追加機能を追記
		48	7-9～ 7-11	7-4 通知情報 (3)修正前後のマニフェスト情報の確認について	(3.2)放射性物質管理を含む場合の確認内容を追加
		49	7-13	7-5 コード表	電子マニフェストシステムのコード表を接続仕様書より削除し、入手方法の記載に変更(電子マニフェストシステム各種コード表に統一)
		50	7-13	7-6 EDI事業者／加入者について	(1)EDI利用確認キーについては内容を一部変更 (3)システム利用パターンは削除

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		51	7-13	7-7 EDI方式対応システムが稼働するまでの業務の流れ	EDI方式対応システムが稼働するまでの業務の流れについて接続仕様書より削除し、入手方法の記載に変更
		52	7-14～7-16	7-8 照会可能件数制限	放射性物質管理を含む追加機能の追加に伴い、(1)照会結果の件数カウントの結果レコードの考え方の
		53	7-17	7-9 放射性物質情報の仕様	放射性物質管理を含む追加機能の追加に伴い、放射性物質情報の仕様書を追加
1.31	2013/11/20	<p><変更理由></p> <ul style="list-style-type: none"> 通信仕様に記載のシステム運用スケジュールの記載内容に、「運用開始時間がシステム処理負荷により変動する事」を追記。 			
		1	3-5	3-2.運用仕様 (1)システム運用スケジュール	注釈に、以下を追記 「運用開始時間は、電子マニフェストシステム全体の処理負荷により変動することがあります。」
		<p><変更理由></p> <ul style="list-style-type: none"> 行政報告不要区分の追加に対応し次の章の頁を変更。 5.ファイルレイアウト仕様 6.エラーチェック仕様 7.その他 			
		1	5-49	D31-01 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		2	5-52	D31-02 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		3	5-55	D31-03 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		4	5-60	D31-04 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		5	5-124	R31-01 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		6	5-127	R31-02 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		7	5-130	R31-03 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		8	5-133	R31-04 項番64:その他1	項番64:行政報告不要区分 に変更
		9	6-12	6-2. エラーコード一覧 3 日付チェック	3.日付チェック(EB03***) 引渡しに関するエラーコード2件を追加 EB03012 引渡し日には運搬終了日より未来の日付を設定できません EB03013 引渡し日には処分終了日より未来の日付を設定できません
		10	6-14	6-2. エラーコード一覧 5 マニフェスト情報整合性チェック	5.マニフェスト情報整合性チェック(EB05***) 産業廃棄物処理の許可番号に関するエラーコード1件を追加 EB05039 産業廃棄物の処理を許可されていない業者が設定されています
		11	6-33	6-2. エラーコード一覧 8 コードチェック	8.コードチェック(EE08***) EE08049 D31:マニフェスト情報/予約情報の「行政報告不要区分(項番64)」が“0”、“1”ではありません を追記。
		12	6-37	6-2. センター側EDIサーバーエラー	センター側EDIサーバーエラーチェック順一覧 EE08046/EE08047/EE08048/EE08049 のチェック順を変更

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
				<変更理由> 7.その他 ・行政報告不要区分の仕様を追加 ・語句の修正	
		1	7-0	7.その他	7-10.行政報告不要設定の仕様を追加。
		2	7-12	(5)取得済、未取得の管理について …判定は接続番号ごとに....	語句を修正 …判定は接続登録番号ごとに....
		3	7-17	7-10.行政報告不要区分の仕様	新規追加
1.40	2014/5/16			<変更理由> ・電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を追加・修正	
		1	1-4	1-4.電子契約(保管・検索・閲覧)システムの特徴	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		2	2-3	(2)電子契約(保管・検索・閲覧)システム...	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		3	2-13	2.電子契約(保管・検索・閲覧)システム...	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		4	3-5～ 3-8	2.電子契約(保管・検索・閲覧)システム	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		5	3-12	表	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を追加
		6	3-16	表	6. レコード長の設定内容を「4,000byte」→「可変長」に変更、備考の「固定」を削除 11. レコード長の設定内容を「4,000byte」→「可変長」に変更、備考の「固定」を削除 20. 電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するファイル形式を追加
		7	4-1	表	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するD51の列を追加 ※以降の頁も同様の追加を行っている
		8	4-2	表	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する行を追加
		9	4-3	表	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するR51の列を追加 ※以降の頁も同様の追加を行っている
		10	4-4	表	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する行を追加
		11	4-8	(4)XML形式レイアウト	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		12	4-9	4-3.ファイル編集仕様	I.前提条件 XML形式に関する記述を追加
		13	4-10	III.電子契約(保管・検索・閲覧)システム 編集ルール	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		14	4-13	(3)1要求ファイルに指定可能な...	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		15	5-1	(1)要求ファイルのレイアウト一覧	35行目「D51電子契約情報」を追加
				(2)結果ファイルのレイアウト一覧	41行目「R51電子契約情報」を追加
		16	5-2	(3)XML形式レイアウト一覧	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		17	5-3	5-2.要求ファイルレイアウトの項目説明	属性欄に電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するXML形式の記述を追加
		18	5-5	HD2:接続情報	項番5の項目説明欄に電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する説明を追記
		19	5-71	D51:電子契約情報の登録・削除・閲覧	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するレイアウトを新規追加
		20	5-72	表	属性欄に電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するXML形式の記述を追加
		21	5-151	R51:電子契約情報の登録・削除・閲覧	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するレイアウトを新規追加
		22	5-153	X01:XML様式1レイアウト(電子契約データ)	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するレイアウトを新規追加
		23	5-154	X02:XML様式2レイアウト(電子契約ファイル)	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するレイアウトを新規追加
		24	6-21	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式特有のチェック	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関し、エラーコード「EE03003」及び「EE03004」の「チェック項目又は仕様」欄に「D51」を追加
		25	6-29	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式特有のチェック	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関し、「9 電子契約(保管・検索・閲覧)システムの加入者チェック(EI12****)」を追加
		26	6-31	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式特有のチェック	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関し、「10 電子契約(保管・検索・閲覧)システムのXML形式明細項目のチェック(EI14****)」、「11 電子契約(保管・検索・閲覧)システムのXML形式項目のチェック(EI17****)」、「12 電子契約(保管・検索・閲覧)システムの要求ファイル項目のチェック(EI18****)」、「13 電子契約(保管・検索・閲覧)システムのデータ存在のチェック(EI19****)」を追加
		27	6-39～ 6-43	センター側EDIサーバーエラーチェック順一覧	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関し、エラーチェック順を追記
		28	7-21	7-11.電子契約(保管・検索・閲覧)システムの仕様	電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関する記述を新規追加
		<変更理由> ・Web-EDI機能に関する記述を追加・修正			
		1	1-4	1-5.Web-EDI機能の特徴	Web-EDI機能に関する記述を新規追加
		2	2-4	(3) Web-EDI機能…	Web-EDI機能に関する記述を新規追加
		3	2-5	表	Web-EDI機能利用可能欄を追加 ※以降の頁も同様の追加を行っている
		4	2-14	3.Web-EDI機能…	Web-EDI機能に関する記述を新規追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容	
		5	3-9～ 3-11	3.Web-EDI機能	Web-EDI機能に関する記述を新規追加	
		6	3-12	表	Web-EDI機能に関する記述を追加	
		7	4-1	表	Web-EDI機能に関するD41の列を追加 ※以降の頁も同様の追加を行っている	
		8	4-2	表	Web-EDI機能に関する行を追加	
		9	4-11	IV.Web-EDI機能 編集ルール	Web-EDI機能に関する記述を新規追加	
		10	5-1	(1)要求ファイルのレイアウト一覧	34行目「D41マニフェスト情報登録(Web形式CSVフォーマット対応)」を追加	
		11	5-4	HD1:接続情報	項番3の設定可否欄を○⇒◇に変更、項目説明欄にWeb-EDI機能に関する説明を追記 項番4の項目説明欄にWeb-EDI機能に関する説明を追記 項番5の項目説明欄にWeb-EDI機能に関する説明を追記	
		12	5-67	D41:マニフェスト情報登録(Web方式CSVフォーマット対応)	Web-EDI機能に関するレイアウトを新規追加	
		13	6-1	図	データ処理部にWeb-EDI機能に関する記述を新規追加	
		14	6-2	(2)エラーチェックの処理イメージ(Web-EDI機能)	Web-EDI機能に関する図を新規追加	
		15	6-3	(6)エラーコード体系	Web-EDI機能に関するエラーコードを新規追加 EF**** EM****	
		16	6-4	(7)エラーの種類	Web-EDI機能に関する中分類を新規追加 ファイルエラー 接続要求エラー	
		17	6-34～ 6-37	6-2.エラーコード一覧 3 EDI方式特有のチェック	Web-EDI機能に関し、「7 Web-EDI機能特有のエラー」を追加	
		18	6-39～ 6-43	センター側EDIサーバーエラーチェック順一覧	Web-EDI機能に関し、エラーチェック順を追記	
		19	7-6～ 7-7	7-3-2. Web-EDI機能処理業協の照会	Web-EDI機能に関する記述を新規追加	
		<変更理由> ・その他全般的な字句修正等				
		1	-	表紙	字句修正(EDI方式電子マニフェストシステム接続仕様書→EDI方式接続仕様書)	
		2	-	裏表紙	字句修正(EDI方式電子マニフェストシステム接続仕様書→EDI方式接続仕様書)	

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		3	-	目次	「1-2. EDI方式各機能(システム含む)の特徴(概要)」を追加 「1-4. 電子契約(保管・検索・閲覧)システムの特徴)」を追加 「1-5. Web-EDI機能の特徴)」を追加 「5-5. XML様式レイアウト)」を追加 「7-11. 電子契約(保管・検索・閲覧)の仕様)」を追加 字句修正(1-3. EDI方式の特徴→標準EDI機能の特徴) 字句修正(2-4. 電子マニフェストの運用→2-4. 電子マニフェストの運用【EDI方式(電子契約を除く)】)
		4	1-1	1-1.電子マニフェストシステムの構成	Web-EDI機能に関する図を新規追加 通信プロトコルに関する記述を追加 字句修正(Webシステム→パソコン版) 字句修正(ケイタイシステム→ケイタイ版)
		5	1-2	1-2.EDI方式各機能(システム含む)の特徴(概要)	EDI方式各機能に関する図を新規追加
		6	1-3	1-3.標準EDI機能の特徴	字句修正(1-3. EDI方式の特徴→1-3. 標準EDI機能の特徴) 字句修正(EDI事業者→EDI事業者/ASP事業者) 字句修正(EDI方式システム→EDI方式) 字句修正(Web方式システム→Web方式) 字句修正(他アクセス方法→他アクセス方式) ※以降の頁も同様の字句修正を行っている
		7	2-5	2-2.機能概要 1. EDI方式で利用できる機能…	字句修正(1. EDI方式システムで利用できる機能…→1. EDI方式で利用できる機能(電子契約は除く)…)
		8	2-19	2-4.電子マニフェストの運用【EDI方式(電子契約を除く)】	字句修正(2-4. 電子マニフェストの運用→2-4. 電子マニフェストの運用【EDI方式(電子契約を除く)】)
		9	3-2	(2) 基本的な処理の流れ	「⑥-1 結果ファイルの取得要求」における注記を次のとおり変更 ※情報処理センターでの結果ファイルの作成完了を調べる場合、 「7-3.処理状況の確認」を参照してください。
		10	3-16	表	6. レコード長の設定内容を「4,000byte」→「可変長」に変更、備考の「固定」を削除 11. レコード長の設定内容を「4,000byte」→「可変長」に変更、備考の「固定」を削除 20. 電子契約(保管・検索・閲覧)システムに関するファイル形式を追加
		11	5-3	5-2.要求ファイルレイアウトの項目説明	編集欄のTELの説明を追記
		12	5-4	HD1:接続情報	項番6の項目説明欄の字句修正(「1”:EDI方式システム」を「1”:標準EDI機能、電子契約(保管・検索・閲覧)システム、Web-EDI機能」に変更)
1.41	2014/6/12	<変更理由> ・「電子契約(保管・検索・閲覧)システム」を「電子契約(保管・検索・閲覧)機能」に変更 ・「8. よくあるお問い合わせ」を追加 ・文言の見直し等			
		1	-	目次等	字句修正(電子契約(保管・検索・閲覧)システム→電子契約(保管・検索・閲覧)機能)
		2	3-13	(3)ファイルのウィルスチェックについて	新規追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		3	3-17	(5) JWセンターに対する通信状況・ファイル処理状況のお問い合わせについて (6) 標準EDI機能及び電子契約(保管・検索・閲覧)機能の要求ファイルサイズについて	新規追加
		4	4-2	表	字句修正(電子契約(保管・検索・閲覧)システム→電子契約(保管・検索・閲覧)機能固有の機能) (Web-EDI機能→Web-EDI機能固有の機能)
		5	4-4	表	字句修正(電子契約(保管・検索・閲覧)システム→電子契約(保管・検索・閲覧)機能固有の機能)
		6	5-25	D03 収集運搬情報	項番30の項目説明欄に参照先に関する記述を追加
		7	5-60	D31-04 マニフェスト情報/予約情報(処分業者[登録]機能)(放射性物質管理を含む)	項番56の項目説明欄にWeb-EDI機能の制限に関する記述を追加
		8	5-153	X01 XML様式1レイアウト(電子契約データ)	項番22の項目説明欄に記述を追加
		9	6-31	6-2.エラーコード一覧 9 電子契約(保管・検索・閲覧)機能の加入者チェック	項番2、3の項目説明欄に記述を追加・修正(「契約区分」→「契約者区分」)
		10	6-31	6-2.エラーコード一覧 10 電子契約(保管・検索・閲覧)機能のXML形式明細項目のチェック	項番4の項目説明欄の記述を修正(…未加入者であること→…未加入者でないこと) 項番5の項目説明欄に記述を追加
		11	6-31	6-2.エラーコード一覧 11 電子契約(保管・検索・閲覧)機能のXML形式項目のチェック	項番2の項目説明欄の記述を修正(「<elecCntDat>」→「<eleCntDat>」、「<ElecCntFle>」→「<eleCntFle>」)
		12	-	8. よくあるお問い合わせ	新規追加((1)及び(2))
1.42	2015/3/18			<変更理由> ・照会可能件数の改善に伴う変更(ファイルサイズオーバーチェックも含む)	
		1	4-11	(2) 結果ファイルに設定する照会結果件数	「1レコードの照会条件に対応する照会結果レコード数の制限」を、300件から3100件に変更 ・「機能コード3100及び3101:マニフェスト情報・予約情報の照会(番号指定)」におけるマニフェスト番号範囲指定(From~To)は3000件 ・マニフェスト番号複数指定におけるD25で指定できる件数は999件
		2	4-12	エラーコード"CA*****"について	300件から3100件に変更
		3	6-3	(6) エラーコード体系	・1要求コマンドに対する結果ファイルサイズチェック「FC*****」を追加 ・1要求ファイルに対する結果ファイルサイズチェック「FD*****」を追加
		4	6-33	6-2. エラーコード一覧 6 照会結果件数が照会可能件数制限件数を超える	300件から3100件に変更
		5	6-37	8.結果ファイルサイズオーバーに係るチェック	新規追加
		6	6-43	<結果ファイルサイズオーバーに係るチェック>	新規追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容	
		7	7-18	(2)1レコードの照会条件に対応する照会結果レコード数の制限	300件から3100件に変更	
		<変更理由> ・「8. よくあるお問い合わせ」を追加 ・文言の見直し等				
		1	2-22	(4) 報告情報の修正・取消	フロー図の修正	
		2	3-3 3-7 3-11	(5) 結果ファイルの保存期間	結果ファイルを受信済みの場合、再受信を行うことはできない旨の記述を追加	
		3	3-13	(3) ファイルのウイルスチェックについて	EDIクライアント側でウイルスチェックを行う旨の記述を追加	
		4	3-18	(7) その他	新規追加	
		5	5-4	HD1 接続情報 項番4: 接続登録番号	属性を“C”に変更 編集を“@”に変更 (Web-EDI機能のデモシステム利用時は英数字となるため)	
		6	5-5	HD2 加入者情報 項番3: 加入者番号	属性を“C”に変更 編集を“@”に変更 (デモシステム利用時は英数字となるため)	
		7	5-73	HR1 接続情報 項番4: 接続登録番号	属性を“C”に変更 編集を“@”に変更 (Web-EDI機能のデモシステム利用時は英数字となるため)	
		8	5-74	HR2 加入者情報 項番3: 加入者番号	属性を“C”に変更 編集を“@”に変更 (デモシステム利用時は英数字となるため)	
		9	5-153	X01 XML様式1レイアウト(電子契約データ) 項番22: 契約者加入者番号	属性を“C”に変更 編集を“@”に変更 (デモシステム利用時は英数字となるため)	
		10	6-14	6-2. エラーコード一覧 1 電子マニフェスト共通チェック	5. マニフェスト情報整合性チェック(EB05***) チェック項目又は仕様、チェック内容の記述を変更 EB05014 区間委託の最終区間で、運搬先事業場の保有業者と処分業者が異なっていないことを確認する (報告不要業者の場合は、「報告不要業者名称」も異なっていないことを確認する)	
		11	6-26	6-2. エラーコード一覧 3 EDI方式特有のチェック	4. 明細項目のチェック(EE04***) チェック項目又は仕様、チェック内容の記述を変更 EE04004	
12	8-1	8. よくあるお問合せ	(3)、(4)を新規追加			
13	-	その他細かい文言修正	-			
1.43	2015/3/18	<変更理由> ・マニフェスト情報修正時のエラーチェック機能の強化				
		1	8-2	8.よくあるお問合せ	(5)を新規追加	
1.44	2015/5/31	<変更理由> ・電子マニフェスト照会機能の注意事項				
		1	7-25	7-12.電子マニフェスト照会機能の取り扱い	新規取り扱い	
<変更理由> ・5/31Web方式機能変更に伴い、EDI事業者サポートページの変更						

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容	
		2	7-3	7-2. 情報処理センターのEDI機能	(3)JWNET Webのご利用方法の新規追加 EDI接続登録番号への加入者の登録・削除機能の追加	
1.45	2015/12/25	<変更理由> ・スマートフォン・タブレット版の記載の追加				
		1	1-1	1-1. 電子マニフェストシステムの構成	スマートフォン・タブレットの図を追加	
		<変更理由> ・システムメンテナンス日追加に伴う、記述の変更				
		2	3-12	3-2. 運用仕様	システムメンテナンス日に1月2日を追加	
		<変更理由> ・3-3. 通信仕様 (7)その他について、補足の追記				
		3	3-19	(7)その他	3)IPsec通信におけるセキュリティ要件についての記述を追加 4)「全銀協標準プロトコル(TCP/IP版) 拡張Z手順」の通信の再受信方法についての記述を追加	
		<変更理由> ・行政報告不要機能の仕様の変更				
		4	5-28	5. ファイルレイアウト仕様	D05(連絡) ⇒項番4(連絡番号) 項目説明に、以下を追記 ※行政報告不要とする場合、項番3(連絡番号No)に“3”を設定し、当項目に、999を先頭に含む数値を設定(詳細は、7-10. 行政報告不要機能の仕様を参照)	
		5	5-50		D31-01(排出事業者) ⇒項番64(その他1(旧:行政報告不要区分)) 項目名称を「行政報告不要区分」から、「その他1(旧:行政報告不要区分)」へ修正 項目説明に(※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する。詳細は、7-10. 行政報告不要機能の仕様を参照)を追記	
		6	5-53		D31-02(収集運搬) ⇒項番64(その他1(旧:行政報告不要区分)) 項目名称を「行政報告不要区分」から、「その他1(旧:行政報告不要区分)」へ修正	
		7	5-56		D31-03(処分業者(報告)) ⇒項番64(その他1(旧:行政報告不要区分)) 項目名称を「行政報告不要区分」から、「その他1(旧:行政報告不要区分)」へ修正	
8	5-61		D31-04(処分業者業者(登録)) ⇒項番64(その他1(旧:行政報告不要区分)) 項目名称を「行政報告不要区分」から、「その他1(旧:行政報告不要区分)」へ修正 項目説明に(※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する。詳細は、7-10. 行政報告不要機能の仕様を参照)を追記			
9	5-62		D32(放射性物質情報) ⇒項番7(備考) 項目説明について、誤記修正			
10	6-30	6-2. エラーコード一覧	8.コードチェック(EE08***) EE08049のチェック項目を削除(※平成28年3月31日をもって、当項目を廃止する。)			
11	7-23	7-10. 行政報告不要機能の仕様	5. 平成28年4月1日以降の行政報告不要機能についての記述を追加			

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
				<変更理由> ・EDI利用確認キーに関する記述の変更	
		12	7-18	7-6. EDI事業者/加入者について	(1)EDI利用確認キーについて EDI利用確認キーに関する記述の変更
1.46	2017/6/21			<変更理由> ・デモシステム運用時間変更、確定情報の取得機能追加等	
		1		はじめに	字句修正(TCI→TCP)
		2	3-12	(1)システム運用スケジュール	デモ利用時間を8:00～18:00に変更
		3	5-150	R35 マニフェスト情報/予約情報 (照会結果)(放射性物質管理を含む)	確定情報フラグを設定する記述を追加
		4	8-3	8. よくあるお問い合わせ	ES* * * * *が返された場合の対応 についての記述を追加
1.47	2019/4/1			<変更理由> ・組織名称の変更、通知情報照会の上限件数を追記	
		1	表紙		情報処理センター→電子マニフェストセンター
		2	1-1	1-1. 電子マニフェストシステムの構成	Web方式の中のケイタイ版の絵を削除
		3	4-11	(2)結果ファイルに設定する照会結果件数	通知情報照会の上限件数16000を記載
		4	7-21	(2)1レコードの照会条件に対応する照会結果レコード数の制限	〃
				<変更理由> ・システムの安定稼働を確保するため、メンテナンス日を追加変更する	
		5	3-12	3-2. 運用仕様	メンテナンス日として以下を追加 ・1月1日から1月3日 ・5月の第1日曜日 ・8月の第2又は第3の土曜日及び日曜日 ・10月の第2日曜日 ・その他センターが定める日
1.48	2020/10/12			<変更理由> ・排出事業場の所在地チェックの追加	
		1	6-15	6-2. エラーコード一覧	5.マニフェスト情報整合性チェック(EB05***) 排出事業場の所在地不整合に関するエラーコードを1件追加 EB05040 排出事業場所在地の都道府県と市区町村の組み合わせが不正です
		2		7. その他	目次に「7-13」を追記
		3	7-33	7-13. 排出事業場の所在地チェックの仕様	新規追加
1.49	2020/10/12			<変更理由> ・「廃棄物数量の確認のお知らせ通知」の通知情報追加等	
		1	7-11	7-4. 通知情報	(1)通知情報の種類、通知のタイミング No.32「廃棄物数量の確認のお知らせ通知」を追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		2	7-13	(2)通知コード一覧 通知コード一覧表-2	「廃棄物数量の確認のお知らせ通知」の通知コードを追加
		3	7-17	(7)廃棄物数量の確認のお知らせ通知について	新規追加
		4	6-26	6-2. エラーコード一覧	4.明細項目のチェック(EE04***) EE04007のエラーメッセージ内容について誤記訂正
1.50	2023/5/8	<変更理由> ・JWセンター移転に伴う住所の更新等			
		1	裏表紙	JWセンター住所	(変更前) 〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階 (変更後) 〒110-0005 東京都台東区上野三丁目24番6号 上野フロンティアタワー13階
		2	3-12	(1)システム運用スケジュールの注記訂正	以下記述を削除 ※ 標準EDI機能では、一度に大量のデータを取扱う可能性が高いため、他のアクセス方式より1時間早くサービスを停止します。
1.51	2024/1/4	<変更理由> ・最終処分終了日と引渡し日のチェックを追加			
		1	6-13	6-2. エラーコード一覧 3 日付チェック	3.日付チェック(EB03***) 最終処分終了日に関するエラーコード1件を追加 EB03014 最終処分終了日には、引渡し日より過去の日付を設定できません
1.52	2024/3/29	<変更理由> ・マニフェスト情報照会(条件検索)の抽出日の日付範囲チェックの上限値の修正			
		1	6-26	6-2. エラーコード一覧 4 明細項目のチェック(EE04***)	4.明細項目のチェック(EE04***) 日付範囲チェックの上限値を2025年から2050年へ変更 EE04005 修正前)〃D17又はD34 :マニフェスト情報照会(条件検索)〃抽出日(FROM)(項番4)と抽出日(TO)(項番5)が2004年～2025年の範囲内ではありません 修正後)〃D17又はD34 :マニフェスト情報照会(条件検索)〃抽出日(FROM)(項番4)と抽出日(TO)(項番5)が2004年～2050年の範囲内ではありません

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
1.XX (暫定版)	202X/XX/XX	<p>< 変更理由 > ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部改正(環境省令第〇号) に伴う変更</p>			
		1	2-1~ 2-29	2-1.機能一覧 2-2.機能概要 2-3.マニフェスト情報の修正・取消 ルール詳細 2-4.電子マニフェストの運用【EDI方式(電子契約を除く)】	機能一覧および機能概要他、機能仕様を新規追加 < 排出事業者の機能 > 3102 再資源化等情報の照会(番号指定) 3202 再資源化等情報の照会(条件検索) < 処分業者(報告機能)の機能 > 1501 処分終了報告(再資源化等情報を含む) 1601 処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む) 1700 再資源化等情報の修正 2001 最終処分終了報告(再資源化等情報を含む) 3102 再資源化等情報の照会(番号指定) 3202 再資源化等情報の照会(条件検索) < 処分業者(登録機能)の機能 > 3102 再資源化等情報の照会(番号指定) 3202 再資源化等情報の照会(条件検索)
		2	4-1~ 4-6	4-1.機能とファイルレイアウトの対応	機能とファイルレイアウトの対応表へ機能番号とファイルレイアウト番号を新規追加 < 機能番号 > 1501 処分終了報告(再資源化等情報を含む) 1601 処分終了報告の修正(再資源化等情報を含む) 1700 再資源化等情報の修正 2001 最終処分終了報告(再資源化等情報を含む) 3102 再資源化等情報の照会(番号指定) 3202 再資源化等情報の照会(条件検索) < 要求ファイルのレイアウト番号 > D60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D62 再資源化等情報 D63 再資源化等情報の照会(番号指定) D64 再資源化等情報の照会(条件検索) < 結果ファイルのレイアウト番号 > R60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) R61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) R62 再資源化等情報 R63 再資源化等情報の照会(番号指定) R64 再資源化等情報の照会(条件検索) R65 再資源化等情報(照会結果)

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		3	4-14~ 4-16	4-4.要求ファイルに指定可能な処理件数および結果ファイルの提供可能な照会結果件数	要求ファイルに指定可能な処理件数としてカウントするレイアウト番号の対象に以下を追記 D60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D63 再資源化等情報の照会(番号指定) D64 再資源化等情報の照会(条件検索) 照会可能件数制限の仕様に以下の照会時の条件を追記 3102 再資源化等情報の照会(番号指定) 3202 再資源化等情報の照会(条件検索)
		4	5-1	5-1. ファイルレイアウト一覧	ファイルレイアウト一覧にファイルレイアウト番号を新規追加 <要求ファイルのレイアウト番号> D60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D62 再資源化等情報 D63 再資源化等情報の照会(番号指定) D64 再資源化等情報の照会(条件検索) <結果ファイルのレイアウト番号> R60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) R61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) R62 再資源化等情報 R63 再資源化等情報の照会(番号指定) R64 再資源化等情報の照会(条件検索) R65 再資源化等情報(照会結果)
		5	5-45	5-3. 要求ファイルレイアウト	D25 マニフェスト情報照会(番号複数指定) 項番2(機能番号)の項目説明に、「3102 再資源化等情報の照会(番号指定)」追記
		6	5-72~ 5-78	5-3. 要求ファイルレイアウト	要求ファイルレイアウトに以下レイアウト番号の詳細仕様を新規追加 D60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) D62 再資源化等情報 D63 再資源化等情報の照会(番号指定) D64 再資源化等情報の照会(条件検索)
		7	5-157 ~5- 165	5-5. 結果ファイルレイアウト	結果ファイルレイアウトに以下レイアウト番号の詳細仕様を新規追加 R60 処分終了報告情報(再資源化等情報含む) R61 最終処分終了報告情報(再資源化等情報含む) R62 再資源化等情報 R63 再資源化等情報の照会(番号指定) R64 再資源化等情報の照会(条件検索) R65 再資源化等情報(照会結果)
		8	6-3	6-1. リターンコード・エラーコード仕様	(6)エラーコード体系 に「CB*****」を追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		9	6-10～ 6-37	6-2. エラーコード一覧	機能追加に伴うエラーコードを新規追加 <電子マニフェスト共通チェック(EB****)> EB01041、EB01042、EB01043、EB05041、EB05042、EB05043、EB05045、EB05047、EB05048、 EB05050、EB05051、EB05052、EB05054、EB06006、EB06007、EB06008、EB11033、EB11034、 EB11035、EB11036、EB11037、EB11038、EB11039、EB13014、EB13015、EB13016、EB13017、 EB13018、EB13019、EB50010 <EDI方式特有のチェック(EE****)> EE03027、EE03028、EE03029、EE03030、EE04013、EE04014、EE04015、EE04016、EE04017、 EE04018、EE04019、EE05004、EE08050、EE08051、EE08052 <照会可能件数制限> CB****
		10	6-43～ 6-48	6-3. 情報処理センター側EDIサー バーエラーチェック順	EB****を除く新規追加したエラーコードのエラーチェック順を追記
		11	7-11、 7-13	7-4. 通知情報	「再資源化等の情報修正完了通知」の通知コードを追加
		12	7-19、 7-22～ 7-23	7-8. 照会可能件数制限	照会可能件数制限の仕様に以下の照会時の条件を追記 3102 再資源化等情報の照会(番号指定) 3202 再資源化等情報の照会(条件検索)
		13	7-27、 7-35～ 7-36	7-12. 電子マニフェスト照会機能の 取り扱い	再資源化等情報照会の照会可能件数他、再資源化等情報の照会機能のエラーメッセージ出力例を 追記
		14	7-38	7-14. 処分事業場の所在地チェ ックの仕様	処分事業場の所在地チェックの仕様を追加

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
				<変更理由> ・誤記訂正、補足追記	
		15	2-1~ 2-4	2-1. 機能一覧	放射性物質管理を含まない旧レイアウトについて、以下の補足を追記 「※1: 旧レイアウト(今後廃止予定の機能)」
		16	2-5	2-2.機能概要	0401 マニフェスト情報の登録(予約情報利用)の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第1項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第1項及び第2項
		17	2-5		0501 マニフェスト情報の登録(新規)の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第1項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第1項及び第2項
		18	2-8		1000 運搬終了報告の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第2項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第3項
		19	2-10		1500 処分終了報告の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第2項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第3項
		20	2-11		2000 最終処分終了報告の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第3項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第4項
		21	2-12		0402 2次マニフェスト情報の登録(予約情報利用)の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第1項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第2項
		22	2-12		0502 2次マニフェスト情報の登録の機能説明の文言訂正 (訂正前) 廃棄物処理法第12条の5第1項 ⇒ (訂正後) 廃棄物処理法第12条の5第2項
		23	2-21~ 2-29		2-4.電子マニフェストの運用【EDI方式(電子契約を除く)】
		24	3-14~ 3-19	3-3.通信仕様	文言訂正 (訂正前) 全銀協標準プロトコル ⇒ (訂正後) 全銀協標準通信プロトコル
		25			(1) 通信プロトコル に以下補足追記 『JWセンターのEDI方式で採用しております通信方式は、IPSecの機能により、NW部分の暗号化を実施しており、「全銀協標準通信プロトコル(TCP/IP手順・広域IP網)」に準拠した構成となっております。』
		26			(2) 通信環境の③説明文を訂正 (訂正前) ADSL、CATV、FTTH(光ファイバ)、ISDN等 ⇒ (訂正後) 回線 「尚、契約するISPと回線に依存しますので、ご注意ください。」の文言削除
		27			(4) 通信の基本的な設定の内容 No.15データ圧縮IDの備考を削除
		28			(7) その他 2) タイトル文言訂正 (訂正前) 2) 少量のデータ…大量のデータ(1,000byte以上)を送受信できない (訂正後) 2) 少量のデータ…大量のデータ(1,000byte以上)が送受信できない場合について
		29			(7) その他 2) 説明内容の文言訂正 (訂正前) インターネットサービスプロバイダ(以降「ISP」という) ⇒ (訂正後) ISP

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		30	5-84	5-5. 結果ファイルレイアウト	R01-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		31	5-87		R01-02 マニフェスト情報/予約情報(収集運搬業者機能) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		32	5-90		R01-03 マニフェスト情報/予約情報(処分業者業者[報告]機能) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		33	5-93		R01-04 マニフェスト情報/予約情報(処分業者[登録]機能) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		34	5-131		R24 通知情報(照会結果) 項番3(通知番号)の属性仕様を「Z9」を「9」へ訂正。編集仕様を「99」を「Z9」へ訂正。
		35	5-134		R31-01 マニフェスト情報/予約情報(排出事業者機能)(放射性物質管理を含む) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		36	5-137		R31-02 マニフェスト情報/予約情報(収集運搬業者機能)(放射性物質管理を含む) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		37	5-140		R31-03 マニフェスト情報/予約情報(処分業者[報告]機能)(放射性物質管理を含む) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		38	5-143		R31-04 マニフェスト情報/予約情報(処分業者[登録]機能)(放射性物質管理を含む) 項番5(簡易情報取得フラグ)の編集仕様の「9」を「99」に訂正
		39	5-155		R35 マニフェスト情報/予約情報(照会結果)(放射性物質管理を含む) 項番107(その他1)の項目名称「その他1」を「その他1(行政報告不要区分)」に訂正 項目説明に「マニフェスト情報の行政報告可否を設定 0:報告する 1:報告しない」の補足を追記

EDI方式接続仕様書 変更履歴

Ver	変更日	項番	変更頁	変更箇所	変更内容
		40	6-19	6-2. エラーコード一覧	1 電子マニフェスト共通チェック 以下文言訂正 (訂正前)8 コードチェック(BE11***) ⇒ (訂正後)8 コードチェック(EB11***)
		41	6-21		1 電子マニフェスト共通チェック 10 照会件数上限チェック(EB50***)に以下補足追記 <※当エラーコード出力時は、照会条件を見直し再度照会を実施してください>
		42	6-37		3 EDI方式特有のチェック(EE****) 9 電子契約(保管・検索・閲覧)機能の加入者チェック(EE12***) EE12002のチェック内容の以下文言訂正 (訂正前)ケースで ⇒ (訂正後)場合
		43	6-37		3 EDI方式特有のチェック(EE****) 9 電子契約(保管・検索・閲覧)機能の加入者チェック(EE12***) EE12003のチェック内容の以下文言訂正 (訂正前)ケースで ⇒ (訂正後)場合
		44	6-39		6 照会結果件数が照会可能件数制限 以下文言訂正 (訂正前)照会結果件数が照会可能件数制限件数を超える (訂正後)照会結果件数が照会可能件数制限を超える
		45	6-44~ 6-45	6-3. 情報処理センター側EDIサー バーエラーチェック順	以下訂正 チェック順序の訂正: EE08046、EE08047 漏れ追加: EE08048、EE08049 チェックタイプ訂正: EE04011 (D⇒C)、EE04012 (D⇒C)、EE06001 (ハイフン⇒C)、CA***** (ハイ フン⇒C)

電子マニフェストシステム 各種コード表 (暫定版)

Ver.X.X

	ページ
電子マニフェストシステム各種コード表	
廃棄物分類コード	1
廃棄物処理法で定められた20種類（大分類）	1
一体不可分の産業廃棄物	3
特別管理産業廃棄物	5
事業系一般廃棄物	6
特定産業廃棄物コード	7
特定産業廃棄物（放射性物質汚染対処特措法に定めるもの）	7
特定産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）（放射性物質汚染対処特措法に定めるもの）	10
処理後物分類コード	11
廃棄物 ※	11
再資源化物	16
数量単位コード	18
荷姿コード	18
運搬方法コード	18
数量の確定者コード	18
有害物質コード	19
法人格コード	20
処分方法コード	21
放射性物質コード	22
放射能の単位コード	22

※ 「処理前廃棄物分類コード」は、「処理後物分類コード（廃棄物）」と同じコードを使用する



更新履歴

Ver.	更新日	更新内容
1.0	-	初版
1.1	2013/2/6	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙に Ver. 標記の追加。 ・更新履歴の追加。 ・廃棄物分類コードの並び順変更。 ・放射性物質コードの追加。 ・放射線単位コードの追加。 ・法人格コードの追加。
1.2	2013/5/14	有害物コードに（1・4-ジオキサン）の追加。適用は 2013/6/1 付
1.3	2015/6/23	特定産業廃棄物コード（放射物質汚染対処特措法に定めるもの）の標記方法の変更。
1.4	2015/12/24	廃棄物分類コードに「水銀体温計」、「水銀血圧計」を追加。適用は 2016/1/13 付
1.5	2016/2/25	廃棄物分類コード（特別管理産業廃棄物）に「廃水銀等」（処分するために処理したものを含む）を追加。適用は 2016/4/1 付
1.6	2017/8/28	廃棄物分類コードの一体不可分に「水銀使用製品産業廃棄物」、「水銀含有ばいじん等」を追加。適用は 2017/10/01 付
1.7	2018/3/8	廃棄物分類コード（特別管理産業廃棄物）に「輸入廃棄物」を追加。適用は 2018/4/1 付
1.8	2019/6/30	法人格コードに「合同会社」「社会医療法人」「地方独立行政法人」「公立大学法人」を追加。適用は 2019/6/30 付
1.9	2020/1/14	廃棄物分類コードに「事業系一般廃棄物」を追加。適用は 2020/1/14 付
2.0	2021/8/16	廃棄物分類コード（石綿含有産業廃棄物）に「汚泥」を追加。適用は 2021/8/16 付
X.X	20XX/X/XX	<ul style="list-style-type: none"> ・処理後物分類コード（廃棄物、再資源化物）を追加。 ・処分方法コード（処分）を追加。 適用は yyyy/mm/dd 付

!!補足

● 廃棄物分類の構成

廃棄物の種類を次の大分類、中分類、小分類、細分類の4段階に分類しています。

大分類	法で定める廃棄物の20種類及び特別管理産業廃棄物の分類の他、「建設混合廃棄物」や「廃自動車」などの一体不可分の廃棄物の分類を設定	情報処理センターが付与しているコード（都道府県・政令市に報告するコード）
中分類	廃棄物の属性、特性、発生源などにより分類	
小分類	代表的な廃棄物名称、法律などで個別に指定されている産業廃棄物の種類	加入者が付与するコード（付与しない場合は“000”固定）
細分類	加入者が独自に設定できる廃棄物の種類名称	

● 廃棄物分類コードの構成

廃棄物分類コードは次の7桁で構成します。

9₁ 9₂ 9₃ 9₄ 9₅ 9₆ 9₇



・基本的に中分類以下（大分類+中分類）で登録することが望まれます。該当する項目がない場合には、大分類を選択し、登録してください。

・廃棄物の種類名称に独自の名称を設定したい場合は、細分類コードを 001～999 の範囲で設定します。



電子マニフェストシステム各種コード表

❑ 廃棄物分類コード

○廃棄物処理法で定められた20種類（大分類）（1/2）

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
燃え殻	焼却灰	石炭灰	0110000
		廃棄物の焼却灰	0112000
		廃カーボン・活性炭	0120000
			0100000
	汚泥（泥状のもの）		
有機性汚泥	下水汚泥		0210000
			0211000
	無機性汚泥	建設汚泥（残土を除く）	0220000
		上水汚泥	0221000
			0222000
廃油	一般廃油	鉱物性油	0300000
		動植物性油	0310000
			0311000
	廃溶剤	固形油	0320000
		油でい	0330000
			0340000
廃酸		写真定着廃液	0400000
			0401000
廃アルカリ		写真現像廃液	0500000
			0501000
廃プラスチック類		廃タイヤ	0600000
		自動車用プラスチックバンパー	0601000
		廃農業用ビニール	0602000
		プラスチック製廃容器包装	0603000
		発泡スチロール	0604000
		発泡ウレタン	0605000
		発泡ポリスチレン	0606000
		塩化ビニル製建設資材	0607000
			0608000
紙くず	建設工事の紙くず	ダンボール	0700000
			0710000
木くず	建設工事の木くず	伐採材・伐根材	0711000
			0800000
繊維くず（天然繊維くず）	建設工事の繊維くず		0810000
			0811000
動物系固形不要物			0900000
ゴムくず（天然ゴムくず）			0910000
金属くず	鉄くず		1000000
			1000000
	非鉄金属くず	鉛製の管又は板	1100000
		電線くず	1200000
			1210000
		1220000	

○廃棄物処理法で定められた20種類（大分類）（2/2）

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	ガラスくず		1300000
		カレット	1310000
		廃ブラウン管（側面部）	1311000
		ガラス製廃容器包装	1312000
		ロックウール	1313000
		石綿（非飛散性）	1314000
		グラスウール	1315000
		岩綿吸音板	1316000
		陶磁器くず	1317000
			1320000
		コンクリートくず	1321000
		石膏ボード	1322000
		A L C（軽量気泡コンクリート）	1323000
		鉱さい	
	スラグ	1401000	
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）		1500000	
	コンクリート破片	1501000	
	アスファルト・コンクリート破片	1502000	
動物のふん尿（畜産農業から排出されたもの）		1600000	
動物の死体（畜産農業から排出されたもの）		1700000	
ばいじん（工場の排ガスを処理して得られるばいじん）		1800000	
処分するために処理したもの（13号廃棄物）		1900000	

○一体不可分の産業廃棄物

廃棄物の種類			分類コード	
大分類	中分類	小分類		
建設混合廃棄物			2000000	
		安定型建設混合廃棄物	2010000	
		管理型建設混合廃棄物	2020000	
			新築系混合廃棄物	2021000
			解体系混合廃棄物	2022000
安定型混合廃棄物			2100000	
管理型混合廃棄物			2200000	
シュレッダーダスト			2300000	
石綿含有産業廃棄物			2400000	
		建設混合廃棄物	2410000	
		ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	2420000	
		廃プラスチック類	2430000	
		がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	2440000	
		紙くず	2450000	
		木くず	2460000	
		繊維くず（天然繊維くず）	2470000	
		汚泥	2480000	
水銀使用製品産業廃棄物			2500000	
		電池類	2510000	
		照明機器		2520000
			HID ランプ	2521000
			蛍光灯	2522000
		医薬品等		2530000
			農薬	2531000
			医薬品	2532000
		電池類、照明機器、医薬品等、水銀回収義務付け製品以外の製品		2540000
		水銀回収義務付け製品（計測器以外）		2550000
			スイッチ及びリレー	2551000
		水銀回収義務付け製品（計測器）		2560000
			水銀体温計	2561000
	水銀式血圧計		2562000	
水銀含有ばいじん等			2600000	
		ばいじん	2610000	
		燃え殻	2620000	
		汚泥	2630000	
		廃酸	2640000	
		廃アルカリ	2650000	
		鉱さい	2660000	
廃自動車			3000000	
		廃二輪車		3010000
			バイク	3011000
		自転車	3012000	
廃電気機械器具			3100000	
			廃パチンコ機及び廃パチスロ機	3101000
			プリント配線板	3102000
			テレビジョン受信機	3103000
			エアコンディショナー	3104000
			冷蔵庫	3105000
			洗濯機	3106000
			電子レンジ	3107000
			パーソナルコンピュータ	3108000
			電話機	3109000
			自動販売機	3110000
			蛍光灯※（水銀使用産業廃棄物に移動）	3111000
			冷凍庫	3112000
	医療用計測器類			3200000
			水銀体温計※（水銀使用産業廃棄物に移動）	3211000
			水銀血圧計※（水銀使用産業廃棄物に移動）	3212000

	移動)	
廃電池類		3500000
	鉛蓄電池	3510000
	乾電池	3520000
複合材		3600000

- ※「石綿含有産業廃棄物」（分類コード：2400000）は選択できません。
この種類の廃棄物を選択する場合は、中分類（2410000～2470000）から選択してください。
- ※「医療用計測器類」（分類コード：~~3200000~~）は選択できません。
~~この種類の廃棄物を選択する場合は、小分類（3211000～3212000）から選択してください。~~
- ※「水銀使用製品産業廃棄物」（分類コード 2500000）は選択できません。
中分類及び小分類から選択してください。
- ※「水銀含有ばいじん等」（分類コード 2600000）は選択できません。
中分類（2610000～2660000）から選択してください。
- ※「廃電気機械器具」の「蛍光灯」、「医療用計測器類」の「水銀体温計」、「水銀式血圧計」は、「水銀使用製品産業廃棄物」に移動、分類コードを以下のとおり変更。
「蛍光灯」（分類コード: 3111000）→（分類コード: 2522000）
「水銀体温計」（分類コード: 3211000）→（分類コード: 2561000）
「水銀式血圧計」（分類コード: 3212000）→（分類コード: 2562000）

!!補足

- 安定型混合廃棄物及び管理型混合廃棄物を選択した場合は、[廃棄物の名称]欄に廃棄物の種類(20種類の内訳又は、その廃棄物の一般的な名称を入力することが望ましい。

※廃棄物処理法施行規則第7条の2の4で定める43種類等の水銀使用製品産業廃棄物の対応する分類は、以下のとおりです。

大分類	中分類	小分類	コード	対象の水銀使用製品産業廃棄物
水銀使用製品産業廃棄物			2500000	分類コード選択不可
	電池類		2510000	水銀電池、空気亜鉛電池
	照明機器		2520000	放電ランプ（蛍光ランプ及びHIDランプを除く）
		HIDランプ	2521000	HIDランプ（高輝度放電ランプ）
		蛍光灯	2522000	蛍光ランプ（冷陰極蛍光ランプ及び外部電極蛍光ランプ含む。）
	医薬品等		2530000	顔料、水銀の製剤、塩化第一水銀の製剤 塩化第二水銀の製剤、よう化第二水銀の製剤 硝酸第一水銀の製剤、硝酸第二水銀の製剤 チオシアン酸第二水銀の製剤、酢酸フェニル水銀の製剤
		農薬	2531000	農薬
		医薬品	2532000	医薬品
	電池類、照明機器、医薬品等、水銀回収義務付け製品以外の製品		2540000	温度定点セル、ボイラ（二流体サイクルに用いられるものに限る。）水銀抵抗原器、水銀圧入法測定装置、周波数標準機、ガス分析計（水銀等を標準物質とするものを除く）、参照電極、水銀等ガス発生器（内蔵した水銀等を加熱又は還元して気化するものに限る）、その他組込製品等
	水銀回収義務付け製品（計測器以外）		2550000	灯台の回転装置、水銀トリム・ヒール調整装置 放電管（水銀が目視で確認できるもの限り、放電ランプ（蛍光ランプ及びHIDランプを含む。）を除く。） 差圧式流量計、傾斜計、容積形力計、滴下水銀電極、握力計、その他回収義務付け製品
		スイッチ及びリレー	2551000	スイッチ及びリレー（水銀が目視で確認できるもの。）
	水銀回収義務付け製品（計測器）		2560000	気圧計、湿度計、液柱形圧力計 弾性圧力計（ダイヤフラム式のものに限る。） 圧力伝送器（ダイヤフラム式のものに限る。） 真空計、ガラス製温度計、水銀充満圧力式温度計
		水銀体温計	2561000	水銀体温計
水銀式血圧計		2562000	水銀式血圧計	

○特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
燃えやすい廃油			7000000
		燃えやすい廃油（基準値を超える有害物質を含むもの）	7010000
pH2.0以下の廃酸			7100000
		pH2.0以下の廃酸（基準値を超える有害物質を含むもの）	7110000
pH12.5以上の廃アルカリ			7200000
		pH12.5以上の廃アルカリ（基準値を超える有害物質を含むもの）	7210000
感染性廃棄物			7300000
特定有害産業廃棄物			7400000
		廃PCB等・PCB汚染物・PCB処理物	7410000
		廃PCB等	7411000
		PCB汚染物	7412000
		PCB処理物	7413000
		廃水銀等（処分するために処理したものを含む）	7440000
		廃石綿等（飛散性）	7421000
		指定下水汚泥	7422000
		鉱さい（基準値を超える有害物質を含むもの）	7423000
		燃え殻（基準値を超える有害物質を含むもの）	7424000
		廃油（基準値を超える有害物質を含むもの）	7425000
		汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）	7426000
		廃酸（基準値を超える有害物質を含むもの）	7427000
		廃アルカリ（基準値を超える有害物質を含むもの）	7428000
		ばいじん（基準値を超える有害物質を含むもの）	7429000
		処分するために処理したもの（基準値を超える有害物質を含むもの）	7430000
	輸入廃棄物		
		ばいじん(DXN基準値を超えるものを含む)	7610000
		燃え殻(DXN基準値を超えるもの)	7620000
		汚泥(DXN基準値を超えるもの)	7630000
		処分するために処理したもの（基準値に適合しないもの）	7640000

○再生資源等

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
土砂			9000000
しゅんせつ土			9100000

※分類コード「900000～910000」については、2008年2月7日よりマスタから削除されました。

○事業系一般廃棄物

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
一般廃棄物	古紙類（一般廃棄物）		6010000
		OA用紙（一般廃棄物）	6011000
		新聞紙（一般廃棄物）	6012000
		雑誌（一般廃棄物）	6013000
		段ボール（一般廃棄物）	6014000
		機密文書（一般廃棄物）	6015000
		シュレッダー紙（一般廃棄物）	6016000
		紙容器（一般廃棄物）	6017000
	木くず（一般廃棄物）		6020000
		剪定枝（一般廃棄物）	6021000
		繊維くず（一般廃棄物）	6030000
		厨芥類（生ごみ）（一般廃棄物）	6040000
	その他一般廃棄物（一般廃棄物）		6050000
		可燃ごみ（一般廃棄物）	6051000
		不燃ごみ（一般廃棄物）	6052000

特定産業廃棄物コード

○特定産業廃棄物（放射性物質汚染対処特措法に定めるもの）（1/3）

※放射性物質に汚染され、又はそのおそれがある産業廃棄物のうち、「放射性物質汚染対処特措法」で定められたもの。

廃棄物の種類			分類コード	
大分類	中分類	小分類		
特定産業廃棄物	燃え殻		5010000	
		焼却灰（分類コード上 4 桁 5012 から 5014 に分類できないもの）	5011000	
		焼却灰（石炭灰）	5012000	
		焼却灰（廃棄物の焼却灰）	5013000	
		焼却灰（下水汚泥）	5014000	
	汚泥			5020000
		有機性汚泥（分類コード上 4 桁 5022 から 5024 に分類できないもの）		5021000
		有機性汚泥（下水汚泥）		5022000
		有機性汚泥（工水汚泥）		5023000
		有機性汚泥（廃堆肥）		5024000
		無機性汚泥（分類コード上 4 桁 5026・5027 に分類できないもの）		5025000
		無機性汚泥（建設汚泥（残土を除く））		5026000
	無機性汚泥（上水汚泥）			5027000
		廃油		5030000
			一般廃油（分類コード上 4 桁 5032・5033 に分類できないもの）	5031000
			一般廃油（鉱物性油）	5032000
			一般廃油（動植物性油）	5033000
			廃溶剤	5034000
			固形油	5035000
	油でい	5036000		
	廃酸			5040000
		写真定着廃液		5041000
	廃アルカリ			5050000
		写真現像廃液		5051000
	廃プラスチック類			5060000
		廃タイヤ		5061000
		自動車用プラスチックバンパー		5062000
		廃農業用ビニール		5063000
		プラスチック製廃容器包装		5064000
		発泡スチロール		5065000
		発泡ウレタン		5066000
		発泡ポリスチレン		5067000
		塩化ビニル製建設資材		5068000
	紙くず			5070000
		建設工事の紙くず（ダンボール以外のもの）		5071000
		建設工事の紙くず（ダンボール）		5072000
	木くず			5080000
		建設工事の木くず（伐採材・伐根材以外のもの）		5081000
		建設工事の木くず（伐採材・伐根材）		5082000
	繊維くず（天然繊維くず）			5090000
		建設工事の繊維くず		5091000
	動・植物性残渣			5110000
	動物系固形不要物			5120000
	ゴムくず（天然ゴムくず）			5130000
	金属くず			5140000
		鉄くず		5141000
		非鉄金属くず（分類コード上 4 桁 5143・5144 に分類できないもの）		5142000
非鉄金属くず（鉛製の管又は板）			5143000	
非鉄金属くず（電線くず）			5144000	

○特定産業廃棄物（放射性物質汚染対処特措法に定めるもの）（2/3）

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
特定産業廃棄物	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず		5150000
		ガラスくず（分類コード上 4 桁 5152 から 5158 に分類できないもの）	5151000
		ガラスくず（カレット）	5152000
		ガラスくず（廃ブラウン管（側面部））	5153000
		ガラスくず（ガラス製廃容器包装）	5154000
		ガラスくず（ロックウール）	5155000
		ガラスくず（石綿（非飛散性））	5156000
		ガラスくず（グラスウール）	5157000
		ガラスくず（岩綿吸音板）	5158000
		陶磁器くず（分類コード上 4 桁 5162 から 5164 に分類できないもの）	5161000
		陶磁器くず（コンクリートくず）	5162000
		陶磁器くず（石膏ボード）	5163000
		陶磁器くず（ALC（軽量気泡コンクリート））	5164000
	鉱さい		5170000
		スラグ	5171000
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）		5180000
		コンクリート破片	5181000
		アスファルト・コンクリート破片	5182000
	動物のふん尿（畜産農業から排出されたもの）		5190000
	動物の死体（畜産農業から排出されたもの）		5210000
	ばいじん（工場の排ガスを処理して得られるばいじん）		5220000
		ばいじん（廃棄物焼却炉のばいじん）	5221000
		ばいじん（下水汚泥）	5222000
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）		5230000
	建設混合廃棄物		5240000
		安定型建設混合廃棄物	5241000
		管理型建設混合廃棄物（分類コード上 4 桁 5243・5244 以外）	5242000
		管理型建設混合廃棄物（新築系）	5243000
		管理型建設混合廃棄物（解体系）	5244000
	安定型混合廃棄物		5250000
	管理型混合廃棄物		5260000
	シュレッダーダスト		5270000
	石綿含有産業廃棄物 （非飛散性）	建設混合廃棄物	5281000
		ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	5282000
		廃プラスチック類	5283000
		がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	5284000
		紙くず	5285000
		木くず	5286000
		繊維くず（天然繊維くず）	5287000
	廃自動車		5290000
		廃二輪車（分類コード上 4 桁 5292・5293 に分類できないもの）	5291000
	廃二輪車（バイク）	5292000	
	廃二輪車（自転車）	5293000	

○特定産業廃棄物（放射性物質汚染対処特措法に定めるもの）（3/3）

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
特定産業廃棄物	廃電気機械器具		5310000
		廃パチンコ機及び廃パチスロ機	5311000
		プリント配線板	5312000
		テレビジョン受信機	5313000
		エアコンディショナー	5314000
		冷蔵庫	5315000
		洗濯機	5316000
		電子レンジ	5317000
		パーソナルコンピュータ	5318000
		電話機	5319000
		自動販売機	5321000
		蛍光灯	5322000
		冷凍庫	5323000
	廃電池類		5330000
		鉛蓄電池	5331000
		乾電池	5332000
	複合材		5340000

○特定産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）（放射性物質汚染対処特措法に定めるもの）

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
特定産業廃棄物 (特別管理産業廃棄物)	燃えやすい廃油		7510000
		燃えやすい廃油（基準値を超える有害物質を含むもの）	7511000
	pH2.0以下の廃酸		7520000
		pH2.0以下の廃酸（基準値を超える有害物質を含むもの）	7521000
	pH12.5以上の廃アルカリ		7530000
		pH12.5以上の廃アルカリ（基準値を超える有害物質を含むもの）	7531000
	感染性廃棄物		7540000
	特定有害産業廃棄物		7550000
		廃PCB類(分類コード上4桁7552から7554に分類できないもの)	7551000
		廃PCB類(廃PCB)	7552000
		廃PCB類(PCB汚染物)	7553000
		廃PCB類(PCB処理物)	7554000
		廃石綿等(飛散性)	7555000
		指定下水汚泥	7556000
		鉍さい(基準値を超える有害物質を含むもの)	7557000
		燃え殻(基準値を超える有害物質を含むもの)	7558000
		廃油(基準値を超える有害物質を含むもの)	7559000
		汚泥(基準値を超える有害物質を含むもの)	7561000
		廃酸(基準値を超える有害物質を含むもの)	7562000
		廃アルカリ(基準値を超える有害物質を含むもの)	7563000
	ばいじん(基準値を超える有害物質を含むもの)	7564000	
	処分するために処理したもの(基準値を超える有害物質を含むもの)	7565000	

!!補足

● 処理後物分類の構成

処理後物の種類を、種類種別・大分類・中分類・小分類・細分類の5段階に分類しています。

○廃棄物

種類種別	処理後物の種別 (1:廃棄物)	
大分類	法で定める廃棄物の20種類及び特別管理産業廃棄物の分類の他、「建設混合廃棄物」や「廃自動車」などの一体不可分の廃棄物の分類を設定	情報処理センターが付与しているコード
中分類	廃棄物の属性、特性、発生源などにより分類	
小分類	代表的な廃棄物名称、法律などで個別に指定されている産業廃棄物の種類	
細分類	加入者が独自に設定できる廃棄物の種類名称	加入者が付与するコード(付与しない場合は"000"固定)

○再資源化物

種類種別	処理後物の種別 (2:再資源化物)	
大分類	環境省が実施する廃棄物等循環利用量実態調査において使用される循環用途をもとに分類	情報処理センターが付与しているコード.0
中分類	地方公共団体が実施する産業廃棄物実態調査において使用される再資源化用途をもとに分類	
小分類	代表的な再資源化物の名称	
細分類	加入者が独自に設定できる再資源化物の種類名称	加入者が付与するコード(付与しない場合は"000"固定)

● 処理後物分類コードの構成

処理後物分類コードは次の10桁で構成します。



・種類名称に独自の名称を設定したい場合は、細分類コードを001～999の範囲で設定します。

■ 処理後物分類コード

◆ 廃棄物

※「処理前廃棄物分類コード」は、「処理後物分類コード(廃棄物)」と同じコードを使用する

○廃棄物処理法で定められた20種類(大分類)(1/2)

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
燃え殻	焼却灰	石炭灰	1010101000
		廃棄物の焼却灰	1010102000
		廃カーボン・活性炭	1010200000
			1010000000
	汚泥(泥状のもの)	有機性汚泥	下水汚泥
			1020100000
無機性汚泥		建設汚泥(残土を除く)	1020201000
		上水汚泥	1020202000
			1020200000
廃油	一般廃油	鉱物性油	1030101000
		動植物性油	1030102000
			1030100000
	廃溶剤		1030200000
	固形油		1030300000
	油でい		1030400000
			1030000000
廃酸			1040000000

	写真定着廃液	1040001000
--	--------	------------

○廃棄物処理法で定められた20種類（大分類）(2/2)

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
廃アルカリ			1050000000
		写真現像廃液	1050001000
廃プラスチック類			1060000000
		廃タイヤ	1060001000
		自動車用プラスチックバンパー	1060002000
		廃農業用ビニール	1060003000
		プラスチック製廃容器包装	1060004000
		発泡スチロール	1060005000
		発泡ウレタン	1060006000
		発泡ポリスチレン	1060007000
		塩化ビニル製建設資材	1060008000
紙くず			1070000000
	建設工事の紙くず		1070100000
		ダンボール	1070101000
木くず			1080000000
	建設工事の木くず		1080100000
		伐採材・伐根材	1080101000
繊維くず（天然繊維くず）			1090000000
	建設工事の繊維くず		1090100000
動・植物性残渣			1100000000
動物系固形不要物			1400000000
ゴムくず（天然ゴムくず）			1110000000
金属くず			1120000000
	鉄くず		1120100000
	非鉄金属くず		1120200000
		鉛製の管又は板	1120201000
		電線くず	1120202000
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず			1130000000
	ガラスくず		1130100000
		カレット	1130101000
		廃ブラウン管（側面部）	1130102000
		ガラス製廃容器包装	1130103000
		ロックウール	1130104000
		石綿（非飛散性）	1130105000
		グラスウール	1130106000
		岩綿吸音板	1130107000
	陶磁器くず		1130200000
		コンクリートくず	1130201000
		石膏ボード	1130202000
		A L C（軽量気泡コンクリート）	1130203000
鉱さい			1140000000
		スラグ	1140001000
がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）			1150000000
		コンクリート破片	1150001000
		アスファルト・コンクリート破片	1150002000
動物のふん尿（畜産農業から排出されたもの）			1160000000
動物の死体（畜産農業から排出されたもの）			1170000000
ばいじん（工場の排ガスを処理して得られるばいじん）			1180000000
処分するために処理したもの（13号廃棄物）			1190000000

○一体不可分の産業廃棄物

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
建設混合廃棄物			1200000000
		安定型建設混合廃棄物	1200100000
		管理型建設混合廃棄物	1200200000
		新築系混合廃棄物	1200201000
		解体系混合廃棄物	1200202000
安定型混合廃棄物			1210000000
管理型混合廃棄物			1220000000
シュレッダーダスト			1230000000
石綿含有産業廃棄物	建設混合廃棄物		1240100000
		ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1240200000
		廃プラスチック類	1240300000
		がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	1240400000
		紙くず	1240500000
		木くず	1240600000
		繊維くず（天然繊維くず）	1240700000
		汚泥	1240800000
水銀使用製品産業廃棄物	電池類		1250100000
	照明機器		1250200000
		HID ランプ 蛍光灯	1250201000 1250202000
	医薬品等		1250300000
		農薬 医薬品	1250301000 1250302000
	電池類、照明機器、医薬品等、水銀回収義務付け製品以外の製品		1250400000
	水銀回収義務付け製品（計測器以外）		1250500000
		スイッチ及びリレー	1250501000
	水銀回収義務付け製品（計測器）		1250600000
		水銀体温計 水銀式血圧計	1250601000 1250602000
水銀含有ばいじん等	ばいじん		1260100000
	燃え殻		1260200000
	汚泥		1260300000
	廃酸		1260400000
	廃アルカリ		1260500000
	銲さい		1260600000
	廃自動車		
	廃二輪車		1300100000
		バイク	1300101000
		自転車	1300102000
廃電気機械器具			1310000000
		廃パチンコ機及び廃パチスロ機	1310001000
		プリント配線板	1310002000
		テレビジョン受信機	1310003000
		エアコンディショナー	1310004000
		冷蔵庫	1310005000
		洗濯機	1310006000
		電子レンジ	1310007000
		パーソナルコンピュータ	1310008000
		電話機	1310009000
		自動販売機	1310100000
		冷凍庫	1310102000
	廃電池類		
		鉛蓄電池	1350100000
		乾電池	1350200000
複合材			1360000000

※廃棄物処理法施行規則第7条の2の4で定める43種類等の水銀使用製品産業廃棄物の対応する分類は、以下のとおりです。

大分類	中分類	小分類	コード	対象の水銀使用製品産業廃棄物
水銀使用製品産業廃棄物	電池類		1250100000	水銀電池、空気亜鉛電池
	照明機器		1250200000	放電ランプ（蛍光ランプ及びHIDランプを除く）
		HIDランプ	1250201000	HIDランプ（高輝度放電ランプ）
		蛍光灯	1250202000	蛍光ランプ（冷陰極蛍光ランプ及び外部電極蛍光ランプ含む。）
	医薬品等		1250300000	顔料、水銀の製剤、塩化第一水銀の製剤 塩化第二水銀の製剤、よう化第二水銀の製剤 硝酸第一水銀の製剤、硝酸第二水銀の製剤 チオシアン酸第二水銀の製剤、酢酸フェニル水銀の製剤
		農薬	1250301000	農薬
		医薬品	1250302000	医薬品
	電池類、照明機器、医薬品等、 水銀回収義務付け製品以外の製品		1250400000	温度定点セル、ボイラ（二流体サイクルに用いられるものに限る。）水銀抵抗原器、水銀圧入法測定装置、周波数標準機、ガス分析計（水銀等を標準物質とするものを除く）、参照電極、水銀等ガス発生器（内蔵した水銀等を加熱又は還元して気化するものに限る）、その他組込製品等
	水銀回収義務付け製品（計測器以外）		1250500000	灯台の回転装置、水銀トリム・ヒール調整装置 放電管（水銀が目視で確認できるもの限り、放電ランプ（蛍光ランプ及びHIDランプを含む。）を除く。） 差圧式流量計、傾斜計、容積力計、滴水水銀電極、握力計、その他回収義務付け製品
		スイッチ及びリレー	1250501000	スイッチ及びリレー（水銀が目視で確認できるもの。）
	水銀回収義務付け製品（計測器）		1250600000	気圧計、湿度計、液柱形圧力計 弾性圧力計（ダイヤフラム式のものに限る。） 圧力伝送器（ダイヤフラム式のものに限る。） 真空計、ガラス製温度計、水銀充満圧力式温度計
		水銀体温計	1250601000	水銀体温計
		水銀式血圧計	1250602000	水銀式血圧計

○特別管理産業廃棄物

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
燃えやすい廃油			1700000000
		燃えやすい廃油（基準値を超える有害物質を含むもの）	1700100000
pH2.0以下の廃酸			1710000000
		pH2.0以下の廃酸（基準値を超える有害物質を含むもの）	1710100000
pH12.5以上の廃アルカリ			1720000000
		pH12.5以上の廃アルカリ（基準値を超える有害物質を含むもの）	1720100000
感染性廃棄物			1730000000
特定有害産業廃棄物			1740000000
		廃PCB等・PCB汚染物・PCB処理物	1740100000
		廃PCB等	1740101000
		PCB汚染物	1740102000
		PCB処理物	1740103000
		廃水銀等（処分するために処理したものを含む）	1740400000
		廃石綿等（飛散性）	1740201000
		指定下水汚泥	1740202000
		鉱さい（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740203000
		燃え殻（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740204000
		廃油（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740205000
		汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740206000
		廃酸（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740207000
		廃アルカリ（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740208000
		ばいじん（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740209000
	処分するために処理したもの（基準値を超える有害物質を含むもの）	1740300000	

輸入廃棄物	ばいじん(DXN 基準値を超えるものを含む)	1760100000
	燃え殻 (DXN 基準値を超えるもの)	1760200000
	汚泥 (DXN 基準値を超えるもの)	1760300000
	処分するために処理したもの (基準値に適合しないもの)	1760400000

○事業系一般廃棄物

廃棄物の種類			分類コード
大分類	中分類	小分類	
一般廃棄物	古紙類 (一般廃棄物)		1600100000
		OA 用紙 (一般廃棄物)	1600101000
		新聞紙 (一般廃棄物)	1600102000
		雑誌 (一般廃棄物)	1600103000
		段ボール (一般廃棄物)	1600104000
		機密文書 (一般廃棄物)	1600105000
		シュレッダー紙 (一般廃棄物)	1600106000
		紙容器 (一般廃棄物)	1600107000
	木くず (一般廃棄物)		1600200000
		剪定枝 (一般廃棄物)	1600201000
	繊維くず (一般廃棄物)		1600300000
	厨芥類 (生ごみ) (一般廃棄物)		1600400000
	その他一般廃棄物 (一般廃棄物)		1600500000
		可燃ごみ (一般廃棄物)	1600501000
		不燃ごみ (一般廃棄物)	1600502000

◆再資源化物

再資源化物の種類			分類コード	
大分類	中分類	小分類		
飼肥料又はその原材料	飼料	配合飼料	2010101000	
		混合飼料	2010102000	
		単体飼料	2010103000	
	飼料原材料			2010200000
	肥料	汚泥肥料	堆肥	2010301000
			液肥	2010302000
			有機質肥料	2010303000
			無機質肥料	2010304000
			無機質肥料	2010305000
	肥料原材料			2010400000
	土壌改良材・土壌還元材	土壌改良材・土壌還元材	無機質資材	2020101000
有機質資材			2020102000	
建設資材又はその原材料	土砂	流動化処理土	2030101000	
		流動化処理土以外の再生土	2030102000	
		再生砂（RC等）	2030103000	
		分別土砂	2030104000	
	砕石	コンクリート用再生骨材（H、M、L）	2030201000	
		再生粒度調整砕石（RM-等）	2030202000	
		再生クラッシャーラン（RC-等）	2030203000	
		スラグ砕石	2030204000	
		その他再生砕石	2030209000	
	アスファルト混合物	再生アスファルト混合物（再生合材）	2030301000	
		アスファルトモルタル	2030302000	
		再生加熱アスファルト安定処理路盤材	2030303000	
		その他再生アスファルト混合物	2030309000	
	地盤改良材	製鋼スラグ地盤改良材	2030401000	
		再生石膏地盤改良材	2030402000	
		その他地盤改良材	2030409000	
	石膏粉	再生石膏粉（石膏ボード原料）	2030501000	
		再生石膏粉（石膏ボード原料以外）	2030502000	
	その他建設資材			2030900000
	セメント又はその原燃料	セメント	ポルトランドセメント	2040101000
			高炉セメント	2040102000
フライアッシュセメント			2040103000	
その他セメント			2040109000	
セメント原燃料			2040200000	
鉄・非鉄金属又はその原材料	鉄鋼	せん鉄・鋼鉄	2050101000	
	鉄鋼原材料	鉄スクラップ	2050201000	
		ステンレススクラップ	2050202000	
		その他鉄鋼原材料	2050209000	
	非鉄金属	貴金属（金、銀、白金等）	2050301000	
		レアメタル（チタン、ニッケル、レアアース等）	2050302000	
		ベースメタル（銅、鉛、亜鉛、アルミニウム等）	2050303000	
		その他非鉄金属（水銀、カドミウム等）	2050309000	
	非鉄金属原材料	貴金属含有スクラップ・スラッジ等	2050401000	
		銅スクラップ	2050402000	
		アルミニウムスクラップ	2050403000	
		鉛スクラップ	2050404000	
		その他非鉄金属原材料	2050409000	
	金属精錬工程の添加剤	還元剤（コークス代替材）	2050501000	
		フォーミング抑制剤	2050502000	
		その他添加剤	2050509000	
金属くず由来のその他再生品			2050900000	
その他製品原料	廃油由来の再生品	コンクリート離型剤	2060101000	
		再生潤滑油	2060102000	
		再生溶剤	2060103000	
		石けん（界面活性剤）	2060104000	
		廃油由来のその他再生品	2060109000	

再資源化物の種類			分類コード	
大分類	中分類	小分類		
	プラスチック製品	ボトル	2060201000	
		シート・フィルム	2060202000	
		繊維製品	2060203000	
		プラスチック成型品	2060204000	
		廃プラスチック類由来のその他製品	2060209000	
	プラスチック原材料（ペレット・フレーク等）	ポリエチレン（PE）	2060301000	
		ポリプロピレン（PP）	2060302000	
		ポリスチレン（PS）類	2060303000	
		ポリエチレンテレフタレート（PET）	2060304000	
		ポリ塩化ビニル（PVC）	2060305000	
		その他プラスチック原材料	2060309000	
		プラスチックのケミカルリサイクル生成物	原料・モノマー	2060401000
	コークス炉化学原料		2060402000	
	生成ガス		2060403000	
	生成油		2060404000	
	その他ケミカルリサイクル生成物		2060409000	
	紙くず・木くず由来の再生品	パルプ・紙	2060501000	
		再生木材・合板・木質ボード	2060502000	
		木くずチップ（燃料以外）	2060503000	
		木炭・炭化物（燃料以外）	2060504000	
		紙くず・木くず由来のその他再生品	2060509000	
	繊維くず・ゴムくず由来の再生品	繊維くず（天然繊維くず）由来の再生品	2060601000	
		ゴムくず（天然ゴムくず）由来の再生品	2060602000	
	ガラス製品	ガラス短繊維	2060701000	
		多孔質ガラス発泡材（軽量盛土材等）	2060702000	
		その他ガラス製品	2060709000	
	ガラス原材料	ガラスカレット	2060801000	
		その他ガラス原材料	2060809000	
	鉱さい由来の再生品	プラスト処理用スラグ研磨材	2060901000	
		鉱さい由来のその他再生品	2060909000	
	中和剤など	中和剤	酸中和剤（酸を中和）	2070101000
			アルカリ中和剤（アルカリを中和）	2070102000
廃酸又は廃アルカリ由来の再生品		再生酸性溶液	2070201000	
		再生アルカリ性溶液	2070202000	
	廃酸又は廃アルカリ由来のその他再生品	2070209000		
燃料	固体状の燃料	木質チップ（燃料用）	2080101000	
		炭化燃料	2080102000	
		RPF・RDF・フラフ燃料	2080103000	
		タイヤチップ（燃料用）	2080104000	
		固体状のその他燃料	2080109000	
	液体・気体状の燃料	バイオエタノール	2080201000	
		バイオディーゼル燃料	2080202000	
		持続可能な航空燃料（SAF）	2080203000	
		バイオガス燃料（メタン等）	2080204000	
		再生重油	2080205000	
		再生補助燃料	2080206000	
		液体・気体状のその他燃料	2080209000	

□ 数量単位コード

数量の単位	数量の単位コード
t	1
m ³	2
kg	3
リットル	4
個・台	5

□ 荷姿コード

荷姿	荷姿コード
バラ (※)	01
コンテナ	02
ドラム缶	03
石油缶	04
プラスチック容器	05
袋	06
フレコンバック	07
段ボール箱	08
その他	09

※容器なし（車両等に産業廃棄物を直接積載する場合等）

□ 運搬方法コード

運搬方法	運搬方法コード
車両	1
船舶	2
鉄道	3
その他	4

□ 数量の確定者コード

数量の確定者	数量の確定者コード
未設定	00
排出事業者	01
処分業者	02
収集運搬業者 [1 区間目]	03
収集運搬業者 [2 区間目]	04
収集運搬業者 [3 区間目]	05
収集運搬業者 [4 区間目]	06
収集運搬業者 [5 区間目]	07

有害物質コード

有害物質	有害物質コード
水銀又はその化合物・アルキル水銀化合物	01
カドミウム又はその化合物	02
鉛又はその化合物	03
有機燐化合物	04
六価クロム化合物	05
砒素又はその化合物	06
シアン化合物	07
PCB	08
トリクロロエチレン	09
テトラクロロエチレン	10
ジクロロメタン	11
四塩化炭素	12
1・2-ジクロロエタン	13
1・1-ジクロロエチレン	14
シス-1・2-ジクロロエチレン	15
1・1・1-トリクロロエタン	16
1・1・2-トリクロロエタン	17
1・3-ジクロロプロペン (D-D)	18
チウラム	19
シマジン (CAT)	20
チオベンカルブ (ベンチオカーブ)	21
ベンゼン	22
セレン又はその化合物	23
ダイオキシン類 (有機塩素化合物)	24
銅又はその化合物	25
亜鉛又はその化合物	26
弗化物	27
ベリリウム又はその化合物	28
タロム又はその化合物	29
ニッケル又はその化合物	30
バナジウム又はその化合物	31
フェノール類	32
1・4-ジオキサン	33

※ 有害物質コード「25～32」については、2010年11月1日よりコードから削除されました。

※ 有害物質コード「33」は、2013年6月1日より適用する。

法人格コード

法人格名称	法人格コード
個人事業	00
株式会社	01
有限会社	02
合名会社	03
合資会社	04
医療法人	05
財団法人（使用不可）	06
社団法人（使用不可）	07
宗教法人	08
学校法人	09
社会福祉法人	10
相互会社	11
行政書士法人	12
司法書士法人	13
税理士法人	14
国立大学法人	15
特定非営利活動法人	16
更生保護法人	17
独立行政法人	18
弁護士法人	19
有限責任中間法人	20
無限責任中間法人	21
医療法人社団	22
公共機関	23
公益社団法人	24
公益財団法人	25
一般社団法人	26
一般財団法人	27
医療法人財団	28
協同組合	29
合同会社	30
社会医療法人	31
地方独立行政法人	32
公立大学法人	33
その他の法人	99

☐ 処分方法コード

○処分方法コード（排出）

※排出事業者がマニフェストを登録する際に設定

処分方法の分類		処分方法コード	
再生		100	
	再使用（リユース）	101	
	素材再生	102	
	他用途原材料化	103	
	燃料化	104	
	コンポスト化（堆肥化）	105	
	その他再生	106	
中間処理		200	
	脱水	201	
	機械乾燥	202	
	天日乾燥	203	
	焼却	204	
	油水分離	205	
	中和	206	
	破碎	207	
	圧縮	208	
	溶融	209	
	選別	210	
	固形化	211	
	ばい焼	212	
	分解	213	
	洗浄	214	
	滅菌	215	
	消毒	216	
煮沸	217		
	その他中間処理	299	
最終処分		300	
	埋立処分	安定型埋立処分	301
		管理型埋立処分	302
		遮断型埋立処分	303
			304
海洋投入	310		

○処分方法コード（処分）

※処分業者が再資源化等の情報を報告する際に設定

処分方法の分類		処分方法コード	
中間処理	脱水系	濃縮・脱水	111
		乾燥	112
		その他脱水系	119
	破碎系	破碎	121
		切断	122
		選別	123
		その他破碎系	129
	混合・減容系	混合・調質	131
		圧縮・減容	132
		成形・固化	133
		熔融（発泡プラスチック）	134
		固型化	135
		その他混合・減容系	139
	分離系	油水分離	141
		分離・洗浄	142
		その他分離系	149
	中和・分解系	中和	151
		分解・合成	152
		その他中和・分解系	159
	熱処理系	焼却	161
		焼却（熱回収あり）	162
		焼成・ばい焼	163
		熔融（石綿等）	164
乾留（炭化・ガス化）		165	
滅菌・消毒		166	
その他熱処理系		169	
微生物処理系	発酵	171	
	その他微生物処理系	179	
最終処分	埋立処分	安定型埋立処分	911
		管理型埋立処分	912
		遮断型埋立処分	913
	海洋投入	921	

☐ 放射性物質コード

放射性物質名称	放射性物質コード
表面線量率	A0※
セシウム総量	B0※
セシウム 134	C1
セシウム 137	C2

注意）形式は、英字（1桁）数字（1桁）です。

※0は数字のZEROです。

☐ 放射線値単位コード

放射線の単位名称	放射線の単位コード
μSv/h	1
Bq/Kg	2